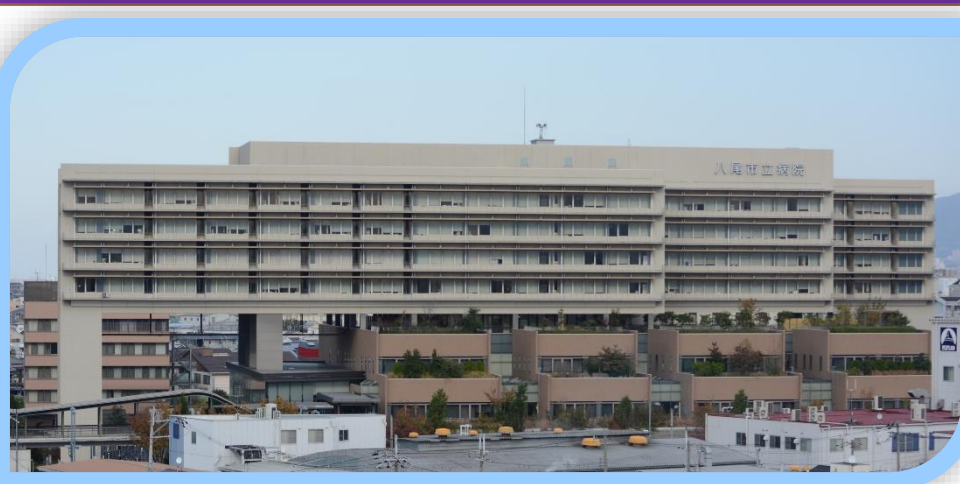


# 病院年報

第 30 号（平成 29 年度）



八尾市立病院

## 基本理念

---

- 一．地域住民の健康な生活を守るため、高度で良質な医療を提供します。
- 一．信頼される市の中核病院として、地域に密着した医療を推進します。
- 一．市民に誇れる公立病院として、品格ある病院運営を実践します。

## 基本方針

---

- 1．医療安全を重視し、医療ニーズに対応した高度医療・急性期医療を充実させます。
- 2．地域の医療機関との連携の強化と、保健・福祉分野との役割分担により、地域完結型の医療を確立します。
- 3．救急医療、小児・周産期医療、災害医療などの政策医療を確保します。
- 4．患者の意思と権利を尊重し、市民に信頼される病院をめざします。
- 5．良心に基づく運営と公民協働による健全経営の維持により、職員が誇れる病院を追求します。
- 6．医療従事者の教育・研修の充実により、医療水準の向上に努めます。

## 患者の権利章典

---

- 1．個人の人格および価値観は尊重され、だれでも等しく安全で良質な医療を受ける権利があります。
- 2．自分の受ける医療について、必要な情報が提供され、十分な説明を受けた上で、自分の意思で治療方法などを選択し、決定する権利があります。
- 3．自分の受ける医療について、納得できるまで質問でき、さらに不明の点があれば診療情報の提供やカルテ開示を求める権利があります。
- 4．個人情報および診療情報は厳密に保護され、プライバシーを尊重される権利があります。
- 5．自分の受ける医療について、他の医師の意見を聞いたり（セカンドオピニオンを含む）、他の医療機関を受診する権利があります。
- 6．自分の健康に関する情報を正しく伝えとともに、他の患者の診療を妨げないように配慮する責務があります。

## 平成 29 年度病院年報 挨拶

超高齢社会において医療への社会的ニーズが刻々と変化している。本格化する地域医療構想の行方を見極め、市立病院に求められる役割を実現していくため、「3本の矢を“市立病院チーム”一丸となり推進していく」というメッセージのもとに病院運営を進めている。

1 本目の矢は「急性期病院機能の充実」である。急性期病床の定義が変化する中で、当院が果たすべき役割として、高度で良質な医療を提供できる急性期病院機能を充実させることが重要である。その実現のために高度医療機器（手術室装備、放射線診断・治療装置など）の整備を行い、実際の診療現場においてその威力を発揮している。地域医療構想が本格化する未来に向けての病床機能の再編は今後の課題である。

2 本目の矢は「地域医療支援病院としての活動の継続」である。平成 24 年 11 月に地域医療支援病院の承認を受け、地域の医療機関の先生方との連携をさらに深めており、紹介率 50%以上・逆紹介率 70%以上を平成 29 年度も維持した。活動の継続のためには二次救急部門の充実が必要であり、当院の救急搬送応需率は年々高くなっている。市民向けの情報提供として、八尾市立病院公開講座を継続するとともに、市民の求める場所に当院スタッフが出向き、求める内容の講演を行う出前講座にも積極的に取り組んでいる。

3 本目の矢は「地域がん診療連携拠点病院としての活動の定着化」である。平成 27 年 4 月に府指定から国指定の連携拠点病院と格上げになったが、活動の定着化には病院の総合力が問われている。がん診療連携拠点にふさわしい病院づくりを推進するため院内の地域がん診療連携拠点病院運営委員会を中心に、病院内の情報共有化並びに目標とする方向性を明確にして有機的な統合を図り、種々の課題を解決すべく一層の努力を行っている。

「高度で良質な医療の提供」「地域に密着した医療の推進」「品格ある病院運営の実践」といった病院の基本理念の実現のためには、3本の矢を束ねる組織力が必要である。幹部会議を中心とした病院全体の総合力のもとに平成 29 年度まで連続 7 年間の黒字経営を達成し、自治体立優良病院表彰および全国公立病院連盟優良病院表彰の栄誉を受けたが、従来から進めてきたチーム医療を発展させ、職員並びに市民が誇れる病院をめざし、更なる取り組みを進めていきたい。

病院長 星田 四朗

# 目 次

## 病院の沿革

|       |   |
|-------|---|
| 病院の沿革 | 1 |
|-------|---|

## 病院の現況

|                 |    |
|-----------------|----|
| 概要              | 5  |
| 認定・指定           | 6  |
| 機構              | 7  |
| 院内管理体制          | 8  |
| 院内会議・委員会        | 9  |
| 病院職員            |    |
| 1. 病院職員         | 14 |
| 2. 人員配置表        | 19 |
| 八尾市立病院自衛消防組織編成表 | 21 |

## 診療局の現況

|               |    |
|---------------|----|
| 診療局の現況        | 22 |
| 内科の現況         | 23 |
| 血液内科の現況       | 27 |
| 消化器内科の現況      | 28 |
| 循環器内科の現況      | 30 |
| 外科の現況         |    |
| 一般外科・消化器外科    | 32 |
| 呼吸器外科         | 34 |
| 乳腺外科の現況       | 36 |
| 脳神経外科の現況      | 38 |
| 整形外科の現況       | 40 |
| 形成外科の現況       | 41 |
| 産婦人科の現況       | 42 |
| 小児科の現況        | 44 |
| 新生児集中治療部の現況   | 46 |
| 眼科の現況         | 48 |
| 耳鼻咽喉科の現況      | 49 |
| 泌尿器科の現況       | 51 |
| 皮膚科の現況        | 53 |
| リハビリテーション科の現況 | 55 |
| 麻酔科の現況        | 56 |
| 放射線科の現況       |    |
| 放射線科・放射線診断科   | 57 |
| 放射線治療科        | 60 |
| 歯科口腔外科の現況     | 62 |
| 病理診断科の現況      | 64 |
| 集中治療部の現況      | 66 |
| 救急診療科の現況      | 67 |
| 中央手術部の現況      | 68 |
| 通院治療センターの現況   | 69 |
| 内視鏡センターの現況    | 71 |
| 糖尿病センターの現況    | 73 |
| 健診センターの現況     | 75 |
| 中央検査部の現況      | 76 |
| MEセンターの現況     | 79 |
| がん相談支援センターの現況 | 81 |
| 緩和ケアセンターの現況   | 84 |
| 栄養科の現況        | 85 |



|                           |     |
|---------------------------|-----|
| 薬剤部の現況                    | 87  |
| 臨床研究センターの現況               | 95  |
| 地域医療連携室の現況                | 99  |
| 診療情報管理室の現況                | 101 |
| 医療安全管理室の現況                | 107 |
| 感染対策管理室の現況                | 109 |
| <b>看護部の現況</b>             |     |
| 看護部の現況                    | 111 |
| 1. 看護部委員会活動状況             | 112 |
| 2. 認定看護師の活動報告             | 115 |
| 3. 院外活動状況                 | 120 |
| 4. 体験学習受け入れ               | 121 |
| <b>事務局の現況</b>             |     |
| 事務局企画運営課の現況               | 122 |
| <b>P F I 事業の現況</b>        |     |
| 八尾医療 P F I 株式会社（S P C）の現況 | 124 |
| <b>経営状況</b>               |     |
| 1. 収益費用明細書（税抜）            |     |
| （1）収益の部                   | 126 |
| （2）費用の部                   | 127 |
| 2. 資本的収入及び支出明細書（税抜）       |     |
| （1）資本的収入の部                | 128 |
| （2）資本的支出の部                | 128 |
| 3. 比較貸借対照表（税抜）            | 128 |
| 4. 経営分析表                  | 129 |
| 5. 財務分析表                  | 130 |
| <b>業務状況</b>               |     |
| 1. 患者状況                   |     |
| （1）外来患者数                  | 131 |
| （2）入院患者数                  | 131 |
| （3）外来・入院別、診療科別、月別患者数      | 132 |
| （4）地域別患者数                 | 134 |
| （5）診療科別救急取扱患者数            | 135 |
| （6）紹介率                    | 137 |
| （7）逆紹介率                   | 138 |
| （8）逆紹介時の診療科別月別診療情報提供数     | 139 |
| 2. 診療収益状況（税抜）             |     |
| （1）医業収益（外来）               | 140 |
| （2）医業収益（入院）               | 140 |
| 3. T Q M活動                | 141 |
| 4. チーム医療活動                | 142 |
| 5. 大規模災害発生時のトリアージ応急救護訓練   | 143 |
| 6. 消防総合訓練                 | 143 |
| 7. 八尾市立病院公開講座             | 144 |
| 8. 八尾地域医療合同研究会            | 145 |
| 9. 業績集                    |     |
| （1）刊行論文、著書                | 147 |
| （2）学会発表                   | 148 |
| （3）研究会発表                  | 153 |
| （4）講演                     | 154 |
| （5）院内研修会                  | 156 |
| （6）学会等司会・座長               | 158 |

# 病 院 の 沿 革

## 病 院 の 沿 革

|    |      |      |                                                            |
|----|------|------|------------------------------------------------------------|
| 昭和 | 21 年 | 5 月  | 日本医療団八尾病院開設、八尾町西郷                                          |
| 昭和 | 23 年 | 4 月  | 八尾市誕生、市立八尾市民病院と名称変更                                        |
| 昭和 | 24 年 | 8 月  | 八尾市太子堂(現 南太子堂)に木造 2 階建、延324坪の新築工事着工                        |
| 昭和 | 25 年 | 2 月  | 市立八尾市民病院開院、内科・外科・産婦人科・歯科・放射線科の 5 科を設置<br>病床数32床            |
|    |      | 8 月  | 皮膚泌尿器科開設、中央館完成、20床増床、病床数52床                                |
| 昭和 | 26 年 | 10 月 | 結核病棟完成、50床増床、病床数102床                                       |
| 昭和 | 28 年 | 2 月  | 八尾市民病院の名称を廃止、八尾市立病院と呼称、小児科開設                               |
|    |      | 4 月  | 眼科・耳鼻咽喉科開設(診療科 9 科)                                        |
|    |      | 6 月  | 本館棟完成、76床増床、病床数178床                                        |
|    |      | 9 月  | 中央館第 1 病棟 7 床増床、病床数185床                                    |
| 昭和 | 29 年 | 12 月 | 看護婦宿舍増築及び中央館改造工事完成、2 床増床、病床数187床                           |
| 昭和 | 31 年 | 1 月  | 整形外科独立(診療科10科)                                             |
|    |      | 10 月 | 平屋建一般病棟新築竣工(新館と呼称、後に南館と名称変更)<br>40床増床、病床数227床              |
| 昭和 | 32 年 | 2 月  | 円形伝染病棟竣工、鉄筋 3 階建370坪、66床                                   |
|    |      | 5 月  | 円形看護婦宿舍竣工                                                  |
|    |      | 8 月  | 総合病院の承認を受ける                                                |
| 昭和 | 33 年 | 11 月 | 基準看護『1 類』、基準給食の実施の承認を受ける                                   |
| 昭和 | 34 年 | 4 月  | 市立 4 診療所(西郡、大正、南高安、高安)市立病院に統合<br>(その後35、36年にいずれも民間移管或いは廃止) |
| 昭和 | 36 年 | 1 月  | 中央検査科独立                                                    |
|    |      | 10 月 | 全病棟に基準寝具実施                                                 |
|    |      | 12 月 | 新館(北館)・玄関棟・レントゲン棟竣工、病床数309床                                |
| 昭和 | 39 年 | 1 月  | 泌尿器科独立                                                     |
|    |      | 4 月  | 昭和39年度会計から企業会計方式採用(地方公営企業法一部適用)                            |
| 昭和 | 41 年 | 4 月  | 歯科廃止                                                       |
|    |      | 7 月  | 南館病室増築工事完成                                                 |
|    |      | 10 月 | 中館新築工事完成、病床数339床                                           |
| 昭和 | 42 年 | 4 月  | 社会保険診療報酬点数表『乙表』に切り替え                                       |
| 昭和 | 44 年 | 1 月  | 放射線科 X 線テレビ装置購入                                            |
| 昭和 | 47 年 | 2 月  | 基準看護『特類』承認、リハビリ棟新築、看護婦宿舍増築工事竣工                             |
| 昭和 | 48 年 | 3 月  | アイソトープ治療装置購入                                               |
|    |      | 8 月  | 本館、北館及びコバルト60棟改築工事完成<br>病床数412床(一般346床、伝染66床)              |
| 昭和 | 49 年 | 10 月 | 基準看護『特 2 類』実施                                              |
| 昭和 | 50 年 | 1 月  | 公立病院特例債借入(668, 400千円)                                      |
| 昭和 | 52 年 | 12 月 | 中館 2 階分娩室改修工事完了                                            |
| 昭和 | 53 年 | 3 月  | X 線新型テレビ装置設置                                               |
|    |      | 4 月  | 八尾市立病院院内学級開設                                               |
|    |      | 11 月 | スプリンクラー設置                                                  |
| 昭和 | 54 年 | 11 月 | 病院事業経営健全化団体指定の認可                                           |
| 昭和 | 55 年 | 9 月  | 南館病棟増改築工事完成。病床数446床(一般380床、伝染66床)                          |
| 昭和 | 56 年 | 11 月 | 理学療法科開設                                                    |
| 昭和 | 57 年 | 12 月 | コバルト60線源入替え                                                |
| 昭和 | 58 年 | 3 月  | 病院事業経営健全化措置実施要領による経営健全化完了                                  |
|    |      | 9 月  | 全身用コンピュータ X 線断層撮影装置設置                                      |
| 昭和 | 59 年 | 9 月  | 多項目自動血球計数装置設置                                              |
| 昭和 | 60 年 | 9 月  | 医事業務を中心にコンピュータ導入                                           |
| 昭和 | 62 年 | 10 月 | X 線テレビ撮影装置(ジャイロ)入替え、カセットレス X 線テレビ装置設置                      |
|    |      | 11 月 | 人間ドック開設                                                    |
| 昭和 | 63 年 | 5 月  | 内科改装                                                       |
|    |      | 7 月  | 中館 2 階病棟基準看護『特 3 類』実施                                      |
|    |      | 11 月 | 病棟科別再編成                                                    |
| 平成 | 元 年  | 5 月  | 外科・整形外科・皮膚科改装                                              |
| 平成 | 2 年  | 1 月  | 循環器 X 線検査システム及び D S A 装置設置                                 |
|    |      | 5 月  | 小児科・泌尿器科改装                                                 |
|    |      | 7 月  | コバルト60線源入替え                                                |

|         |      |                                                                             |
|---------|------|-----------------------------------------------------------------------------|
|         | 12 月 | 内視鏡ビデオ情報システム設置                                                              |
| 平成 3 年  | 3 月  | 東側駐車場増設整備                                                                   |
|         | 5 月  | 産婦人科・眼科改装                                                                   |
| 平成 4 年  | 5 月  | 耳鼻咽喉科改装                                                                     |
| 平成 5 年  | 1 月  | C T 装置新機種に更新設置                                                              |
|         | 4 月  | 内科、外科、小児科以外の診療科につき土曜日休診を実施<br>内科において、午後の一般外来診療を開始                           |
|         | 8 月  | 来院者用駐車場有料化実施                                                                |
|         | 9 月  | 中館 3 階、南館 3 階病棟『特 3 類』実施<br>病棟科別病床再編成                                       |
|         | 12 月 | 北館 4 階病棟『特 3 類』実施                                                           |
| 平成 6 年  | 4 月  | 産婦人科 土曜日の外来診療を開始<br>医局を診療局と改称し、診療局長を置く。看護科は医局より独立                           |
|         | 8 月  | M R I 装置設置                                                                  |
|         | 10 月 | 内視鏡室改装                                                                      |
| 平成 7 年  | 5 月  | 南館 1 階・2 階病棟『特 3 類』実施                                                       |
|         | 7 月  | 新看護 2.5 対 1、A 加算、13 対 1 看護補助に移行<br>病棟科別病床再編成                                |
| 平成 8 年  | 2 月  | 適時適温給食実施<br>病診連携窓口設置                                                        |
|         | 3 月  | 八尾市立病院建設基金条例施行                                                              |
|         | 4 月  | 病衣貸与実施<br>看護相談窓口開設                                                          |
|         | 7 月  | J R 八尾駅に広告看板を設置                                                             |
|         | 12 月 | 理学療法科をリハビリテーション科と改称                                                         |
| 平成 9 年  | 3 月  | 中館 2 階病棟詰所及び新生児室他改修                                                         |
|         | 4 月  | 病院建設準備室設置                                                                   |
|         | 5 月  | 正面玄関増改築                                                                     |
|         | 6 月  | 新看護 2 対 1、A 加算に移行<br>薬の相談窓口設置                                               |
| 平成 10 年 | 1 月  | 夜間小児急病診療開始(平日の火曜日・木曜日午後 5 時から午後 12 時まで)<br>入院患者(内科、整形外科、眼科)に対する服薬指導実施       |
|         | 3 月  | コバルト 60 線源入替え                                                               |
|         | 4 月  | 救急告示認定(内科・外科・産婦人科)<br>産婦人科の土曜日休診を実施                                         |
|         | 8 月  | 貸与病衣の使用料徴収開始                                                                |
| 平成 11 年 | 1 月  | 外来患者に対する薬剤情報提供の実施                                                           |
|         | 3 月  | 伝染病床廃止、病床数 380 床                                                            |
|         | 9 月  | 入院患者に対する服薬指導の拡大<br>(耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科の患者にも拡大)                                  |
|         | 12 月 | 伝染病棟取り壊し、跡地を駐車場利用                                                           |
| 平成 12 年 | 1 月  | 夜間小児急病診療の拡大<br>(第 2、4、5 土曜日午後 5 時から午後 12 時までについても実施)                        |
|         | 3 月  | 新病院建設用地の購入<br>中館 2 階病棟、分娩室改修<br>新市立病院建設事業に伴う久宝寺遺跡発掘調査着手                     |
|         | 6 月  | 夜間小児急病診療の拡大<br>(第 2、4 金曜日午後 5 時から午後 12 時までについても実施)                          |
|         | 7 月  | 市立病院創立 50 周年記念行事「健康バンザイ」開催<br>NHK 総合テレビジョン「関西クローズアップ」で市立病院新人看護職員の<br>看護体験放映 |
| 平成 13 年 | 2 月  | 医療事故防止マニュアルの発行                                                              |
|         | 3 月  | 八尾市医師会地域医療情報ネットワークに参画                                                       |
|         | 8 月  | 新病院起工式                                                                      |
|         | 10 月 | 市民参加の患者サービス検討会議設置                                                           |
| 平成 14 年 | 2 月  | 北館 4 階病棟に 24 時間監視体制の病室(H C U)を設置                                            |
|         | 4 月  | 院外処方箋の全面実施                                                                  |
|         | 9 月  | P F I 事業(新病院維持管理・運営事業)実施方針の公表                                               |
| 平成 15 年 | 4 月  | 臨床研修病院の指定(医科)                                                               |
|         | 11 月 | 新病院定礎式(21 日)                                                                |

|         |      |                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|---------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 16 年 | 12 月 | 新病院建物の引き渡し(26日)                                                                                                                                                                                                                                                   |
|         | 3 月  | 八尾医療 P F I 株式会社との契約締結(26日)                                                                                                                                                                                                                                        |
|         | 4 月  | 新病院竣工式(21日)                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 平成 17 年 |      | 新病院市民見学会(24、25日)                                                                                                                                                                                                                                                  |
|         | 5 月  | 新病院開院(1日)新たに循環器科、神経内科、脳神経外科、歯科口腔外科を設置し、全16診療科となる。病床数380床<br>小児救急診療を輪番制(火曜日・木曜日・土曜日)で開始<br>地域医療連携室設置<br>総合医療情報システムを導入<br>新しく高度医療機器(結石破碎装置、磁気共鳴画像診断装置、放射線治療装置、血管造影撮影装置、X線テレビシステム、X線 C T、ガンマカメラ、骨密度測定検査装置、乳房 X 線撮影装置)を導入<br>I C U、H C U、N I C U を完備<br>新病院外来診療開始(7日) |
|         | 7 月  | P F I 事業に関し、モニタリング委員会、事業評価部会を設置<br>大阪府自治体病院開設者協議会会長就任                                                                                                                                                                                                             |
|         | 8 月  | 日本医療機能評価機構病院機能評価 Ver. 4 認定(一般病院)                                                                                                                                                                                                                                  |
|         | 11 月 | 女性専門外来開始                                                                                                                                                                                                                                                          |
|         | 2 月  | 自治体病院協議会見学会                                                                                                                                                                                                                                                       |
|         | 3 月  | 病院建設準備室が解散                                                                                                                                                                                                                                                        |
|         | 5 月  | 新病院移転一周年記念講演会開催                                                                                                                                                                                                                                                   |
|         | 10 月 | 分娩休止<br>病院各委員会見直し・再編                                                                                                                                                                                                                                              |
|         |      | まちなかステーションにインターネットコーナー設置                                                                                                                                                                                                                                          |
| 平成 18 年 | 3 月  | まちなかステーションに住民票等自動交付機設置<br>旧病院解体工事着手                                                                                                                                                                                                                               |
|         | 4 月  | 分娩再開<br>院内敷地内全面禁煙開始                                                                                                                                                                                                                                               |
|         | 5 月  | ナースキャップ廃止                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 平成 19 年 | 10 月 | 2階フロアに市民ギャラリー設置                                                                                                                                                                                                                                                   |
|         | 11 月 | 旧病院解体工事完了                                                                                                                                                                                                                                                         |
|         | 4 月  | 病院事務局機構改革(一課へ統合)<br>診療情報管理室設置                                                                                                                                                                                                                                     |
|         | 5 月  | 小児病棟にプレイルーム設置<br>N I C U 増床(3床→6床)                                                                                                                                                                                                                                |
|         | 10 月 | 臨床研修病院の指定(歯科)                                                                                                                                                                                                                                                     |
|         | 11 月 | 大阪府地域周産期母子医療センターの認定                                                                                                                                                                                                                                               |
| 平成 20 年 | 2 月  | がん相談支援センター設置                                                                                                                                                                                                                                                      |
|         | 4 月  | クレジットカードによる診療費の精算開始<br>医療安全管理室設置                                                                                                                                                                                                                                  |
|         | 5 月  | I C U 施設基準届出                                                                                                                                                                                                                                                      |
|         | 6 月  | 7 : 1 入院基本料に移行                                                                                                                                                                                                                                                    |
|         | 7 月  | 乳がん検診の拡大(土曜日)<br>D P C (診断群分類別包括評価)開始                                                                                                                                                                                                                             |
|         | 11 月 | 従来の16科に、形成外科・病理診断科を加え、全18診療科となる                                                                                                                                                                                                                                   |
|         | 2 月  | 八尾市立病院改革プラン策定                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 平成 21 年 | 3 月  | 院内保育開始                                                                                                                                                                                                                                                            |
|         | 4 月  | 地方公営企業法全部適用体制への移行(病院事業管理者を設置)<br>大阪府がん診療連携拠点病院指定                                                                                                                                                                                                                  |
|         | 5 月  | 新型インフルエンザ発生のため拠点型発熱外来を設置                                                                                                                                                                                                                                          |
|         | 6 月  | 女性専門外来休止                                                                                                                                                                                                                                                          |
|         | 7 月  | 八尾市立病院 P F I 事業検証のための実態調査・分析実施                                                                                                                                                                                                                                    |
|         | 8 月  | 日本医療機能評価機構病院機能評価 Ver. 6.0 認定                                                                                                                                                                                                                                      |
| 平成 22 年 | 1 月  | 太陽光発電システム設置                                                                                                                                                                                                                                                       |
|         | 2 月  | M R I 装置を増設                                                                                                                                                                                                                                                       |
|         | 3 月  | 陰圧病床設置<br>医局拡張工事实施                                                                                                                                                                                                                                                |
|         | 7 月  | 心臓オンコール開始                                                                                                                                                                                                                                                         |
|         | 9 月  | 八尾市災害医療センターとして、大規模災害を想定したトリアージ訓練を実施                                                                                                                                                                                                                               |
|         | 10 月 | 八尾市立病院開院60周年記念講演会開催                                                                                                                                                                                                                                               |

|         |      |                                                                                                            |
|---------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 23 年 | 12 月 | 八尾市立病院開院60周年記念誌発行                                                                                          |
|         | 3 月  | JR久宝寺駅 2 階部分ベデストリアンデッキ接続に伴い、2 階南エントランス開通<br>東日本大震災の被災地(宮城県石巻市)に看護協会を通じて看護師を派遣                              |
|         | 4 月  | 従来の18科に、消化器内科・腫瘍内科を加え、全20診療科となる                                                                            |
|         | 5 月  | 東日本大震災の被災地(岩手県大槌町)に日本医師会災害医療チーム（J M A T）<br>として医療チーム（医師 2 名、看護師 2 名、薬剤師 2 名、事務員 2 名）を派遣<br>登録医制度、開放病床の運用開始 |
|         | 6 月  | 電子カルテシステムを更新                                                                                               |
| 平成 24 年 | 2 月  | 八尾市立病院経営計画策定                                                                                               |
|         | 4 月  | 従来の20科に、血液内科、乳腺外科を加え、神経内科を取り下げ、全21診療科と<br>なる<br>ボランティア「スマイル」活動開始<br>糖尿病センター設置<br>中河内地域感染防止対策協議会立ち上げ        |
|         | 10 月 | 大阪府がん診療拠点病院指定更新<br>せせらぎの運用開始                                                                               |
|         | 11 月 | 地域医療支援病院承認                                                                                                 |
|         | 12 月 | 病院・診療所・薬局連携ネットワークシステム稼動                                                                                    |
| 平成 25 年 | 3 月  | マンモグラフィ機器を更新<br>C T装置を更新（16列から80列へ）<br>院内インターネット環境整備                                                       |
|         | 8 月  | 薬剤師の病棟への常駐配置開始<br>市立病院看護師による健康相談の開始                                                                        |
|         | 10 月 | 海外招請講演会（MEET THE EXPERTS）を開催<br>がんばれ八尾市立病院応援寄付金制度の創設                                                       |
|         | 12 月 | 肝臓がんよろず専門外来開設                                                                                              |
|         | 1 月  | 機能拡充のための施設整備に向けた駐輪場の解体                                                                                     |
| 平成 26 年 | 4 月  | 緩和ケアセンター設置<br>臨床研究センター設置<br>市立病院出前講座開始                                                                     |
|         | 5 月  | 市立病院薬剤師によるお薬相談の開始<br>市立病院機能拡充工事開始                                                                          |
|         | 6 月  | 第36回日本癌局所療法研究会を開催                                                                                          |
|         | 8 月  | 日本医療機能評価機構機能評価3rdG:Ver. 1. 0認定                                                                             |
|         | 12 月 | 新型インフルエンザ等対応訓練を実施                                                                                          |
| 平成 27 年 | 2 月  | 八尾市立病院経営計画（Ver. II）策定                                                                                      |
|         | 3 月  | 北館工事完成、北館内覧会実施<br>がんシンポジウム開催（中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会主催）                                                        |
|         | 4 月  | 基本理念、基本方針の改訂<br>地域がん診療連携拠点病院指定                                                                             |
|         | 5 月  | 八尾市立病院 P F I 事業検証実施                                                                                        |
|         | 6 月  | ICU増床（5床から6床へ）、外来化学療法室増床（9床から16床へ）                                                                         |
| 平成 28 年 | 7 月  | 患者サポート・ケアセンター設置                                                                                            |
|         | 8 月  | 駐輪場ラック設置                                                                                                   |
|         | 9 月  | 血管撮影装置を更新<br>市立病院機能拡充工事竣工                                                                                  |
|         | 2 月  | 放射線治療装置を更新                                                                                                 |
|         | 3 月  | がんシンポジウム開催（中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会主催）                                                                          |
| 平成 29 年 | 4 月  | 感染対策管理室設置                                                                                                  |
|         | 5 月  | 熊本地震の被災地(熊本県阿蘇郡西原村、上益城郡御船町)に看護協会を通じて看護師を派遣                                                                 |
|         | 1 月  | がんシンポジウム開催（中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会主催）                                                                          |
|         | 2 月  | 血管撮影装置を増設<br>PFI事業期間終了後の八尾市立病院の維持管理・運営事業に関する検討報告書作成                                                        |
|         | 5 月  | 禁煙外来開設                                                                                                     |
| 平成 30 年 | 6 月  | 全国自治体病院開設者協議会会長および全国自治体病院協議会会長から自治体立優良病院表彰<br>を受賞                                                          |
|         | 9 月  | 八尾市立病院維持管理・運営事業（第2期）実施方針の公表<br>総合医療情報システムを更新                                                               |
|         | 11 月 | 全国公立病院連盟から優良病院表彰を受賞                                                                                        |
|         | 12 月 | 八尾市立病院維持管理・運営事業（第2期）の特定事業の選定                                                                               |
|         | 2 月  | がんシンポジウム開催（中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会主催）<br>八尾市立病院経営計画（Ver. III）策定                                                |
|         | 3 月  | ガンマカメラを更新<br>在宅医療講習会を開催                                                                                    |

# 病 院 の 現 況

# 概 要

## 1. 施設の概要

|           |                                                                                                    |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 位 置       | 八尾市龍華町1丁目3番1号                                                                                      |
| 敷 地 面 積   | 14,999.98 m <sup>2</sup>                                                                           |
| 建 物 延 面 積 | 40,470.38 m <sup>2</sup> (駐車場・駐輪場含む)<br>(本館 39,160.28 m <sup>2</sup> 、北館 1,310.10 m <sup>2</sup> ) |

## 2. 診療科目

内科・血液内科・消化器内科・循環器内科・腫瘍内科・外科・乳腺外科・脳神経外科・  
整形外科・形成外科・産婦人科・小児科・眼科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・皮膚科・  
リハビリテーション科・麻酔科・放射線科・歯科口腔外科・病理診断科

## 3. 受付時間

|         |                       |    |                   |
|---------|-----------------------|----|-------------------|
| 外 来 診 療 | (初診・再診)               | 平日 | 午前8時45分から午前11時30分 |
|         | (予約のある方)              | 平日 | 午前8時45分から午後2時30分  |
|         | 休診日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始   |    |                   |
| 救 急 診 療 | 内科・外科 (24時間受付)        |    |                   |
| 小児救急診療  | 火曜日・土曜日 (午前9時から翌午前8時) |    |                   |

## 4. 病 床 数

|       |                                                                                                   |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 380 床 |                                                                                                   |
| 内訳    | 特別室 7 室 (7 床)、個室 81 室 (81 床)、4 床室 66 室 (264 床)、<br>HCU 7 室 (14 床)、NICU (6 床)、ICU (6 床)、無菌病室 (2 床) |

## 5. 病 棟

|             |                                   |
|-------------|-----------------------------------|
| 8階病棟 (東)    | 外科                                |
| 8階病棟 (西)    | 内科 (消化器・一般)                       |
| 7階病棟 (東)    | 泌尿器科、形成外科、眼科、皮膚科、内科 (血液・腫瘍・透析)    |
| 7階病棟 (西)    | 内科 (循環器・血液・腫瘍)                    |
| 6階病棟 (東)    | 整形外科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科                 |
| 6階病棟 (西)    | 小児科                               |
| 6階病棟 (NICU) | 新生児集中治療部                          |
| 5階病棟 (東)    | 内科 (一般・呼吸器・糖尿・感染)、脳神経外科、(救急病床)、外科 |
| 5階病棟 (西)    | 産婦人科、外科、内科                        |
| 3階病棟 (ICU)  | 集中治療部                             |

## 6. 外 来 等

|      |      |                                                                             |
|------|------|-----------------------------------------------------------------------------|
| [本館] | 4 階  | リハビリテーション科、通院治療センター                                                         |
|      | 3 階  | 手術部門、ICU、検査部門、管理諸室                                                          |
|      | 2 階  | 総合待合、一般外来、医事部門、放射線部門、生理検査部門、<br>がん相談支援センター、健診センター、地域医療連携室、<br>患者サポート・ケアセンター |
|      | 1 階  | 救急部門、糖尿病センター、放射線治療、核医学検査、SPD部門、<br>滅菌・消毒部門、薬剤部門、栄養部門、防災センター、まちなかステーション      |
|      | 地下1階 | 駐車場                                                                         |
| [北館] |      | 院内保育ルーム、防災備蓄倉庫、大会議室、図書室                                                     |



## 認 定 ・ 指 定

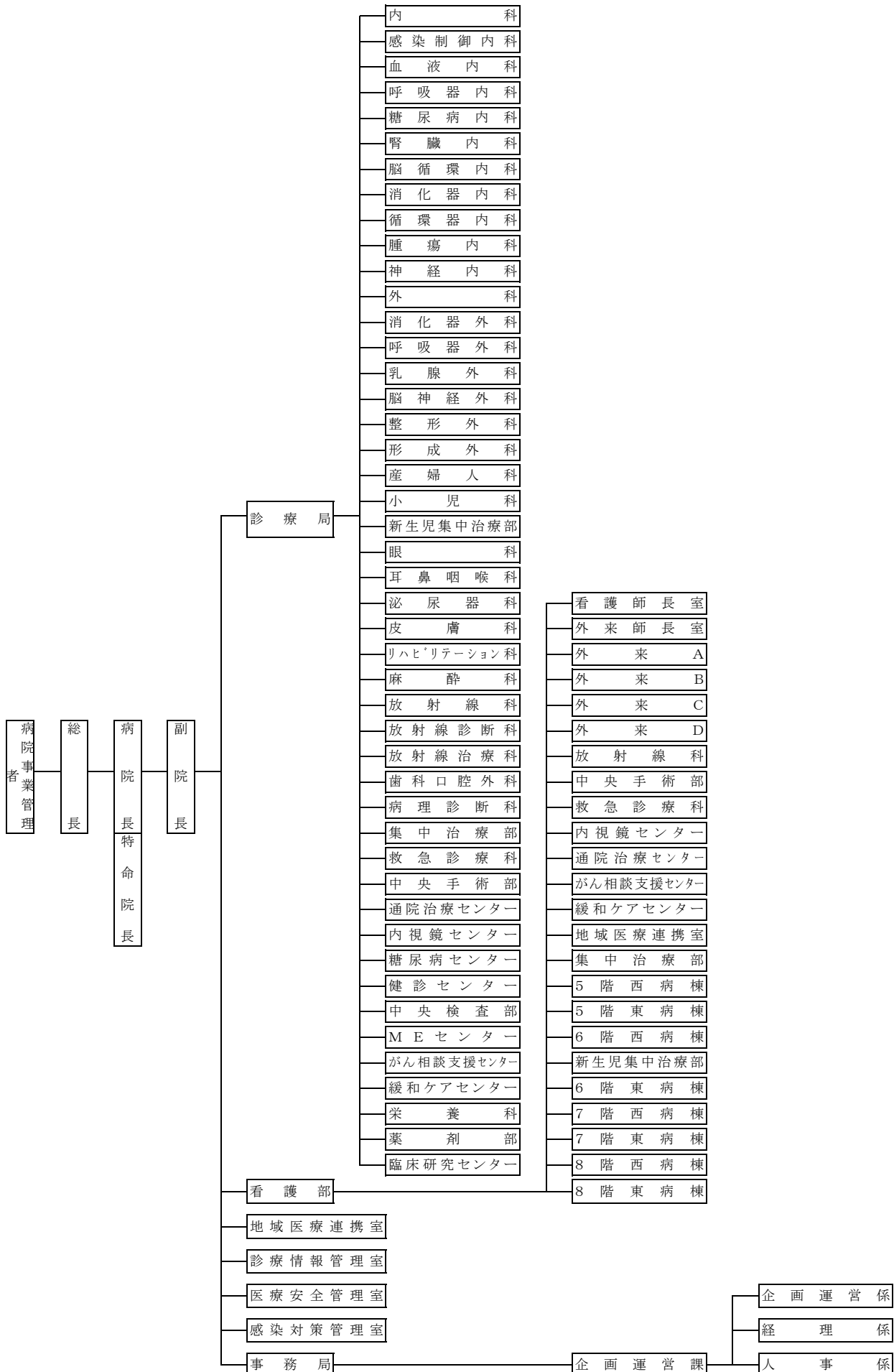
### <各種学会認定（専門）医制による研修施設>

日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設  
日本耳鼻咽喉科学会専門医制度研修施設  
日本泌尿器科学会専門医制度教育施設  
日本小児科学会専門医制度研修施設  
日本小児科学会専門医研修支援施設  
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設  
日本整形外科学会専門医制度研修施設  
日本血液学会認定血液研修施設  
日本内科学会認定医教育関連病院  
日本麻酔科学会研修施設  
日本皮膚科学会認定専門医制度研修施設  
日本消化器外科学会専門医修練施設  
日本乳癌学会認定医・専門医制度認定施設  
日本消化器病学会専門医制度認定施設  
日本外科学会外科専門医制度修練施設  
日本周産期・新生児医学会  
周産期（新生児）専門医制度暫定研修施設  
日本周産期・新生児医学会  
母体・胎児専門医制度補完研修施設  
日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関  
日本口腔外科学会専門医制度研修機関  
日本透析医学会専門医制度認定施設  
母体保護法指定医師研修機関  
日本臨床腫瘍学会認定研修施設  
日本老年医学会認定施設  
日本がん治療認定医機構認定研修施設  
日本肝臓学会専門医制度認定施設  
日本消化器内視鏡学会指導認定施設  
日本静脈経腸栄養学会N S T 専門療法士実地修練施設  
日本臨床細胞学会認定施設  
日本肝胆膵外科学会高度技能医修練施設（B認定）  
日本形成外科学会認定施設  
日本緩和医療学会認定研修施設  
呼吸器外科専門医制度基幹施設関連施設  
日本病理学会専門医制度認定病院  
日本糖尿病学会認定教育施設  
日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設  
日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設  
日本ペインクリニック学会指定研修認定施設  
日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設  
日本脳神経外科学会専門医研修プログラム連携施設

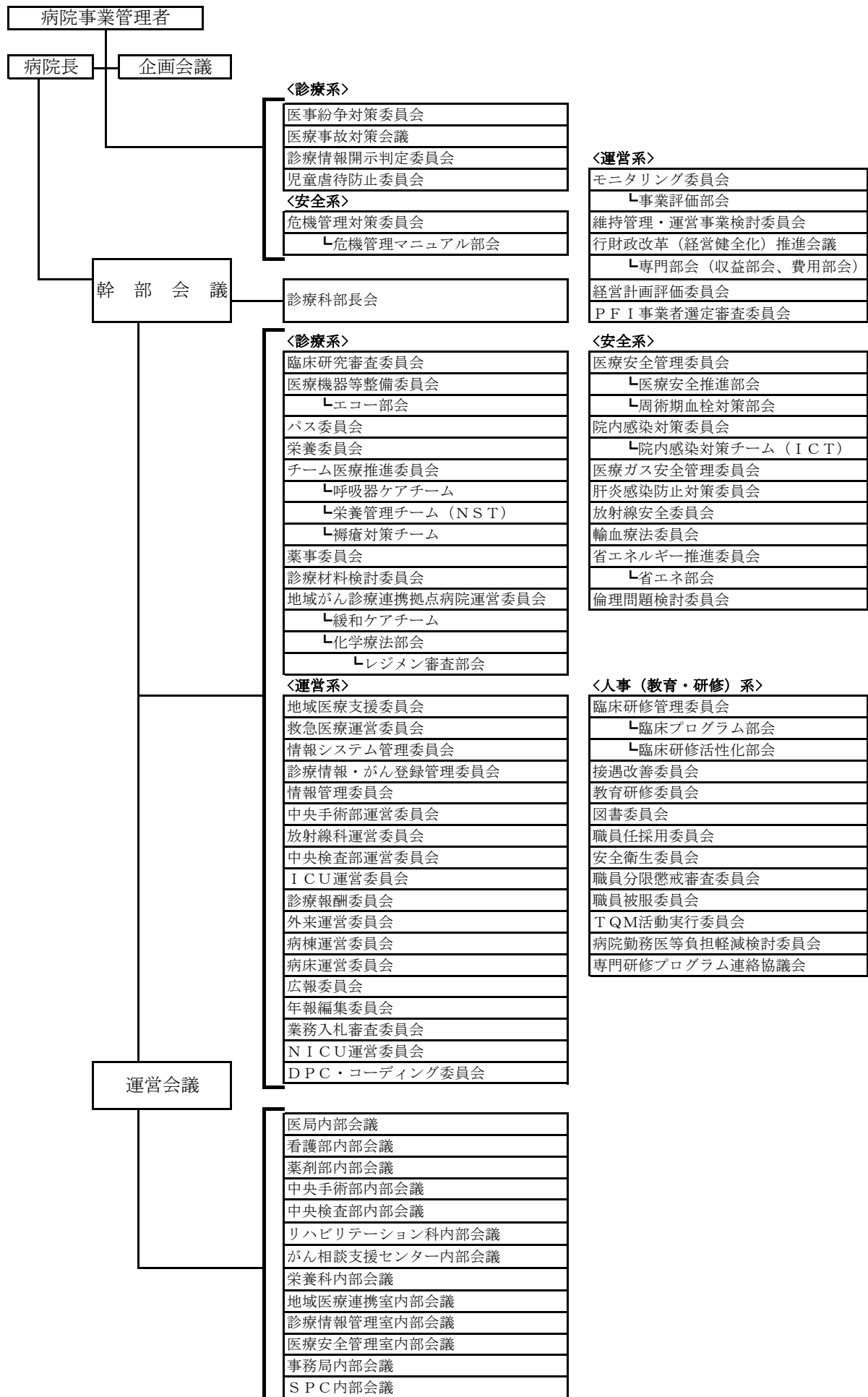
### <指定医療機関>

日本医療機能評価機構認定病院  
臨床研修指定病院（医科）  
臨床研修指定病院（歯科）  
保険医療機関  
労災保険指定医療機関  
労災保険二次健診等給付医療機関  
大阪府結核予防法指定医療機関  
生活保護法指定医療機関  
障害者指定自立支援医療機関  
障害者指定自立支援医療機関（精神通院医療）  
児童福祉法育成医療指定医療機関  
未熟児養育医療指定養育医療機関  
原子爆弾被爆者一般疾病指定医療機関  
救急告示指定病院  
母体保護法指定医療機関  
指定難病医療費助成制度指定医療機関  
小児慢性特定疾病医療費助成制度指定医療機関  
妊婦一般健康診査取扱機関  
乳児一般健康診査取扱機関  
B型肝炎母子感染防止事業取扱機関  
国民健康保険療養取扱機関  
母子保健法指定医療機関  
児童福祉施設（助産施設）  
公害健康被害補償法公害医療機関  
マンモグラフィ検診施設画像認定施設  
大阪府特定給食施設  
新生児聴性脳幹反応（A B R）実施病院  
日本静脈経腸栄養学会・N S T 稼動認定施設  
大阪府地域周産期母子医療センター認定医療機関  
地域がん診療連携拠点病院指定医療機関  
地域医療支援病院  
日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会  
インプラント実施施設  
日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会  
エキスパンダー実施施設  
浅大腿動脈ステントグラフト実施施設

# 機 構



# 院内管理体制



# 院内会議・委員会

| No. | 会議・委員会名             | 目的                                                                                                        | 開催日                           | 議長・委員長          | 委員構成                                                                                                                                                                                  |
|-----|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 企画会議                | 基本理念、基本方針、診療機能等、病院経営における重要かつ基本的事項について、病院幹部職員の円滑な意思形成に基づいた確かな意思決定を期する                                      | 必要の都度                         | 福田一成<br>病院事業管理者 | 佐々木 洋、星田四朗、兒玉 憲、西山謹司、田中一郎、福井弘幸、田村茂行、森明富美子、植野茂明、門井洋二、山内雅之                                                                                                                              |
| 2   | 幹部会議                | 病院事業の充実・発展と効率的運用を期する                                                                                      | 毎週木曜日                         | 星田四朗<br>病院長     | 植野茂明、福田一成、佐々木 洋、兒玉 憲、西山謹司、田中一郎、福井弘幸、田村茂行、森明富美子、門井洋二、山内雅之                                                                                                                              |
| 3   | 運営会議                | 円滑な管理運営を期するために連絡・調整を行う                                                                                    | 第4水曜日                         | 福井弘幸<br>副院長     | 植野茂明、福田一成、佐々木 洋、星田四朗、兒玉 憲、西山謹司、田中一郎、田村茂行、森明富美子、門井洋二、上水流雅人、木戸里佳、上田高志、井出義人、蔵 昌宏、福島幸男、山崎 肇、平井良介、浅岡伸光、岩崎 悟、黒田昇平、北村尚洋、千種保子、山中トモエ、青木美加子、山田智子、佐藤美代子、甲斐幸代、山内雅之、菱井義則、朴井 晃、小枝伸行、橋本将延、古東文夫、原田美永子 |
| 4   | 医療事故対策会議            | 医療事故の適切な対応を図る                                                                                             | 必要の都度                         | 星田四朗<br>病院長     | 田中一郎、福井弘幸、田村茂行、福田一成、佐々木 洋、森明富美子、植野茂明、山中トモエ、山崎 肇、門井洋二、朴井 晃                                                                                                                             |
| 5   | 医事紛争対策委員会           | 医事紛争等の問題対策を行う                                                                                             | 必要の都度                         | 星田四朗<br>病院長     | 福田一成、佐々木 洋、田中一郎、福井弘幸、田村茂行、森明富美子、植野茂明、朴井 晃                                                                                                                                             |
| 6   | 児童虐待防止委員会           | 院内における児童虐待に関する対応方針等を明確にし、児童虐待の早期発見、被害者への保護・救済への迅速な対応及び組織的な対応を行う                                           | 必要の都度                         | 田中一郎<br>副院長     | 福島幸男、中野智巳、三岡智規、都築 貴、山中トモエ、畑中邦子、井澤初美、西 麻弥、吉田正雄                                                                                                                                         |
| 7   | 診療情報開示判定委員会         | 診療情報の開示に係る事務を適正かつ迅速に処理する                                                                                  | 必要の都度                         | 星田四朗<br>病院長     | 福田一成、田中一郎、福井弘幸、田村茂行、森明富美子、植野茂明                                                                                                                                                        |
| 8   | 業務入札審査委員会           | 委託業務等に関し、入札業者指名等の決定等を行う                                                                                   | 必要の都度                         | 植野茂明<br>事務局長    | 星田四朗、田中一郎、福井弘幸、田村茂行、森明富美子、朴井 晃、葛原秀明                                                                                                                                                   |
| 9   | 経営計画評価委員会           | 八尾市立病院経営計画に基づく経営改善の取組み状況を点検・評価するため                                                                        | 年1回                           | 福田一成<br>病院事業管理者 | 星田四朗、佐々木 洋、田中一郎、福井弘幸、田村茂行、森明富美子、植野茂明、門井洋二、貴島秀樹、谷田一久、津田慶子                                                                                                                              |
| 10  | 行財政改革(経営健全化)推進会議    | 市財政改革推進本部による「新しい行財政改革大綱」に基づき、八尾市立病院の運営および財政改革並びに経営の健全化を推進する                                               | 必要の都度                         | 福田一成<br>病院事業管理者 | 星田四朗、佐々木 洋、兒玉 憲、西山謹司、植野茂明、田中一郎、福井弘幸、田村茂行、森明富美子、山崎 肇、浅岡伸光、平井良介、千種保子、山内雅之、菱井義則、朴井 晃、小枝伸行、門井洋二、橋本将延                                                                                      |
| 11  | 経営健全化推進会議専門部門(収益部会) | 病院経営健全化を推進する上で、増収に向けての内容について検討する                                                                          | 必要の都度                         | 田中一郎<br>副院長     | 田村茂行、植野茂明、山内雅之、千種保子、浅岡伸光、平井良介、朴井 晃、門井洋二、橋本将延、葛原秀明、宮田克爾、大和篤史                                                                                                                           |
| 12  | 経営健全化推進会議専門部門(費用部会) | 病院経営健全化を推進する上で、コスト削減に向けての内容について検討する                                                                       | 必要の都度                         | 福井弘幸<br>副院長     | 田村茂行、植野茂明、森明富美子、山崎 肇、山内雅之、菱井義則、朴井 晃、小枝伸行、門井洋二、橋本将延、葛原秀明、小山修司                                                                                                                          |
| 13  | 職員任用採用委員会           | 八尾市立病院に勤務する企業職員の任用採用に関して必要な事項を定める                                                                         | 必要の都度                         |                 |                                                                                                                                                                                       |
| 14  | 職員分限懲戒審査委員会         | 職員の分限懲戒に関して適正を期する                                                                                         | 必要の都度                         |                 |                                                                                                                                                                                       |
| 15  | 臨床研究審査委員会           | 医薬品の製造販売承認申請又は承認事項一部変更承認申請の際に提出すべき資料の収集の為に治験、使用成績調査、特定使用成績調査、製造販売後臨床試験および副作用・感染症報告および医療行為について倫理的な観点から審議する | 年8回(4・5・7・8・10・11・1・2月)の第3金曜日 | 西山謹司<br>特命院長    | 山田嘉彦、森本 卓、高木圭一、森明富美子、山中トモエ、山崎 肇、鈴木慎也、植野茂明、山本恵郎、鶴飼万貴子、井上幸子、西田一明、辻 京子                                                                                                                   |
| 16  | モニタリング委員会           | 維持管理・運営事業の実施にともない、PFI事業に関する事業評価を適正に行う                                                                     | 年4回                           | 植野茂明<br>事務局長    | 佐々木 洋、星田四朗、田中一郎、福井弘幸、田村茂行、森明富美子、山内雅之、朴井 晃                                                                                                                                             |

| No. | 会議・委員会名            | 目的                                                                                                                  | 開催日                         | 議長・委員長        | 委員構成                                                                                                              |
|-----|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 17  | 事業評価部会             | 業務ごとの個別のモニタリング評価を行う                                                                                                 | 第3火曜日                       | 菱井義則<br>事務局次長 | 久保田 勝、大江洋介、山崎 肇、黒田昇平、<br>山中トモエ、山田智子、青木美加子、浅岡伸光、<br>平井良介、宮田克爾、門井洋二                                                 |
| 18  | 維持管理・運営<br>事業検討委員会 | PFI契約期間終了後の維持管理・運営<br>事業の検討にともなう重要な方針等を<br>決定する。                                                                    | 必要の都度                       | 植野茂明<br>事務局長  | 佐々木 洋、星田四朗、田中一郎、福井弘幸、<br>田村茂行、森明富美子、山内雅之、朴井 晃                                                                     |
| 19  | 教育研修委員会            | 八尾市立病院の理念を踏まえ、病院職<br>員の資質と能力の向上を図り、安全で<br>高度な医療サービスを提供する                                                            | 必要の都度                       | 福井弘幸<br>副院長   | 森本 卓、大江洋介、佐藤美代子、丸山明子、<br>小川充恵、浅岡伸光、河野和男、小枝伸行、<br>中田亮太                                                             |
| 20  | 専門研修プログラ<br>ム連絡協議会 | 専門医の研修達成状況など研修プログラ<br>ムの精度を検証し、その質を維持向<br>上させる。                                                                     | 必要の都度                       | 田中一郎<br>副院長   | 星田四朗、大江洋介、福井弘幸、渡部徹也、<br>松山 仁、森本 卓、小多田英貴、福島幸男、<br>山田嘉彦、中野智巳、三岡智規、都築 貴、<br>三宅ヨシカズ、川島貴之、高木圭一、池本慎一、<br>吉田重幸、竹田雅司、服部英喜 |
| 21  | 臨床研修管理委<br>員会      | 医師法第16条の2第1項に規定する臨<br>床研修を協力型臨床研修病院と臨床<br>研修協力施設と共に臨床研修病院群<br>として行う                                                 | 必要の都度                       | 星田四朗<br>病院長   | 田中一郎、福井弘幸、田村茂行、森明富美子、<br>植野茂明、久保研二、柏井洋平、塩野 茂、<br>梅本清嗣、下山弘展、田中規文、元村正明                                              |
| 22  | 臨床プログラム部<br>会      | 臨床研修に関する情報収集及びプロ<br>グラムを作成する                                                                                        | 必要の都度                       | 田中一郎<br>副院長   | 福井弘幸、大江洋介、渡部徹也、松山 仁、<br>森本 卓、小多田英貴、福島幸男、山田嘉彦、<br>中野智巳、三岡智規、都築 貴、三宅ヨシカズ、<br>川島貴之、高木圭一、池本慎一、吉田重幸、<br>竹田雅司、服部英喜      |
| 23  | 臨床研修活性化<br>部会      | 臨床研修に関するプログラムの内容を<br>検討する                                                                                           | 必要の都度                       | 福井弘幸<br>副院長   | 田中一郎、福島幸男、松山 仁、渡部徹也、<br>大江洋介、小多田英貴、吉田朋世、岡本正幸                                                                      |
| 24  | 接遇改善委員会            | 八尾市立病院の理念を踏まえた患者<br>サービスの向上を図る                                                                                      | 第2木曜日                       | 田中一郎<br>副院長   | 山中トモエ、桑山真輝、山崎 肇、平井良介、<br>浅岡伸光、吉田正雄、朴井 晃、門井洋二、<br>山本恵郎                                                             |
| 25  | TQM活動実行<br>委員会     | TQM活動研修会や発表会の開催を<br>通して、TQM活動の活性化と定着化<br>に向けた啓発を行う                                                                  | 必要の都度                       | 星田四朗<br>病院長   | 植野茂明、森明富美子、渡壁淳子、畑中邦子、<br>丸山明子、川筋晶子、長谷圭吾、政岡佳久、<br>山内雅之、小枝伸行、門井洋二、橋本将延                                              |
| 26  | 職員被服委員会            | 八尾市立病院に勤務する職員に対す<br>る被服の種類および貸与数量等の変<br>更に際して、意見の調整を行う                                                              | 必要の都度                       | 星田四朗<br>病院長   | 森明富美子、平井良介、浅岡伸光、黒田昇平、<br>森本美百、葛原秀明                                                                                |
| 27  | 倫理問題検討委<br>員会      | 日常診療の中で起こる様々な倫理的<br>問題を、医学的、倫理的及び社会的観<br>点から公正な立場で協議、助言する                                                           | 年4回(3、<br>6、9、12月)<br>第2月曜日 | 田中一郎<br>副院長   | 山中トモエ、蔵 昌宏、福島幸男、池田嘉一、<br>木戸里佳、神田ゆか、吉野知子、香川雅一、<br>宮田克爾                                                             |
| 28  | 情報管理委員会            | 病院で取り扱う個人情報を含む全ての<br>情報管理や院内の情報機器、外部記<br>録ネットワーク媒体(USBメモリ等)、<br>ネットワーク及び外部とのデータ通信等<br>における保安管理、セキュリティ及び適<br>切な運用を図る | 必要の都度                       | 植野茂明<br>事務局長  | 星田四朗、田中一郎、福井弘幸、田村茂行、<br>森明富美子、菱井義則、朴井 晃、門井洋二、<br>橋本将延                                                             |
| 29  | 情報システム管<br>理委員会    | システム運用に係る院内の全体調整や<br>方針の策定、システム機器の管理に関<br>する検討、およびシステム利用に係る<br>管理運営を行う                                              | 第3月曜日                       | 三岡智規<br>部長    | 小枝伸行、田村茂行、大江洋介、廣瀬 創、<br>山田智子、山下春美、小川充恵、葛原秀明、<br>山本恵郎、竹内良平                                                         |
| 30  | 診療情報・がん登<br>録管理委員会 | 診療録の管理を適切に行うことにより病<br>院機能の向上を図る                                                                                     | 第3金曜日                       | 福井弘幸<br>副院長   | 山田智子、小枝伸行、山本恵郎、原田美永子、<br>芹川千智、西野敦子、川上佑起子                                                                          |
| 31  | パス委員会              | 診療計画・実施プロセスの標準化によ<br>る、医療の質の向上、効率化、医療安<br>全対策等、病院運営の向上を図る                                                           | 偶数月の<br>第2火曜日               | 都築 貴<br>部長    | 田村茂行、尾野優子、山下春美、浅岡伸光、<br>佐藤浩二、黒田昇平、小枝伸行                                                                            |
| 32  | 診療報酬委員会            | 保険診療の適正化を図る                                                                                                         | 偶数月の<br>第4月曜日               | 星田四朗<br>病院長   | 三岡智規、高木圭一、柏山康江、畑中邦子、<br>宮田克爾、山本恵郎、原田美永子                                                                           |
| 33  | DPC・コーディン<br>グ委員会  | DPC請求にかかる検討を行う                                                                                                      | 第4火曜日                       | 星田四朗<br>病院長   | 福井弘幸、千種保子、青木美加子、山崎 肇、<br>宮田克爾、門井洋二、橋本将延、山本恵郎、<br>西野淳子、原田美永子、藤谷彩香                                                  |
| 34  | 広報委員会              | 地域各医療機関や市民等に広く病院<br>事業の広報を行う                                                                                        | 必要の都度                       | 門井洋二<br>GM    | 田中一郎、山田智子、菱井義則、畑中博文                                                                                               |
| 35  | 年報編集委員会            | 病院運営の記録の保存を行う                                                                                                       | 必要の都度                       | 田中一郎<br>副院長   | 山内雅之、大江洋介、上水流雅人、長谷圭吾、<br>平井良介、千種保子、坂手亜衣子、山本恵郎、<br>原田美永子                                                           |

| No. | 会議・委員会名         | 目的                                                                  | 開催日                     | 議長・委員長        | 委員構成                                                                               |
|-----|-----------------|---------------------------------------------------------------------|-------------------------|---------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 36  | 薬事委員会           | 薬品の購入および適正使用等に関する事項を検討し、院内で使用する薬品の合理的運営を図る                          | 偶数月の第3水曜日               | 星田四朗<br>病院長   | 山崎 肇、中野智巳、高木圭一、松山 仁、福井弘幸、山田嘉彦、北野こずえ、千種保子、小枝伸行、門井洋二、廣瀬 淳、奥田浩也                       |
| 37  | 診療材料検討委員会       | 診療材料の採用・取消および適正価格・適正使用等に関する事項を検討し、院内で使用する材料の合理的管理運営を図る              | 第2火曜日                   | 福井弘幸<br>副院長   | 上水流雅人、渡部徹也、橋本安司、山中トモエ、神田ゆか、植田真理、植村佳子、門井洋二、廣瀬 淳、奥田浩也                                |
| 38  | 図書委員会           | 図書の適切な購入と管理を行う                                                      | 必要の都度                   | 西山謹司<br>特命院長  | 廣瀬 創、大江洋介、森本千穂、岩崎 浩、政岡佳久、佐藤美代子、神田ゆか、山本恵郎                                           |
| 39  | 医療機器等整備委員会      | 資産購入および適正使用に関する事項を検討し、その合理的運用を図る                                    | 奇数月の第1火曜日               | 星田四朗<br>病院長   | 福田一成、佐々木 洋、兒玉 憲、西山謹司、田中一郎、福井弘幸、田村茂行、池本慎一、吉田重幸、森明富美子、山崎 肇、平井良介、浅岡伸光、植野茂明、山内雅之、門井洋二  |
| 40  | エコー部会           | エコー装置の稼動状況の把握や機器の更新、増設、新規購入の要望があった場合の一次審議を行う                        | 必要の都度                   | 星田四朗<br>病院長   | 福井弘幸、浅岡伸光、池本慎一、森本 卓、渡部徹也、山田嘉彦、濱田匡章、寺西ふみ子、山内雅之、門井洋二                                 |
| 41  | 外来運営委員会         | 外来診療部門の運営の円滑化、効率化および患者サービスの向上を図る                                    | 第2金曜日                   | 大江洋介<br>部長    | 渡部徹也、松山 仁、山田智子、畑中邦子、佐藤美代子、中尾由美子、横山敬子、藤本史朗、小枝伸行、橋本将延、畑中博文                           |
| 42  | 救急医療運営委員会       | 救急医療の円滑な推進を図る                                                       | 第3金曜日                   | 福島幸男<br>部長    | 渡部徹也、大江洋介、松山 仁、三岡智規、中野智巳、都築 貴、池田嘉一、中村昌司、山田智子、畑中邦子、中尾由美子、佐藤美代子、長谷川和恵、松村圭司、宮田克爾、門井洋二 |
| 43  | 病棟運営委員会         | 病棟の業務の円滑な推進を図る                                                      | 偶数月の第4月曜日               | 池本慎一<br>診療局次長 | 木戸里佳、三岡智規、井出義人、丸山明子、杉村美貴、青木美加子、中谷成美、黒田昇平、小枝伸行、山本恵郎、藤谷彩香、山本恭子                       |
| 44  | ICU運営委員会        | ICU病床利用の効率化により、病院運営の向上を図る                                           | 年4回(5、8、11、2月)<br>第1月曜日 | 池田嘉一<br>部長    | 大江洋介、渡部徹也、福島幸男、都築 貴、藪田浩一、青木美加子、松川麻由美、長谷圭吾、長山俊明、四ツ井 敦                               |
| 45  | NICU運営委員会       | NICU病床利用の効率化により、病院運営の向上を図る                                          | 奇数月の第4月曜日               | 田中一郎<br>副院長   | 道之前八重、山田嘉彦、柏山康江、生藤由紀子、安田幸代、井澤初美、森本千穂、長山俊明、廣瀬 淳                                     |
| 46  | 中央手術部運営委員会      | 所轄の機器・施設整備等に関する調整、所轄の業務内容変更等に伴う各診療科の調整を行う                           | 年4回(4、7、10、1月)<br>第4金曜日 | 上水流雅人<br>部長   | 神田ゆか、佐々木洋、福井弘幸、池本慎一、松山 仁、森本 卓、都築 貴、三岡智規、山田嘉彦、川島貴之、三宅ヨシカズ、小多田英貴、濱口裕弘、森明富美子、山本佳司     |
| 47  | 中央検査部運営委員会      | 業務運営の円滑かつ効率的な運用を行う                                                  | 偶数月の第1月曜日               | 服部英喜<br>部長    | 浅岡伸光、福井弘幸、福島幸男、中野智巳、山田智子、菱井義則、鎗山かほる、鈴木慎也                                           |
| 48  | 放射線科運営委員会       | 所轄の機器・施設整備等に関する調整、所轄の業務内容変更等に伴う各部署間の調整を行う                           | 奇数月の第1月曜日               | 吉田重幸<br>部長    | 平井良介、西山謹司、池本慎一、渡部徹也、橋本安司、山田智子、松村圭司、河野和男、小山修司                                       |
| 49  | 放射線安全委員会        | 所轄の機器・施設整備等に関する調査、研究、調整を行い、所轄業務内容の変更等に伴う各部署間の調整を行う                  | 必要の都度                   | 西山謹司<br>特命院長  | 吉田重幸、山中トモエ、平井良介、小林信道、岩崎 浩、黒木好深                                                     |
| 50  | 病床運営委員会         | 病床利用の効率化により、病院運営の向上を図る                                              | 偶数月の第1月曜日               | 千種保子<br>看護部次長 | 福井弘幸、久保田 勝、大江洋介、杉村美貴、山下春美、青木美加子、北村尚洋、宮田克爾、山本佳司、山本恵郎                                |
| 51  | 病院勤務医等負担軽減検討委員会 | 医師の事務作業負担を軽減することを目的として医師事務作業補助者を配置するにあたり、その業務の内容と役割分担を整理把握する体制を確保する | 必要の都度                   | 田中一郎<br>副院長   | 川島貴之、松山 仁、濱口裕弘、佐々木高綱、巽 理、畑中邦子、山田智子、宮田克爾                                            |
| 52  | 栄養委員会           | 給食業務および臨床栄養業務が病院の本義に則したものであるとして、適切に推進され、かつ円滑な運用を行う                  | 奇数月の第3金曜日               | 田中一郎<br>副院長   | 黒田昇平、木戸里佳、山田嘉彦、安田幸代、井澤初美、青木美加子、菱井義則、大坪久美子、大西彩香、北山博文                                |
| 53  | 省エネルギー推進委員会     | 院内における省エネルギー活動を効率的に推進する                                             | 必要の都度                   | 植野茂明<br>事務局長  | 田中一郎、森明富美子、菱井義則、門井洋二、四ツ井 敦、前川直義                                                    |
| 54  | 省エネ部会           | 院内のエネルギー使用状況や具体的対策等について適切な運用を図る                                     | 必要の都度                   | 森明富美子<br>看護部長 | 大石 馨、楠本 恵、下田美鈴、播本靖子、西村勢津子、尾野優子、奥田清美、沖本桂子、西本恵美子                                     |

| No. | 会議・委員会名        | 目的                                                                                                       | 開催日            | 議長・委員長        | 委員構成                                                                                                                                                       |
|-----|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 55  | 危機管理対策委員会      | 危機管理の対策を行う                                                                                               | 必要の都度          | 星田四朗<br>病院長   | 福田一成、佐々木 洋、兒玉 憲、西山謹司、<br>田中一郎、福井弘幸、田村茂行、森明富美子、<br>植野茂明、山内雅之、朴井 晃、門井洋二                                                                                      |
| 56  | 危機管理マニュアル部会    | 危機管理の対策に関するマニュアル作成を行う                                                                                    | 必要の都度          | 田中一郎<br>副院長   | 千種保子、福島幸男、甲斐幸代、松川麻由美、<br>中尾由美子、平井良介、山崎 肇、山内雅之、<br>朴井 晃、四ツ井 敦                                                                                               |
| 57  | 安全衛生委員会        | 労働安全衛生法の規定に基づき、職場における安全および衛生の維持向上並びに職員の健康保持増進を図る                                                         | 第4月曜日          | 植野茂明<br>事務局長  | 山崎 肇、山本俊明、上水流雅人、森明富美子、<br>平井良介、森本美百、下田美鈴、中尾由美子、<br>川筋晶子、日高佐智代                                                                                              |
| 58  | 肝炎感染防止対策委員会    | 病院内の肝炎の感染防止に関する予防対策の監視と指導、職員へのワクチン接種及び接種計画、感染が生じた場合の感染の原因についての疫学調査を実施する                                  | 必要の都度          | 福井弘幸<br>副院長   | 山本俊明、長谷圭悟、浅岡伸光、畑中邦子                                                                                                                                        |
| 59  | 医療安全管理委員会      | 患者が安心して医療を受けられる環境整備を促進し、患者が医師および医療機関を信頼するとともに、医療提供者が安心して医療を提供するシステムを病院全体として組織的に構築する                      | 第2月曜日          | 池本慎一<br>診療局次長 | 田中一郎、三岡智規、篠田幸紀、谷本 敬、<br>山中トモエ、尾山明美、安田幸代、山田智子、<br>山崎 肇、平井良介、浅岡伸光、長山俊明、<br>門井洋二、宮田克爾                                                                         |
| 60  | 医療安全推進部会       | 医療安全管理委員会における事故の発生原因、再発防止策の検討結果・決裁事項の職員への周知、毎月1回の院内ラウンドの実施、内部監査の実施、および危険予知トレーニングを実施する                    | 第4月曜日          | 安田幸代<br>看護師長  | 上岡いずみ、山中トモエ、土屋典生、中谷成美、<br>駒 美佳子、小林信道、小川卓也、長山俊明、<br>黒田昇平、藤中誠子、東原有紀、瀬古佳奈、<br>加藤圭美、堀かすみ、中山三恵、宮本久美子、<br>村上味穂、牧瀬良子、松戸 忍、吉田洋子、<br>吉本弘深、吉藤真理子、葛原秀明、宮田克爾、<br>四ツ井 敦 |
| 61  | 周術期血栓対策部会      | 周術期の血栓対策について検討する                                                                                         | 必要の都度          | 上水流雅人<br>部長   | 土屋典生、永井健一、平松久仁彦、松浦美幸、<br>篠田幸紀、近藤純代、神田ゆか、松川麻由美、<br>小川充恵、寺西ふみ子                                                                                               |
| 62  | 医療ガス安全管理委員会    | 実施責任者に保守点検業務を実施させる。医療ガス設備に係る新設および増設工事、部分改造、修理等にあたっては臨床各部門にその旨、周知徹底を図るとともに、その使用に先立ち、厳正な試験および検査を行い、安全確認を行う | 年1回            | 上水流雅人<br>部長   | 土屋典生、森本千穂、神田ゆか、長山俊明、<br>葛原秀明、四ツ井 敦、黒木亮輔                                                                                                                    |
| 63  | 院内感染対策委員会      | 感染対策に関して、患者が安心して医療を受けられる環境を整えること、そして患者が医師および医療機関を信頼し、医療提供者も安心して医療を提供するシステムを病院全体として組織的に構築する               | 第3木曜日          | 服部英喜<br>部長    | 中野智巳、星田四朗、兒玉 憲、山本奈穂、<br>山崎 肇、平井良介、浅岡伸光、森明富美子、<br>松川麻由美、甲斐幸代、黒田昇平、吉年雅子、<br>植野茂明、四ツ井 敦                                                                       |
| 64  | 院内感染対策チーム(ICT) | 病院内の感染症の防止、発生時に必要な対策に関する情報収集、院内の啓発活動、施設・設備の点検および改善、微生物学的検査を実施する                                          | 第3水曜日          | 服部英喜<br>部長    | 永井健一、福盛達也、長谷川和恵、西野多江子、<br>甲斐幸代、松川麻由美、林 正美、四ツ井 敦                                                                                                            |
| 65  | 輸血療法委員会        | 輸血療法の安全性確保と適正化を図る                                                                                        | 奇数月の<br>第4木曜日  | 服部英喜<br>部長    | 上水流雅人、木津 崇、水田裕久、山崎 肇、<br>浅岡伸光、松本数博、松谷知世、首藤妙子、<br>青木美加子、藤原美智代、山田美江子、<br>松元 愛、根来有紀、上垣美智子、佐藤雅子、<br>鈴木慎也                                                       |
| 66  | チーム医療推進委員会     | 医療の高度化、細分化に対応しつつ、医師及び各部門職員のパートナーシップのもとに質の高い医療を提供する                                                       | 必要の都度          | 佐々木 洋<br>総長   | 兒玉 憲、田村茂行、森明富美子、山崎 肇、<br>松山 仁、井出義人、服部英喜、上水流雅人、<br>橋村俊哉、三宅ヨシカズ、義間友佳子、<br>甲斐幸代、横山敬子、中谷摩利子、<br>柚木原和子、本多紀子、中西千賀子、<br>佐藤浩二、寺西ふみ子                                |
| 67  | 呼吸器ケアチーム       | 安全な呼吸療法を行うためのスタッフへの教育、呼吸療法全般についての質の維持・向上、呼吸管理備品の整備、および呼吸管理の研究を行う                                         | 必要の都度          | 兒玉 憲<br>特命院長  | 橋村俊哉、渡部徹也、池田嘉一、馬庭知弘、<br>佐野 奨、福盛達也、松川麻由美、中西千賀子、<br>生藤由紀子、岩崎綾子、永岡照美、坂中美奈子、<br>長山俊明、吉崎美香、松谷知世、道野真美亜<br>村上雅美、山崎香名、岡田つづみ、黒瀬理恵、                                  |
| 68  | 栄養管理チーム(NST)   | 栄養管理のための調査・研究、および、医療従事者への教育を行う                                                                           | 第2水曜日<br>第4水曜日 | 松山 仁<br>部長    | 藤本史朗、黒田昇平、丸山明子、森本 卓、<br>巽 理、岸本幸次、中谷摩利子、坂中美奈子、<br>黒田昇平、早川裕起子                                                                                                |

| No. | 会議・委員会名           | 目的                                                                                         | 開催日           | 議長・委員長         | 委員構成                                                                               |
|-----|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 69  | 褥瘡対策チーム           | 褥瘡対策に関して、患者が安心して医療が受けられる環境を整えること、そして患者が医師および医療機関を信頼し、医療提供者も安心して医療を提供するシステムを病院全体として組織的に構築する | 第2木曜日         | 三宅ヨシカズ<br>医長   | 高木圭一、横山敬子、福島幸男、大江洋介、杉村美貴、甲斐幸代、中谷摩利子、吉年雅子、西野多江子、中谷成美、早川裕起子、西 麻弥                     |
| 70  | 地域がん診療連携拠点病院運営委員会 | 地域がん診療連携拠点病院に指定されたことを受け、八尾市立病院及び地域のがん診療の向上をめざす                                             | 必要の都度         | 佐々木 洋<br>総長    | 星田四朗、兒玉 憲、西山謹司、福井弘幸、田村茂行、蔵 昌宏、井出義人、森明富美子、千種保子、佐藤美代子、植野茂明、山崎 肇、朴井 晃、小枝伸行、門井洋二、原田美永子 |
| 71  | 緩和ケアチーム           | 緩和ケア医療を実践する                                                                                | 毎週水曜日         | 義間友佳子<br>副医長   | 長谷圭悟、西山謹司、蔵 昌宏、橋村俊哉、木村幸男、島田俊樹、山田智子、西村勢津子、小林啓子、本多紀子、大和裕香、陶山由季子、近藤麻耶、早川裕起子、江川 功、大橋順子 |
| 72  | 化学療法部会            | 各種悪性腫瘍に対する抗がん剤化学療法の診療計画・実施プロセスの標準化による、医療の質の向上、効率化、医療安全対策等、病院運営の向上を図る                       | 奇数月の<br>第3金曜日 | 井出義人<br>センター部長 | 森本 卓、松山 仁、桑山真輝、木津 崇、町田裕一、水田裕久、佐野 奨、山田智子、畑中邦子、柚木原和子、津江かおる、島田敏江、佐藤浩二、小枝伸行、門井洋二       |
| 73  | レジメン審査部会          | 各種悪性腫瘍に対する抗がん剤化学療法の診療計画・実施プロセスの標準化を図り、管理する                                                 | 必要の都度         | 井出義人<br>部長     | 山崎 肇、桑山真輝、森本 卓                                                                     |
| 74  | 地域医療支援委員会         | 地域医療支援病院の承認に向けた取り組みについて、地域医療機関の意見を聞き、承認後は地域における医療の確保のための必要な支援業務を審議する                       | 年4回           | 星田四朗<br>病院長    | 貴島秀樹、田中一郎、田村茂行、森明富美子、佐藤美代子、植野茂明、富田高明、豊口雅子、東村博子、西田一明、藤原正彦、高山佳洋                      |
| 75  | PFI事業者選定審査委員会     | PFI事業の事業者選定に関して、必要な事項を審議する。                                                                | 必要の都度         | 横山幸司<br>外部委員   | 原田峻平、中川美雪、貴島秀樹、富田高明、豊口雅子、星田四朗                                                      |



# 病 院 職 員

## 1. 病院職員

|         |           |
|---------|-----------|
| 病院事業管理者 | 福 田 一 成   |
| 総 長     | 佐 々 木 洋   |
| 病 院 長   | 星 田 四 朗   |
| 特 命 院 長 | 兒 玉 憲     |
| 特 命 院 長 | 西 山 謹 司   |
| 副 院 長   | 田 中 一 郎   |
| 副 院 長   | 福 井 弘 幸   |
| 副 院 長   | 田 村 茂 行   |
| 看 護 部 長 | 森 明 富 美 子 |
| 事 務 局 長 | 植 野 茂 明   |

| 所 属 名           | 補 職                                                            | 氏 名                                                                                           | 備 考                                                                                         |
|-----------------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
|                 | 総 長<br>病 院 長<br>特 命 院 長<br>特 命 院 長<br>副 院 長<br>副 院 長<br>副 院 長  | 佐 々 木 洋<br>星 田 四 朗<br>兒 玉 憲<br>西 山 謹 司<br>田 中 一 郎<br>福 井 弘 幸<br>田 村 茂 行                       | (兼感染対策管理室長)<br>(兼がん相談支援センター長)<br>(兼診療局長)<br>(兼診療情報管理室長・消化器内科部長)<br>H29. 4. 1 採用 (兼地域医療連携室長) |
| 内 科             | 部 長<br>嘱 託 員                                                   | 大 江 洋 介<br>清 水 雅 之                                                                            | H29. 4. 1 採用                                                                                |
| 感 染 制 御 内 科     | 副 医 長                                                          | 福 盛 達 也                                                                                       | H29. 4. 1 採用                                                                                |
| 血 液 内 科         | 部 長<br>部 長                                                     | 服 部 英 喜<br>桑 山 真 輝                                                                            | (兼中央検査部医長)                                                                                  |
| 消 化 器 内 科       | 医 長<br>医 長<br>医 長<br>副 医 長<br>副 医 長<br>嘱 託 員<br>嘱 託 員<br>嘱 託 員 | 巽 理<br>木 津 崇<br>小 倉 智 志<br>中 村 昌 司<br>瀬 川 朋 未<br>岡 本 正 幸<br>李 恵 利 佳<br>長 岡 達 朗<br>中 村 宗 晴     | H29. 12. 31 退職<br>H29. 4. 1 採用<br>H30. 3. 31 退職<br>H29. 4. 1 採用<br>H29. 4. 1 採用             |
| 循 環 器 内 科       | 部 長<br>医 長<br>医 長<br>医 長<br>医 長<br>副 医 長<br>嘱 託 員<br>嘱 託 員     | 渡 部 徹 也<br>篠 田 幸 紀<br>池 岡 邦 泰<br>南 坂 朋 子<br>乾 礼 興<br>福 岡 秀 忠<br>植 野 啓 介<br>井 上 創 輝<br>峯 健 太 朗 | (兼MEセンター医長)<br>H30. 3. 31 退職<br>H29. 4. 1 採用                                                |
| 外 科 ・ 消 化 器 外 科 | 部 長<br>部 長<br>医 長<br>医 長<br>医 長<br>嘱 託 員                       | 松 山 仁<br>久 保 田 勝<br>永 井 健 一<br>廣 瀬 創<br>橋 本 安 司<br>杵 谷 友 香 子<br>今 村 宏 輝                       | H30. 3. 31 退職<br>H30. 3. 31 退職<br>H29. 4. 1 採用                                              |

| 所 属 名      | 補 職                                                          | 氏 名                                                                                  | 備 考                                                                                                     |
|------------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 呼 吸 器 外 科  | 医 長<br>医 長<br>嘱 託 員                                          | 木 村 幸 男<br>馬 庭 知 弘<br>八 木 悠 理 子                                                      | H29.12.31 退職<br>H29.4.1 採用                                                                              |
| 乳 腺 外 科    | 部 長<br>医 長                                                   | 森 本 卓<br>道 下 新 太 郎                                                                   | H30.2.28 退職                                                                                             |
| 脳 神 経 外 科  | 部 長<br>医 長                                                   | 都 築 貴<br>有 田 都 史 香                                                                   |                                                                                                         |
| 整 形 外 科    | 部 長<br>医 長<br>医 長<br>医 長<br>医 長<br>医 長<br>副 医 長              | 三 岡 智 規<br>山 田 裕 三<br>立 石 耕 介<br>平 松 久 仁 彦<br>岡 本 道 雄<br>辻 井 聡<br>山 田 修 太 郎          | (兼リハビリテーション科医長)<br>H29.10.1 採用<br>H29.4.1 採用<br>H29.12.31 退職<br>H30.1.1 採用<br>H29.6.30 退職<br>H29.4.1 採用 |
| 形 成 外 科    | 医 長<br>医 長<br>嘱 託 員                                          | 三 宅 ヨシカズ<br>仲 野 雅 之<br>松 岡 祐 貴                                                       |                                                                                                         |
| 産 婦 人 科    | 部 長<br>医 長<br>医 長<br>医 長<br>医 長<br>副 医 長<br>副 医 長            | 山 田 嘉 彦<br>水 田 裕 久<br>吉 澤 順 子<br>佐々木 高 綱<br>重 光 愛 子<br>松 浦 美 幸 次<br>山 田 弘 次          | H29.4.1 採用                                                                                              |
| 小 児 科      | 部 長<br>医 長<br>医 長<br>医 長<br>副 医 長<br>副 医 長<br>副 医 長<br>嘱 託 員 | 中 野 智 巳<br>濱 田 匡 章<br>能 村 賀 子<br>白 潤 夏<br>近 藤 由 佳<br>桐 村 章 大<br>藪 本 仁 美 子<br>吉 川 侑 子 | H29.9.1 採用<br>H29.4.1 採用<br>H30.3.31 退職                                                                 |
| 新生児集中治療部   | 部 長                                                          | 道 之 前 八 重                                                                            |                                                                                                         |
| 耳 鼻 咽 喉 科  | 部 長<br>医 長<br>医 長<br>嘱 託 員<br>嘱 託 員                          | 川 島 貴 之<br>佐 野 奨 子<br>日 尾 祥 子<br>野 之 口 由 華<br>天 野 雄 太                                | H30.3.31 退職<br>H29.4.1 採用<br>H29.4.1 採用 H30.3.31 退職                                                     |
| 泌 尿 器 科    | 診 療 局 次 長<br>医 長<br>副 医 長<br>嘱 託 員                           | 池 本 慎 一<br>町 田 裕 一<br>村 尾 昌 輝<br>山 本 匠 真                                             | (兼泌尿器科部長・医療安全管理室長)                                                                                      |
| 皮 膚 科      | 部 長                                                          | 高 木 圭 一                                                                              |                                                                                                         |
| リハビリテーション科 | 嘱 託 員<br>係 長                                                 | 島 田 俊 樹<br>岩 崎 悟                                                                     | H29.4.1 採用 H30.3.31 退職                                                                                  |
| 麻 酔 科      | 部 長<br>医 長<br>医 長<br>医 長<br>医 長                              | 小 多 田 英 貴<br>土 屋 典 生<br>東 浩 司<br>乾 大 資<br>谷 本 敬<br>橋 村 俊 哉                           | H29.4.1 採用                                                                                              |

| 所 属 名         | 補 職                                                                           | 氏 名                                                                                                      | 備 考                                                                                                                                                                                                                                                              |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|               | 医 長<br>医 長<br>副 医 長<br>副 医 長                                                  | 藪 田 浩 一<br>山 本 奈 穂<br>義 間 友 佳 子<br>野 間 貴 之                                                               | (兼集中治療部医長) H29. 12. 31 退職<br><br>H30. 3. 31 退職                                                                                                                                                                                                                   |
| 放 射 線 科       | 部 長<br>診療科特任部長<br>技 師 長<br>係 長<br>係 長<br>係 長                                  | 吉 田 重 幸<br>荒 木 裕<br>平 井 良 介<br>河 野 和 男<br>松 村 圭 司<br>西 川 一 期                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 放 射 線 診 断 科   | 医 長                                                                           | 金 澤 達                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 放 射 線 治 療 科   | 副 医 長                                                                         | 豊 福 隆 将                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 歯 科 口 腔 外 科   | 部 長<br>副 医 長                                                                  | 濱 口 裕 弘<br>山 本 奈 穂                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 病 理 診 断 科     | 部 長<br>嘱 託 員 長<br>係 長                                                         | 竹 田 雅 司<br>西 岡 陽 介<br>政 岡 佳 久                                                                            | H29. 9. 30 退職                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 集 中 治 療 部     | 部 長                                                                           | 池 田 嘉 一                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 救 急 診 療 科     | 部 長                                                                           | 福 島 幸 男                                                                                                  | H30. 3. 31 退職                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 中 央 手 術 部     | 部 長                                                                           | 上 水 流 雅 人                                                                                                | (兼泌尿器科医長)                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 通院治療センター      | 部 長                                                                           | 井 出 義 人                                                                                                  | (兼消化器外科医長)                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 内 視 鏡 セ ン タ ー | セ ン タ ー 長                                                                     | 上 田 高 志                                                                                                  | (兼消化器内科医長・内科医長・糖尿病センター医長)                                                                                                                                                                                                                                        |
| 糖 尿 病 セ ン タ ー | 部 長<br>医 長<br>医 長<br>副 医 長<br>嘱 託 員                                           | 木 戸 里 佳<br>辻 真 由 美<br>久 保 典 代<br>小 川 義 高<br>吉 田 朋 世                                                      | (兼内科医長)<br>(兼内科医長)<br>(兼内科医長) H29. 4. 1 採用<br>(兼内科副医長) H29. 7. 31 退職<br>(兼内科医師) H30. 3. 31 退職                                                                                                                                                                    |
| 健 診 セ ン タ ー   | 診療科特任部長                                                                       | 山 本 俊 明                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 中 央 検 査 部     | 技 師 長<br>係 長                                                                  | 浅 岡 伸 光<br>寺 西 ふ み 子                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| がん相談支援センター    | 係 長                                                                           | 大 和 裕 香                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 緩和ケアセンター      | 部 長                                                                           | 蔵 昌 宏                                                                                                    | (兼麻酔科医長)                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 栄 養 科         | 係 長                                                                           | 黒 田 昇 平                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 薬 剤 部         | 診 療 局 次 長<br>薬 剤 部 長 補 佐<br>薬 剤 部 長 補 佐<br>係 長<br>係 長<br>係 長                  | 山 崎 肇<br>長 谷 圭 悟<br>中 谷 成 美<br>松 本 数 博<br>森 本 千 穂<br>藤 本 史 朗                                             | (兼薬剤部長・臨床研究センター長)                                                                                                                                                                                                                                                |
| 臨床研究センター      | センター長補佐                                                                       | 香 川 雅 一                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 診 療 局         | 嘱 託 員<br>嘱 託 員<br>嘱 託 員<br>嘱 託 員<br>嘱 託 員<br>嘱 託 員<br>嘱 託 員<br>嘱 託 員<br>嘱 託 員 | 大 垣 智 慧<br>角 谷 哲 基<br>澤 田 允 宏<br>渡 瀬 晴 人<br>小 野 充 嗣<br>花 岡 希<br>松 島 央 和<br>山 田 佳 奈<br>柳 田 真 希<br>阪 本 有 紀 | (研修医) H30. 3. 31 退職<br>(研修医) H30. 3. 31 退職<br>(研修医) H30. 3. 31 退職<br>(研修医)<br>(研修医) H29. 4. 1 採用<br>(研修医) H29. 4. 1 採用<br>(研修医) H29. 4. 1 採用<br>(研修医) H29. 4. 1 採用<br>(研修医) H29. 4. 1 採用<br>(研修医) H29. 4. 1 採用 H30. 3. 31 退職<br>(研修医) H29. 4. 1 採用 H30. 3. 31 退職 |
| 看 護 部         | 部 長                                                                           | 森 明 富 美 子                                                                                                | 看護師長室 H30. 3. 31 退職                                                                                                                                                                                                                                              |

| 所 属 名 | 補 職   | 氏 名       | 備 考                                |
|-------|-------|-----------|------------------------------------|
|       | 次 長   | 山 中 ト モ エ | 看護師長室（兼医療安全管理者・医療安全管理室看護師長）        |
|       | 次 長   | 千 種 保 子   | 看護師長室                              |
|       | 科 長   | 山 田 智 子   | 看護師長室                              |
|       | 科 長   | 青 木 美 加 子 | 看護師長室（兼 7 階西病棟看護師長）                |
|       | 科 長   | 佐 藤 美 代 子 | 看護師長室（兼地域医療連携室看護師長・がん相談支援センター看護師長） |
|       | 護 師 長 | 横 山 敬 子   | 看護師長室                              |
|       | 護 師 長 | 甲 斐 幸 代   | 看護師長室（兼感染管理者・感染対策管理室看護係長）          |
|       | 護 師 長 | 畑 中 邦 子   | 外来師長室                              |
|       | 護 師 長 | 松 川 麻 由 美 | 中央手術部                              |
|       | 護 師 長 | 尾 山 明 美   | 地域医療連携室                            |
|       | 護 師 長 | 近 藤 純 代   | 集中治療部                              |
|       | 護 師 長 | 安 田 幸 代   | 5 階西病棟                             |
|       | 護 師 長 | 山 下 春 美   | 5 階東病棟                             |
|       | 護 師 長 | 井 澤 初 美   | 6 階西病棟                             |
|       | 護 師 長 | 杉 村 美 貴   | 6 階東病棟                             |
|       | 護 師 長 | 西 村 勢 津 子 | 7 階東病棟                             |
|       | 護 師 長 | 丸 山 明 子   | 8 階西病棟                             |
|       | 護 師 長 | 神 田 ゆ か   | 8 階東病棟                             |
|       | 護 師 長 | 柏 山 康 江   | 新生児集中治療部                           |
|       | 護 係 長 | 小 崎 博 子   | 外来師長室 H30. 3. 31 退職                |
|       | 護 係 長 | 沢 井 ゆ か り | 外来師長室                              |
|       | 護 係 長 | 吉 野 知 子   | 外来師長室                              |
|       | 護 係 長 | 渡 壁 淳 子   | 外来 A                               |
|       | 護 係 長 | 黒 江 み つ   | 外来 B                               |
|       | 護 係 長 | 藤 原 美 智 代 | 外来 C                               |
|       | 護 係 長 | 北 内 美 和   | 外来 D H30. 3. 31 退職                 |
|       | 護 係 長 | 黒 木 好 深   | 放射線科                               |
|       | 護 係 長 | 青 木 ひ と み | 中央手術部                              |
|       | 護 係 長 | 北 村 亜 矢 子 | 中央手術部                              |
|       | 護 係 長 | 蓬 郷 千 里   | 救急診療科                              |
|       | 護 係 長 | 蛭 田 澄 枝   | 内視鏡センター                            |
|       | 護 係 長 | 柚 木 原 和 子 | 通院治療センター                           |
|       | 護 係 長 | 奥 田 清 美   | 糖尿病センター                            |
|       | 護 係 長 | 小 林 啓 子   | 緩和ケアセンター                           |
|       | 護 係 長 | 城 内 陽 子   | 地域医療連携室                            |
|       | 護 係 長 | 上 岡 い づ み | 集中治療部                              |
|       | 護 係 長 | 西 原 君 代   | 集中治療部                              |
|       | 護 係 長 | 楠 本 恵     | 5 階西病棟                             |
|       | 護 係 長 | 猪 之 鼻 理 絵 | 5 階西病棟                             |
|       | 護 係 長 | 浅 井 真 由 美 | 5 階東病棟                             |
|       | 護 係 長 | 石 田 弘 美   | 5 階東病棟                             |
|       | 護 係 長 | 播 本 靖 子   | 6 階西病棟                             |
|       | 護 係 長 | 下 田 美 鈴   | 6 階西病棟                             |
|       | 護 係 長 | 中 尾 由 美 子 | 6 階東病棟                             |
|       | 護 係 長 | 比 嘉 和 歌 子 | 6 階東病棟                             |
|       | 護 係 長 | 大 石 馨     | 7 階西病棟                             |
|       | 護 係 長 | 尾 野 優 子   | 7 階西病棟                             |
|       | 護 係 長 | 沖 本 桂 子   | 7 階東病棟                             |
|       | 護 係 長 | 林 正 美     | 7 階東病棟                             |
|       | 護 係 長 | 中 西 千 賀 子 | 8 階西病棟                             |
|       | 護 係 長 | 佐 藤 雅 子   | 8 階西病棟                             |

| 所 属 名     | 補 職                                                          | 氏 名                                                                                | 備 考                                    |
|-----------|--------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
|           | 看護係長<br>看護係長<br>看護係長<br>看護係長                                 | 森 本 美 百<br>葛 原 由 佳<br>西 本 惠 美 子<br>生 藤 由 紀 子                                       | 8階東病棟<br>8階東病棟<br>新生児集中治療部<br>新生児集中治療部 |
| 事 務 局     | 事務局長<br>次長<br>次長                                             | 植 野 茂 明<br>山 内 雅 之<br>菱 井 義 則                                                      | (兼企業出納員)                               |
| 企 画 運 営 課 | 課長<br>参事<br>課長補佐<br>課長補佐<br>企画運営係長<br>企画運営係長<br>経理係長<br>人事係長 | 朴 井 晃<br>小 枝 伸 行<br>葛 原 秀 明<br>宮 田 克 爾<br>植 村 佳 子<br>高 草 恒 平<br>大 和 篤 史<br>中 田 亮 太 |                                        |

## 2. 人員配置表

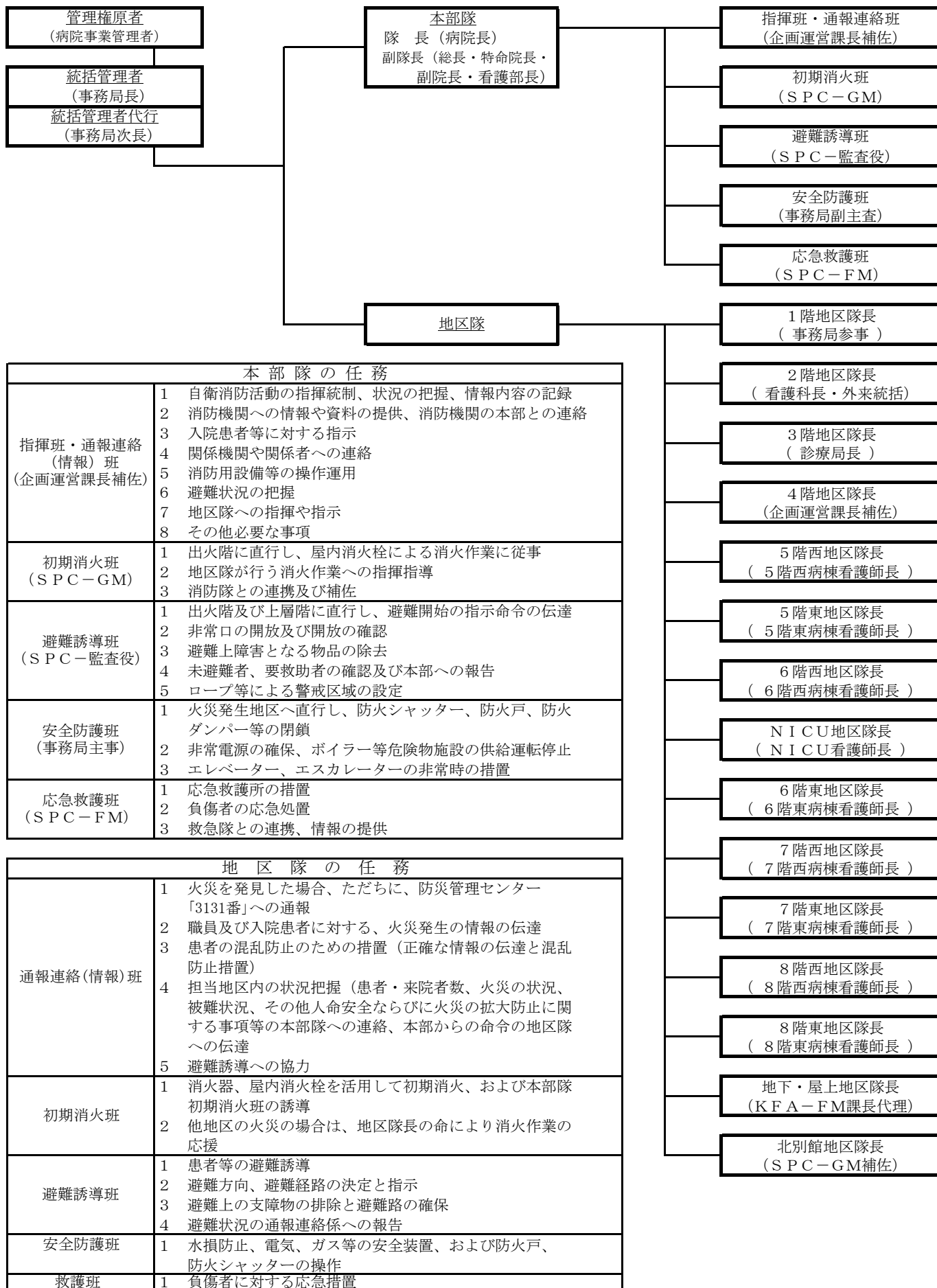
| 所属<br><br><br>職種 |             | 総長<br>病院長<br>特命院長<br>副院長 | 診療局    |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|------------------|-------------|--------------------------|--------|-------------|------------------|-----------------------|-----------------------|--------|-----------------------|-----------------------|------------------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|-------------|--------------------------------------|-----------------------|------------------|-------------|------------------------------------------------|-------------|------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------|-----------------------|----------------------------|--------------------------------------------|-------------|---|
|                  |             |                          | 内<br>科 | 感<br>染<br>科 | 血<br>液<br>内<br>科 | 消<br>化<br>器<br>内<br>科 | 循<br>環<br>器<br>内<br>科 | 外<br>科 | 消<br>化<br>器<br>外<br>科 | 呼<br>吸<br>器<br>外<br>科 | 乳<br>腺<br>外<br>科 | 脳<br>神<br>経<br>外<br>科 | 整<br>形<br>外<br>科 | 形<br>成<br>外<br>科 | 産<br>婦<br>人<br>科 | 小<br>児<br>科 | 新<br>生<br>児<br>集<br>中<br>治<br>療<br>部 | 耳<br>鼻<br>咽<br>喉<br>科 | 泌<br>尿<br>器<br>科 | 皮<br>膚<br>科 | リ<br>ハ<br>ビ<br>リ<br>テ<br>ー<br>シ<br>ョ<br>ン<br>科 | 麻<br>酔<br>科 | 放<br>射<br>線<br>科 | 放<br>射<br>線<br>診<br>断<br>科 | 放<br>射<br>線<br>治<br>療<br>科 | 歯<br>科<br>口<br>腔<br>外<br>科 | 病<br>理<br>診<br>断<br>科 | 集<br>中<br>治<br>療<br>部 | 救<br>急<br>診<br>療<br>科 | 中<br>央<br>手<br>術<br>部 | 通<br>院<br>治<br>療<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー | 内<br>視<br>鏡<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー | 糖<br>尿<br>病<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー | 健<br>診<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー | 中<br>央<br>検<br>査<br>部 | M<br>E<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー | がん<br>相<br>談<br>支<br>援<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー |             |   |
| 医師               | 正 規 職 員     | 兼<br>5<br>1              | 4      | 1           | 1                | 2                     | 兼<br>1<br>4           | 7      | 兼<br>1<br>1           | 5                     | 1                | 1                     | 2                | 5                | 2                | 7           | 兼<br>1<br>7                          | 1                     | 3                | 兼<br>2<br>3 | 1                                              | 兼<br>1<br>1 | 兼<br>1<br>9      | 1                          | 1                          | 兼<br>1<br>1                | 2                     | 1                     | 1                     | 1                     | 1                                    | 1                               | 1                               | 3                          |                       | 兼<br>1<br>1                | 兼<br>1<br>1                                | 兼<br>1<br>1 |   |
|                  | 嘱 託 員       |                          | 3      | 1           |                  |                       | 4                     | 2      |                       | 1                     | 1                |                       |                  |                  | 1                |             | 1                                    |                       | 2                | 1           |                                                | 1           |                  | 1                          |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 | 1                               | 1                          |                       |                            |                                            |             |   |
| 医療技術員            | 正 規 職 員     |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             | 4                                              |             | 18               |                            |                            |                            | 4                     |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       | 9                          | 1                                          | 2           |   |
|                  | 嘱 託 員       |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       | 2                |             |                                                |             |                  |                            |                            | 2                          | 1                     |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       | 1                          |                                            | 1           |   |
|                  | 非常勤<br>嘱託職員 |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             | 1                                              |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|                  | 臨時的<br>任用職員 |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       | 3                          | 2                                          | 1           |   |
| 看護師              | 正 規 職 員     |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|                  | 嘱 託 員       |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|                  | 非常勤<br>嘱託職員 |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|                  | 臨時的<br>任用職員 |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
| 准看護師             | 正 規 職 員     |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|                  | 嘱 託 員       |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|                  | 非常勤<br>嘱託職員 |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|                  | 臨時的<br>任用職員 |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
| 事務職              | 正 規 職 員     |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|                  | 嘱 託 員       |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       | 1                |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            | 1                     |                            |                                            |             |   |
|                  | 非常勤<br>嘱託職員 |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|                  | 臨時的<br>任用職員 |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
| 技能労務職            | 正 規 職 員     |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|                  | 嘱 託 員       |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|                  | 非常勤<br>嘱託職員 |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
|                  | 臨時的<br>任用職員 |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
| 正 規 職 員          |             |                          | 4      | 1           | 1                | 2                     | 4                     | 7      | 1                     | 5                     | 1                | 1                     | 2                | 5                | 2                | 7           | 7                                    | 1                     | 3                | 3           | 1                                              | 4           | 9                | 19                         | 1                          | 1                          | 2                     | 5                     | 1                     | 1                     | 1                                    | 1                               | 1                               | 1                          | 3                     |                            | 9                                          | 1           | 2 |
| 嘱 託 員            |             |                          | 3      | 1           |                  |                       | 4                     | 2      |                       | 1                     | 2                |                       |                  |                  | 1                |             | 1                                    |                       | 4                | 1           |                                                | 1           |                  | 1                          |                            | 2                          | 1                     |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 | 2                          | 1                     | 1                          |                                            | 1           |   |
| 非常勤<br>嘱託職員      |             |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             | 1                                              |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       |                            |                                            |             |   |
| 臨時的<br>任用職員      |             |                          |        |             |                  |                       |                       |        |                       |                       |                  |                       |                  |                  |                  |             |                                      |                       |                  |             |                                                |             |                  |                            |                            |                            |                       |                       |                       |                       |                                      |                                 |                                 |                            |                       | 3                          | 2                                          | 1           |   |
| 合 計              |             |                          | 7      | 2           | 1                | 2                     | 8                     | 9      | 1                     | 6                     | 3                | 1                     | 2                | 5                | 3                | 7           | 8                                    | 1                     | 7                | 4           | 1                                              | 6           | 9                | 20                         | 1                          | 1                          | 4                     | 6                     | 1                     | 1                     | 1                                    | 1                               | 1                               | 1                          | 5                     | 1                          | 13                                         | 3           | 4 |

(单位:人)

[illegible]

(平成30年 3 月31日現在)

## 八尾市立病院自衛消防組織編成表





# 診療局の現況

## 診療局の現況

平成 29 年度は診療局の目標を一新した。(1) がん診療を充実させることにより、がん患者数を増やすこと、(2) 高度医療を推進することで入院および外来患者数を確保し、かつ診療単価のアップを図ること、(3) 診療の質を向上させるために、臨床研修医を含めた優秀な医師を確保すること、(4) 地域の医療機関との連携を強化し、紹介率・逆紹介率の向上を目指すこと、(5) 学会発表などの学術活動を推進し、医療の水準を高めることである。これらは昨年度までの目標を整理し、より拡充する形で設定されたが、各診療科・部門の努力により概ね目標を達成することができた。

主要な医師の人事として、4 月から西山謹司先生が特命院長に、吉田重幸先生が放射線診断科部長にそれぞれ就任されたほか、田村茂行先生が副院長として赴任された。また、臨床研修医は、マッチングで 4 名、大阪市大と奈良医大の枠がけで 1 名ずつが採用となった。一方、今年度末で 4 名の臨床研修医が当院での臨床研修を修了したが、このうち 1 名が、引き続き当院の内科専門研修プログラムの専攻医として研修することになった。

今年度は病院として 2 つの名誉ある表彰を受けることができた。6 月 22 日には全国自治体病院開設者協議会会長および全国自治体病院協議会会長から自治体立優良病院として、11 月 9 日には全国公立病院連盟から優良病院として表彰された。医療情勢が厳しさを増す中、公立病院として昨年度までに 6 年連続の黒字を達成したことが表彰理由の 1 つであるが、これは病院の総合力が向上した証であり、胸を張って誇れる成果と言えるのではないかと思われる。

また、7 月 29 日には南海トラフ大規模地震を想定した国主催の広域訓練が行われ、当院も八尾市の災害医療センターとして参加した。通常のトリアージ訓練に加え、DMAT との連携訓練も行われ、防災に対する職員の意識向上につながったものと思われる。

なお、今年度も地域医療連携を推進する目的で、5 月と 10 月の 2 度にわたり八尾地域医療合同研究会を開催したほか、年 6 回の市民公開講座も開催した。地域の医療機関や診療所との連携ならびに地域の住民の方々への情報提供は今後も積極的に取り組んでいきたい。

# 内 科 の 現 況

## 1. スタッフ

|       |                                                                                                  |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 部 長   | 大江 洋介                                                                                            |
| 医 長   | 木戸 里佳（兼糖尿病センター部長）、辻 真由美（兼糖尿病センター医長）、<br>上田 高志（兼内視鏡センター長・消化器内科医長・糖尿病センター医長）、<br>久保 典代（兼糖尿病センター医長） |
| 副 医 長 | 福盛 達也、小川 義高（兼糖尿病センター副医長）（平成 29. 7. 31 退職）                                                        |
| 嘱託医師  | 吉田 朋世（兼糖尿病センター嘱託医師）（平成 30. 3. 31 退職）、<br>清水 雅之                                                   |
| 応援医師  | 米田 正太郎、北村 哲也、武田 景敏、竹内 潤、<br>正田 英雄、松本 伸治、西村 知子                                                    |

## 2. 診療内容

### 1) 感染制御内科

一部の重症感染症の入院診療や、一般内科疾患の入院診療、嘱託医師とともに一般内科初診外来、専門外来診療を行っている。また当院は呼吸器内科常勤医不在のため、肺がん、肺結核・肺非結核性抗酸菌症、肺真菌症、びまん性肺疾患、喀血その他の診断目的で当科常勤医が気管支鏡検査を担当している。他に、難治性感染症や特殊感染症、不明熱、急性間質性肺炎、呼吸不全などの感染症・呼吸器良性疾患についてのコンサルテーション・診療を担当している。

院内活動では、無菌検体培養陽性症例やメロペネム投与例、広域抗菌薬の長期投与症例に対する介入などを行い、抗菌薬適正使用の推進と耐性菌出現の抑制を推進している。また、院内感染対策チーム（ICT）の一員として院内感染対策の立案・実施と教育・啓発、感染症アウトブレイク時の危機管理、職員の感染症に対する安全管理、耐性菌の院内伝搬の抑制に努めている。

### 2) 糖尿病内科

1 階の糖尿病センターで、糖尿病専門外来を行っている。糖尿病専門医の他に、糖尿病センター専属の看護師、管理栄養士、医師事務作業補助者がスタッフとして常駐し、多職種から成る『糖尿病チーム』を構成して、糖尿病診療を行っている。平成 27 年 9 月からは、限定的ではあるがチームに臨床心理士も加わり、より多面的に糖尿病患者の指導を行うべく工夫を重ねている。また早期腎症以上の腎臓合併症を有する患者を対象に、透析予防を目的として、毎回受診時に、看護師による問診・療養指導、管理栄養士による個別の食事指導を行っている（糖尿病透析予防指導）。透析予防指導対象外の患者についても、必要に応じて、療養指導、栄養指導、薬剤指導など個別の指導を随時行っている。腎臓内科をはじめとする他科との連携も積極的に行い、集学的治療を目指している。患者毎に胸部 X 線、心電図をはじめ、心臓・腹部・頸動脈の超音波検査などを定期予定検査として実施し、糖尿病患者に多くみられる大血管障害（動脈硬化）や悪性疾患の早期診断・治療にも取り組んでいる。合併症の進行した患者の足切断につ

ながる足壊疽などの予防を目的に、看護師による足および神経障害のチェックを含めたフットケアも定期的実施している。下肢血流評価も実施し、必要に応じて循環器内科医および形成外科医と積極的な連携を図っている。

平成 25 年度から 1 型糖尿病あるいは妊婦をおもな対象とするインスリンポンプの導入を開始し、持続血糖モニター（CGM）も導入した。近年、個人用の CGM と連動する新たなインスリンポンプ（SAP）が登場し、現在当院でもインスリンポンプ療法は SAP が主流になっている。さらに、新しいタイプの血糖測定器（FGM）が保険適用となり、現在当院でも運用開始を目指して準備中である。インスリンポンプ治療の対象となる患者には積極的に導入を勧め、チームでの管理・指導を継続して行っている。またインスリンポンプ導入症例を主な対象者として、カーボカウント法の指導も行っている。このようにより専門的診療を積極的に取り入れ、他のメディカルスタッフとともによりよい糖尿病診療、とくにチーム医療の実践に取り組んでいる。糖尿病治療においては自己管理が非常に重要であり、とくに糖尿病教育に重点を置き、教育入院も積極的に行っている。

### 3) 腎臓内科

当科では応援医師の協力を得て、腎不全、水電解質代謝異常、原発性糸球体疾患、尿細管・間質疾患、全身性疾患による腎障害、高血圧および腎血管障害、腎・尿路感染症、遺伝性腎疾患などの腎臓内科疾患の外来診療を週 1 回行っている。

血液透析の必要な入院患者については、ICU、循環器内科、泌尿器科に協力いただいている。また腎生検を含め腎炎などの入院診療は他院へ紹介している。透析導入は行っていない。

### 4) 脳循環内科

平成 25 年度から脳循環内科として独立したが、スタッフは変わらないため診療内容は大きな変化はない。脳梗塞急性期の入院診療と脳梗塞ハイリスク患者の外来診療を行っている。また、脳神経外科と緊密な連携をとっており、合同カンファレンスも随時行っている。院内発症の脳梗塞についてのコンサルテーションも受けている。

### 5) 神経内科

当科では神経系（大脳・小脳・脊髄・末梢神経）および、筋肉に生じる炎症、変性、血管障害などを中心に診療を行っている。常勤医師不在のため外来診療のみで、変性疾患・パーキンソン病・脊髄小脳変性症や、てんかん・頭痛などを診療している。外来診療は火曜日午後となっている。

入院患者のコンサルテーションにも対応している。

## 3. 診療体制

### 1) 感染制御内科

外来診療：火曜日午前 一般内科初診外来

水曜日午後 気管支鏡検査

木曜日午前 一般内科初診外来

金曜日午後 予約制の専門外来

入院診療：入院患者のコンサルテーションについては随時受けている。

## 2) 糖尿病内科

外来診療：糖尿病センターにおいて、月曜日から金曜日の毎日、予約制の専門外来を行っている。初診外来は、月曜日、水曜日、木曜日、金曜日の午前に予約制で診療している。平成 27 年 1 月から地域の医療機関より新規に患者をご紹介頂く際に使用できる新たな連絡票の運用を開始し、ご要望に対してより適切な対応を行うことで、さらなる地域連携の活性化を目指している。療養指導、フットケア、個別食事指導、服薬指導は、必要に応じて随時行っている。

入院診療：クリニカルパスを用いて糖尿病教育入院を行っている（原則月曜日あるいは火曜日入院）。入院中、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師による個人あるいは集団指導を実施。他院から紹介の重症症例、糖尿病ケトアシドーシス（DKA）などの緊急症例は随時対応している。妊婦症例を対象とした短期の教育入院も積極的に行っている。また一部内分泌疾患（下垂体機能低下、甲状腺疾患、副腎皮質機能低下など）の診療も行っている。

## 3) 腎臓内科

外来診療：金曜日

入院診療：行っていない。

## 4) 脳循環内科

外来診療：火曜日の午後（予約診）と月曜日（初診）に行っている。待ち時間が長くなっているため、随時逆紹介を行い、かかりつけ医との病診連携を有効に活用したいと考えている。

入院診療：脳神経外科のバックアップを受けながら診療にあたっている。

検 査：CT/MRI/MR Angio/SPECT(脳血流シンチ)/頸動脈エコー/心エコー/経食道心エコー/ホルター心電図・血圧計/血圧脈波（ABI）/下肢血管エコー（動脈・静脈）などを活用している。

## 5) 神経内科

外来診療：火曜日午後に診療を行っている。

入院診療：行っていない。

# 4. 診療実績

## 1) 感染制御内科

外来延患者数は 916 人であった。入院延患者数は 904 人であった。

## 2) 糖尿病内科

外来延患者数は 6,060 人であり、そのうち糖尿病透析予防指導管理料を算定した延患者は 1,385 人、糖尿病合併症管理料を算定した延患者は 309 人、在宅療養指導料を算定した延患者は 979 人、在宅自己注射導入期加算を算定した延患者は 368 人であった。糖尿病教育入院患者数は 246 人であった。8 月を除く毎月第 3 木曜日（13 時から）に、医師・薬剤師・管理栄養士など糖尿病チームスタッフによる糖尿病教室を開催しており、当院糖尿病患者会（いちょう会）会員をはじめ多くの一般市民に参加頂いている。延参加者数は 380 人、月平均 31.7 人であった。

3) 腎臓内科

外来延患者数は 1,080 人であった。

4) 脳循環内科

平成 29 年度の外来延患者数は 766 人で、入院延患者数は 1,835 人であった（院内コンサルテーション件数は含めず）。

5) 神経内科

外来延患者数 598 人と昨年度より増加している（これとは別に院内紹介を受け入れている）。

## 5. 教育活動

1) 感染制御内科：I C Tとして、院内感染症研究会の企画立案、担当を行った。

臨床研修医に対して抗菌薬使用についての講義を 2 回行った。

2) 糖尿病内科：臨床研修医 4 名に対して、入院患者を中心にした診療の研修を行った。

また大阪大学医学部の学生 2 名（5 回生）の臨床実習を受け入れ、5 日間実施した。

3) 脳循環内科：臨床研修医 6 名の病棟研修を行った。

# 血液内科の現況

## 1. スタッフ

部 長 服部 英喜（兼中央検査部医長）、桑山 真輝

## 2. 診療内容

血液内科は白血病、悪性リンパ腫、骨髄腫をはじめとする造血器腫瘍、貧血一般、再生不良性貧血、血小板減少症などを診療対象疾患としている。中でも造血器腫瘍においては、寛解・治癒が望める症例では自己末梢血幹細胞移植をはじめとして積極的な化学療法を施行し、高齢者・合併症併発症例には長期延命のためQOL療法を図るなど、個々の患者の病態・年齢・背景に応じた治療を選択している。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：血液内科専門予約外来 服部英喜部長は月曜日午前、木曜日午後、金曜日午前を担当している。桑山真輝部長は月曜日午後、水曜日午後、木曜日午前を担当している。一般内科初診外来（火曜日、金曜日共に午前）で主に血液疾患初診対応を行っている。
- 2) 入院診療：7階西病棟にて原則的には無菌室2床、一般病床18床で運営している。

## 4. 診療実績

平成29年度に血液内科で診療した血液疾患新規入院患者数は87人であった。内訳は悪性リンパ腫36人、急性白血病9人、多発性骨髄腫14人、骨髄異形成症候群8人、特発性血小板減少性紫斑病6人 その他14人（ATL、自己免疫性溶血性貧血、再生不良性貧血、骨髄増殖性腫瘍など）であった。

入院症例の多い悪性リンパ腫の主なタイプの初発例での治療成績は以下の如くである（高齢・合併症などでQOL療法のみとなった症例などは省き、治療評価可能例に限る）。

びまん性大細胞型B細胞性 完全寛解率77.8%（14例/18例）、濾胞性 同率85.7%（6例/7例）、ホジキン型 同率100%（1例/1例）であった。また2例（骨髄腫2人）に自己末梢血幹細胞移植を施行した。

## 5. 教育活動

桑山真輝部長が平成29年9月に「血液検査の読み方」、服部英喜部長が同年12月に「院内感染疾患」についての臨床研修医レクチャーを行った。

# 消化器内科の現況

## 1. スタッフ

副 院 長 福井 弘幸（兼診療情報管理室長・消化器内科部長）  
医 長 上田 高志（兼内視鏡センター長・内科医長・糖尿病センター医長）、  
巽 理（平成 29. 12. 31 退職）、木津 崇、小倉 智志  
副 医 長 中村 昌司（平成 30. 3. 31 退職）、瀬川 朋未  
嘱託医師 岡本 正幸、李 恵利佳、長岡 達朗、中村 宗晴

## 2. 診療内容

消化器内科として毎日、初診外来・専門外来業務を担当、内視鏡検査下・超音波検査下の検査処置を担当、入院診療では地域連携紹介あるいは救急からの入院を中心とした病棟業務を担当している。

専用透視室を備えた内視鏡センターを運営し、あらゆる内視鏡下治療手技（EST・ENBD・ステントなど）を施行している。地域医療連携室経由の紹介や救急入院が多いこともあり EST などの治療内視鏡件数が増加している。超音波下治療手技である PTCD・ステントなども専用透視室で施行している。膵腫瘍や胃粘膜下腫瘍に対する超音波内視鏡下穿刺生検（Eusfna）も多数施行している。ダブルバルーン小腸内視鏡装置にて小腸病変の診断に役立てている。

早期胃癌・大腸癌・食道癌に対する内視鏡下治療の粘膜剥離術（ESD）は症例が増加中である。

肝臓に対する治療はラジオ波焼灼術（RFA）を平成 14 年から開始しているが、肝がん症例自体が日本で減少中であり、増加していない。

ウィルス性肝炎に対する治療はインターフェロンフリーの内服薬（DAA）治療を多数施行している。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：月曜日から金曜日まで、消化器内科専門診と消化器内科初診の 2 から 3 診体制。
- 2) 入院診療：基本 40 床で運用。
- 3) 腹部超音波検査：月曜日から金曜日までの毎日施行。

消化管内視鏡：上部消化管内視鏡検査：月曜日から金曜日までの毎日施行。

下部消化管内視鏡検査：月曜日から金曜日までの毎日施行。

内視鏡下・超音波下処置：月曜日から金曜日の午後に施行。



## 4. 診療実績

### 主要な検査・処置・治療件数

(単位：件)

|                     |       |
|---------------------|-------|
| C型肝炎インターフェロンフリー内服治療 | 51    |
| 肝臓癌の経皮ラジオ波焼灼術（RFA）  | 17    |
| 肝生検                 | 24    |
| 内視鏡下早期胃癌切除術（ESD）    | 57    |
| 内視鏡下早期大腸癌切除術（ESD）   | 37    |
| 内視鏡下早期食道癌切除術（ESD）   | 6     |
| 上部消化管内視鏡検査          | 3,337 |
| 下部消化管内視鏡検査          | 2,239 |

## 5. 教育活動

臨床研修医1年目6名が各2か月間、消化器内科で研修を行った。

臨床研修医2年目2名が1か月間、消化器内科で研修を行った。

研修医講座を6月29日に実施した。（岡本正幸医師）

看護師向けの勉強会を12月6日実施した。（福井弘幸副院長）

8階西病棟看護師向けの勉強会を実施した。（各スタッフ）

# 循環器内科の現況

## 1. スタッフ

病 院 長     星 田   四 朗  
部     長     渡 部   徹 也（兼MEセンター医長）  
医     長     篠 田   幸 紀、池 岡   邦 泰（平成 30. 3. 31 退職）、南 坂   朋 子、乾     礼 興、  
                福 岡   秀 忠  
副 医 長     植 野   啓 介  
嘱託医師     井 上   創 輝、峯     健 太 朗

## 2. 診療内容

当科は、平成 16 年 5 月の病院移転時に内科より独立した。診療内容としては、心筋梗塞・狭心症といった虚血性心疾患を中心に、心不全、末梢血管疾患、不整脈といったほぼ全ての循環器疾患を扱っている。外来診療でも 3D 描出可能な心エコー図検査、冠動脈描出可能なマルチスライス CT、非侵襲的に虚血診断のできる R I といった最新鋭装置にて診断を行えるようになった。外来の検査にて冠動脈疾患が疑われた場合、入院していただきカテーテル検査や治療を行う。患者の負担を減らすために従来は鼠径部から治療を行っていたが最近では多く手首から治療を行っている。再狭窄予防効果の強い薬剤流出性ステントが使用可能となり、長期的成績が著しく改善した。急性冠症候群（急性心筋梗塞・不安定狭心症）に対するカテーテル治療に関しては原則 24 時間対応を行っている。また、不整脈のカテーテルアブレーション治療や末梢血管治療にも力を入れ始め、心房細動や発作性上室性頻拍のカテーテルアブレーション治療、透析シャント治療、総腸骨動脈、大腿動脈などのカテーテル治療も行うようになっている。平成 29 年 1 月には第二血管造影撮影室が新設され、急患対応に関してより迅速に行うことが出来るようになった。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：月曜日から金曜日まで循環器内科の初診・紹介患者に対応するため循環器内科医師が少なくとも 1 名外来を行っている。循環器疾患患者の再診外来も行っている。また、原則として毎月第 1・3 月曜日の午後および第 1・2 木曜日にペースメーカー外来を行っている。運動負荷心電図（トレッドミル）は木曜日、負荷心筋シンチは月曜日・木曜日・金曜日、エコー（経胸壁心エコー、経食道心エコー、頸動脈エコー、深部静脈エコー、下肢動脈エコー）は毎日行っている。
- 2) 入院診療：ベッド数は 30 床である。予定の心臓カテーテル検査・ペースメーカー・血管内治療は月曜日から金曜日まで行っている。
- 3) 救急体制：循環器内科として可能なかぎり 24 時間、365 日オンコール体制を目標に急性疾患に対応している。

## 4. 診療実績

外来延患者数は、8,397人、入院延患者数は、15,719人であった。

### 代表的な手術・検査件数

(単位：件)

|                  |       |
|------------------|-------|
| 心臓カテーテル検査        | 702   |
| 経皮的冠動脈形成術（P C I） | 376   |
| ペースメーカー植え込み術     | 42    |
| アブレーション          | 213   |
| 末梢血管形成術（E V T）   | 284   |
| 下大静脈フィルター        | 12    |
| 心エコー図            | 5,554 |
| 血管エコー            | 2,281 |
| 経食道心エコー図         | 152   |
| ホルター心電図          | 886   |
| トレッドミル           | 187   |
| 心筋シンチ            | 584   |

病院移転後5年目までには体制も整い、いずれの検査治療数も増加していた。一時、医師数減少により治療件数も減少傾向であったが、平成24年度より5名体制となり可能な限り心臓コールの受け入れを継続している。平成28年度からは7名体制、平成29年度は10名体制となる。心エコー図、ホルター心電図、運動負荷検査、心筋シンチ、冠動脈C T等、診療内容は充実しており、カテーテル治療件数も平成29年度は平成25年度の10倍以上にまで増加している。今後、病診連携を広めつつ、病院全体としての救急充実を図り、いずれの数字も増加していくように努力していきたい。

## 5. 教育活動

臨床研修医6名が2か月間隔で研修を行った。また、内科と協力して症例検討会を開催した。毎週、火曜日に入院患者の症例検討会、金曜日にカテーテル検査・治療の検討会を行っている。また、コメディカルに対する循環器勉強会も月2回行っており、スタッフ全体の医療に対するレベルアップを図っている。

# 外科の現況（一般外科・消化器外科）

## 1. スタッフ

総 長 佐々木 洋  
副 院 長 田村 茂行  
部 長 松山 仁（一般外科部長）、久保田 勝（消化器外科部）（平成 30. 3. 31 退職）  
医 長 井出 義人（兼通院治療センター部長）、永井 健一（平成 30. 3. 31 退職）、  
廣瀬 創、橋本 安司、空谷 友香子  
副 医 長 野間 貴之（平成 29. 7. 31 異動）  
嘱託医師 今村 宏輝

## 2. 診療内容

「一般外科」、「消化器外科」、「救急総合診療科」の3つを大きな診療分野の柱としている。食道・胃疾患を中心とする上部消化管疾患、大腸を中心とする下部消化管疾患、肝臓・胆のう・膵臓疾患、主に消化器癌を対象とする化学療法などを専門に行っている。一般的な外科疾患である急性虫垂炎やヘルニア、イレウス、急性腹膜炎などは、外科医師全員で対応し、救急診療業務には、24 時間オンコールの体制で協力している。各種外科疾患の中でも、本院の診療の柱である「がんの診療」には外科医師全員が高い専門性を維持しながら特に力を注いでいる。

## 3. 診療体制

上部消化管疾患は田村茂行副院長、松山仁部長・永井健一医長が、下部消化管疾患は井出義人部長・廣瀬創医長・空谷友香子医長が、肝・胆・膵疾患は佐々木洋総長・久保田勝部長・橋本安司医長が担当している。初診・紹介患者を対象とした一般外科外来は毎日診療しており、その他、上部消化管外来、大腸外来、肝・胆・膵疾患外来、ストーマ外来などの専門外来も行っている。全身麻酔の手術は月曜日から金曜日の全日に、腰椎麻酔や局所麻酔の手術は月曜日午後・金曜日午前に行っている。ただし、手術日以外にも緊急手術や臨時手術を行うことも多い。検査関連では、上部消化管内視鏡検査は週 1 回、下部消化管内視鏡検査は週 2 回外科で分担実施している。また、通院治療センターでの業務についても、他科医師とともに外来患者の化学療法の実施に携わっている。

診療の特徴としては、①疾患別の専門的診療、②個々の患者の病態に見合った治療法の選択、③科学的根拠に基づいた医療（EBM）の実践、④緩和医療・終末期医療を含め、最後まで看る体制、⑤クリニカルパス導入による医療の標準化と効率化の実践などである。

## 4. 診療実績

総手術件数が 638 件であった。その内、620 件（97.2%）が全身麻酔手術で、腰椎麻酔手術は 11 件（1.7%）、腹腔鏡下手術は 473 件（74.1%）であった。また、緊急手術は 87 件（13.6%）であ

り、腹腔鏡下手術が 55 件含まれている。代表的な手術症例の内訳は次表のとおりである。

## 代表的疾患の手術件数

(単位：件)

|         | 平成 29 年度 | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|---------|----------|----------|----------|
| 総数      | 638      | 643      | 607      |
| 全麻      | 620      | 608      | 455      |
| 腰麻      | 11       | 20       | 101      |
| 腹腔鏡手術   | 473      | 382      | 250      |
| 緊急手術    | 87       | 79       | 71       |
| 腹腔鏡     | 55       | 45       | 36       |
| 食道癌     | 10       | 12       | 10       |
| 胃癌      | 59       | 79       | 67       |
| 幽門側胃切除術 | 46       | 49       | 45       |
| 胃全摘・噴切術 | 3        | 30       | 22       |
| その他     | 5        | 7        | 6        |
| 腹腔鏡     | 27       | 32       | 28       |
| 大腸癌     | 147      | 155      | 131      |
| 結腸癌     | 94       | 94       | 85       |
| 直腸癌     | 53       | 61       | 36       |
| 腹腔鏡     | 144      | 151      | 111      |
| 胆石症・胆嚢炎 | 101      | 67       | 36       |
| 腹腔鏡     | 98       | 67       | 35       |
| 肝癌      | 40       | 39       | 33       |
| 肝切除     | 40       | 37       | 32       |
| 肝切＋胆管切  | 0        | 2        | 1        |
| 胆・膵癌    | 19       | 24       | 20       |
| H P D   | 0        | 0        | 2        |
| 胆嚢癌     | 8        | 4        | 4        |
| P D     | 5        | 10       | 11       |
| D P 他   | 6        | 10       | 3        |
| 内痔核     | 13       | 15       | 15       |
| 鼠径ヘルニア  | 130      | 129      | 124      |
| 腹腔鏡     | 103      | 67       | 11       |
| 虫垂炎     | 35       | 35       | 45       |
| 腹腔鏡     | 35       | 35       | 41       |

## 5. 教育活動

臨床研修医 4 名に対して、外科臨床研修を指導した。また、大阪大学医学部 5 回生を対象にクリニカルクラークシップとして 2 週間の消化器外科実習を 2 グループ、計 5 名に行った。

# 外科の現況（呼吸器外科）

## 1. スタッフ

特命院長 児玉 憲（兼感染対策管理室長）  
医 長 木村 幸男、馬庭 知弘（平成 29. 12. 31 退職）  
嘱託医師 八木 悠理子

## 2. 診療内容

呼吸器外科では肺がん、転移性肺がん、縦隔腫瘍、胸膜腫瘍（胸膜悪性胸膜中皮腫や孤立性線維性腫瘍など）、胸壁腫瘍などの腫瘍性病変、気胸、肺膿瘍、膿胸、胸部外傷など、ほぼすべての呼吸器外科疾患を治療している。

肺がんは今なお「難治性がん」の代表とされているがゆえに、その1次予防としての禁煙キャンペーン、禁煙外来（木村幸男医長）や、2次予防としての早期発見に努めている。サイズが2 cm 以下の肺がんで、高分解能CT上、すりガラス状陰影(GGO)が優位な早期がんに対しては、主として縮小手術を行い呼吸機能の温存に努めるとともに、術中迅速肺切除マージン洗浄細胞診を行い、完全切除が行われたことを確認している。I期肺がんに対しては完全胸腔鏡下肺葉切除を取り入れている。一方、II- IIIA期の進行肺がんに対しては、気管支形成術や拡大手術を行い、さらにIIIB- IV期肺がんに対しては化学療法、分子標的薬治療、放射線治療、免疫療法（チェックポイント阻害剤）を組み入れた、いわゆる個別化医療(personalized medicine)あるいは精密医療(precision medicine)でもって治療成績向上を目指している。

転移性肺腫瘍や多発肺がんに対しては適応を明確にしたうえで、両側同時手術も行っている。手術可能な悪性胸膜中皮腫に対してはpleurectomy/decortication+化学療法を行っている。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：火曜日の午前、および木曜日の午前・午後に、初診、再診を問わず総合的に診察を行っているが、気胸や外傷など緊急処置が必要な場合は、緊急で随時受け入れている。また、紹介元より受診を急がれる場合は、地域医療連携室を通し、曜日を問わず可能な限り対応できるように努めている。セカンド・オピニオンを受け入れるとともに、他施設へのセカンド・オピニオンを希望された場合、適切な施設への推薦を行っている。遠方から来られた肺がん患者には、負担軽減のため術後地域連携クリニカルパスの運用も行っている。
- 2) 手術：手術日は毎週火曜日午前・午後、ただし緊急手術は随時対応可能である。
- 3) 入院診療：手術入院以外に、胸部外傷やドレーナージ治療、放射線治療あるいは呼吸器悪性腫瘍在宅治療患者の後方支援としての入院の受け入れも可能な限り行っている。高齢者気管支鏡検査は1日入院で水曜日の午後に内科医の協力を得て施行している。

## 4. 診療実績

### 手術件数（全身麻酔症例のみ）

（単位：件）

| 疾 患         | 術 式  | 症例数 | 在院死 | 胸腔鏡下 |
|-------------|------|-----|-----|------|
| 原発性肺がん      | 部分切除 | 25  | 0   | 23   |
|             | 区域切除 | 8   | 0   | 6    |
|             | 肺葉切除 | 46  | 0   | 44   |
|             | 全摘   | 1   | 0   | 0    |
| 転移性肺腫瘍      | 部分切除 | 18  | 0   | 16   |
|             | 区域切除 | 2   | 0   | 2    |
|             | 肺葉切除 | 2   | 0   | 1    |
| 縦隔腫瘍        |      | 3   | 0   | 0    |
| 胸壁腫瘍        |      | 1   | 0   | 0    |
| 気胸・膿胸       |      | 13  | 0   | 7    |
| 胸膜・肺・リンパ節生検 |      | 11  | 0   | 10   |
| 炎症性肺疾患その他   |      | 11  | 0   | 6    |
| 合 計         |      | 141 | 0   | 115  |

## 5. 教育活動

英文論文発表、学会への積極的な参加・発表を行い、情報発信に努めている。

呼吸器外科修練認定施設として、呼吸器外科専門医育成支援および呼吸器外科関連病院に対する技術支援を行っている。

嘱託医師として専攻医1名を受け入れている。

医療従事者あるいは一般市民を対象とした、研究会や公開講座において、呼吸器外科の情報伝達や教育活動を行っている。

# 乳腺外科の現況

## 1. スタッフ

部 長 森本 卓  
医 長 道下 新太郎（平成 30. 2. 28 退職）

## 2. 診療内容

乳がんの診断、治療全般を関連診療科と連携して行っている。乳がん検診で要精査となった方の2次検診（精密検査）や初期乳がんの治療、進行再発乳がんの治療および遺伝性乳がんのカウンセリング、検査を行っている。ガイドラインに基づいた標準治療を行いつつ、臨床試験・先進医療・治験に参加し、よりよい診療の提供を目指している。

金曜日の午後、土曜日は、八尾市乳がん検診を行っている。

## 3. 診療体制

2名の乳腺専門医で外来・入院患者の診療を行っている。

- 1) 外来診療：午前中は月曜日から金曜日まで毎日行っている。午後は予約のみである。

予約無し初診は各曜日の午前中に行っており、事前予約は月曜日を中心となるが他の曜日も受け入れており全日行っている。

マンモグラフィー・トモシンセシスによる3次元マンモグラフィー、超音波、エラストグラフィーを併用している。組織診・細胞診は、可能な限り受診当日に施行している。

石灰化病変にはステレオガイド下マンモトーム生検を木曜日午後に施行している。診断困難症例には超音波ガイド下マンモトーム生検を行っている。

大阪大学医学部・兵庫医科大学より外来診療、検診に応援医師を派遣してもらっている。

- 2) 手術：手術は水曜日の全日と金曜日午後に行っている。

R I 法と色素法併用でのセンチネルリンパ節生検を実施している（同定率 99%以上）。常勤の病理診断科専門医によるリンパ節および切除断端の術中迅速病理診断を行っている。形成外科と連携して乳房再建を行っている（同時・異時）。

- 3) 入院診療：乳がん看護認定看護師が入院中は病棟で対応、また外来でも心理的サポート、リンパ浮腫診断・治療のサポートをしている。

- 4) 化学療法：通院治療センターで行っている。

- 5) 放射線治療：常勤の放射線治療専門医が担当している。

- 6) 術後の診療：地域の診療所と連携し、術後の経過観察・検査・ホルモン治療を行っている。



## 4. 診療実績

### 代表的な手術件数および検査件数

---

|                  |                                       |
|------------------|---------------------------------------|
| 原発乳癌手術           | 179 件（乳房温存 51 件 乳房切除 128 件 同時再建 24 件） |
| ステレオガイド下マンモトーム生検 | 61 件 超音波ガイド下マンモトーム生検 44 件             |

---

高度先進医療では、「TS-1 による術後補助化学療法」、臨床試験では、海外とのグローバル試験の「IBCSG の SOLE」、全国規模の「JBCRG」「CSPOR-BC」、近畿地区では「KBCSG」に参加している。

# 脳神経外科の現況

## 1. スタッフ

部長 都築 貴  
医 長 有田 都史香  
応援医師 谷口 理章、中村 元、馬場 貴仁、柳澤 琢史

## 2. 診療内容

当科では、脳血管障害・脳腫瘍・頭部外傷・神経機能的疾患を主として担当している。

脳神経外科の診療では、手術適応の決定の為に正確な画像診断が必須であり、当院にはその為の診断機器が基本的に整備されている。マルチスライスCTにより、通常のCT画像に加え、高解像度のCTアンギオグラフィーも使用している。CT画像を3D画像ワークステーションにより再構成することで従来の血管造影検査に遜色無く血管の形態的な異常をとらえることができ、術前シミュレーションには絶大な偉力を発揮する。またMRIでは種々の撮像が可能であり、造影剤を使用しなくともMRアンギオグラフィーによる血管異常の描出も可能である。さらに頸部頸動脈エコー検査も随時可能であり血流速度や動脈硬化性病変の性状診断が迅速に可能である。これらの手法を用い、従来行われていた侵襲的検査を大幅に減少させ、より低侵襲で、かつ十分な画像診断情報を得ることが可能となっている。脳血流の評価にはSPECTを備えており、脳虚血に対する手術適応の決定に不可欠なものとなっている。これらの画像診断は放射線科および中央検査部の献身的な協力により可能となっている。

脳神経外科診療の中心はもちろん担当疾患の外科治療（手術）であるが、当院には手術を確実かつ安全に遂行するための機材として、手術用ナビゲーター（Stealth Station）・神経内視鏡（EndoArm）・術中神経刺激装置（NIM Pulse）・術中脳血流ドップラー（EZ-Dop）・術中SEP/MEP/ABRモニタリング（Neuropack）を装備しており、これらの機材を積極的に導入し、神経機能予後の改善に役立てている。スタンダードな脳神経外科手術のみだけでなく、特殊で専門性の高い手術も大阪大学脳神経外科関連施設医師の応援協力を得て、当院で提供できる環境を整えている。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：基本的には月曜日から金曜日までの午前1診体制であり、火曜日および水曜日は予約のみだが午後1診の診療をしている。月曜日・水曜日・金曜日の外来診療に関しては大阪大学脳神経外科関連施設医師の応援を得ている。
- 2) 入院診療：ベッド数は10床にて稼動している。現在は脳腫瘍・脳卒中に対する診療が中心となっている。予定手術は水曜日に行っている。血管造影検査は金曜日午後に行っている。
- 3) 救急診療：常勤医2名であり、現時点では常時の対応はできないが、可能な限りオンコール体制で24時間対応している。

## 4. 診療実績

外来延患者数 3,178 人、初診患者数 485 人であった。新入院患者数 118 人であった。手術は 68 件であり、脳血管障害や外傷の手術のみでは無く、悪性脳腫瘍や頭蓋底腫瘍の摘出術も施行しており、特殊な神経内視鏡手術や神経機能疾患の手術も含まれている。

## 5. 教育活動

脳神経外科合同カンファレンスや病院主催の臨床研修医レクチャーで臨床研修医を適宜指導している。

# 整形外科の現況

## 1. スタッフ

部 長 三岡 智規（兼リハビリテーション科医長）  
医 長 山田 裕三、立石 耕介、平松 久仁彦（平成 29. 12. 31 退職）、岡本 道雄、  
辻井 聡（平成 29. 6. 30 退職）  
副 医 長 山田 修太郎

## 2. 診療内容

スポーツ外傷、関節疾患、外傷一般、脊椎疾患を中心に、診療を行った。

スポーツ整形外科では靱帯再建手術、半月板縫合術・切除術、肩脱臼に対する手術、肩腱板修復術を主に行っている。

関節外科は、三岡智規部長、平松久仁彦医長、山田裕三医長が担当し、膝関節を主に扱い、骨切り手術と人工関節置換術を病期に応じて適応している。股関節疾患は応援医師を招聘して施行した。脊椎外科は、立石耕介医長、山田修太郎副医長が担当し、頸椎疾患から腰椎疾患にいたるまで幅広く対応した。また平成 30 年 1 月からは手の外科担当として、岡本道雄医長が着任し、手の外科疾患の治療を開始した。外傷患者は積極的に受け入れを行い、地域医療支援病院の趣旨に沿って、主に紹介患者や救急患者の診察を行った。

## 3. 診療体制

月曜日から木曜日の初診は紹介患者と外傷を、金曜日初診は、制限なく外来診療を行った。

## 4. 診療実績

当科で施行している主な手術は、骨折治療はもちろんのこと、膝靱帯再建術、肩関節脱臼、腱板手術、人工関節置換術、骨切り手術、脊椎手術など専門性の高いものである。

| 主な手術件数   |     | (単位：件)  |     |
|----------|-----|---------|-----|
| スポーツ関連手術 | 131 | 人工関節置換術 | 75  |
| 脊髄手術     | 97  | 骨切り手術   | 25  |
|          |     | 骨折手術    | 184 |

# 形成外科の現況

## 1. スタッフ

医 長 三宅 ヨシカズ、仲野 雅之  
嘱託医師 松岡 祐貴

## 2. 診療内容

当科は、平成 20 年 7 月 1 日に開設し、切断指救急を積極的に受け入れるとともに形成外科一般の診療にあたっている。切断指など手指外傷の救急診療には 24 時間オンコール体制をとっている。中小企業・工場の多い地域ということもあり、読売新聞の調査で、平成 28 年の切断指再接着手術は全国で 3 番目の症例数であった。専門外来では、以前から行っていた「乳房再建外来」に加え、平成 29 年度から虚血や糖尿病による足壊死や褥瘡などを診る「難治性創傷外来」を開始した。一般外来では、表皮嚢腫、母斑、脂漏性角化症、脂肪腫などの良性腫瘍や基底細胞がん、有棘細胞がんなどの悪性腫瘍、瘢痕、眼瞼下垂、多合指症、耳介変形、顔面外傷、下肢静脈瘤、上下肢リンパ浮腫など幅広い疾患の診療を行っている。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：月曜日から木曜日の午前、金曜日は午後に一般外来を行っている。  
火曜日の午後「乳房再建外来」、木曜日の午後「難治性創傷外来」を行っている。
- 2) 手術：月曜日、火曜日午前、木曜日午後、金曜日に手術を行っている。  
水曜日には、乳腺外科と乳房再建を行うことが多い。
- 3) 救急体制：切断指などの手指外傷に対し 24 時間オンコール体制をとっている。

## 4. 診療実績

|         | 手術件数 |      | (単位：件) |
|---------|------|------|--------|
|         | 入院手術 | 外来手術 | 合 計    |
| 外傷      | 387  | 175  | 562    |
| 先天異常    | 24   | 7    | 31     |
| 腫瘍      | 148  | 447  | 595    |
| 瘢痕、ケロイド | 13   | 15   | 28     |
| 難治性潰瘍   | 62   | 25   | 87     |
| 炎症・変性疾患 | 83   | 63   | 146    |
| その他     | 31   | 34   | 65     |
| 合計      | 748  | 766  | 1514   |

\*平成 29 年 1 月から 12 月までの手術実績

## 5. 教育活動

関西医科大学および大阪市立大学形成外科主催で年 2 から 3 回、各関連病院合同の症例検討会が開かれ、情報交換を行った。臨床研修医の形成外科研修として 3 名の研修医を受け入れた。また、関西医科大学 6 回生学外臨床実習施設として 1 名の学外実習生を受け入れた。

# 産婦人科の現況

## 1. スタッフ

部 長 山田 嘉彦  
医 長 水田 裕久、吉澤 順子、佐々木 高綱、重光 愛子  
副 医 長 松浦 美幸、山田 弘次  
応援医師 棚瀬 康仁、橋口 康弘

## 2. 診療内容

- 1) 産 科：当院はNICU 6床を有し、OGCS（産婦人科治療相互援助システム）の参加病院として、地域の先生方からの切迫早産、合併症妊娠、分娩前後の急変患者などの搬入を積極的に受け入れている。ひと月あたりの分娩予約数を 80 件程度に制限をしている。
- 2) 婦人科：腹腔鏡下手術や子宮鏡下手術など、低侵襲な手術に積極的に取り組んでいる。月経困難症、子宮内膜症および更年期障害に対するホルモン療法を行っている。婦人科がんの治療に関しては各種ガイドラインに基づきながら、カンファレンスによって治療方針を決定し、手術療法、化学療法を行っている。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：午前は初診、産科再診、婦人科再診の 3 診体制、午後は産科再診、手術前の説明、外来検査（生検など）および市民健診の子宮がん検診（水曜日）を行っている。水曜日と木曜日に各 1 名の応援医師が、奈良県立医科大学から派遣されている。
- 2) 入院診療：ベッド数は 30 床。産科の分娩も、婦人科の手術も入院期間は概ね 1 週間以内と短期間で、病床の回転率は高くなっている。
- 3) 手 術：月曜日、水曜日、木曜日の週 3 回である。悪性腫瘍の手術は主に木曜日に実施している。水曜日には、奈良県立医科大学から腹腔鏡手術のエキスパートである棚瀬康仁医師が来院されており、腹腔鏡手術の指導をお願いしている。そのほか、予定帝王切開術を、手術室のフリー枠を使用して、火曜日と金曜日にも行っている。

## 4. 診療実績

平成 29 年度の分娩数は 821 件で、昨年度より増加した。外来患者数は平成 29 年度 1 日平均 85.3 人であった。手術件数は 457 件（帝王切開は 179 件）で、婦人科浸潤がんの手術件数は 31 件であった。腹腔鏡下手術の件数は増加しており、137 件であった。

## 主な婦人科疾患に対する手術実績 (重複あり、単位：件)

|                  |    |             |    |                           |    |
|------------------|----|-------------|----|---------------------------|----|
| 子宮頸部上皮内病変        | 44 | 円錐切除術       | 40 | 腹腔鏡下異所性妊娠手術               | 6  |
| 浸潤子宮頸がん          | 7  | 腹式単純子宮全摘術   | 23 | 骨盤臓器脱手術                   | 16 |
| 子宮内膜増殖症          | 3  | 腹式子宮筋腫核出術   | 0  | 子宮鏡手術                     | 19 |
| 子宮体がん            | 10 | 腹式付属器腫瘍手術   | 13 | 拡大子宮全摘術<br>(準広汎含む)        | 8  |
| 卵巣がん<br>(境界悪性含む) | 18 | 腹式異所性妊娠手術   | 0  | 広汎子宮全摘術                   | 3  |
| 外陰がん             | 0  | 腹腔鏡下子宮全摘術   | 67 | 悪性腫瘍手術<br>(大網切除術まで)       | 2  |
| 卵巣腫瘍             | 76 | 腹腔鏡下子宮筋腫核出術 | 2  | 悪性腫瘍手術 (骨盤リン<br>パ節郭清まで)   | 4  |
| 骨盤臓器脱            | 16 | 腹腔鏡下付属器手術   | 62 | 悪性腫瘍手術 (傍大動脈<br>リンパ節郭清まで) | 9  |

## 分娩業務状況 (単位：件)

|      |     |       |     |
|------|-----|-------|-----|
| 分娩数  | 821 | 帝王切開術 | 179 |
| 異常分娩 | 219 | 予定    | 102 |
| 双胎分娩 | 17  | 緊急    | 77  |
|      |     | 吸引分娩  | 40  |
|      |     | 鉗子分娩  | 0   |

## 5. 教育活動

臨床研修医2名が産婦人科研修を行った。毎週水曜日に術前症例検討会を行っている。隔週の水曜日に抄読会を行っている。また、病理診断科との合同カンファレンスを月に1回実施している。臨床研修医には、各種手術手技についてのプレゼンテーションを行ってもらい、その手技に対する理解度を定着させている。当施設は産婦人科専攻医研修指定施設である。奈良県立医科大学産婦人科教室から定期的に産婦人科専攻医の研修を受け入れている。

# 小児科の現況

## 1. スタッフ

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 副院長  | 田中 一郎（兼診療局長）                       |
| 部長   | 中野 智巳                              |
| 医 長  | 濱田 匡章、能村 賀子、白 潤夏                   |
| 副医長  | 近藤 由佳、藪本 仁美（平成 30. 3. 31 退職）、桐村 章大 |
| 嘱託医師 | 吉川 侑子                              |
| 応援医師 | 柳本 嘉時                              |

## 2. 診療内容

新生児から中学生までを対象としているが、慢性疾患などでは年長者までの診療を行っている。主な疾患としては呼吸器疾患、消化器疾患、気管支喘息、アレルギー性疾患、腎泌尿器疾患、内分泌・代謝疾患、神経疾患、血液疾患、川崎病・IgA血管炎などの小児期特有の疾患、新生児・未熟児疾患、先天性疾患などそれぞれ専門担当医を決めて診療している。また、健診・予防業務として正常新生児の退院時健診、1 か月健診、10 か月後期健診や各種予防接種も行っている。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：午前は月曜日、木曜日が4診制、火曜日、水曜日、金曜日が3診制とし、一般外来を中心に、予約患者は1診・2診、予約外患者および救急は3診・4診で診療している。  
午後は予約専門外来として、思春期／心身症外来・夜尿症外来を月曜日、アレルギー・膠原病・腎外来を月曜日・火曜日、1 か月健診および後期健診を火曜日、予防接種を水曜日、発達外来と食物アレルギー外来を木曜日、内分泌外来とスキンケア外来を金曜日に行っている。
- 2) 入院診療：小児単独病棟として6階西病棟の一般病床とNICUを有している。  
院内学級には八尾市立龍華小学校から先生に専属で来ていただいております。慢性疾患患者の長期入院に際し、ベッドサイドや院内教室で授業を行っていただいております。また、小児病棟恒例の七夕やクリスマスの催しにもご支援を賜っている。
- 3) 救急診療：日勤帯は救急担当医を決めて対応している。時間外救急診療については、中河内小児救急輪番制を維持し、当院は、火曜日および土曜日を担当している。

## 4. 診療実績

入院患者の内訳は肺炎などの呼吸器疾患、胃・腸炎などの消化器疾患といった急性感染症が大勢を占めていた。



## 代表的疾患件数

(単位：件)

|                      |     |                    |     |
|----------------------|-----|--------------------|-----|
| 肺炎・気管支炎              | 357 | 腸重積症               | 13  |
| 上気道炎・インフルエンザ・扁桃腺炎    | 97  | 消化器疾患（胃腸炎・腸重積症を除く） | 20  |
| 胃・腸炎                 | 70  | 新生児・未熟児疾患          | 192 |
| クループ・喘息性気管支炎・気管支喘息   | 87  | 川崎病                | 47  |
| 感染症                  | 15  | リウマチ性疾患とその周辺疾患     | 30  |
| 細菌性・ウイルス性髄膜炎・脳炎・脳症   | 14  | アレルギー疾患            | 18  |
| 神経・てんかん・熱性痙攣         | 64  | 食物アレルギー            | 326 |
| 腎炎・ネフローゼ・尿路感染症・尿路系疾患 | 43  | 血液・凝固異常            | 7   |
| 内分泌・代謝疾患             | 61  | その他                | 52  |

## 5. 教育活動

臨床研修医 6 名が小児科研修を行った。また、奈良県立医科大学 6 回生 3 名がクリニカルワークショップとして 4 月から 6 月にそれぞれ 4 週間の臨床実習を行った。

近隣の小児科医との連携推進のために中河内小児科談話会を 6 月と 12 月に開催し、主に八尾市や柏原市、東大阪市の医師会員や勤務医の先生方が参加され、症例検討や情報交換を行った。

# 新生児集中治療部の現況

## 1. スタッフ

部 長 道之前 八重

## 2. 診療内容

当院は地域周産期母子医療センターの認定を受けており、産婦人科は基礎疾患や産科的合併症のある母体の分娩と緊急母体搬送を積極的に受け入れている。当科はこれらのハイリスク分娩から出生した新生児、地域の開業産婦人科病院または大阪新生児相互援助システム（NMC S）から紹介となった病的新生児を診療している。早産の場合、具体的には当院で対応可能な在胎 28 週以上を対象としている。主な疾患は、新生児呼吸窮迫症候群、新生児一過性多呼吸、胎便吸引症候群、空気漏出症候群、新生児無呼吸発作、未熟児動脈管開存症、直ちに外科的治療が必要でない先天性心疾患、先天性貧血、先天性血液凝固異常、黄疸、ビタミンK欠乏症、低血糖、新生児乳児消化管アレルギー、脳室内出血、脳室周囲白質軟化症、新生児痙攣、先天性肺炎、敗血症などの感染症、ダウン症候群などの染色体異常などである。心臓胸部、消化器および脳外科の外科的治療が必要な場合はNMC Sなどを介して、より高次の専門施設に紹介している。

## 3. 診療体制

平成 29 年度は小児科の人員不足のため、約半年間の小児救急輪番担当日に、NICUが対応できないため緊急母体搬送の受け入れができなかった。平成 30 年度 4 月からは従来どおり緊急母体搬送を受け入れる診療体制に復帰した。

- 1) 分娩立会い：早産、多胎、胎児仮死徴候のある分娩、緊急帝王切開などのハイリスク分娩に立会い、新生児に蘇生処置を行いNICUに入院させている。
- 2) 入院診療：新生児特定集中治療室管理料の加算対象は6床。緊急時は8床まで対応している（24 時間以内）。日勤はNICUに専任する小児科医が入院治療を行い、ハイリスク分娩には複数名で立ち会っている。休日夜間はNICU当直医が常在し、ハイリスク分娩とNMC Sによる緊急新生児搬送入院に 24 時間体制で対応している。定期的に産婦人科・小児科の合同カンファレンスを行い、母体と胎児情報の確保と新生児の入院経過のフィードバックを密に行っている。呼吸・循環管理を中心とした急性期の治療に加え、将来の健常な発育と発達につながる栄養管理、developmental care と育児支援を大切にしている。
- 3) 外来診療：当院NICUを退院または他院のNICUから紹介された早産児、SGA (small for date) は 3 歳ごろまで発育と発達をフォローしている。新生児期と乳児期の栄養が非常に大切であることを定期的な診察を通して保護者に理解いただけるよう育児支援を行っている。SGAを含め低身長をきたした場合は成長ホルモン治療の適応があるかを診断し治療している。脳室周囲白質軟化症などによる脳性麻痺の早期発見に努め、八尾市立医療型児童発達支援センターなど小児リハビリ

テーションが可能な施設に紹介している。当院NICUを退院または他院のNICUから紹介された在宅人工呼吸管理、在宅酸素、気管切開、胃瘻などの高度な医療的ケアが必要な患者の診療を行っている。RSウイルスの流行時期である9月から4月は、在胎 35 週台までの早産児、先天性心臓奇形、ダウン症の患者を対象にRSウイルス予防薬のシナジス（パリビズマブ）の投与を行っている。

## 4. 診療実績

NICU入院総数は111人である。このうち院内出生児は105人、大阪府新生児相互援助システム（NMCS）を介した新生児搬送が6人である。院内出生のうちOGCSと八尾市内の開業産婦人科からの緊急母体搬送からの出生児が3人である。

出生体重が1,000g未満の超低出生体重児は1人（院内出生）、出生体重が1,000g以上1,500g未満の極低出生体重児は5人（院内出生）である。気管内挿管・人工呼吸管理を施行したのは7人で経過良好だった。新生児死亡はなかった。

| 患 者 数      |         | ()内は前年度               |        |
|------------|---------|-----------------------|--------|
| 在胎週数別入院数   | (単位：人)  | 出生体重別入院数              | (単位：人) |
| 在胎 28～32 週 | 9 (6)   | 出生体重< 1,000g          | 1 (1)  |
|            | [院外生2]  | 1,000g ≤ 出生体重< 1,500g | 5 (3)  |
| 在胎 33～34 週 | 15 (18) | 母体搬送(OGCS)からの出生児      | 3 (9)  |
|            |         | 新生児搬送 (NMCS) の受け入れ    | 6 (3)  |

## 5. 教育活動

平成 29 年度は院内新生児蘇生講習会を2回開催した。

# 眼 科 の 現 況

## 1. スタッフ

応援医師    十河    薫  
視能訓練士    合羽   利加

## 2. 診療内容

当科では白内障、緑内障、糖尿病網膜症および入院中の未熟児網膜症診察を主に行っている。

現在は外来診療を中心とした診療体制になっており、外来診療を超え入院、手術が必要になった場合は然るべき施設へと紹介している。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：すべて午前診で、木曜日を除く月曜日から金曜日まで1診制で行っている。  
視野検査、眼鏡処方等の精密検査については午後に視能訓練士の予定と照合した上で改めて予約をとっている。検査結果については後日再診日に報告している。

## 4. 診療実績

眼科検査では裸眼視力、矯正視力、光干渉断層計による黄斑部および視神経の撮影、網脈絡膜血管の造影として蛍光眼底造影検査を施行している。

また網膜光凝固術、後発白内障に対するYAGレーザー切開術、ドライアイに対するプラグ挿入等の外来手術、処置を行っている。

# 耳鼻咽喉科の現況

## 1. スタッフ

部 長 川島 貴之  
医 長 日尾 祥子、佐野 奨（平成 30. 3. 31 退職）  
嘱託医師 天野 雄太（平成 30. 3. 31 退職）、野之口 由華

## 2. 診療内容

耳鼻咽喉科領域全般について、救急疾患、精密検査が必要な疾患、手術や入院加療を要する疾患を中心とした急性期病院としての診療を行っている。近隣には耳鼻咽喉科疾患での入院や手術に対応できる施設が少ないこともあり、八尾市内外の耳鼻咽喉科からの急性期病院としての期待は大きい。その役割を果たすため、当科では引き続き初診外来を紹介患者のみに限り、地域の病院や診療所からのニーズに可能な限り対応するようにしている。また病状の安定した患者を積極的に近隣耳鼻咽喉科診療所へ逆紹介することで、病院と診療所での役割分担を密に行っている。さらにスムーズな病診連携のために各地域の耳鼻咽喉科地域連携会を定期的開催している。

手術治療では、顕微鏡や内視鏡を用いた耳科手術を積極的に行っている。また内視鏡による鼻・副鼻腔手術ではナビゲーションを使用した安全な手術を多数行っている。扁桃やアデノイドに対する手術や声帯ポリープ・喉頭腫瘍などに行う喉頭微細手術、その他、耳下腺・顎下腺・甲状腺などの良性腫瘍に対する手術なども積極的に行っている。いずれも低侵襲手術を基本方針とし、できる限り入院期間が短くなるよう努めている。低侵襲の一例として、最近では内視鏡のみを用いた耳科手術が普及しつつあるが、それらも積極的に行っている。なお、現時点では頭頸部悪性腫瘍に対しては診断のみ行い、治療については他院関連病院への紹介にて対応している。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：月曜日から金曜日までの毎日、午前中に初診外来を行っている。なお、先述の通り初診は紹介患者に限っているが、当日紹介の受け入れもしているため、救急対応も可能である。再診外来も、月曜日から金曜日まで各医師が交替で行っているが基本的に予約制である。
- 2) 特殊外来：金曜日（第 1、3、5）の午後に幼児難聴外来、金曜日（第 2、4）の午後に補聴器外来、また火曜日（第 2、4）の午後に身体障害者認定外来を行い、幼少児から高齢者までの難聴患者へ対応している。また、入院患者の嚥下機能評価を行う嚥下外来を木曜日の午後に行っている。
- 3) 入院診療：ベッド数は 15 床で、1 日平均入院患者数は 18.0 人であり、1 年を平均するとはほぼフル稼働の状態が続いている。在院日数は短期化に努めている。手術日は、月曜日・水曜日・木曜日・金曜日の午前・午後に手術室での全身麻酔手術を行っている。全身麻酔は前日入院で、短期入院を考え、侵襲の少ない手術では術翌日に

退院としている。

大阪5大学と大阪府母子保健総合医療センター、大阪府立総合医療センターとならんで大阪府の新生児聴覚スクリーニング事業における精密検査施行病院となり、難聴児受け入れ病院として中河内地区の中核を担っている。

## 4. 診療実績

- 1) 外来診療：外来延患者数は14,321人で、対前年度比は99.9%とほぼ横ばいであった。当科は初診外来を紹介患者のみとしていることもあり、平成29年度1年間の紹介件数は2,000件と多い。その大半は当院で入院加療が必要な救急疾患や、手術が必要な疾患であり、急性期病院としての役割を果たしている。
- 2) 入院診療：入院延患者数は6,556人であり、昨年度と比較して横ばいであった。また手術室で行った主な手術件数は584件で、過去5年間の中で一番多い件数となった。

### 平成29年度の主な手術件数（一側を一件として計算）

（単位：件）

|            |     |              |     |
|------------|-----|--------------|-----|
| 鼓室形成術      | 68  | 口蓋扁桃摘出術      | 332 |
| 鼓膜形成術      | 4   | アデノイド切除術     | 115 |
| アブミ骨手術     | 3   | 舌・口腔・咽頭腫瘍摘出術 | 16  |
| 顔面神経減荷術    | 3   | 喉頭微細手術       | 38  |
| 外耳道腫瘍摘出術   | 3   | 気管切開術        | 11  |
| 内視鏡下鼻副鼻腔手術 | 141 | 甲状腺腫瘍手術      | 18  |
| 鼻中隔矯正術     | 64  | 耳下腺手術        | 12  |
| 下鼻甲介手術     | 123 | 顎下腺手術        | 6   |
| 鼻副鼻腔腫瘍摘出術  | 6   | 頸嚢胞・頸部膿瘍手術   | 8   |
| 涙嚢鼻腔吻合術    | 1   | リンパ節生検       | 18  |

## 5. 教育活動

八尾耳鼻咽喉科医会研究会が年2回開催され、その際に講演活動を行っている。八尾市周辺地域の諸先生に当科の治療方針などを説明し、連携の強化を図っている。

また川島貴之部長は大阪大学医学部の臨床准教授として、大阪大学医学部の学生にクリニカルクラークシップの指導・教育を行っている。

# 泌尿器科の現況

## 1. スタッフ

部 長 池本 慎一(兼診療局次長・医療安全管理室長)  
医 長 上水流 雅人(兼中央手術部部長)、町田 裕一  
副 医 長 村尾 昌輝  
嘱託医師 山本 匠真

## 2. 診療内容

当科では膀胱・腎・前立腺・精巣などの泌尿生殖器がん、尿路結石症、尿路感染症、前立腺肥大症、過活動膀胱、副腎の内分泌疾患、停留精巣や膀胱尿管逆流症などの小児泌尿器科、尿失禁や膀胱脱などの婦人科との関連疾患を含め、ほぼすべての泌尿器科疾患を治療している。特に泌尿器がんの治療に重点を置き、手術療法、化学療法、放射線療法またこれらを組み合わせた集学的治療を行っている。膀胱がんはできるだけ膀胱温存治療をめざしている。外科系診療科では、より侵襲の少ない手術法として腹腔鏡下による手術が増加している。当科でも積極的に腹腔鏡手術を取り入れている。平成 29 年度では腎摘除術 18 件、腎尿管全摘除術 14 件、腎部分切除術 8 件、膀胱全摘除術 14 件の全例で腹腔鏡下手術が行われた。

尿路結石に対しては、体外衝撃波結石破砕装置を導入し、経尿道的尿管碎石術、経皮的腎碎石術と合わせてほぼ全ての尿路結石に対して治療が可能になっている。平成 26 年度より軟性尿管鏡を用いてレーザーで結石を破砕する軟性尿管鏡下レーザー碎石術も行っている。平成 26 年度は軟性尿管鏡下レーザー碎石術は 43 件であったが平成 29 年度は 107 件まで手術件数が増加している。

平成 19 年末に常勤の腎臓内科医が不在となり、平成 20 年 1 月より当院外来通院中の慢性腎不全患者の血液透析導入および維持透析業務を当科のサポートにて施行している。また急性腎不全の血液浄化および重症患者の維持透析は I C U にて施行し、適宜当科がサポートしている。また当院は腎移植施設の認定を受けており、平成 26 年 1 月には第 1 例目の生体腎移植を施行した。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：午前診は 2 診を設け、水曜日以外は午後診も行っている。泌尿器科検査では内視鏡検査、超音波検査、ウロダイナミックスなどは必要に応じて随時外来で施行している。膀胱がん、前立腺がんに対する外来化学療法を主に月曜日、火曜日、木曜日、金曜日に行っている。平成 29 年度は前立腺がんに対する内分泌療法は延 1,256 件、前立腺がん、膀胱がんに対する外来化学療法は延 438 件行われた。
- 2) 体外衝撃波結石破砕術：月曜日、木曜日、金曜日の午後に原則として 1 泊の入院扱いで施行しているが、尿管結石に対しては外来通院でも行っている。
- 3) 入院診療：ベッド数は 20 床、平均在院日数約 7.1 日で稼働している。尿路生殖器がんに対する腹腔鏡下手術、内視鏡手術を中心とした集学的治療、前立腺生検術、前立腺肥大症に対する内視鏡手術、尿路結石症に対する軟性尿管鏡下レーザー碎石術を柱にしている。手術は月曜日、火曜日、水曜日、金曜日の 4 日間行っている。

## 4. 診療実績

外来患者数は平成 27 年度 16,291 人、平成 28 年度 16,814 人、平成 29 年度 17,049 人となっている。初診患者数は平成 27 年度 1,095 人、平成 28 年度 1,044 人、平成 29 年度 970 人となっている。入院患者数は平成 27 年度 6,396 人、平成 28 年度 7,212 人、平成 29 年度 6,357 人となっている。平均在院日数は平成 27 年度 7.8 日、平成 28 年度 8.1 日、平成 29 年度 7.1 日となっている。腹腔鏡手術の増加に伴い平均在院日数も減少していると考えられる。手術室を利用した手術件数（体外衝撃波結石破砕術を除き、前立腺生検術を含む）は平成 27 年度 629 件、平成 28 年度 694 件、平成 29 年度 734 件と年々増加している。体外衝撃波結石破砕術は平成 27 年度 12 件、平成 28 年度 8 件、平成 29 年度 12 件行っている。軟性尿管鏡下レーザー碎石術の増加に伴って体外衝撃波結石破砕術の件数は減少傾向である。新入院患者数は平成 27 年度 712 人、平成 28 年度 785 人、平成 29 年度 773 人となっている。その内、前立腺がんの精査目的（前立腺生検術）、を含めると悪性腫瘍患者は全体の 6 割程度を占めている。疾患では膀胱がんが多く、平成 29 年度にて経尿道的膀胱腫瘍切除術は 119 件行われた。前立腺がんは罹患率、死亡率ともに急速に増加しており本邦では男性のがんでは罹患率は第 1 位、死亡数は第 6 位になっており年間 12,000 人以上が前立腺がん で死亡している。前立腺がんは血清 P S A が鋭敏な腫瘍マーカーになっており P S A 検査の普及に伴い前立腺生検術が増加している。当科では平成 27 年度は 151 件、平成 28 年度 147 件、平成 29 年度は 175 件の前立腺生検術を行った。根治療法の適応のある患者に対しては前立腺全摘除術と放射線療法を提示し、臨床病期、病理所見、年齢等を鑑み、十分なインフォームド・コンセントを行った後にどちらを選択するかを患者に決めてもらっている。平成 29 年度の前立腺全摘除術は 9 件行われた。

平成 29 年度の血液浄化施行患者数は維持透析 118 件、透析導入 18 件であった。338 回の血液浄化を行った。



## 5. 教育活動

池本慎一郎長は大阪市立大学医学部の非常勤講師として、医学部の 5 回生、6 回生の学生に泌尿器科がんの講義を行っている。



# 皮膚科の現況

## 1. スタッフ

部 長 高木 圭一

## 2. 診療内容

当科では月曜日から金曜日までの連日外来診療を行っている。平成 22 年 5 月までは 2 名での診療体制であったが、それ以降は 1 名体制である。

疾患の検査や治療内容についても、患者に対して最良の医療を提供していると考ええる。外来においては、皮膚科全般の疾患について診療を行っている。また、皮膚生検、慢性疾患診療、小型の腫瘍やあざの摘出なども行っている。皮膚生検は皮膚疾患を解明するためには非常に重要で、当科では積極的にこれを行い、治療に役立てている。また、脂漏性角化症、色素性母斑、疣贅などの良性腫瘍や、日光角化症などの悪性腫瘍の治療も症例により形成外科への紹介も含め積極的に行っている。また、掌跖膿疱症や尋常性乾癬といった難治性皮膚疾患に対しては UVA、UVB を正確なジュール数で照射可能な光線療法機器を用いて治療を行っている。接触性皮膚炎や最近増加傾向にあるアレルギー性疾患の原因追求に非常に有用とされるパッチテストも随時行っている。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：初診は月曜日・火曜日・水曜日・金曜日、再診は月曜日・金曜日、処置および再診は火曜日で毎日診療を行っている。なお、水曜日・木曜日にも随時再診患者を診察している。また、月曜日、火曜日と木曜日を中心にパッチテスト、皮膚生検を随時行い、木曜日は光線療法や腫瘍切除を中心に診療を行っている。しかし、これら処置も曜日にとらわれず随時入れるようにしている。
- 2) 手術：必要に応じて、随時皮膚科外来で行っている。
- 3) 入院診療：感染症、慢性皮膚疾患、手術、紫斑症などの疾患で外来診療に影響がでない範囲で積極的に入院加療を行っている。

## 4. 診療実績

外来延患者数は 2,943 人、入院延患者数は 46 人である。平成 22 年 5 月より診療体制が変更になり、1 人体制となっている。きめ細かい診療を心がけるようにしているため、診療に時間をさくことが多くなっている。当科での診療を希望する患者やリピーターは増加していると考えるが、短期間で改善する患者が増加しており、患者数は減少している。また外来通院での加療を希望する患者が多いため、入院患者数は減少してきている。

手術の症例数は形成外科での手術もあって減少している。炎症性皮膚疾患の症例数は徐々に増

加している。また帯状疱疹や蜂巣炎などの感染症はやや増加傾向にあると考える。光線療法は横ばい。今後は、現在主流となっている narrowband UVB の設置が必要と考える。

### 代表的疾病・治療及び手術件数

(単位：件)

|               |     |
|---------------|-----|
| 良性腫瘍（処置室手術含む） | 2   |
| 悪性腫瘍（処置室手術含む） | 0   |
| 手術件数          | 3   |
| 全身麻酔          | 0   |
| 局所麻酔          | 2   |
| 生検            | 14  |
| 炭酸ガスレーザー      | 0   |
| 抜爪            | 0   |
| 光線療法          | 220 |

## 5. 教育活動

大阪大学医学部附属病院皮膚科主催で関連病院皮膚科合同の症例検討会を行った。また、2か月に1回の南大阪皮膚科症例検討会に参加し、難治症例の検討や最新の皮膚科学のレクチャーを受けた。さらに、毎月の複数病院参加による検討会（通称3病院症例検討会）にも参加した。地方会、総会も参加した。

# リハビリテーション科の現況

## 1. スタッフ

医 長 三岡 智規（兼整形外科部長）  
嘱託医師 島田 俊樹（平成 30. 3. 31 退職）  
係 長 岩崎 悟（理学療法士）  
係長以下理学療法士 4 名、作業療法士 1 名

## 2. 診療内容

運動器リハビリテーションとして、整形外科手術後（骨折に対する観血的整復固定術、人工関節置換術、スポーツ関連手術、脊椎手術）のリハビリ、形成外科手術後（手指の切断、手指接合術）のリハビリ。脳血管リハビリテーションとして、脳神経外科手術後、脳梗塞のリハビリ。廃用症候群リハビリテーションとして、がん、心疾患、外科手術後などで長期臥床となった患者や日常生活が困難となった患者のリハビリを行っている。

## 3. 診療体制

診察医が 4 月から新子祐介医師から島田俊樹医師に変更となった。例年通り、毎週水曜日の午前がリハビリ診察日となっている。各科医師より依頼を受け、島田俊樹医師がリハビリ必要と判断した患者を対象にリハビリを行っている。整形外科手術後や脳神経外科手術後、脳梗塞などリハビリに急を要する場合は、各科医師より島田俊樹医師に直接連絡をしてもらい対応するようにしている。

## 4. 診療実績

平成 29 年度リハビリテーション総単位数は 18,642 単位で平成 28 年度の 17,615 単位を上回ることとなった。この要因は作業療法士が年間を通じて週 3 回の勤務（平成 28 年度は 9 月から週 3 回の勤務に変更）に変更となったことにある。内訳は運動器リハビリテーションが約 73%、脳血管リハビリテーションが約 10%、廃用症候群リハビリテーションが約 17%である。

リハビリ訓練時間中は、転倒に細心の注意を払い業務に取り組んでいる。平成 29 年度は転倒発生が 0 件という結果となった。引き続き継続できるよう業務に取り組んでいく。

## 5. 教育活動

本年度も畿央大学 4 回生の 8 週間実習を 1 名、大阪電気通信大学 4 回生の 10 週間実習を 1 名受け入れた。

# 麻 酔 科 の 現 況

## 1. スタッフ

部 長 小多田 英貴  
医 長 蔵 昌宏（兼緩和ケアセンター部長）  
土屋 典生、東 浩司、乾 大資、谷本 敬、橋村 俊哉、  
藪田 浩一（兼集中治療部医長）（平成 29. 12. 31 退職）、山本 奈穂  
副 医 長 義間 友佳子、野間 貴之（平成 30. 3. 31 退職）

## 2. 診療内容

当科では、午前 8 時 30 分からは集中治療室患者のカンファレンスを主治医とともにに行っている。産科の緊急症例についても対応しており、地域の周産期医療の一端を担っている。集中治療分野においては、24 時間麻酔科医が常駐し、重症患者に対して主治医とともに集中管理を行っている。ペインクリニックにおいては、外来診療（月曜日・水曜日・木曜日）を行っている。また、院内感染対策チーム（I C T）、呼吸器ケアチーム、緩和ケアチームなど、院内のチーム医療にも積極的に参加している。臨床研修医に対しては初期研修で習得すべき基本的手技・知識を始め、救急診療に必要な技能の取得を目標に教育している。

## 3. 診療体制

- 1) 麻 酔 管 理 : 手術の麻酔を毎日 6 列管理している。
- 2) 集 中 治 療 : I C U 6 床の管理を担当医主治医制で行っている。  
24 時間、集中治療医として麻酔科スタッフが常駐している。
- 3) ペインクリニック外来 : 月曜日、水曜日、木曜日に行っている。
- 4) 緩 和 ケ ア : 病棟ラウンド業務を週 2 回（水曜日・金曜日）、カンファレンスを週 1 回（水曜日）担当している。
- 5) 院内感染対策チーム（I C T） : ラウンドを週 1 回担当している。
- 6) 呼吸器ケアチーム : ラウンドを週 1 回、カンファレンスを週 1 回担当している。
- 7) 術 前 診 察 : 月曜日から金曜日の午前中に行っている。

## 4. 診療実績

|                |                   |
|----------------|-------------------|
| 全身麻酔件数         | 3,065 件           |
| 脊椎麻酔件数         | 533 件             |
| ペインクリニック外来延患者数 | 2,367 人（初診 42 人）  |
| I C U 延患者数     | 1,799 人（実数 503 人） |

## 5. 教育活動

八尾消防署の救急救命士 3 名に対して気管挿管実習を、10 名に対して特殊気管挿管具（Airway scope®）使用での気管挿管実習を行った。

# 放射線科の現況（放射線科・放射線診断科）

## 1. スタッフ

部 長 吉田 重幸  
特任部長 荒木 裕  
医 長 金澤 達  
応援医師 6名（CT、MRI読影） すべて放射線診断専門医  
技師長 平井 良介  
技師長以下技師 18名、看護師 8名

## 2. 診療内容

一般撮影検査、X線CT検査、磁気共鳴断層（MRI）検査、消化管造影検査、血管造影検査、核医学（RI）検査など、画像検査全般およびその診断を行っている。

また、画像を治療に応用する以下のような手技（IVR；interventional radiology）を行っている。

- ・肝腫瘍に対する抗癌剤動注・塞栓術
- ・動脈性出血に対する緊急塞栓術
- ・バルン閉塞下逆行性胃静脈瘤塞栓術（BRTO）
- ・画像（超音波、X線透視、CT）ガイド下のドレナージ・生検など

他院からの依頼については原則的にCD-Rへの出力を行い、依頼元の医療機関に読影所見とともに提供している。

また、他院から当院に紹介された症例の検査画像について、フィルム、デジタル・データともに当科の画像データ・サーバーに取り込みを行っている（画像ファイリング）。

## 3. 診療体制

### 1) 現在稼働中の検査機器

|                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| 一般撮影装置                   | 3台               |
| 乳房撮影装置（トモシンセシス撮影可能）      | 1台               |
| X線テレビ装置                  | 2台（1台は内視鏡検査室に設置） |
| 多列（80列）X線CT撮影装置          | 1台               |
| MRI検査装置（1.5T）            | 2台               |
| 血管撮影装置（cone-beam CT撮影可能） | 2台               |
| 核医学検査装置（SPECT-CT）        | 1台               |

### 2) 一般撮影、乳房撮影、CT検査、MRI検査、RI検査は毎日（月曜日から金曜日の午前・午後）に施行している。

いずれの検査についても地域医療連絡室経由での近隣の医療機関からの依頼に対応している。

一般撮影、乳房撮影は随時、その他の画像検査は原則予約制で行っているが、いずれの検査についても緊急の依頼には通常の診療時間内外を問わず随時対応している。

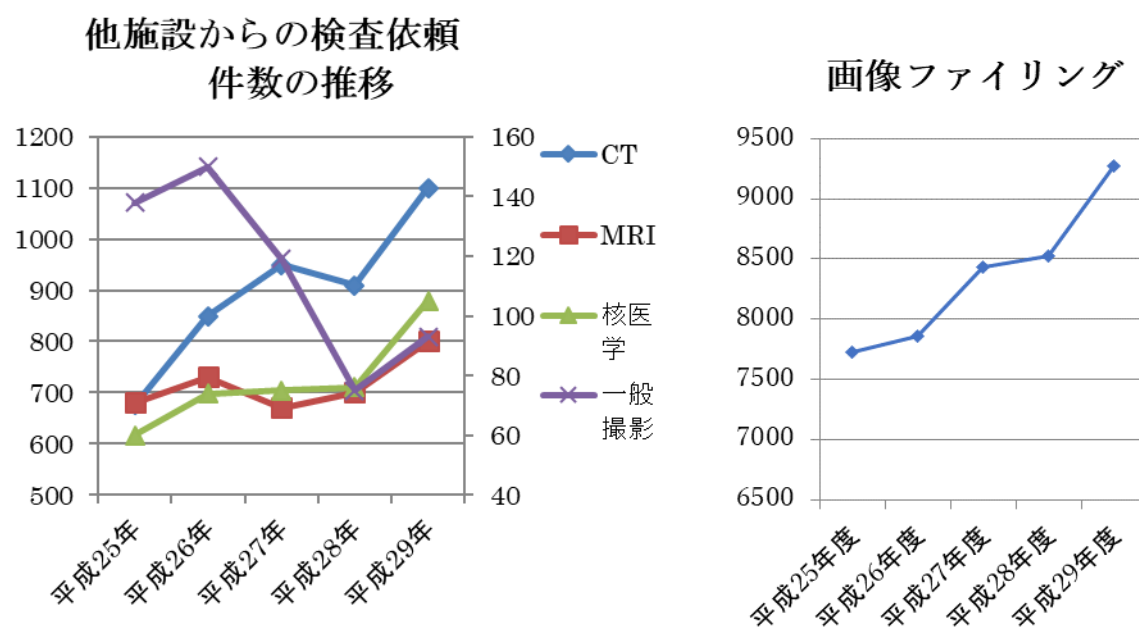
また、CT検査は地域医療連絡室経由での近隣の医療機関からの依頼を中心に、土曜日午後

にも検査を行っている。

- 3) 乳がん検診(土曜日)のマンモグラフィ撮影も行っている。
- 4) 診療放射線技師は2交代制、24時間体制で診療に当たっている。
- 5) CT、MRI、核医学検査については、常勤医師を中心に、応援医師、他科医師の支援のもと、全例について読影・診断を行っており、「画像診断管理加算2」を算定している。  
一般撮影については、読影依頼のあるものについて診断を行っている。
- 6) 人間ドックについても、胸部X線撮影、消化管造影を当科にて施行し、読影を行っている。

## 4. 診療実績

代表的な検査についての最近5年間の件数の推移を示す。いずれについても継続的に増加傾向である。



X線CT検査件数は、ここ数年で急増しており、今後さらに検査依頼件数の増加が見込まれるが、1台の機械の稼働で対応できる件数の限界に達しており、検査の予約待ちが1から2週間を切ることが不可能となっている。既存の他の機器(64列)の利用、あるいは機器の新規増設など、早急な対応が望まれる。

また、夜間・休日の検査について、読影が翌朝あるいは休日明けとなり、リアルタイムに診療に活かされていない状況が続いており、診療上のデメリットとなっている。今後遠隔診断を行うことができる環境を整えたい。

## 5. 教育活動

日本医学放射線学会から「放射線学会専門医総合修練機関」に認定されている。

スタッフは研究会、講演会、学会に積極的に参加し、研鑽に励んでいる。

診療放射線技師専門学校の学生を、実習生として年間数名受け入れている。

# 平成 29 年度 診療科別検査件数

(単位：件)

| 検査種類<br>診療科 | 件数 | 一般撮影検査 |            |       | 透視造影検査 |            |     | 血管造影検査 |            |     | 核医学検査 |            |     |
|-------------|----|--------|------------|-------|--------|------------|-----|--------|------------|-----|-------|------------|-----|
|             |    | 全件数    | 内、入院<br>件数 | 日平均   | 全件数    | 内、入院<br>件数 | 日平均 | 全件数    | 内、入院<br>件数 | 日平均 | 全件数   | 内、入院<br>件数 | 日平均 |
| 内 科         |    | 3,944  | 656        | 16.2  | 14     | 11         | 0.1 | 520    | 512        | 2.1 | 360   | 131        | 1.5 |
| 血 液 内 科     |    | 611    | 390        | 2.5   | 0      | 0          | 0.0 | 1      | 1          | 0.0 | 1     | 0          | 0.0 |
| 消化器内科       |    | 2,043  | 1,380      | 8.4   | 310    | 307        | 1.3 | 76     | 76         | 0.3 | 2     | 0          | 0.0 |
| 循環器内科       |    | 4,061  | 2,951      | 16.6  | 2      | 2          | 0.0 | 1,370  | 1,328      | 5.6 | 283   | 75         | 1.2 |
| 腫 瘍 内 科     |    | 0      | 0          | 0.0   | 0      | 0          | 0.0 | 0      | 0          | 0.0 | 0     | 0          | 0.0 |
| 外 科         |    | 7,689  | 4,502      | 31.5  | 304    | 283        | 1.2 | 46     | 46         | 0.2 | 14    | 5          | 0.1 |
| 乳 腺 外 科     |    | 4,250  | 62         | 17.4  | 1      | 0          | 0.0 | 0      | 0          | 0.0 | 183   | 141        | 0.8 |
| 脳神経外科       |    | 364    | 219        | 1.5   | 0      | 0          | 0.0 | 18     | 18         | 0.1 | 34    | 15         | 0.1 |
| 整 形 外 科     |    | 9,166  | 1,822      | 37.6  | 112    | 16         | 0.5 | 3      | 2          | 0.0 | 9     | 4          | 0.0 |
| 形 成 外 科     |    | 1,200  | 91         | 4.9   | 0      | 0          | 0.0 | 13     | 13         | 0.1 | 0     | 0          | 0.0 |
| 産 婦 人 科     |    | 597    | 163        | 2.4   | 15     | 3          | 0.1 | 4      | 3          | 0.0 | 0     | 0          | 0.0 |
| 小 児 科       |    | 2,497  | 723        | 10.2  | 21     | 16         | 0.1 | 0      | 0          | 0.0 | 3     | 0          | 0.0 |
| 眼 科         |    | 0      | 0          | 0.0   | 0      | 0          | 0.0 | 0      | 0          | 0.0 | 0     | 0          | 0.0 |
| 耳鼻咽喉科       |    | 816    | 59         | 3.3   | 1      | 1          | 0.0 | 0      | 0          | 0.0 | 2     | 0          | 0.0 |
| 泌 尿 器 科     |    | 2,515  | 487        | 10.3  | 208    | 108        | 0.9 | 2      | 2          | 0.0 | 148   | 3          | 0.6 |
| 皮 膚 科       |    | 1      | 0          | 0.0   | 0      | 0          | 0.0 | 0      | 0          | 0.0 | 0     | 0          | 0.0 |
| リハビリテーション科  |    | 2      | 2          | 0.0   | 0      | 0          | 0.0 | 0      | 0          | 0.0 | 0     | 0          | 0.0 |
| 麻 酔 科       |    | 9      | 4          | 0.0   | 0      | 0          | 0.0 | 0      | 0          | 0.0 | 0     | 0          | 0.0 |
| 放 射 線 科     |    | 225    | 30         | 0.9   | 0      | 0          | 0.0 | 1      | 1          | 0.0 | 106   | 26         | 0.4 |
| 歯科口腔外科      |    | 1,200  | 124        | 4.9   | 2      | 2          | 0.0 | 0      | 0          | 0.0 | 0     | 0          | 0.0 |
| 病理診断科       |    | 0      | 0          | 0.0   | 0      | 0          | 0.0 | 0      | 0          | 0.0 | 0     | 0          | 0.0 |
| 救急診療科       |    | 3,990  | 158        | 16.4  | 12     | 6          | 0.0 | 65     | 48         | 0.3 | 3     | 0          | 0.0 |
| 健診センター      |    | 3,241  | 2          | 13.3  | 215    | 0          | 0.9 | 0      | 0          | 0.0 | 0     | 0          | 0.0 |
| 合 計         |    | 48,421 | 13,825     | 198.4 | 1,217  | 755        | 5.0 | 2,119  | 2,050      | 8.7 | 1,148 | 400        | 4.7 |

| 検査種類<br>診療科 | 件数 | X線CT検査 |            |      | MRI検査 |            |      | 骨密度 |            |     | 画像ファイリング |       |       |      |
|-------------|----|--------|------------|------|-------|------------|------|-----|------------|-----|----------|-------|-------|------|
|             |    | 全件数    | 内、入院<br>件数 | 日平均  | 全件数   | 内、入院<br>件数 | 日平均  | 全件数 | 内、入院<br>件数 | 日平均 | 取込み      | プリント  | 合計    | 日平均  |
| 内 科         |    | 1,357  | 168        | 5.6  | 411   | 63         | 1.7  | 22  | 1          | 0.1 | 280      | 516   | 796   | 3.3  |
| 血 液 内 科     |    | 409    | 156        | 1.7  | 69    | 37         | 0.3  | 0   | 0          | 0.0 | 22       | 20    | 42    | 0.2  |
| 消化器内科       |    | 1,570  | 438        | 6.4  | 687   | 85         | 2.8  | 20  | 4          | 0.1 | 247      | 272   | 519   | 2.1  |
| 循環器内科       |    | 465    | 212        | 1.9  | 94    | 28         | 0.4  | 1   | 1          | 0.0 | 76       | 352   | 428   | 1.8  |
| 腫 瘍 内 科     |    | 1      | 0          | 0.0  | 0     | 0          | 0.0  | 0   | 0          | 0.0 | 0        | 0     | 0     | 0.0  |
| 外 科         |    | 3,758  | 481        | 15.4 | 584   | 90         | 2.4  | 0   | 0          | 0.0 | 485      | 428   | 913   | 3.7  |
| 乳 腺 外 科     |    | 692    | 17         | 2.8  | 120   | 2          | 0.5  | 441 | 2          | 1.8 | 496      | 56    | 552   | 2.3  |
| 脳神経外科       |    | 724    | 223        | 3.0  | 1,369 | 92         | 5.6  | 0   | 0          | 0.0 | 117      | 285   | 402   | 1.6  |
| 整 形 外 科     |    | 657    | 242        | 2.7  | 935   | 45         | 3.8  | 84  | 5          | 0.3 | 883      | 957   | 1,840 | 7.5  |
| 形 成 外 科     |    | 119    | 18         | 0.5  | 127   | 5          | 0.5  | 0   | 0          | 0.0 | 73       | 143   | 216   | 0.9  |
| 産 婦 人 科     |    | 318    | 23         | 1.3  | 400   | 21         | 1.6  | 16  | 0          | 0.1 | 112      | 74    | 186   | 0.8  |
| 小 児 科       |    | 47     | 13         | 0.2  | 293   | 62         | 1.2  | 11  | 4          | 0.0 | 102      | 135   | 237   | 1.0  |
| 眼 科         |    | 3      | 0          | 0.0  | 2     | 0          | 0.0  | 0   | 0          | 0.0 | 4        | 4     | 8     | 0.0  |
| 耳鼻咽喉科       |    | 727    | 32         | 3.0  | 323   | 14         | 1.3  | 0   | 0          | 0.0 | 193      | 89    | 282   | 1.2  |
| 泌 尿 器 科     |    | 1,329  | 87         | 5.4  | 541   | 26         | 2.2  | 9   | 0          | 0.0 | 221      | 100   | 321   | 1.3  |
| 皮 膚 科       |    | 1      | 0          | 0.0  | 6     | 1          | 0.0  | 0   | 0          | 0.0 | 1        | 1     | 2     | 0.0  |
| リハビリテーション科  |    | 1      | 1          | 0.0  | 1     | 0          | 0.0  | 0   | 0          | 0.0 | 0        | 0     | 0     | 0.0  |
| 麻 酔 科       |    | 7      | 1          | 0.0  | 29    | 0          | 0.1  | 0   | 0          | 0.0 | 11       | 4     | 15    | 0.1  |
| 放 射 線 科     |    | 1,024  | 7          | 4.2  | 808   | 5          | 3.3  | 47  | 0          | 0.2 | 90       | 1,676 | 1,766 | 7.2  |
| 歯科口腔外科      |    | 615    | 22         | 2.5  | 18    | 1          | 0.1  | 0   | 0          | 0.0 | 262      | 229   | 491   | 2.0  |
| 病理診断科       |    | 0      | 0          | 0.0  | 0     | 0          | 0.0  | 0   | 0          | 0.0 | 0        | 1     | 1     | 0.0  |
| 救急診療科       |    | 2,439  | 31         | 10.0 | 171   | 10         | 0.7  | 0   | 0          | 0.0 | 79       | 168   | 247   | 1.0  |
| 健診センター      |    | 0      | 0          | 0.0  | 212   | 0          | 0.9  | 52  | 0          | 0.2 | 1        | 11    | 12    | 0.0  |
| 合 計         |    | 16,263 | 2,172      | 66.7 | 7,200 | 587        | 29.5 | 703 | 17         | 2.9 | 3,755    | 5,521 | 9,276 | 38.0 |

# 放射線科の現況（放射線治療科）

## 1. スタッフ

特命院長 西山 謹司（兼放射線治療科部長・がん相談支援センター長）

副 医 長 豊福 隆将

## 2. 診療内容

当科ではがんの放射線治療を担当している。治療対象は脳腫瘍、頭頸部がん、肺がん、乳がん、食道がん、直腸がんなどの消化管がん、肝がん、膵臓がんなどの消化器がん、前立腺がん、膀胱がんなどの泌尿器がん、子宮頸がんなどの婦人科がん、悪性リンパ腫などの造血器腫瘍などほとんどすべてのがんにわたっている。また、骨転移の疼痛緩和などの緩和照射、良性疾患であるケロイドの発生予防の照射も行っている。

平成 28 年 3 月からは照射装置（リニアック）が更新され、強度変調放射線治療（IMRT：対象疾患は前立腺がん、頭頸部がん、肺がん、脳腫瘍など）、体幹部定位照射（SBRT：対象疾患は早期肺がん、転移性肺がん、肝がん、転移性肝がんなど）なども可能となっている。

## 3. 診療体制

1) 初診外来：月曜日の午前・午後（西山謹司特命院長）

木曜日の午前・午後（豊福隆将副医長）

院内だけではなく、院外の初診患者も当科で直接受け付けている。

2) 放射線治療中、治療後の患者の診察：放射線治療後の患者

火曜日の午前・午後（西山謹司特命院長）

水曜日の午前・午後（豊福隆将副医長）

3) 院外からの放射線治療についての電話の問合せにも応じている。

4) 入院診療：通院が困難な患者に対し、当科入院にて放射線治療を行っている。

## 4. 診療実績

### 代表的な新患症例

（単位：件）

|       |    |                    |    |
|-------|----|--------------------|----|
| 乳がん   | 90 | 消化管がん（食道がん・直腸がんなど） | 42 |
| 前立腺がん | 61 | 肝・胆・膵がん            | 15 |
| 肺がん   | 58 | 造血器腫瘍（悪性リンパ腫など）    | 12 |

平成 29 年度の新患者数は 321 人であり、主な疾患は上記のとおりである。この中で近隣の主要病院から放射線治療科に直接紹介された患者は 52 人（16%）あった。

照射件数は 7,539 件であり、その中で強度変調放射線治療（IMRT）は 199 件に対して 4,966 件（65.9%）を占める。IMRT の主な対象疾患は前立腺がん 47 件、肺がん 35 件などであった。



体幹部定位照射（S B R T）は肺がん 23 件、肝がん 9 件、椎体 1 件の合計 33 件に行った。  
新入院患者数は平成 29 年度 26 人となっている。

# 歯科口腔外科の現況

## 1. スタッフ

部 長 濱口 裕弘  
副 医 長 山本 奈穂  
歯科衛生士 永岡 照美、山本 かおり

## 2. 診療内容

歯科口腔外科では外来診療ならびに入院診療を行っている。診療は、歯肉の切開や骨の削除を必要とする埋伏歯の抜歯はもとより腫瘍や嚢胞・外傷・感染症をはじめとする顎口腔疾患の治療を行っている。また、心臓疾患などの基礎疾患を有する患者の抜歯や歯科処置は院内各科との連携をとりながら行い、病院歯科として地域医療に貢献できるよう取り組んでいる。なお、当科での診療は、基本的には一般のかかりつけ歯科医院からの紹介により口腔外科を主体とした臨床を行っており、う蝕や歯周病・歯牙欠損による補綴などの一般歯科治療は入院患者のみを対象としている。平成 25 年度から外科系の手術前後の口腔ケア（周術期口腔ケア）を行っている。

## 3. 診療体制

- 1) 外来診療：午前は初診、再診患者の診察を行い、午後は外来手術を行っている。  
外来手術は埋伏歯抜歯術が半数以上を占めている。その他、のう胞摘出術、腫瘍摘出術、インプラント植立術なども行っている。
- 2) 入院診療：ベッド数は 5 床であり、手術は毎週金曜日に行っている。

## 4. 診療実績

|         |         |
|---------|---------|
| 外来初診患者数 | 2,680 人 |
| 新入院患者数  | 201 人   |
| 紹介率     | 51.0%   |
| 外来手術件数  | 1,229 件 |
| 入院手術件数  | 208 件   |
| 全身麻酔症例  | 103 件   |

昨年度に比較して初診患者数は2年連続で2,600人を越え右肩上がりが増加した。入院手術件数は増加し外来手術件数も入院患者数も手術件数も増えた。全身麻酔手術件数も103件と昨年度を大幅に更新した。これは外傷のケースが増えたためと考えられた。紹介率はほぼ50%で、これは周術期口腔ケアの患者が増えた影響と考えられる。

入院ではベッド数は定床5に対して4.9、平均在院日数約7.8日で稼動していた。入院手術は例年の如く抜歯術と顎骨のう胞摘出術が多数を占めていた。その他、顎骨骨折、悪性腫瘍手術を行った。悪性腫瘍手術では腫瘍の切除は29件と増加した。今年度は前腕皮弁による遊離皮弁再建を3件行った。

| 代表的な入院手術件数<br>(単位：件) |     | 代表的な外来手術件数<br>(単位：件) |     |
|----------------------|-----|----------------------|-----|
| のう胞摘出術               | 64  | 歯根のう胞摘出術・歯根端切除術      | 47  |
| 消炎術（含：腐骨除去）          | 16  | 口腔内消炎手術              | 16  |
| 抜歯術                  | 106 | 口唇粘液のう胞摘出術           | 13  |
| 骨折手術                 | 13  | 創傷処理口腔内外縫合術          | 17  |
| 顎下腺摘出術（含む唾石）         | 2   | 埋伏歯抜歯術               | 647 |
| 顎変形症手術               | 1   | 難抜歯術                 | 109 |
| 歯肉癌手術                | 3   |                      |     |
| 舌癌手術                 | 7   |                      |     |
| その他の口腔癌手術            | 6   |                      |     |
| 遊離皮弁再建               | 3   |                      |     |
| 全頸部郭清術               | 7   |                      |     |
| 気管切開術                | 3   |                      |     |
| インプラント植立術            | 1   |                      |     |

外来では埋伏歯抜歯が手術件数の半数以上を占め、ついで難抜歯術・のう胞摘出術・歯根端切除術など歯牙関連疾患の手術がほとんどで、これは例年の傾向と同様であった。

## 5. 教育活動

本年度も引き続き大阪大学歯学部附属病院歯科医師臨床研修プログラムA（複合型）に参加し歯科研修医の受け入れ体制を整えていたが、今年度は歯科研修医の受け入れはなかった。

行岡学園、大阪歯科学院専門学校の歯科衛生士の実習を受け入れており、今年度も実習を行った。

# 病理診断科の現況

## 1. スタッフ

部 長 竹田 雅司  
嘱託医師 西岡 陽介（平成 29. 9. 30 退職）  
応援医師 眞能 正幸、笹平 智則、田原 紳一郎  
係 長 政岡 佳久（臨床検査技師）  
係長以下臨床検査技師 5 名

## 2. 診療内容

病理診断科では、病理専門医 1 名と病理専修医 1 名、技師 5 名が緊密な協力体制をとって手術・生検標本の病理組織診断と細胞診、病理解剖を行っている。さらに、大阪医療センター、大阪大学、奈良県立医科大学より病理専門医の応援を得て、迅速・正確な病理診断・細胞診断ができるような体制を構築している。当院は地域がん診療連携拠点病院でもあり、腫瘍の診断・治療が診療の大きな柱となっており、悪性腫瘍か良性病変かの病理診断が非常に大きなウエイトを占めている。有効ながん治療を行うために、良悪の判定のみならず、悪性度判断や治療に対する反応性予測の参考となるよう、必要に応じて院内での免疫組織化学染色や外注検査による遺伝子学的検索も行い、最終診断とともに臨床に対して付加的な情報提供を行っている。がん手術の現場においては、術中迅速組織診を行い、およそ 20 分で術中病理検索が可能な体制をとっている。平成 29 年度は組織診件数は増加傾向にあり、中でも術中迅速組織診の増加が目立つ。細胞診件数は横ばいながら、少ない病理医での対応は厳しいものがある。しかし全員の協力、臨床各科の協力により対応している。日常業務とともに病理専修医の教育も必要であるが、専修医の能力が上がるにつれ業務の効率は徐々に良くなってきている。技師とともに診断の質を保ち、がん治療に有益な病理診断報告を常に心がけ業務にあたっている。平成 23 年初めより開始した乳がん・胃がんの HER2 遺伝子増幅検査は順調に件数を増やしている。

診断困難症例については他院病理医へのコンサルテーションや病理学会コンサルテーションシステムも活用している。細胞診についても、液状細胞診を導入し細胞検査士と細胞診専門医の両者の協力、および随時臨床医との検討も行い、できるだけ正確な情報を臨床に与えることができるように心がけている。

通常の診療に加え、乳腺外科医、放射線診断医、放射線治療医、細胞検査士、超音波検査士、乳がん専門看護師と共に乳腺カンファレンスを週 1 回、婦人科医、放射線診断医、細胞検査士と共に婦人科臨床・病理についてのカンファレンスを月 1 回行っている。さらに、病理専修医が婦人科術前カンファレンス、消化器内視鏡カンファレンスに参加するようになり、臨床科との連携も強化された。剖検例については全例に対し臨床病理検討会（CPC）を施行、多数の職員の参加を得て今年度は 6 回行った。

### 3. 診療体制

病理組織診・術中迅速組織診・細胞診・病理解剖のいずれも月曜日から金曜日の毎日、受付を行い対応している。生検組織診については、おおむね2から3日、手術標本については約6週間以内に最終診断ができるような体制をとっている。細胞診に関しては、およそ1週間で結果報告をしている。

### 4. 診療実績

|             | 件数(件) | 標本枚数(枚) |
|-------------|-------|---------|
| 病理組織診       | 6,431 | 27,476  |
| 術中迅速組織診(内数) | 425   | 1,030   |
| 免疫組織染色      | 818   | —       |
| 細胞診         | 6,619 | 9,801   |
| 病理解剖        | 11    | —       |

病理診断業務は昨年度と比較して、組織診件数は約300件増加したが標本枚数は300枚程度減少した。術中迅速組織診件数は35件増加、免疫組織化学染色件数は263件の減少、細胞診件数は横ばいであった。病理解剖は11件で、CPCは6回行うことができた。病院規模に比べ病理検査件数は多く、病院の活発な診療実績を反映している。

### 5. 教育活動

竹田雅司部長は、大阪市立大学医学部の非常勤講師として、医学部の3回生に乳がんの病理についての講義を年1回行っている。

# 集中治療部の現況

## 1. スタッフ

部 長 池田 嘉一

医 長 薮田 浩一（兼麻酔科医長）（平成 29. 12. 31 退職）

## 2. 診療内容

当院 I C U は外科系患者、循環器をはじめとした内科系患者、救急患者、小児患者の重症例の受け入れを行っている General I C U の特徴がある。

### 【主要疾患】

胸部外科術後患者、腹部外科術後患者、脳神経外科術後患者、重篤な合併症を有する外科系術後患者の集中治療を行っている。また敗血症患者、心筋梗塞患者、心不全、重症肺炎などの内科系疾患の集中治療、小児重症患者にも対応している。

### 【主要検査】

血液ガス分析、電解質乳酸分析、循環動態モニター、各種エコー（経食道エコーはなし）、HD（CHDF はレンタル）

## 3. 診療体制

麻酔科医師 9 名が交代制で 365 日 24 時間常駐し、臨床工学士 1 名が対応できる体制をとっている。

主治医、麻酔科医師、各チーム医療スタッフと看護師 19 名（救急看護認定看護師 1 名、呼吸ケア認定看護師 5 名、透析技術認定士 3 名）が、迅速に連携して、常に最善の集中治療とケアを遂行できるようにしている。

ベッドは 6 床で運営しており、毎朝 8 時 30 分から集中治療室患者のカンファレンスを主治医とともにやっている。

## 4. 診療実績

平成 29 年度 I C U 延患者数は 1,799 人であった。7 日以内の入床が 90% 以上におよび、8-14 日の入床は 19 人、14 日超入床患者は 21 人であった。人工呼吸施行患者は 136 人、血液浄化（HD、CHDF、PE）施行患者は 21 人であった。

# 救急診療科の現況

## 1. スタッフ

部 長 福島 幸男（平成 30. 3. 31 退職）  
看護係長 蓬郷 千里  
看護係長以下看護師 4 名

## 2. 診療内容

当科では、24 時間 365 日、断らない救急を目指し現在改革を行っている。そのために、正確な診断よりも正確なトリアージが行えるようシステム作りを行っている。特に、入院すべきであった患者を帰し予後の悪化につながる事の無いよう、オーバートリアージをある程度許容できる体制づくりを目指している。

## 3. 診療体制

通常日勤時間帯は月曜日午後、水曜日午前の時間帯を除き、福島幸男部長および臨床研修医が協力して救急診療を行っている。月曜日午後、水曜日午前の時間帯は専攻医が輪番で診療を行っている。専門性を要する場合は各科と連携しながら診療にあたっている。日勤時間帯は全科受け入れが可能であり、夜間休日もオンコール体制によってそれに準ずる診療を行っている。

その他、夜間休日は患者のみならず他の病院や警察などからの問い合わせにも対応している。

## 4. 診療実績

平成 29 年度の救急取扱延患者数は 21,699 人（入院 2,631 人）、うち搬送患者は 4,026 人（入院 1,022 人）である。なお、心肺停止患者数は 41 人、うち蘇生入院数は 8 人である。

## 5. 教育活動

救急外来は臨床研修医にとって on the job training の場としての役割も大きく、1 年目の臨床研修医は 2 か月間の救急ローテーションが必修となっている。また、毎週木曜日午前 7 時 30 分から早朝カンファレンスを行い、1 年目、2 年目の臨床研修医を対象に実際の症例検討を実施している。

その他、BLS、ACLS の院内講習も救急診療科看護師が主として担当している。

# 中央手術部の現況

## 1. スタッフ

部 長 上水流 雅人（兼泌尿器科医長）

看護師長 松川 麻由美

看護師長以下看護師 28 名、看護補助者 1 名

## 2. 活動状況

平成 29 年度の総手術件数は 4,334 件となり、眼科手術が無くなったことで件数が減少した昨年度から、増加に転じた。全身麻酔による手術件数も 3,000 件を超え、大手術が増加している。全麻患者に対する術前後の病棟訪問も従来通り継続しており、術中のみならず、周術期の身体的および精神的ケアに寄与している。手術部看護師はこれまで同様、患者・部位・術式を術前に担当医および麻酔科医と厳重に確認し、ミス予防を図っている。手術看護認定看護師の認定資格を取得した看護師もあり、技術の向上に努めている。

以上、患者が安心して快適に手術治療を受けられるようにスタッフ一同努力している。

## 3. 診療実績

### 手術件数の推移

（単位：件）

|          |       |
|----------|-------|
| 平成 27 年度 | 4,497 |
| 平成 28 年度 | 4,076 |
| 平成 29 年度 | 4,334 |

### 手術件数及び麻酔項目

（単位：件）

|      |       |
|------|-------|
| 手術件数 | 4,334 |
| 全身麻酔 | 3,065 |
| 脊椎麻酔 | 533   |



# 通院治療センターの現況

## 1. スタッフ

部 長 井出 義人（兼消化器外科医長）  
看護係長 柚木原 和子  
看護係長以下看護師 7 名

## 2. 診療内容

近年、がん治療の中で抗がん剤を使った化学療法の果たす役割が大きくなっている。また、分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害薬といった新薬も次々に開発され、多くの患者の福音となっている。通院治療センターではこのような治療が外来で安全に行われ、患者のQOLが保たれるような治療環境を提供するよう心掛けている。現在、化学療法前ルート確保を通院治療センター看護師（I Vナース）が行っており、穿刺が難しい患者などにも適切に対応している。また、平成 27 年 6 月 8 日より本館 4 階へ移転、9 床から 16 床へ増床となり、より快適な治療環境を提供できるようになった。

## 3. 診療実績

平成 29 年度の化学療法総数は 4,782 件と過去最高となった。化学療法前オリエンテーションを通院治療センターでは積極的に行っているが、平成 29 年度は新規患者の 98.7%に対し施行でき、施行率は年々上昇している。今後、全ての患者に提供できるよう、化学療法担当医師への協力をお願いしている。

## 4. 教育活動

化学療法に対する知識の共有・啓蒙活動として、院内セミナーを定期的実施している。平成 29 年度は 10 月 27 日に『アピアランスケアを考える～それぞれの立場から』と題し、院外よりキャンサーサバイバーの方を招聘し、医師、看護師、患者とそれぞれの立場からアピアランスケアの重要性を検討するシンポジウムを開催し、大変な好評を得た。アピアランスケアは島田敏江通院治療センター看護師を中心として、他院に先駆けてセンターを整備し、啓蒙活動を幅広く行っており、今後も重点的に進めていく。

◆診療科別 外来化学療法・ホルモン療法延べ人数

(単位：人)

|            | 29 年 |     |     |     |     |     |      |      |      | 30 年 |     |     | 年度計   |
|------------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|-----|-------|
|            | 4 月  | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月  | 2 月 | 3 月 |       |
| 外 科        | 56   | 55  | 60  | 49  | 56  | 54  | 52   | 53   | 54   | 51   | 53  | 58  | 651   |
| 消化器外科 (大腸) | 69   | 68  | 73  | 68  | 75  | 74  | 77   | 66   | 62   | 82   | 80  | 72  | 866   |
| 呼 吸 器 外 科  | 21   | 16  | 29  | 24  | 26  | 19  | 19   | 21   | 30   | 29   | 33  | 34  | 301   |
| 乳 腺 外 科    | 101  | 112 | 132 | 111 | 145 | 117 | 129  | 127  | 112  | 100  | 103 | 86  | 1,375 |
| 消 化 器 内 科  | 23   | 29  | 23  | 27  | 29  | 15  | 20   | 15   | 13   | 15   | 19  | 18  | 246   |
| 血 液 内 科    | 42   | 55  | 60  | 57  | 67  | 50  | 50   | 30   | 30   | 28   | 38  | 39  | 546   |
| 泌 尿 器 科    | 28   | 31  | 41  | 41  | 40  | 35  | 37   | 44   | 31   | 39   | 38  | 35  | 440   |
| 産 婦 人 科    | 23   | 26  | 26  | 24  | 23  | 28  | 28   | 24   | 36   | 35   | 35  | 37  | 345   |
| 口 腔 外 科    | 3    | 5   | 3   | 1   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 12    |
| 化学療法計      | 366  | 397 | 447 | 402 | 461 | 392 | 412  | 380  | 368  | 379  | 399 | 379 | 4,782 |
| 乳 腺 外 科    | 18   | 11  | 16  | 11  | 18  | 15  | 15   | 14   | 19   | 21   | 26  | 28  | 212   |
| 泌 尿 器 科    | 118  | 107 | 97  | 104 | 111 | 99  | 117  | 92   | 108  | 121  | 74  | 108 | 1,256 |
| そ の 他      | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 0     |
| ホルモン療法計    | 136  | 118 | 113 | 115 | 129 | 114 | 132  | 106  | 127  | 142  | 100 | 136 | 1,468 |
| 総数         | 502  | 515 | 560 | 517 | 590 | 506 | 544  | 486  | 495  | 521  | 499 | 515 | 6,250 |

# 内視鏡センターの現況

## 1. スタッフ

センター長 上田 高志（兼消化器内科医長・内科医長・糖尿病センター医長）

応援医師 中瀬 栄之、滋野 聡

看護係長 蛭田 澄枝

看護係長以下看護師 5 名

## 2. 診療内容

- 1) 上部消化管内視鏡検査、下部消化管内視鏡検査、小腸ダブルバルーン内視鏡検査  
⇒うちNB I 拡大内視鏡検査、経鼻内視鏡検査（上部消化管）も適宜施行。
- 2) 内視鏡的逆行性胆道膵管造影（ERCP）、超音波内視鏡検査（EUS・IDUS）
- 3) 粘膜下腫瘍、膵腫瘍に対する超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診検査（EUS-FNA）
- 4) 吐血時などの緊急内視鏡検査、引き続き行う内視鏡的止血術  
⇒hot biopsy や薬物注入による止血、アルゴンレーザーによる止血（APC）
- 5) 早期胃がん、大腸腫瘍などに対する、内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）
- 6) 胃、大腸腫瘍に対する、内視鏡的粘膜切除術（EMR）、ポリープ切除術（polypectomy）
- 7) 静脈瘤に対する、内視鏡的静脈瘤結紮術（EVL）、内視鏡的硬化療法（EIS）
- 8) 総胆管結石に対する、内視鏡的乳頭切開術（EST）、内視鏡的乳頭拡張術（EPBD）
- 9) 胆、膵など悪性腫瘍による閉塞性黄疸に対する、内視鏡的胆道ドレナージ（EBD）
- 10) 誤嚥、胃内圧改善のための、胃瘻造設術（PEG）
- 11) 異物誤飲に対する、内視鏡的異物除去術
- 12) 経鼻内視鏡を使用したイレウス管挿入
- 13) 消化管悪性狭窄（食道、胃、十二指腸、大腸）に対する、内視鏡的消化管ステント留置術
- 14) 食道アカラシアや術後狭窄に対する、内視鏡的消化管拡張術
- 15) 気管支鏡検査

など主に内視鏡を使用し行う検査、治療全般。

また他に以下のような超音波を使用した処置も行っている。

- ・PTCD（経皮的胆道ドレナージ）
- ・PTAD（経皮的肝膿瘍ドレナージ）
- ・肝嚢胞穿刺

## 3. 診療体制

月曜日から金曜日の午前を主に検査とし、午後より治療がメインの処置を行っている。また夜間緊急内視鏡検査も適宜行っている。

## 4. 診療実績

| 検 査 件 数               |       | (単位：件) |
|-----------------------|-------|--------|
| 上部消化管内視鏡              | 3,337 |        |
| 下部消化管内視鏡              | 2,234 |        |
| 気管支鏡検査                | 34    |        |
| E S D                 | 74    |        |
| E R C P、E S T、E P B D | 155   |        |

## 5. 教育活動

臨床研修医向けの勉強会を行った。上部・下部内視鏡トレーニングモデルを用いている。

# 糖尿病センターの現況

## 1. スタッフ

部 長 木戸 里佳（兼内科医長）  
医 長 辻 真由美（兼内科医長）、上田 高志（兼内科医長・内視鏡センター長  
・消化器内科医長）、久保 典代（兼内科医長）  
副 医 長 小川 義高（兼内科副医長）（平成 29. 7. 31 退職）  
嘱託医師 吉田 朋世（兼内科嘱託医師）（平成 30. 3. 31 退職）  
応援医師 正田 英雄  
看護係長 奥田 清美  
看護係長以下看護師 3 名

## 2. 診療内容

1 階の糖尿病センターで、糖尿病専門外来を行っている。糖尿病専門医の他に、糖尿病センター専属の看護師、管理栄養士、医師事務作業補助者がスタッフとして常駐し、多職種から成る『糖尿病チーム』を構成して、糖尿病診療を行っている。平成 27 年 9 月からは、限定的ではあるがチームに臨床心理士も加わり、より多面的に糖尿病患者の指導を行うべく工夫を重ねている。また早期腎症以上の腎臓合併症を有する患者を対象に、透析予防を目的として、毎回受診時に、看護師による問診・療養指導、管理栄養士による個別の食事指導を行っている（糖尿病透析予防指導）。透析予防指導対象外の患者についても、必要に応じて、療養指導、栄養指導、薬剤指導など個別の指導を随時行っている。腎臓内科をはじめとする他科との連携も積極的に行い、集学的治療を目指している。患者毎に胸部 X 線、心電図をはじめ、心臓・腹部・頸動脈の超音波検査などを定期予定検査として実施し、糖尿病患者に多くみられる大血管障害（動脈硬化）や悪性疾患の早期診断・治療にも取り組んでいる。合併症の進行した患者の足切断につながる足壊疽などの予防を目的に、看護師による足および神経障害のチェックを含めたフットケアも定期的の実施している。下肢血流評価も実施し、必要に応じて循環器内科医および形成外科医と積極的な連携を図っている。

平成 25 年度から 1 型糖尿病あるいは妊婦をおもな対象とするインスリンポンプの導入を開始し、持続血糖モニター（CGM）も導入した。近年、個人用の CGM と連動する新たなインスリンポンプ（SAP）が登場し、現在当院でもインスリンポンプ療法は SAP が主流になっている。さらに、新しいタイプの血糖測定器（FGM）が保険適用となり、現在当院でも運用開始を目指して準備中である。インスリンポンプ治療の対象となる患者には積極的に導入を勧め、チームでの管理・指導を継続して行っている。またインスリンポンプ導入症例を主な対象者として、カーボカウント法の指導も行っている。このようにより専門的診療を積極的に取り入れ、他のメディカルスタッフとともによりよい糖尿病診療、とくにチーム医療の実践に取り組んでいる。糖尿病治療においては自己管理が非常に重要であり、とくに糖尿病教育に重点を置き、教育入院も積極的に行っている。

地域連携および地域の糖尿病診療のレベル向上を目的に、他の医療機関で糖尿病診療に携わる

医療スタッフとの勉強会を定期的を開催するなど、地域医療への貢献にも、糖尿病チームとして積極的に取り組んでいる。

### 3. 診療体制

外来診療：月曜日から金曜日の毎日、予約制の専門外来を行っている。初診外来は、月曜日、水曜日、木曜日、金曜日の午前に予約制で診療している。平成 27 年 1 月から地域の医療機関より新規に患者をご紹介頂く際に使用できる新たな連絡票の運用を開始し、ご要望に対してより適切な対応を行うことで、さらなる地域連携の活性化を目指している。療養指導、フットケア、個別食事指導、服薬指導は、必要に応じて随時行っている。

### 4. 診療実績

外来延患者数は 6,060 人であり、そのうち糖尿病透析予防指導管理料を算定した延患者は 1,385 人、糖尿病合併症管理料を算定した延患者は 309 人、在宅療養指導料を算定した延患者は 979 人、在宅自己注射導入期加算を算定した延患者は 368 人であった。糖尿病教育入院患者数は 246 人であった。8 月を除く毎月第 3 木曜日（13 時～）に、医師・薬剤師・管理栄養士など糖尿病チームスタッフによる糖尿病教室を開催しており、当院糖尿病患者会（いちょう会）会員をはじめ多くの一般市民に参加頂いている。延参加者数は 380 人、月平均 31.7 人であった。

### 5. 教育活動

臨床研修医 4 名に対して、入院患者を中心にした診療の研修を行った。また大阪大学医学部の学生 2 名（5 回生）の臨床実習を受け入れ、5 日間実施した。

# 健診センターの現況

## 1. スタッフ

特任部長 山本 俊明  
看護師 1名

## 2. 診療内容

健診の主な業務として、

- 1) 特定健診、大腸がん検診、乳がん検診
- 2) 企業健診、就職・受験時健診、海外渡航時などの健診
- 3) 公害検診、被爆者検診
- 4) 人間ドック、脳ドック
- 5) 予防接種（インフルエンザなど）を行っている。

人間ドックの受診希望者数はほぼ一定している。全受診者数もほぼ昨年と変わらない。

## 3. 診療体制

月曜日から金曜日の午前中に特定健診・一般健診、午後に予約検診・予防接種を行っている。  
半日人間ドックを週2回（月曜日・水曜日）、脳ドックを月2回（火曜日）行っている。

## 4. 診療実績

（単位：件）

|             | 29 年 |     |     |     |     |     |      |       |      | 30 年 |     |     | 年度計   |
|-------------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|------|------|-----|-----|-------|
|             | 4 月  | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月  | 12 月 | 1 月  | 2 月 | 3 月 |       |
| 特 定 健 診     | 8    | 87  | 111 | 59  | 56  | 61  | 65   | 75    | 51   | 46   | 77  | 206 | 902   |
| 一 般 健 診     | 22   | 61  | 38  | 31  | 36  | 28  | 51   | 29    | 33   | 40   | 43  | 53  | 465   |
| 人 間 ド ッ ク   | 31   | 49  | 46  | 44  | 47  | 43  | 61   | 72    | 53   | 40   | 45  | 38  | 569   |
| 脳 ド ッ ク     | 1    | 4   | 1   | 1   | 0   | 3   | 0    | 1     | 4    | 1    | 2   | 3   | 21    |
| 脳MRI／MRA    | 12   | 12  | 14  | 9   | 21  | 10  | 23   | 21    | 13   | 12   | 9   | 12  | 168   |
| 乳 が ん 検 診   | 123  | 116 | 161 | 175 | 132 | 145 | 185  | 129   | 129  | 141  | 133 | 157 | 1,726 |
| 子 宮 が ん 検 診 | 44   | 64  | 42  | 49  | 52  | 44  | 60   | 66    | 40   | 48   | 31  | 33  | 573   |
| 公 害 検 診     | 56   | 51  | 31  | 44  | 40  | 35  | 22   | 35    | 27   | 33   | 27  | 27  | 428   |
| 大 腸 が ん 検 診 | 3    | 19  | 21  | 7   | 10  | 9   | 12   | 17    | 9    | 8    | 19  | 25  | 159   |
| 企 業 健 診     | 0    | 2   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 13    | 0    | 21   | 20  | 9   | 65    |
| 被 爆 者 検 診   | 0    | 56  | 0   | 0   | 0   | 0   | 52   | 0     | 36   | 35   | 0   | 0   | 179   |
| 職 員 健 診     | 21   | 3   | 6   | 1   | 2   | 12  | 1    | 3     | 2    | 1    | 1   | 0   | 53    |
| インフルエンザ     | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 37   | 752   | 196  | 37   | 0   | 0   | 1,022 |
| 肺炎球菌ワクチン    | 2    | 13  | 17  | 14  | 5   | 8   | 11   | 14    | 1    | 9    | 15  | 11  | 120   |
| B型肝炎ワクチン    | 0    | 0   | 76  | 34  | 6   | 0   | 0    | 0     | 0    | 67   | 0   | 0   | 183   |
| 計           | 323  | 537 | 564 | 468 | 407 | 398 | 580  | 1,227 | 594  | 539  | 422 | 574 | 6,633 |

# 中央検査部の現況

## 1. スタッフ

医 長 服部 英喜（兼血液内科部長）

技 師 長 浅岡 伸光

技師長以下臨床検査技師 21 名（市職員 9 名、市嘱託職員 4 名、P F I 協力企業職員 8 名）

## 2. 診療内容

### ◆検体検査

検体検査室では、生化学検査、血液・凝固学検査、一部の免疫学検査、尿一般検査、輸血検査の 5 分野について院内検査項目として 365 日 24 時間の緊急検査体制を実現し、常に迅速かつ正確な検査結果の報告を心掛けている。また、染色体検査や遺伝子検査などの高精度な特殊検査についても臨床医のニーズに合わせ、外注検査項目として幅広い検査分野の委託を可能にしている。

### ◆細菌検査

細菌検査室では、一般細菌の塗抹検査、培養・同定検査、薬剤感受性検査、抗酸菌の塗抹検査を実施している。また、検査業務に加え、院内感染情報を集計・解析し情報提供することで院内感染の防止に積極的に貢献している。

### ◆生理検査

生理検査室では、心電図検査、脳波検査、呼吸機能検査、血圧脈波検査、自律神経検査、超音波検査を行っている。心電図や呼吸機能検査などの予約のない検査では、待ち時間が長くないよう、スタッフ間の連携を保ち効率よく検査が進むように努めている。

超音波検査では、約 7 名の技師（超音波検査士 6 名、血管診療技師 4 名）で検査を行っている。検査項目は心臓、血管（頸動脈、腎腹部血管、末梢動脈、末梢静脈、シャント、血管内皮機能）、腹部、甲状腺、乳腺、表在・整形外科領域と多岐にわたる。基本予約制であるが、近年の緊急依頼の増加にも柔軟に対応している。また、病診連携では地域医療連携室を通した院外の超音波検査を随時受け入れている。

## 3. 教育活動

細菌検査室では、臨床研修医オリエンテーションにてグラム染色手技の指導などを行い、リンクナースに対して細菌検査についての講義を行っている。

超音波検査室では、臨床研修医に対する超音波検査の講義や技術指導を積極的に行い、中河内地区における勉強会も積極的に開催し、院外の医師や技師との交流を深めている。また、部内カンファレンスを定期的で開催し、検査の幅広い知識や技術向上に努めている。



## ◆検体検査

(単位：件)

|         | 29 年  |        |       |        |       |        |       |        |       |        |       |        |       |       |       |        |       |        | 30 年  |        |       |        |       |        | 年度計     |
|---------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|---------|
|         | 4 月   |        | 5 月   |        | 6 月   |        | 7 月   |        | 8 月   |        | 9 月   |        | 10 月  |       | 11 月  |        | 12 月  |        | 1 月   |        | 2 月   |        | 3 月   |        |         |
|         | 入院    | 外来     | 入院    | 外来     | 入院    | 外来     | 入院    | 外来     | 入院    | 外来     | 入院    | 外来     | 入院    | 外来    | 入院    | 外来     | 入院    | 外来     | 入院    | 外来     | 入院    | 外来     | 入院    | 外来     | 合計      |
| 血液ガス    | 134   | 216    | 138   | 203    | 119   | 165    | 152   | 207    | 107   | 165    | 160   | 175    | 163   | 163   | 165   | 168    | 190   | 242    | 147   | 241    | 111   | 186    | 112   | 164    | 3,993   |
| 尿 検 査   | 640   | 2,253  | 667   | 2,331  | 602   | 2,527  | 576   | 2,308  | 620   | 2,380  | 566   | 2,163  | 677   | 677   | 716   | 2,254  | 828   | 2,733  | 799   | 3,606  | 775   | 2,925  | 737   | 2,688  | 37,048  |
| 糞便等検査   | 27    | 122    | 21    | 150    | 21    | 167    | 15    | 118    | 20    | 129    | 25    | 110    | 25    | 25    | 20    | 128    | 22    | 144    | 26    | 126    | 18    | 132    | 13    | 121    | 1,725   |
| 血液学検査   | 2,582 | 4,913  | 2,843 | 5,123  | 2,708 | 5,582  | 2,787 | 5,143  | 2,685 | 5,369  | 2,501 | 4,867  | 2,794 | 2,794 | 2,684 | 4,907  | 2,740 | 4,887  | 2,483 | 5,152  | 2,579 | 4,801  | 2,779 | 5,267  | 90,970  |
| 凝固 検 査  | 484   | 989    | 603   | 1,037  | 575   | 1,161  | 567   | 1,066  | 543   | 1,089  | 621   | 1,018  | 712   | 712   | 587   | 1,004  | 636   | 999    | 558   | 1,045  | 671   | 1,025  | 598   | 1,084  | 19,384  |
| 生化学(Ⅰ)  | 2,690 | 4,929  | 2,942 | 5,216  | 2,793 | 5,671  | 2,901 | 5,217  | 2,781 | 5,428  | 2,603 | 4,973  | 2,917 | 2,917 | 2,785 | 4,959  | 2,839 | 4,958  | 2,617 | 5,260  | 2,658 | 4,918  | 2,872 | 5,293  | 93,137  |
| 生Ⅱ内分泌   | 247   | 726    | 253   | 788    | 240   | 837    | 241   | 741    | 241   | 802    | 226   | 774    | 259   | 259   | 227   | 801    | 264   | 736    | 220   | 793    | 266   | 819    | 271   | 911    | 11,942  |
| 生Ⅱ甲状腺   | 35    | 288    | 52    | 351    | 46    | 349    | 33    | 339    | 42    | 325    | 41    | 335    | 40    | 40    | 56    | 340    | 52    | 335    | 42    | 328    | 52    | 337    | 43    | 385    | 4,286   |
| 生Ⅱ腫瘍    | 131   | 1,523  | 159   | 1,527  | 146   | 1,659  | 163   | 1,592  | 150   | 1,570  | 127   | 1,556  | 149   | 149   | 129   | 1,609  | 127   | 1,550  | 143   | 1,682  | 136   | 1,495  | 159   | 1,557  | 19,188  |
| 免疫学検査   | 49    | 169    | 63    | 200    | 50    | 230    | 66    | 229    | 57    | 201    | 54    | 185    | 66    | 66    | 49    | 186    | 51    | 186    | 53    | 198    | 55    | 187    | 59    | 209    | 2,918   |
| 感染症検査   | 113   | 703    | 124   | 752    | 103   | 839    | 120   | 768    | 117   | 796    | 101   | 675    | 124   | 124   | 96    | 705    | 104   | 670    | 99    | 672    | 105   | 629    | 110   | 769    | 9,418   |
| 肝炎 検 査  | 99    | 809    | 96    | 855    | 97    | 961    | 111   | 908    | 111   | 900    | 97    | 819    | 115   | 115   | 94    | 840    | 92    | 827    | 87    | 805    | 103   | 759    | 98    | 867    | 10,665  |
| 自己抗体    | 45    | 206    | 58    | 229    | 49    | 227    | 54    | 225    | 42    | 217    | 45    | 208    | 53    | 53    | 36    | 211    | 44    | 200    | 43    | 218    | 48    | 197    | 51    | 243    | 3,002   |
| アレルギー   | 6     | 67     | 15    | 68     | 6     | 64     | 6     | 65     | 9     | 68     | 4     | 58     | 9     | 9     | 4     | 63     | 7     | 43     | 10    | 57     | 6     | 66     | 9     | 82     | 801     |
| 微生物検査   | 54    | 140    | 45    | 139    | 37    | 156    | 52    | 131    | 42    | 148    | 46    | 127    | 40    | 40    | 34    | 136    | 40    | 123    | 43    | 139    | 39    | 101    | 61    | 128    | 2,041   |
| 病 理 検 査 | 1     | 7      | 1     | 10     | 3     | 10     | 2     | 12     | 2     | 13     | 2     | 10     | 4     | 4     | 2     | 10     | 4     | 5      | 3     | 14     | 8     | 14     | 2     | 14     | 157     |
| 負 荷 検 査 | 4     | 19     | 3     | 24     | 2     | 26     | 4     | 22     | 5     | 16     | 4     | 11     | 4     | 4     | 0     | 11     | 2     | 12     | 2     | 18     | 3     | 12     | 2     | 16     | 226     |
| 薬 物 検 査 | 23    | 32     | 25    | 32     | 20    | 34     | 16    | 32     | 24    | 41     | 25    | 26     | 24    | 24    | 28    | 28     | 35    | 39     | 33    | 32     | 22    | 32     | 31    | 45     | 703     |
| 輸 血 検 査 | 71    | 379    | 74    | 448    | 64    | 478    | 79    | 477    | 69    | 461    | 56    | 436    | 72    | 72    | 87    | 461    | 66    | 421    | 53    | 399    | 60    | 420    | 61    | 457    | 5,721   |
| 細胞機能    | 12    | 28     | 14    | 44     | 13    | 39     | 10    | 36     | 16    | 42     | 3     | 18     | 21    | 21    | 16    | 47     | 12    | 40     | 15    | 34     | 13    | 33     | 26    | 37     | 590     |
| そ の 他   | 37    | 346    | 39    | 373    | 42    | 330    | 9     | 373    | 6     | 339    | 44    | 298    | 46    | 46    | 39    | 335    | 60    | 384    | 27    | 305    | 45    | 396    | 35    | 319    | 4,353   |
| 総 件 数   | 7,484 | 18,864 | 8,235 | 19,900 | 7,736 | 21,512 | 8,004 | 20,009 | 7,729 | 20,499 | 7,351 | 18,842 | 8,314 | 8,314 | 7,854 | 19,203 | 8,215 | 19,534 | 7,503 | 21,124 | 7,773 | 19,484 | 8,129 | 20,656 | 322,268 |

## ◆細菌検査

(単位：件)

|                | 29 年 |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |     |      |     |      |     | 30 年 |     |     |     |     |     | 年度計    |
|----------------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|--------|
|                | 4 月  |     | 5 月 |     | 6 月 |     | 7 月 |     | 8 月 |     | 9 月 |     | 10 月 |     | 11 月 |     | 12 月 |     | 1 月  |     | 2 月 |     | 3 月 |     |        |
|                | 入院   | 外来  | 入院  | 外来  | 入院  | 外来  | 入院  | 外来  | 入院  | 外来  | 入院  | 外来  | 入院   | 外来  | 入院   | 外来  | 入院   | 外来  | 入院   | 外来  | 入院  | 外来  | 入院  | 外来  | 合計     |
| 一 般 細 菌 塗 抹    | 338  | 179 | 331 | 253 | 299 | 239 | 359 | 213 | 339 | 220 | 346 | 201 | 342  | 237 | 364  | 223 | 402  | 213 | 329  | 241 | 267 | 153 | 310 | 176 | 6,574  |
| 呼 吸 器 系 培 養    | 125  | 38  | 162 | 45  | 133 | 51  | 141 | 40  | 134 | 37  | 172 | 26  | 156  | 39  | 167  | 45  | 92   | 28  | 85   | 47  | 61  | 25  | 73  | 28  | 1,950  |
| 消 化 器 系 培 養    | 32   | 12  | 23  | 23  | 31  | 25  | 35  | 24  | 28  | 29  | 41  | 17  | 41   | 19  | 39   | 17  | 33   | 15  | 22   | 7   | 28  | 8   | 36  | 17  | 602    |
| 泌尿・生殖器系培養      | 45   | 90  | 39  | 128 | 36  | 137 | 46  | 129 | 40  | 134 | 29  | 137 | 39   | 129 | 45   | 133 | 63   | 131 | 41   | 128 | 30  | 100 | 38  | 125 | 1,992  |
| 血液・穿刺液系培養      | 167  | 90  | 156 | 119 | 129 | 82  | 162 | 74  | 180 | 81  | 166 | 95  | 127  | 100 | 159  | 94  | 179  | 89  | 146  | 103 | 121 | 53  | 133 | 56  | 2,861  |
| その他の材料の培養      | 37   | 9   | 41  | 19  | 38  | 21  | 42  | 21  | 32  | 22  | 28  | 18  | 50   | 22  | 29   | 14  | 47   | 20  | 42   | 24  | 30  | 21  | 33  | 25  | 685    |
| 一般細菌嫌気培養       | 237  | 125 | 239 | 176 | 208 | 147 | 248 | 128 | 250 | 145 | 235 | 140 | 220  | 168 | 251  | 147 | 281  | 148 | 231  | 176 | 193 | 108 | 228 | 119 | 4,548  |
| 培養検査総件数        | 643  | 364 | 660 | 510 | 575 | 463 | 674 | 416 | 664 | 448 | 671 | 433 | 633  | 477 | 690  | 450 | 695  | 431 | 567  | 485 | 463 | 315 | 541 | 370 | 12,638 |
| 一般細菌感受性検査      | 402  | 190 | 421 | 261 | 363 | 254 | 423 | 222 | 415 | 231 | 437 | 209 | 412  | 242 | 438  | 235 | 414  | 213 | 334  | 246 | 270 | 157 | 310 | 179 | 7,278  |
| 感 受 性    1 菌 種 | 59   | 46  | 55  | 67  | 66  | 78  | 88  | 54  | 62  | 65  | 62  | 60  | 76   | 66  | 96   | 63  | 81   | 61  | 68   | 68  | 55  | 44  | 74  | 41  | 1,555  |
| 感 受 性    2 菌 種 | 17   | 5   | 11  | 8   | 19  | 4   | 28  | 10  | 12  | 10  | 16  | 6   | 19   | 11  | 17   | 13  | 17   | 7   | 14   | 10  | 7   | 5   | 23  | 10  | 299    |
| 感受性    3 菌種以上  | 12   | 1   | 16  | 2   | 16  | 2   | 9   | 9   | 13  | 5   | 22  | 4   | 12   | 4   | 10   | 6   | 11   | 1   | 18   | 0   | 12  | 1   | 15  | 7   | 208    |

|           | 入院 | 外来 | 入院 | 外来 | 入院 | 外来 | 入院 | 外来 | 入院 | 外来 | 入院 | 外来 | 入院 | 外来 | 入院 | 外来 | 入院 | 外来 | 入院 | 外来 | 入院 | 外来 | 入院 | 外来 | 合計  |
|-----------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 抗 酸 菌 塗 抹 | 14 | 13 | 19 | 29 | 26 | 21 | 20 | 18 | 10 | 23 | 20 | 13 | 14 | 28 | 17 | 16 | 28 | 10 | 19 | 15 | 16 | 4  | 11 | 8  | 412 |
| 結核菌群PCR   | 9  | 3  | 17 | 16 | 14 | 9  | 11 | 11 | 10 | 10 | 17 | 6  | 9  | 14 | 13 | 12 | 22 | 6  | 18 | 6  | 13 | 3  | 8  | 3  | 260 |
| 抗酸菌PCR    | 7  | 5  | 12 | 11 | 12 | 9  | 16 | 9  | 10 | 12 | 14 | 4  | 8  | 13 | 11 | 5  | 20 | 6  | 18 | 5  | 10 | 2  | 7  | 3  | 229 |
| 抗酸菌液体培養   | 5  | 3  | 10 | 4  | 7  | 6  | 12 | 9  | 4  | 11 | 10 | 1  | 10 | 11 | 8  | 5  | 16 | 5  | 8  | 7  | 7  | 1  | 8  | 3  | 171 |
| 抗酸菌固体培養   | 8  | 10 | 9  | 26 | 19 | 15 | 6  | 8  | 6  | 12 | 9  | 11 | 3  | 16 | 8  | 11 | 12 | 6  | 11 | 8  | 8  | 6  | 3  | 6  | 237 |
| 抗酸菌同定検査   | 0  | 1  | 0  | 1  | 0  | 4  | 0  | 2  | 0  | 4  | 0  | 1  | 0  | 5  | 0  | 2  | 0  | 0  | 0  | 1  | 0  | 2  | 0  | 2  | 25  |
| 抗酸菌感受性検査  | 0  | 2  | 0  | 0  | 0  | 2  | 0  | 3  | 0  | 4  | 0  | 1  | 0  | 4  | 0  | 3  | 0  | 0  | 0  | 1  | 0  | 1  | 0  | 2  | 23  |

## ◆生理検査

(単位：件)

|                 |                | 29 年 |     |     |     |     |       |     |     |     |     |     |     |      |     |      |     |      |     | 30 年 |     |     |     |     |       | 年度計    |
|-----------------|----------------|------|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-------|--------|
|                 |                | 4 月  |     | 5 月 |     | 6 月 |       | 7 月 |     | 8 月 |     | 9 月 |     | 10 月 |     | 11 月 |     | 12 月 |     | 1 月  |     | 2 月 |     | 3 月 |       |        |
|                 |                | 入院   | 外来  | 入院  | 外来  | 入院  | 外来    | 入院  | 外来  | 入院  | 外来  | 入院  | 外来  | 入院   | 外来  | 入院   | 外来  | 入院   | 外来  | 入院   | 外来  | 入院  | 外来  | 入院  | 外来    | 合計     |
| 心電図             |                | 132  | 749 | 149 | 889 | 136 | 1,021 | 132 | 839 | 131 | 904 | 133 | 809 | 144  | 929 | 146  | 922 | 148  | 830 | 134  | 867 | 169 | 940 | 154 | 1,108 | 12,515 |
| 負荷心電図           |                | 0    | 18  | 0   | 9   | 0   | 28    | 0   | 18  | 0   | 17  | 0   | 8   | 0    | 9   | 0    | 3   | 0    | 9   | 0    | 9   | 0   | 15  | 0   | 9     | 152    |
| トレッドミル          |                | 1    | 17  | 0   | 18  | 0   | 16    | 0   | 12  | 0   | 22  | 1   | 19  | 0    | 13  | 1    | 11  | 2    | 10  | 0    | 14  | 0   | 13  | 0   | 17    | 187    |
| ホルター心電図         |                | 6    | 66  | 3   | 54  | 1   | 74    | 2   | 63  | 6   | 68  | 3   | 74  | 4    | 76  | 4    | 85  | 5    | 68  | 4    | 66  | 2   | 73  | 3   | 76    | 886    |
| 自律神経機能検査 (CVRP) |                | 17   | 53  | 10  | 43  | 18  | 55    | 6   | 41  | 10  | 35  | 12  | 34  | 14   | 46  | 18   | 34  | 11   | 39  | 12   | 39  | 17  | 35  | 18  | 52    | 669    |
| 血圧脈波検査          |                | 68   | 141 | 51  | 119 | 69  | 162   | 38  | 109 | 51  | 137 | 44  | 129 | 53   | 162 | 44   | 114 | 60   | 135 | 37   | 135 | 54  | 132 | 70  | 148   | 2,262  |
| 携帯型心電図          |                | 0    | 3   | 0   | 2   | 0   | 4     | 0   | 3   | 0   | 2   | 0   | 6   | 1    | 3   | 0    | 6   | 0    | 3   | 0    | 1   | 0   | 1   | 0   | 5     | 40     |
| 皮膚灌流圧 (S P P)   |                | 10   | 10  | 12  | 10  | 12  | 6     | 7   | 5   | 13  | 5   | 9   | 4   | 18   | 6   | 12   | 8   | 18   | 7   | 2    | 12  | 11  | 5   | 7   | 11    | 220    |
| 簡易 P S G 検査     |                | 0    | 1   | 0   | 2   | 0   | 0     | 1   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 5    | 0   | 3    | 0   | 1    | 0   | 3    | 1   | 0   | 0   | 3   | 1     | 22     |
| 肺機能             |                | 13   | 276 | 15  | 284 | 12  | 337   | 14  | 323 | 11  | 314 | 9   | 268 | 7    | 262 | 16   | 292 | 18   | 239 | 14   | 229 | 15  | 252 | 15  | 250   | 3,485  |
| 呼気一酸化炭素濃度測定     |                | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 5     | 0   | 5   | 0   | 5   | 0   | 4   | 0    | 2   | 0    | 2   | 0    | 1   | 0    | 4   | 0   | 4   | 0   | 4     | 36     |
| 脳波              |                | 0    | 20  | 3   | 12  | 4   | 34    | 3   | 31  | 2   | 50  | 4   | 20  | 0    | 17  | 8    | 14  | 3    | 34  | 3    | 29  | 5   | 21  | 2   | 37    | 356    |
| 心エコー            | 心臓エコー          | 92   | 361 | 92  | 348 | 75  | 427   | 79  | 358 | 82  | 394 | 80  | 361 | 102  | 372 | 88   | 401 | 88   | 356 | 87   | 338 | 116 | 361 | 96  | 400   | 5,554  |
|                 | 経食道エコー         | 6    | 11  | 11  | 5   | 7   | 10    | 2   | 3   | 5   | 5   | 3   | 3   | 7    | 5   | 11   | 4   | 9    | 0   | 12   | 0   | 20  | 0   | 13  | 0     | 152    |
| 腹部エコー           | 腹部エコー          | 48   | 364 | 58  | 413 | 68  | 427   | 75  | 396 | 68  | 391 | 71  | 382 | 91   | 434 | 58   | 416 | 68   | 373 | 71   | 372 | 63  | 366 | 79  | 401   | 5,553  |
| その他             | 頸部血管エコー        | 29   | 57  | 23  | 65  | 20  | 71    | 32  | 53  | 19  | 47  | 24  | 48  | 29   | 59  | 17   | 58  | 22   | 46  | 19   | 39  | 29  | 42  | 39  | 54    | 941    |
|                 | 末梢静脈エコー        | 10   | 31  | 17  | 30  | 11  | 40    | 11  | 37  | 9   | 49  | 10  | 50  | 13   | 46  | 12   | 36  | 14   | 37  | 13   | 21  | 13  | 29  | 12  | 38    | 589    |
|                 | 末梢動脈エコー        | 27   | 32  | 19  | 25  | 18  | 24    | 15  | 31  | 10  | 33  | 13  | 26  | 12   | 32  | 7    | 40  | 18   | 46  | 10   | 34  | 17  | 28  | 11  | 36    | 564    |
|                 | 血管内皮機能検査 (FMD) | 15   | 5   | 11  | 9   | 12  | 8     | 1   | 8   | 5   | 2   | 1   | 1   | 1    | 0   | 0    | 3   | 0    | 0   | 0    | 2   | 0   | 0   | 0   | 1     | 85     |
|                 | 腎・腹部血管エコー      | 4    | 5   | 3   | 7   | 2   | 7     | 4   | 5   | 3   | 11  | 2   | 4   | 3    | 8   | 1    | 9   | 2    | 2   | 1    | 5   | 3   | 7   | 0   | 4     | 102    |
|                 | 甲状腺エコー         | 2    | 54  | 1   | 56  | 1   | 66    | 1   | 63  | 1   | 62  | 1   | 48  | 1    | 66  | 1    | 57  | 0    | 57  | 0    | 52  | 0   | 49  | 0   | 59    | 698    |
|                 | 乳腺エコー          | 0    | 58  | 0   | 42  | 0   | 74    | 0   | 70  | 0   | 49  | 0   | 45  | 0    | 57  | 0    | 51  | 1    | 45  | 0    | 38  | 0   | 41  | 0   | 27    | 598    |
|                 | 体表エコー          | 4    | 14  | 6   | 33  | 5   | 33    | 4   | 34  | 2   | 35  | 6   | 34  | 6    | 29  | 4    | 37  | 3    | 30  | 4    | 27  | 3   | 35  | 2   | 42    | 432    |
|                 | 整形エコー          | 0    | 19  | 1   | 17  | 0   | 12    | 0   | 7   | 1   | 22  | 0   | 11  | 0    | 23  | 0    | 16  | 0    | 12  | 0    | 16  | 0   | 9   | 0   | 15    | 181    |

# MEセンターの現況

## 1. スタッフ

センター医長 渡部 徹也（兼循環器内科部長）  
臨床工学技士 長山 俊明、永山 幸樹、宮崎 甲司郎  
PFI協力企業職員 5名

## 2. 業務内容

- 臨床部門：高度な医療技術の進歩に伴い、ME機器の複雑多様化が進む中、それらの操作を行っている。臨床での医師をはじめとした、スタッフと医療機器を、円滑に結びつける医療工学の境界面を、簡便でより安全性の高いものになっている。中核病院としての機能を維持し、安全で良質な医療を提供している。多様性と専門性を両立し、患者、医療従事者にとって不可欠な存在となっている。激変する医療に対応できる柔軟な思考の醸成を行っている。
- 機器管理部門：医療機器の中央管理体制をとり、機器の効率的利用と同時に、保守点検・整備・管理業務を担う事で、必要な時に・必要な機器を・必要な部門に、高い安全性をもって供給し、医療機器のライフサイクルコスト・デッドタイムの短縮を図っている。

## 3. 業務体制

- 臨床部門：臨床工学技士1名にて、心臓カテーテル検査、集中治療室、透析室、手術室などにて業務を行っている。夜間・休日・緊急時にはオンコール体制をとっている。
- 機器管理部門：PFI協力企業職員（臨床工学技士3名、業務スタッフ4名）にて機器管理、運営を行っている。夜間・休日・緊急時にはオンコール体制をとっている。

## 4. 業務実績

### ◆平成29年度 機器修理件数集計

（単位：件）

| 部 署     | 外注修理 | ME修理 | 合計  | 部 署      | 外注修理 | ME修理 | 合計  |
|---------|------|------|-----|----------|------|------|-----|
| 5 階 西   | 56   | 53   | 109 | 中央手術部    | 196  | 94   | 290 |
| 5 階 東   | 20   | 43   | 63  | MEセンター   | 1    | 0    | 1   |
| 6 階 西   | 15   | 21   | 36  | 外 来      | 107  | 91   | 198 |
| 6 階 東   | 24   | 56   | 80  | 救 急 外 来  | 10   | 37   | 47  |
| 7 階 西   | 29   | 76   | 105 | 中央検査部    | 25   | 6    | 31  |
| 7 階 東   | 31   | 71   | 102 | 通院治療センター | 4    | 1    | 5   |
| 8 階 西   | 17   | 86   | 103 | 内視鏡センター  | 47   | 25   | 72  |
| 8 階 東   | 29   | 51   | 80  | 放 射 線 科  | 118  | 38   | 156 |
| I C U   | 19   | 26   | 45  | 薬 剤 部    | 37   | 16   | 53  |
| N I C U | 13   | 21   | 34  | そ の 他    | 83   | 66   | 149 |

### ◆人工呼吸器

（単位：件）

|       | 患者数 | 件数  |         | 患者数 | 件数  |
|-------|-----|-----|---------|-----|-----|
| 5 階 西 | 0   | 0   | 8 階 西   | 5   | 19  |
| 5 階 東 | 3   | 17  | 8 階 東   | 2   | 7   |
| 6 階 西 | 7   | 139 | I C U   | 167 | 851 |
| 6 階 東 | 2   | 16  | N I C U | 9   | 29  |
| 7 階 西 | 17  | 193 | 救急外来    | 4   | 4   |
| 7 階 東 | 2   | 23  |         |     |     |

### ◆ペースメーカー

（単位：件）

|           |     |
|-----------|-----|
| フォローアップ件数 | 395 |
| 新規埋め込込件数  | 32  |
| 電池交換件数    | 10  |

### ◆カテーテル検査

（単位：件）

|              |     |              |     |
|--------------|-----|--------------|-----|
| C A G 件 数    | 696 | 上肢造影件数       | 12  |
| 待機のP C I 件数  | 311 | 上肢P T A 件数   | 51  |
| 緊急P C I 件数   | 65  | 下肢造影件数       | 122 |
| E P S 件 数    | 41  | 下肢P T A 件数   | 228 |
| A B L 件 数    | 213 | 腹部造影件数       | 4   |
| (C r y o 件数) | 66  | 腹部P T A 件数   | 5   |
| (H o t 件数)   | 7   | I V C フィルタ件数 | 12  |
| 心 筋 生 検      | 12  |              |     |

### ◆血液浄化

（単位：件）

|               | 患者数 | 件数  |
|---------------|-----|-----|
| H D ( 7 東 )   | 109 | 327 |
| H D ( I C U ) | 12  | 15  |
| C H D F       | 16  | 59  |
| P E           | 0   | 0   |
| D H P         | 3   | 3   |
| S P P         | 0   | 0   |
| P B S C T     | 2   | 4   |
| L C A P       | 0   | 0   |
| G C A P       | 3   | 7   |
| C A R T       | —   | 4   |

## ◆平成 29 年度 機器定期点検件数集計（日常点検は除く）

（単位：件）

| 機 種 名                           | 部 署              | 点検<br>件数 | 点 検 者   | 機 種 名                     | 部 署             | 点検<br>件数 | 点 検 者 |
|---------------------------------|------------------|----------|---------|---------------------------|-----------------|----------|-------|
| 麻 酔 器                           | 手 術 室            | 14       | ME/メーカー | マンモグラフィー装 置               | 放 射 線 科         | 2        | メーカー  |
| 人 工 呼 吸 器                       | 各 部 署            | 35       | ME      | アンギオ撮 影 装 置               | 放 射 線 科         | 7        | メーカー  |
| 体 外 式 ペースメーカ                    | アンギオ室            | 4        | ME/メーカー | 上部消化管 X 線テレビ装置            | 放 射 線 科         | 1        | メーカー  |
| P C P S                         | アンギオ室            | 2        | ME/メーカー | 内視鏡用 X 線テレビ装置             | 放 射 線 科         | 1        | メーカー  |
| I A B P                         | アンギオ室            | 1        | ME      | 一 般 X 線 撮 影 装 置           | 放 射 線 科         | 3        | メーカー  |
| 保 育 器                           | 5 西、6 西、NICU     | 10       | ME      | 移 動 型 X 線 撮 影 装 置         | 放 射 線 科         | 4        | メーカー  |
| インファントウォーマー                     | 5 西、手術室、NICU     | 7        | ME      | 全 身 骨 密 度 測 定 装 置         | 放 射 線 科         | 1        | メーカー  |
| 搬 送 用 保 育 器                     | 5 階西、NICU        | 2        | ME      | 移 動 型 X 線 透 視 装 置         | 放 射 線 科         | 1        | メーカー  |
| 除 細 動 器                         | 各 部 署            | 14       | ME      | 外 科 用 X 線 透 視 装 置         | 放 射 線 科         | 1        | メーカー  |
| 心 電 計                           | 各 部 署            | 12       | ME      | 基 準 線 量 計                 | 放 射 線 科         | 2        | メーカー  |
| セントラルモニター                       | 各 部 署            | 20       | ME      | 結 石 破 碎 装 置               | 放 射 線 科         | 2        | メーカー  |
| ベットサイドモニター                      | 各 部 署            | 58       | ME      | 調剤支援システム(薬袋プリンタ)          | 薬 剤 部           | 2        | メーカー  |
| 電 気 メ ス                         | 各 部 署            | 34       | ME      | 全 自 動 錠 剤 分 包 機           | 薬 剤 部           | 2        | メーカー  |
| マルチカラーレーザー                      | 眼 科 外 来          | 1        | メーカー    | 全 自 動 散 薬 分 包 機           | 薬 剤 部           | 1        | メーカー  |
| Y A G レーザー                      | 眼 科 外 来          | 1        | メーカー    | 全 自 動 散 薬 分 包 ロボット        | 薬 剤 部           | 1        | メーカー  |
| C O 2 レーザー                      | 耳 鼻 咽 喉 科 外 来    | 1        | メーカー    | 注射薬自動払出システム               | 薬 剤 部           | 1        | メーカー  |
| 輸 液 ポ ン プ                       | 各 部 署            | 100      | ME      | 薬 液 滅 菌 装 置               | 薬 剤 部           | 1        | メーカー  |
| シリ ン ジ ポ ン プ                    | 各 部 署            | 99       | ME      | 卓 上 型 滅 菌 装 置             | 手 術 室           | 1        | メーカー  |
| 低 圧 持 続 吸 引 器                   | 各 部 署            | 9        | ME      | 安 全 キ ャ ビ ネ ッ ト           | 薬 剤 部           | 1        | メーカー  |
| 人 工 透 析 装 置                     | 7 東、ICU          | 6        | メーカー    | 安 全 キ ャ ビ ネ ッ ト           | 細 菌 検 査         | 1        | メーカー  |
| RO水製造装置(透析)                     | 7 東、ICU、薬剤部      | 3        | メーカー    | 自 動 血 液 ガ ス 分 析 装 置       | N I C U         | 2        | メーカー  |
| 自 動 精 算 機                       | 医 事 課            | 4        | ME      | 全 自 動 採 血 管 基 準 装 置       | 検 査 部           | 1        | メーカー  |
| 自動再来受付システム                      | 医 事 課            | 3        | ME      | P A C S                   | 放 射 線 科         | 1        | メーカー  |
| リライトカードリーダー                     | 医事課、救急外来、地域医療連携室 | 7        | ME      | 超 音 波 白 内 障 手 術 装 置       | 手 術 室           | 1        | メーカー  |
| 診 察 券 発 行 機                     | 医事課、救急外来、地域医療連携室 | 3        | ME      | 歯 科 デ ン タ ル 撮 影 装 置       | 歯 科 口 腔 外 科 外 来 | 1        | メーカー  |
| リ ニ ア ッ ク                       | 放 射 線 科          | 5        | メーカー    | 歯 科 用 断 層 パ ノ ラ マ 撮 影 装 置 | 放 射 線 科         | 1        | メーカー  |
| CT(80 列 マルチスライス)                | 放 射 線 科          | 4        | メーカー    | サ ー ベ イ メ ー タ ー           | R I 室           | 3        | メーカー  |
| 位 置 決 め C T                     | 放 射 線 科          | 2        | メーカー    | ナ ビ ゲ ー シ ョ ン シ ス テ ム     | 手 術 室           | 1        | メーカー  |
| R I ( P E T 対 応 )               | 放 射 線 科          | 3        | メーカー    | G P S シ ス テ ム             | 手 術 室           | 1        | メーカー  |
| M R I ( イ ン テ ラ )               | 放 射 線 科          | 2        | メーカー    | メ イ フ ィ ー ル ド 頭 部 固 定 装 置 | 手 術 室           | 1        | メーカー  |
| M R I ( ア チ ー バ )               | 放 射 線 科          | 2        | メーカー    | 排 ガ ス 装 置                 | 中 央 材 料 室       | 2        | メーカー  |
| 造 影 剤 注 入 装 置 ( C T )           | 放 射 線 科          | 1        | メーカー    | ホ ル マ リ ン 消 毒 装 置         | 洗 濯 室           | 1        | メーカー  |
| 造 影 剤 注 入 装 置 ( 位 置 決 め C T )   | 放 射 線 科          | 1        | メーカー    | 血 液 成 分 分 離 装 置           | 7 西             | 1        | メーカー  |
| 造 影 剤 注 入 装 置 ( M R I イ ン テ ラ ) | 放 射 線 科          | 1        | メーカー    | 製 氷 機                     | 各 病 棟           | 16       | メーカー  |
| 造 影 剤 注 入 装 置 ( M R I ア チ ー バ ) | 放 射 線 科          | 1        | メーカー    | 製 氷 機                     | I C U           | 2        | メーカー  |
| 造 影 剤 注 入 装 置 ( アンギオ )          | 放 射 線 科          | 3        | メーカー    | 合 計                       |                 | 546      |       |

## ◆平成 29 年度 機器貸出件数集計

（単位：件）

|       | 輸液<br>ポンプ | シリ ン ジ<br>ポンプ | ベッドサイ<br>ドモニタ | 自己血<br>回収装置 | 人 工<br>呼 吸 器 | 低 圧 持 続<br>吸 引 器 | 合 計 |          | 輸液<br>ポンプ | シリ ン ジ<br>ポンプ | ベッドサイ<br>ドモニタ | 自己血<br>回収装置 | 人 工<br>呼 吸 器 | 低 圧 持 続<br>吸 引 器 | 合 計 |
|-------|-----------|---------------|---------------|-------------|--------------|------------------|-----|----------|-----------|---------------|---------------|-------------|--------------|------------------|-----|
| 5 階 西 | 21        | 3             | 0             | 0           | 0            | 1                | 25  | N I C U  | 0         | 0             | 4             | 0           | 20           | 2                | 26  |
| 5 階 東 | 25        | 8             | 0             | 0           | 1            | 1                | 35  | 中央手術室    | 0         | 12            | 0             | 0           | 0            | 0                | 12  |
| 6 階 西 | 25        | 17            | 0             | 0           | 0            | 0                | 42  | 外 来      | 0         | 0             | 1             | 8           | 1            | 0                | 10  |
| 6 階 東 | 10        | 4             | 2             | 0           | 0            | 2                | 18  | 救急外来     | 1         | 2             | 0             | 0           | 3            | 0                | 6   |
| 7 階 西 | 16        | 17            | 7             | 0           | 0            | 1                | 41  | 通院治療センター | 10        | 5             | 0             | 0           | 0            | 0                | 15  |
| 7 階 東 | 32        | 10            | 0             | 0           | 0            | 3                | 45  | 内視鏡センター  | 0         | 3             | 0             | 0           | 0            | 0                | 3   |
| 8 階 西 | 15        | 11            | 2             | 0           | 0            | 7                | 35  | 放射線科     | 3         | 4             | 0             | 0           | 1            | 0                | 8   |
| 8 階 東 | 24        | 13            | 7             | 0           | 0            | 8                | 52  |          |           |               |               |             |              |                  |     |
| I C U | 10        | 21            | 0             | 0           | 224          | 3                | 258 | 合 計      | 192       | 130           | 23            | 8           | 250          | 28               | 631 |

# がん相談支援センターの現況

## 1. スタッフ

センター長 西山 謹司（兼特命院長・放射線治療科部長）  
看護師長 佐藤 美代子（兼看護部科長・地域医療連携室看護師長）  
係 長 大和 裕香（医療ソーシャルワーカー）  
臨床心理士 外堀 直子、陶山 由季子、近藤 麻耶

## 2. 診療内容

がんに関する病状、治療、薬剤、看護、介護、食事、検診、医療費、精神的不安などのあらゆる疑問や悩み事、心配事に対する相談窓口として、平成 20 年 2 月より活動を開始している。対象者は当院受診の有無を問わず、がん患者、家族、知人、医療関係者など様々な方から相談を受けている。その他がんに関する情報提供を行うなど、情報発信の場所としても機能している。

## 3. 診療体制

### 1) 相談業務

相談については予約制になっており、電話または直接来院で受け付けている。まず医療ソーシャルワーカー・臨床心理士などの支援相談員が受け、相談内容を確認。必要に応じて院内の各専門スタッフ（各種専門相談員）と連携をとり、相談にあたっている。相談費用は無料。セカンドオピニオン、外来患者の継続的な心理カウンセリングは有料（1 回 3,240 円／50 分）。その他、院内の緩和ケアチームの一員として活動し、院内の各専門職としてがん相談以外の相談業務も行っている。

### 2) 情報提供・啓蒙活動

- ・外来待合付近やがん相談支援センター横に各がんについてなどの小冊子の設置。その他インフォメーションコーナーにて医療講演やイベントの紹介などを掲示した。図書コーナーにがんに関する本や DVD を設置。閲覧いただき、希望の方には貸し出しも行った。
- ・がん患者やご家族などを対象とした「がん相談支援センターミニ勉強会」を計 4 回開催した。
  - 5 月「アピアランスケア（外見的ケア）～自分らしくキラキラ輝きませんか～」
  - 8 月「経口抗がん剤について」
  - 11 月「アピアランスケア（外見的ケア）～自分らしくキラキラ輝きませんか～」
  - 3 月「がん治療中の食事と栄養」

講義終了後に意見交換等の時間を設け、参加者同士の交流の場の役割も担っている。他院の患者や他機関の方の参加もあり、地域の方が気軽に参加できる会となっている。

- ・2 月には「中河内の“ここ”がいてんねん！ がん・緩和医療最前線 2018～がん診療拠点病院意気込み全て見せます！～」というシンポジウムを中河内地区のがん診療拠点病院と開催。『がん相談コーナー』を設け、情報提供およびがん相談を行った。

- ・その他、市立病院公開講座、八尾市政だより、地方の情報誌などにて、がん相談支援センターの紹介。市立病院公開講座では病院まで来院されなくても情報が得られるよう、各がん冊子の設置と配布なども行った。

### 3) がん診療地域連携クリティカルパス

5大がん（肝臓がん・肺がん・乳がん・胃がん・大腸がん）地域連携クリティカルパスを実施した。

連携医療機関としては八尾市を中心に、近隣の大阪市、東大阪市、柏原市が多いものの、大阪府下および他府県とも連携をしている。

### 4) 大阪府がん診療拠点病院 各部会への参加

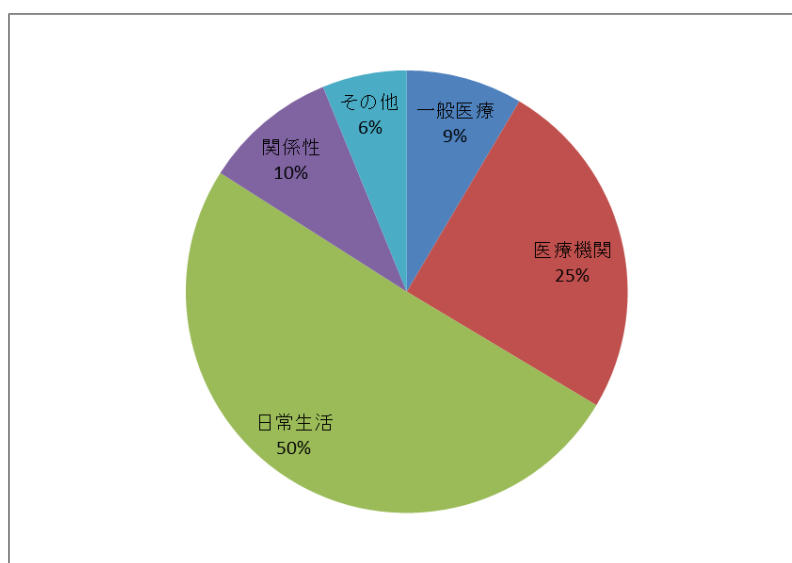
大阪府がん診療連携協議会、相談支援センター部会、地域連携クリティカルパス部会・運営部会、中河内ネットワーク協議会へ参加。大阪府認定のがん診療連携拠点の役割を担えるよう、各拠点病院と連携をとり、大阪府全体の質の向上を目指している。

## 4. 診療実績

### ◆がん相談件数

|      | 29 年度 |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       | 合計    |
|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|
|      | 4 月   | 5 月  | 6 月  | 7 月  | 8 月  | 9 月  | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月   | 2 月   | 3 月   |       |
| 入院   | 32    | 37   | 70   | 74   | 76   | 46   | 66   | 95   | 89   | 45    | 67    | 49    | 746   |
| 外来   | 30    | 28   | 39   | 32   | 33   | 31   | 47   | 32   | 27   | 24    | 28    | 34    | 385   |
| 院外   | 6     | 10   | 4    | 7    | 4    | 6    | 7    | 10   | 6    | 9     | 10    | 11    | 90    |
| 計    | 68    | 75   | 113  | 113  | 113  | 83   | 120  | 137  | 122  | 78    | 105   | 94    | 1,221 |
| 移動平均 | 92.8  | 91.8 | 90.1 | 92.8 | 95.8 | 96.4 | 99.8 | 99.8 | 99.8 | 102.2 | 102.5 | 101.8 |       |
| 新規   | 35.0  | 33.0 | 38.0 | 38.0 | 39.0 | 35.0 | 38.0 | 40.0 | 51.0 | 30.0  | 38.0  | 32.0  | 447.0 |
| 移動平均 | 50.7  | 48.9 | 46.9 | 46.4 | 44.8 | 43.0 | 42.1 | 39.1 | 39.4 | 37.7  | 37.7  | 37.3  |       |

### ◆がん相談内容



※がん相談内容（相談内容は複数にまたがるため、主となる相談内容のみをカウント）

### ◆がん地域連携クリティカルパス件数

| 年度    |    | 肝臓 | 肺  | 乳腺  | 胃  | 大腸 | 合計  |
|-------|----|----|----|-----|----|----|-----|
| 23～28 | 新規 | 15 | 12 | 152 | 13 | 30 | 222 |
|       | 中止 | 2  | 2  | 13  | 3  | 4  | 45  |
|       | 終了 | 0  | 0  | 0   | 2  | 4  | 6   |
|       | 運用 | 13 | 10 | 139 | 8  | 22 | 192 |
| 29    | 新規 | 0  | 3  | 491 | 4  | 9  | 507 |
|       | 中止 | 0  | 0  | 3   | 0  | 0  | 3   |
|       | 運用 | 0  | 3  | 488 | 4  | 9  | 504 |
| 23～29 | 運用 | 13 | 13 | 627 | 12 | 31 | 696 |

※ 中止は、状態悪化などの理由から中止となった件数。

終了は、各がん地域連携クリティカルパスの期間を終え終了となった件数。

運用は、平成 30 年 3 月 31 日現在運用中の件数。

## 5. 心理相談実績

当院ではがん相談に加え、がん疾患以外の心理相談にも幅広く対応している。平成 26 年 8 月より臨床心理士 2 名体制で活動している。平成 27 年度は従来の緩和ケアチーム回診に加え、I C 同席、糖尿病外来、N I C U への介入など活動の幅を広げてメンタルケアの充実を図っている。

平成 29 年度は、新規依頼 221 人（がん疾患 113 人、がん疾患以外 108 人）、延面接件数 1,903 件（がん疾患 918 件、がん疾患以外 985 件）を担当した。対応内容の内訳としては、心理面接 829 件、自費面接 551 件、心理検査 63 件、I C 同席・行動観察 460 件であった。

当院に精神科はないが、入院患者は、精神科医（週 2 回 応援医師勤務）と連携して、外来患者の心理カウンセリングでは、必要に応じて地域の心療内科、精神科医と連携して援助にあたっている。

### ◆心理相談件数

|             | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 計     |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|-------|
| 心理面接※1      | 42  | 59  | 69  | 74  | 71  | 48  | 72   | 114  | 101  | 58  | 69  | 52  | 829   |
| 自費面接※2      | 43  | 40  | 40  | 46  | 45  | 47  | 42   | 38   | 44   | 41  | 52  | 61  | 551   |
| 心理検査        | 6   | 3   | 7   | 6   | 8   | 4   | 8    | 7    | 2    | 3   | 5   | 4   | 63    |
| I C 同席・行動観察 | 60  | 23  | 49  | 41  | 25  | 35  | 47   | 28   | 42   | 45  | 35  | 30  | 460   |
| 総 件 数       | 151 | 125 | 177 | 167 | 149 | 134 | 169  | 187  | 189  | 147 | 161 | 147 | 1,903 |

※ 1 心理面接とは、入院患者相談、外来無償相談、スタッフ相談件数を示す。

※ 2 自費面接とは、外来心理カウンセリング（3,240 円／1 回 50 分）の件数を示す。

# 緩和ケアセンターの現況

## 1. スタッフ

部長 蔵 昌宏(兼麻酔科医長)  
応援医師 江川 功、大橋 順子  
看護係長 小林 啓子(緩和ケア認定看護師)、本多 紀子(緩和ケア認定看護師)

## 2. 診療内容

当院は平成 27 年 4 月から、地域がん診療連携拠点病院として、がん対策基本法ならびに第 2 期がん対策基本計画に準じた緩和ケアを提供できるよう診療体制の整備を進めている。

平成 29 年度緩和ケアセンター所属スタッフは、主科のある院内紹介患者に対し、併診による緩和ケア提供を行い支援することを目的とした診療業務を担当した。

## 3. 診療体制

|                   |     |                              |
|-------------------|-----|------------------------------|
| ・がん看護専門外来(緩和ケア)   | 随時  | (担当: 小林啓子看護係長・<br>本多紀子主任看護師) |
| ・身体症状緩和外来         | 月曜日 | (担当: 蔵昌宏部長)                  |
| ・精神症状緩和外来(入院患者のみ) | 火曜日 | (担当: 大橋順子医師)                 |
|                   | 水曜日 | (担当: 江川功医師)                  |

## 4. 診療実績

緩和ケア認定看護師による緩和看護外来診療延患者数は 341 人、リンパ浮腫外来診療延患者数は 236 人、がん患者指導管理料算定件数(Ⅰ、Ⅱ)は計 281 件であった。医師による緩和ケア外来診療延患者数は、身体症状が 127 人、精神症状が 240 人であった。

## 5. 教育活動

### 1) 院内教育活動

P E A C E 緩和ケア研修会主催 1 回、院内緩和ケア研修会、緩和ケアリンクナース委員会勉強会、臨床研修医オリエンテーション、レジデントレクチャー、看護師ステップ 3・4 教育講義など、院内の知識と技術の向上のための勉強会に積極的に参画している。

### 2) 院外教育活動

中河内緩和ケアカンファレンスなどの他院開催緩和ケア関連研修会への開催協力・発表・参加を精力的に行い、院外連携スタッフの知識と技術の向上や啓蒙に努めている。

### 3) その他

地域における緩和ケア提供体制や連携の整備については、地域がん診療連携拠点病院運営委員会や中河内がん診療ネットワーク協議会などで、病院関連部門が一体となり協議している。



# 栄養科の現況

## 1. スタッフ

係長 黒田 昇平（管理栄養士）

係長以下管理栄養士 5 名、P F I 協力企業職員 40 名

## 2. 業務内容

### 1) 病院給食業務

治療の一環として食事をとらせ、食事を通して疾病の改善に努めることを目標に食事提供を実施している。適時適温給食の実施、選択食の実施、行事食の導入により、美味しく食事をさせていただくための努力をしている。

### 2) 栄養指導業務

食生活などの改善を目的とし、個々の疾病と生活習慣に合わせた個人栄養指導と、「糖尿病食事療法のための食品交換表」を用いて、糖尿病食事療法について理解して頂くことを目的とした集団栄養指導を実施している。

糖尿病センターにおけるチーム医療として、糖尿病透析予防指導管理の食事療養について個人栄養指導を実施している。

### 3) 栄養管理業務

栄養管理計画書の作成とN S T（栄養管理チーム）および緩和ケアチームへの参加により、入院中の栄養管理を行っている。チーム医療の一環として多職種による栄養管理が行われているなかで、食事など管理栄養士が担うべき側面から栄養管理活動を実施している。

## 3. 業務体制

病院給食に関しては、P F I 事業に基づいて運営されている。定例の栄養科会議や栄養士会議などを行うことにより、病院職員とS P C及びP F I 協力企業職員が一丸となり、病院給食業務が遂行されている。

個人栄養指導に関しては、火曜日・木曜日の午前 3 枠（9 時～・9 時 45 分～・10 時 30 分～）と、月曜日・火曜日・金曜日の午後 3 枠（13 時～・13 時 45 分～・14 時 30 分～）の栄養指導予約枠を設けている。また、固定の予約枠以外に要請があれば臨時に予約枠を設定している。

集団栄養指導に関しては、毎週木曜日の 13 時 30 分～定員 10 名枠の栄養指導予約枠を設けている。集団栄養指導については、糖尿病食事療法を対象とした指導内容となっている。

糖尿病センターにおける個人栄養指導業務に関しては、糖尿病センターの診療日時に合わせて、管理栄養士 1 名常駐体制で行っている。水曜日と金曜日の午前に関しては、初診・再診の 2 診体制の為、管理栄養士 2 名体制で栄養指導業務を行っている。

毎週水曜日の午後にN S T（栄養管理チーム）回診など、栄養管理に関する業務を行っている。必要時には、他の曜日にも栄養管理活動が行われている。

## 4. 業務実績

栄養指導実施状況全体については、昨年度実績数より 112 件の減少であったが、糖尿病センター（表区分：センター）を除く栄養指導室などでの栄養指導実施状況については、昨年度実績数より 5 件の減少であり、昨年度と比較して概ね横這いであった。栄養指導実施状況の内訳においては、腎臓病・脂質異常症・その他の指導件数が昨年度より増加し、糖尿病・消化管術後・糖尿病センター（表区分：センター）の指導件数が昨年度より減少した。糖尿病センターにおける栄養指導は、糖尿病透析予防指導管理に基づいた糖尿病および糖尿病腎症に対する栄養指導を行っている。

給食業務実施状況については、昨年度実績数を上回り 5,843 食の増加であった。一般食と特別食の比率については、61:39 と昨年度より一般食の比率が増加し、特別食の比率が減少した。各食種に対する食数の比率に関しては、特別食（非加算）が減少し、他の食種が増加した。当院の特別食（加算）比率は 31.3%と全体の 3 割程度となっている。特別食（加算）実施状況においては、糖尿病食・腎臓病食・肝臓病食・心臓病食が特別食（加算）実施食数全体の 8 割以上を占めている。

## 5. 各種業務状況

### ◆給食業務状況

| 区 分       |          | 食数(食)   | 比率(%)  |
|-----------|----------|---------|--------|
| 食<br>種    | 普 通 食    | 109,572 | 39.5%  |
|           | 軟 食 等    | 58,602  | 21.1%  |
|           | 特別食(加算)  | 87,001  | 31.3%  |
|           | 特別食(非加算) | 22,574  | 8.1%   |
|           | 合 計      | 277,749 | 100.0% |
| 1 日 平 均   |          | 761     | —      |
| 1 回 平 均   |          | 254     | —      |
| 一般食の比率(%) |          | —       | 61     |
| 特別食の比率(%) |          | —       | 39     |

### ◆特別食（加算）実施状況

| 区 分    |         | 食数(食)  | 比率(%)  |
|--------|---------|--------|--------|
| 食<br>種 | 糖 尿 病 食 | 33,004 | 37.9%  |
|        | 腎 臓 病 食 | 10,969 | 12.6%  |
|        | 肝 臓 病 食 | 6,912  | 8.0%   |
|        | 心 臓 病 食 | 21,761 | 25.0%  |
|        | 脾 臓 病 食 | 4,911  | 5.7%   |
|        | 潰 瘍 食   | 2,205  | 2.5%   |
|        | 術 後 食   | 2,792  | 3.2%   |
|        | そ の 他   | 4,447  | 5.1%   |
|        | 合 計     | 87,001 | 100.0% |
|        | 1 日 平 均 | 238    | —      |
|        | 1 回 平 均 | 79     | —      |

### ◆栄養指導実施状況

(単位：人)

| 区 分   |       |
|-------|-------|
| 糖 尿 病 | 904   |
| 腎 臓 病 | 105   |
| 消化管術後 | 55    |
| 脂質異常症 | 23    |
| そ の 他 | 113   |
| センター  | 1,390 |
| 合 計   | 2,590 |

# 薬剤部の現況

## 1. スタッフ

部 長 山崎 肇（兼診療局次長・臨床研究センター長）

部長補佐 長谷 圭悟

部長以下薬剤師 24 名

## 2. 業務内容

平成 29 年度は正職員 21 名、嘱託職員薬剤師 2 名、臨時的任用職員薬剤師 1 名の総勢薬剤師 24 名で業務を行った。病棟薬剤業務は 7 病棟にて薬剤師の病棟常駐を行うとともに、平成 29 年 12 月からは ICU にも薬剤師を配置し、薬物治療の質や医療安全の向上、さらに医師などの負担軽減にも貢献した。また、市立病院と八尾市内の医療機関（医院や診療所の「かかりつけ医」や歯科医院、薬局）をネットワークで接続し、患者の同意のもと市立病院で受けた検査や画像などの診療情報を、八尾市内の医療機関で閲覧することを可能にする「病院診療所薬局連携システム」も充実を図っている。また通院治療センターにもがん薬物療法認定薬剤師を配置し、外来化学療法での安全で適正な使用に貢献している。

### 1) 調剤業務

調剤業務の安全性向上および調剤業務の効率化・省力化を目的とし、オーダーリングシステム情報を利用したシステムにて入院処方せんおよび院内処方せん、時間外救急時の院内処方せんの調剤業務を行っているが、各種調剤支援システムも取り入れ、ヒューマンエラーの防止にも努めている。また平成 30 年 1 月から薬剤師法第 25 条の 2（情報の提供及び指導）の対応として外来処方箋フォーマット変更を行い、指導を徹底したこと、八尾市薬剤師会からの要望事項である退院時処方でのお薬手帳シールの添付を開始し、患者に正確で安全な薬物療法を提供している。

### 2) 薬剤管理指導業務・病棟薬剤業務

平成 25 年 8 月からの病棟薬剤業務実施加算の算定開始に伴い、7 病棟に専任薬剤師を継続的に配置するとともに、平成 29 年 12 月からは ICU へも薬剤師を配置し、病棟薬剤業務実施加算Ⅱの算定を開始した。これにより入院患者への適正な医薬品の供給を基本に、持参薬確認、服薬説明、医師や看護師等への医薬品情報提供、病棟配置薬の管理、チーム医療への参画など医薬品に関わる業務を 8 病棟で推進した。また糖尿病教育入院において、薬剤師が行っていた入院時の初回面談と退院時指導に加え、薬物療法の個別指導についても患者指導を行っている。

### 3) 医薬品情報管理業務

年 6 回開催される薬事委員会事務局としての業務を行っており、院内採用医薬品の適正化に向けて資料の作成や院内調整を行った。

あわせて、医薬品情報の発信源として医師、薬剤師、看護師をはじめとした院内スタッフからの問い合わせや相談に対応した。

また、国の施策である後発医薬品使用促進のため、引き続き院内採用医薬品の後発医薬品への切り替えを推進し、年間を通した後発医薬品の使用割合が 85%以上を維持できた。

地域保険薬局に対しては、従来の疑義照会や病診薬連携システムを介した連携に加えて服薬情報提供書（トレーシングレポート）の運用を開始し、さらなる連携強化に努めた。

教育分野では、大阪大学薬学研究科課題解決型高度医療人材養成プログラム「地域チーム医療を担う薬剤師養成プログラム」に「八尾ユニット」として参加し、病院・薬局実務実習期間内での学生によるトライアル研修・実習を実施した。

#### 4) 医薬品管理業務

院内採用医薬品の後発医薬品への切り替えに伴い、先発医薬品から後発医薬品への切り替えを順次行い、院内での医薬品の供給に滞りが出ないように管理を行っている。

医薬品の中で、特に法的に規制のある医薬品である毒薬、向精神薬、麻薬については施錠された金庫・保管庫に保管し、厳重に管理している。

それ以外の医薬品も定期的に薬剤部とSPC、SPDが情報の共有を行い、効率的な医薬品の使用動向について検討するとともに使用量と医事データとの突合、不一致原因の追究を実施している。また昨年度に引き続き使用期限が切迫した医薬品の使用促進を図ることで不良在庫の軽減も行った。

#### 5) 注射薬調製業務

電子カルテレジメン機能を利用して、がん化学療法のプロトコール管理と抗がん剤調製を行っている。さらに、閉鎖式調製器具を導入し、抗がん剤調製時及び投与時の安全性向上に寄与している。また、院内製剤として市販されていない製剤への対応も行っている。拡大しつつあるがん化学療法に対応できるように、スタッフの育成・教育も進めている。

#### 6) TDM業務

バンコマイシン塩酸塩、アルベカシン硫酸塩及びテイコプラニン点滴静注用の投与設計件数は169件であった（昨年度116件）。また、これらの薬剤における初期投与量設計件数は117件であった（昨年度77件）。投与設計件数、初期投与量設計件数はともに増加を認め、昨年度と同様、TDM業務は院内での抗菌薬の適正使用に貢献したと考える。

|              | 初期投与量設計件数（件） | 投与設計件数（件） |
|--------------|--------------|-----------|
| バンコマイシン塩酸塩   | 114          | 162       |
| アルベカシン硫酸塩    | 0            | 1         |
| テイコプラニン点滴静注用 | 3            | 6         |

#### 7) 通院治療センター業務

平成27年度より薬剤師の常駐業務を開始し、外来での抗がん剤治療患者への服薬指導、抗がん剤治療オリエンテーションなどの業務を行っている。平成27年の12月より「がん患者指導管理料3」の算定を開始しており、平成29年度は52件の算定を行った。

### 3. 研究・研修活動

#### 1) 院内研修

医薬品安全講習会

- ・ 医薬品の安全管理に関する情報システムについて 平成29年11月14日  
奈良県立医科大学附属病院 薬剤部 池田 和之薬剤師  
部内勉強会（週1回）

#### 2) 院外研修

第67回日本病院学会 神戸

医療事故調査教育セミナー2017 東京 医療事故調査のスマートな進め方

第17回CRCと臨床試験のあり方を考える会議 2017 in 名古屋

第12回大阪NST研究会& 第48回大阪病院機能向上研究会

認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ

第50回日本薬剤師会学術大会 東京

第54回日本糖尿病学会近畿地方会・53回日本糖尿病協会近畿地方会

平成29年度「医療安全に関するシンポジウム」

大阪府におけるがん化学療法に関わる薬剤師の地域リーダー養成研修会 大阪  
 第 18 回日本クリニカルパス学会学術集会 大阪  
 第 38 回日本臨床薬理学会学術総会 横浜  
 第 56 回全国自治体病院学会 千葉  
 日本薬学会第 138 年会 金沢  
 医薬品安全管理研修会 2017 年秋季 - 医薬品事故対策としての多方面からの取り組み -  
 近畿薬剤師合同学術大会 2018 in 京都  
 平成 29 年度 病院中堅職員育成研修（後期）薬剤部門管理コース 東京  
 平成 29 年度全国自治体病院協議会薬剤部長部会研修会 千葉  
 第 12 回 NHA 医薬品分野委員会 東京 オブザーバー出席  
 第 55 回日本癌治療学会学術集会 横浜  
 第 60 回日本糖尿病学会年次学術集会 名古屋  
 第 11 回日本緩和医療薬学会年会・教育セミナー 札幌  
 第 23 回日本緩和医療学会学術大会 横浜  
 医療薬学フォーラム 2017 / 第 25 回クリニカルファーマシーシンポジウム 鹿児島  
 第 59 回全国都市立病院薬局長協議会 総会・研修会  
 平成 29 年度全国都市立病院薬局長協議会・研修会  
 日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2018 横浜  
 第 82 回日本循環器病学会学術集会 大阪  
 第 27 回日本医療薬学会年会 千葉  
 平成 29 年度全国自治体病院協議会薬剤管理研修会 東京  
 平成 29 年度がん専門薬剤師集中教育講座（福岡会場・第 1 回目）  
 平成 29 年度がん専門薬剤師集中教育講座（東京会場・第 2 回目）  
 第 33 回日本静脈経腸栄養学会学術集会 横浜  
 第 33 回日本環境感染学会総会・学術集会 東京  
 平成 29 年度日本病院薬剤師会 医薬品安全管理責任者等講習会 金沢  
 日本ホスピタルアライアンス医薬品分野委員会 東京

#### 4. 薬学部学生実務実習（11 週間実習）の受入

- 1) 平成 29 年 5 月 8 日から平成 29 年 7 月 23 日  
 京都薬科大学（1 名）、近畿大学（2 名）、同志社女子大学（1 名）
- 2) 平成 30 年 1 月 9 日から平成 30 年 3 月 26 日  
 大阪薬科大学（2 名）、近畿大学（2 名）

#### 5. 薬剤部統計

(ア) 採用医薬品数（平成 30 年 3 月現在）

（単位：薬品数）

|                 | 先発品   | 後発品 | 後発率 (%) | 総 数   |
|-----------------|-------|-----|---------|-------|
| 院 内 採 用 医 薬 品 数 | 830   | 284 | 25.5    | 1,114 |
| 患者限定院内採用薬       | 193   | 4   | 2.0     | 197   |
| 院 外 採 用 医 薬 品 数 | 466   | 14  | 2.9     | 480   |
| 患者限定院外採用薬       | 66    | 1   | 1.5     | 67    |
| 合 計             | 1,555 | 303 | 16.3    | 1,858 |

## (イ) 外来処方せん枚数

(単位：件数)

|     | 院外処方   |         |         | 疑義照会  | 院内処方   |        |        | 合計     |         |         | 院外処方<br>発行率 |
|-----|--------|---------|---------|-------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|-------------|
|     | 枚数     | 件数      | 薬剤      | 枚数    | 枚数     | 件数     | 薬剤     | 枚数     | 件数      | 薬剤      |             |
| 4月  | 6,800  | 13,560  | 19,457  | 138   | 971    | 1,767  | 2,371  | 7,771  | 15,327  | 21,828  | 87.5%       |
| 5月  | 6,802  | 13,621  | 19,676  | 158   | 1,058  | 1,878  | 2,494  | 7,860  | 15,499  | 22,170  | 86.5%       |
| 6月  | 7,398  | 14,645  | 21,093  | 198   | 888    | 1,525  | 1,946  | 8,286  | 16,170  | 23,039  | 89.3%       |
| 7月  | 6,797  | 13,555  | 19,369  | 153   | 1,047  | 1,869  | 2,480  | 7,844  | 15,424  | 21,849  | 86.7%       |
| 8月  | 7,651  | 14,831  | 21,213  | 145   | 964    | 1,645  | 2,155  | 8,615  | 16,476  | 23,368  | 88.8%       |
| 9月  | 6,760  | 13,228  | 19,233  | 131   | 838    | 1,451  | 1,914  | 7,598  | 14,679  | 21,147  | 89.0%       |
| 10月 | 7,319  | 14,348  | 20,526  | 164   | 696    | 1,186  | 1,602  | 8,015  | 15,534  | 22,128  | 91.3%       |
| 11月 | 6,833  | 13,367  | 19,328  | 142   | 676    | 1,196  | 1,599  | 7,509  | 14,563  | 20,927  | 91.0%       |
| 12月 | 7,470  | 14,248  | 20,545  | 176   | 1,321  | 2,446  | 3,133  | 8,791  | 16,694  | 23,678  | 85.0%       |
| 1月  | 7,253  | 13,703  | 19,910  | 130   | 2,099  | 3,890  | 4,714  | 9,352  | 17,593  | 24,624  | 77.6%       |
| 2月  | 7,624  | 13,430  | 19,619  | 152   | 1,249  | 2,348  | 2,926  | 8,873  | 15,778  | 22,545  | 85.9%       |
| 3月  | 8,214  | 14,367  | 20,919  | 152   | 861    | 1,540  | 1,971  | 9,075  | 15,907  | 22,890  | 90.5%       |
| 合計  | 86,921 | 166,903 | 240,888 | 1,839 | 12,668 | 22,741 | 29,305 | 99,589 | 189,644 | 270,193 | 87.3%       |

## (ウ) 入院処方せん枚数

(単位：枚数)

|               |       | 29年    |        |        |        |        |        |        |        |        | 30年    |        |        | 総計      |
|---------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
|               |       | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     |         |
| 処方<br>区分<br>別 | 定期    | 168    | 148    | 193    | 200    | 194    | 189    | 153    | 140    | 210    | 189    | 178    | 170    | 2,132   |
|               | 定期つなぎ | 68     | 31     | 41     | 55     | 41     | 32     | 39     | 27     | 34     | 34     | 19     | 43     | 464     |
|               | 臨時    | 3,121  | 2,878  | 2,927  | 2,813  | 2,991  | 2,622  | 2,983  | 3,257  | 3,009  | 2,891  | 2,881  | 3,025  | 35,398  |
|               | 緊急    | 1,470  | 1,456  | 1,365  | 1,428  | 1,332  | 1,203  | 1,504  | 1,428  | 1,446  | 1,284  | 1,204  | 1,349  | 16,469  |
|               | 退院    | 777    | 758    | 816    | 814    | 842    | 659    | 884    | 799    | 838    | 634    | 689    | 824    | 9,334   |
| 合計            | 枚数    | 5,604  | 5,271  | 5,342  | 5,310  | 5,400  | 4,705  | 5,563  | 5,651  | 5,537  | 5,032  | 4,971  | 5,411  | 63,797  |
|               | 件数    | 8,753  | 8,395  | 8,378  | 8,435  | 8,476  | 7,117  | 8,618  | 8,770  | 8,449  | 7,798  | 7,985  | 8,623  | 99,797  |
|               | 剤数    | 61,182 | 58,013 | 57,446 | 57,101 | 57,563 | 48,290 | 59,448 | 61,994 | 61,403 | 53,333 | 53,399 | 59,329 | 688,501 |

## (エ) 外来注射件数

(単位：オーダー数)

|         |          | 29年   |       |       |       |       |       |       |       |       | 30年   |       |       | 総計     |
|---------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|         |          | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    |        |
| 区分<br>別 | 予約注射     | 460   | 227   | 275   | 306   | 270   | 340   | 366   | 352   | 360   | 360   | 326   | 376   | 4,018  |
|         | 通院治療センター | 111   | 100   | 97    | 95    | 107   | 105   | 113   | 97    | 106   | 129   | 95    | 117   | 1,272  |
|         | 抗がん剤注射   | 1,773 | 1,841 | 2,144 | 1,729 | 2,216 | 1,895 | 2,039 | 1,762 | 1,544 | 1,600 | 1,581 | 1,710 | 21,834 |
|         | 実施済注射    | 777   | 776   | 819   | 970   | 886   | 753   | 642   | 664   | 800   | 926   | 771   | 758   | 9,542  |
|         | 当日注射     | 290   | 309   | 312   | 258   | 376   | 314   | 266   | 264   | 267   | 250   | 269   | 236   | 3,411  |
| 合計      |          | 3,411 | 3,253 | 3,647 | 3,358 | 3,855 | 3,407 | 3,426 | 3,139 | 3,077 | 3,265 | 3,042 | 3,197 | 40,077 |

## (オ) 入院注射件数

(単位：オーダー数)

|               |        | 29年    |        |        |        |        |        |        |        |        | 30年    |        |        | 総計      |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
|               |        | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     |         |
| 処方<br>区分<br>別 | 定期注射   | 13,037 | 13,747 | 12,857 | 13,638 | 13,618 | 12,546 | 14,300 | 13,483 | 15,233 | 13,241 | 12,825 | 14,293 | 162,818 |
|               | 緊急注射   | 3,979  | 3,775  | 3,430  | 4,034  | 3,653  | 3,625  | 3,786  | 3,500  | 4,414  | 3,371  | 3,864  | 3,561  | 44,992  |
|               | 臨時注射   | 4,330  | 4,323  | 4,122  | 4,543  | 4,410  | 4,106  | 5,124  | 4,678  | 4,943  | 4,521  | 4,269  | 4,940  | 54,309  |
|               | 抗がん剤注射 | 493    | 676    | 674    | 807    | 1,057  | 583    | 589    | 539    | 573    | 572    | 708    | 649    | 7,920   |
|               | 実施済注射  | 1      | 3      | 2      | 2      | 2      | 1      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 11      |
| 合計            |        | 21,840 | 22,524 | 21,085 | 23,024 | 22,740 | 20,861 | 23,799 | 22,200 | 25,163 | 21,705 | 21,666 | 23,443 | 270,050 |

## (カ) がん化学療法無菌調製件数

(単位：算定件数)

|        |           | 29 年 |     |     |     |     |     |      |      |      | 30 年 |     |     | 総計    |
|--------|-----------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|-----|-------|
|        |           | 4 月  | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月  | 2 月 | 3 月 |       |
| 外<br>来 | 内 科       | 24   | 28  | 26  | 21  | 36  | 26  | 26   | 20   | 18   | 13   | 19  | 22  | 279   |
|        | 消 化 器 内 科 | 23   | 25  | 21  | 22  | 24  | 15  | 14   | 10   | 5    | 11   | 15  | 14  | 199   |
|        | 外 科       | 236  | 240 | 283 | 239 | 288 | 246 | 259  | 250  | 241  | 243  | 247 | 230 | 3,002 |
|        | 整 形 外 科   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 3    | 0    | 0   | 0   | 3     |
|        | 産 婦 人 科   | 23   | 26  | 26  | 22  | 23  | 28  | 28   | 24   | 29   | 25   | 28  | 27  | 309   |
|        | 泌 尿 器 科   | 7    | 11  | 20  | 21  | 19  | 14  | 18   | 21   | 13   | 18   | 17  | 13  | 192   |
|        | 放 射 線 科   | 1    | 2   | 3   | 0   | 3   | 6   | 3    | 2    | 3    | 3    | 5   | 4   | 35    |
|        | 齒科口腔外科    | 3    | 5   | 3   | 1   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 12    |
| 入<br>院 | 内 科       | 36   | 18  | 26  | 35  | 69  | 38  | 20   | 28   | 31   | 34   | 36  | 21  | 392   |
|        | 消 化 器 内 科 | 6    | 5   | 4   | 6   | 3   | 5   | 4    | 2    | 1    | 4    | 2   | 2   | 44    |
|        | 外 科       | 40   | 49  | 54  | 42  | 68  | 42  | 48   | 42   | 43   | 57   | 55  | 56  | 596   |
|        | 脳 神 經 外 科 | 1    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 1     |
|        | 形 成 外 科   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 1   | 1     |
|        | 産 婦 人 科   | 7    | 10  | 11  | 12  | 14  | 15  | 12   | 8    | 12   | 12   | 14  | 8   | 135   |
|        | 泌 尿 器 科   | 9    | 13  | 12  | 3   | 6   | 3   | 11   | 8    | 5    | 4    | 1   | 6   | 81    |
|        | 齒科口腔外科    | 0    | 3   | 2   | 0   | 0   | 0   | 1    | 6    | 4    | 0    | 5   | 1   | 22    |
| 合 計    |           | 416  | 435 | 491 | 424 | 553 | 438 | 444  | 421  | 408  | 424  | 444 | 405 | 5,303 |

## (キ) 高カロリー輸液製剤調製件数

(単位：算定件数)

|        |             | 29 年 |     |     |     |     |     |      |      |      | 30 年 |     |     | 總計    |
|--------|-------------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|-----|-------|
|        |             | 4 月  | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月  | 2 月 | 3 月 |       |
| 入<br>院 | 內 科         | 40   | 39  | 50  | 84  | 49  | 9   | 20   | 0    | 32   | 19   | 43  | 83  | 468   |
|        | 消 化 器 內 科   | 1    | 25  | 16  | 26  | 3   | 14  | 15   | 0    | 11   | 25   | 31  | 6   | 173   |
|        | 循 環 器 內 科   | 21   | 31  | 61  | 64  | 43  | 37  | 15   | 52   | 38   | 32   | 34  | 54  | 482   |
|        | 外 科         | 36   | 9   | 10  | 18  | 23  | 26  | 24   | 0    | 19   | 17   | 68  | 48  | 298   |
|        | 腦 神 經 外 科   | 0    | 0   | 0   | 0   | 2   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 2     |
|        | 泌 尿 器 科     | 14   | 2   | 14  | 11  | 7   | 0   | 0    | 14   | 0    | 0    | 11  | 33  | 106   |
|        | 耳 鼻 咽 喉 科   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 9    | 0    | 0    | 0   | 0   | 9     |
|        | 齒 科 口 腔 外 科 | 0    | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0   | 1     |
| 合 計    |             | 112  | 106 | 152 | 203 | 127 | 86  | 74   | 75   | 100  | 93   | 187 | 224 | 1,539 |

## (ク) 院内製剤数量

| 品 名                     | 数 量      | 品 名               | 数 量       |
|-------------------------|----------|-------------------|-----------|
| 1%フラジール軟膏               | 7,200 g  | ブロー氏液             | 350 mL    |
| 10%硝酸銀液                 | 140 mL   | ボアラ軟膏+ヒルドイド(1:1)  | 4,670 g   |
| 3%酢酸水                   | 4,500 mL | マンドル氏液            | 375 mL    |
| A I M用2%酢酸液             | 300 mL   | ルゴール氏液(内視鏡)       | 1,500 mL  |
| CMCアズノール軟膏              | 300 g    | 院方ルゴール            | 1,400 mL  |
| CMC亜鉛華単軟膏               | 600 g    | 柿煎                | 29,000 mL |
| G-1軟膏                   | 6,150 g  | 含嗽用アロプリノール液       | 4,500 mL  |
| Mohs軟膏                  | 200 g    | 鼓膜麻酔液             | 18 mL     |
| アズノール・クリダマシン軟膏          | 750 g    | 白色ワセリン+ヒルドイド(1:1) | 10,810 g  |
| アンテベート軟膏+ヘパリン様クリーム(1:1) | 2,070 g  | 滅菌2%ピオクタニン液       | 660 mL    |
| ウリナスタチン膣坐薬              | 440 個    | 滅菌オリーブ油           | 9,000 mL  |
| バンコマイシン点眼液              | 300 mL   | 滅菌墨汁              | 100 mL    |

## (ケ) 薬剤管理指導業務件数

(単位：算定件数)

| 科名          | 29 年  |       |       |       |       |       |       |       |       | 30 年  |       |       | 總計     |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|             | 4 月   | 5 月   | 6 月   | 7 月   | 8 月   | 9 月   | 10 月  | 11 月  | 12 月  | 1 月   | 2 月   | 3 月   |        |
| 内 科         | 98    | 84    | 83    | 101   | 65    | 66    | 97    | 78    | 75    | 103   | 77    | 78    | 1,005  |
| 血 液 内 科     | 83    | 55    | 69    | 64    | 91    | 66    | 63    | 61    | 73    | 56    | 71    | 75    | 827    |
| 消 化 器 内 科   | 122   | 147   | 147   | 135   | 141   | 140   | 165   | 142   | 114   | 129   | 126   | 133   | 1,641  |
| 循 環 器 内 科   | 188   | 188   | 158   | 125   | 160   | 140   | 180   | 191   | 190   | 196   | 196   | 212   | 2,124  |
| 外 科         | 171   | 170   | 194   | 188   | 242   | 209   | 232   | 195   | 216   | 197   | 201   | 212   | 2,427  |
| 乳 腺 外 科     | 27    | 31    | 38    | 28    | 41    | 19    | 35    | 37    | 18    | 27    | 24    | 25    | 350    |
| 腦 神 經 外 科   | 15    | 14    | 11    | 15    | 20    | 15    | 13    | 17    | 16    | 8     | 11    | 17    | 172    |
| 整 形 外 科     | 71    | 71    | 70    | 74    | 71    | 55    | 67    | 67    | 59    | 61    | 67    | 94    | 827    |
| 形 成 外 科     | 26    | 25    | 36    | 27    | 38    | 23    | 39    | 29    | 27    | 24    | 16    | 26    | 336    |
| 産 婦 人 科     | 103   | 107   | 131   | 134   | 137   | 110   | 152   | 126   | 139   | 121   | 126   | 118   | 1,504  |
| 小 児 科       | 64    | 84    | 85    | 85    | 123   | 63    | 85    | 69    | 88    | 70    | 58    | 66    | 940    |
| 耳 鼻 科       | 135   | 103   | 122   | 128   | 125   | 112   | 108   | 116   | 104   | 110   | 88    | 121   | 1,372  |
| 泌 尿 器 科     | 93    | 80    | 77    | 64    | 84    | 72    | 79    | 79    | 83    | 69    | 76    | 83    | 939    |
| 皮 膚 科       | 0     | 0     | 3     | 1     | 3     | 0     | 2     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 9      |
| 放 射 線 治 療 科 | 4     | 7     | 6     | 9     | 12    | 3     | 1     | 0     | 0     | 2     | 1     | 4     | 49     |
| 齒 科 口 腔 外 科 | 33    | 24    | 34    | 26    | 22    | 16    | 18    | 33    | 24    | 17    | 18    | 23    | 288    |
| 救 急 診 療 科   | 2     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 2      |
| 合 計         | 1,235 | 1,190 | 1,264 | 1,204 | 1,375 | 1,109 | 1,336 | 1,240 | 1,226 | 1,190 | 1,156 | 1,287 | 14,812 |

## (コ) 病棟薬剤業務実施加算件数

(単位：算定件数)

|            | 29 年   |        |        |        |        |        |        |        |        | 30 年   |        |        | 総計      |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
|            | 4 月    | 5 月    | 6 月    | 7 月    | 8 月    | 9 月    | 10 月   | 11 月   | 12 月   | 1 月    | 2 月    | 3 月    |         |
| 病棟薬剤業務実施加算 | 1, 806 | 1, 839 | 1, 829 | 1, 832 | 1, 970 | 1, 703 | 1, 809 | 1, 783 | 1, 735 | 1, 795 | 1, 639 | 1, 963 | 21, 703 |

DPC係数のため出来高請求に置き換えた場合としての値

## (サ) 製剤別血液及び血液成分製剤の使用本数

(単位：本)

|                                                |       | A- | A+    | AB- | AB+ | B- | B+  | O- | O+    | 計     | 前年度   |
|------------------------------------------------|-------|----|-------|-----|-----|----|-----|----|-------|-------|-------|
| 自 己 血                                          | 1 単位  | 0  | 0     | 0   | 1   | 0  | 1   | 0  | 1     | 3     | 1     |
|                                                | 2 単位  | 0  | 22    | 0   | 5   | 0  | 5   | 0  | 9     | 41    | 54    |
| 濃 厚 赤 血 球 (MAP)<br>(全て白血球除製剤)                  | 1 単位  | 0  | 20    | 0   | 0   | 0  | 1   | 0  | 1     | 22    | 35    |
|                                                | 2 単位  | 4  | 621   | 0   | 183 | 2  | 329 | 6  | 403   | 1,548 | 1,299 |
| 新 鮮 凍 結 血 漿 (FFP)                              | 1 単位  | 0  | 0     | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0     | 0     | 0     |
|                                                | 2 単位  | 0  | 75    | 0   | 18  | 0  | 36  | 0  | 102   | 231   | 152   |
|                                                | 4 単位  | 0  | 0     | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0     | 0     | 0     |
| 濃 厚 血 小 板 (PC)<br>(HLA 適合製剤を含む)<br>(白血球除製剤を含む) | 総単位   | 10 | 1,915 | 0   | 750 | 0  | 775 | 20 | 1,435 | 4,905 | 5,000 |
|                                                | 2 単位  | 0  | 0     | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0     | 0     | 0     |
|                                                | 10 単位 | 1  | 164   | 0   | 64  | 0  | 71  | 2  | 126   | 428   | 432   |
|                                                | 15 単位 | 0  | 13    | 0   | 6   | 0  | 3   | 0  | 9     | 31    | 36    |
|                                                | 20 単位 | 0  | 4     | 0   | 1   | 0  | 1   | 0  | 2     | 8     | 7     |
| 人 全 血                                          | 1 単位  | 0  | 0     | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0     | 0     | 0     |
|                                                | 2 単位  | 0  | 0     | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0     | 0     | 0     |

※1 単位=200ml 献血由来相当分

※集計対象日は輸血実施入力日



## (シ) 薬効別医薬品使用状況

| 項目                 | 割合      | 分類番号 | 主な薬効分類            | 割合      |
|--------------------|---------|------|-------------------|---------|
| 1 神経系及び感覚器官用医薬品    | 2. 23%  | 11   | 中枢神経系用薬           | 1. 74%  |
|                    |         | 12   | 末梢神経系用薬           | 0. 45%  |
|                    |         | 13   | 感覚器官用薬            | 0. 05%  |
| 2 個々の器官系用医薬品       | 13. 42% | 21   | 循環器官用薬            | 1. 39%  |
|                    |         | 22   | 呼吸器官用薬            | 0. 39%  |
|                    |         | 23   | 消化器官用薬            | 2. 58%  |
|                    |         | 24   | ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)  | 8. 46%  |
|                    |         | 25   | 泌尿生殖器官及び肛門用薬      | 0. 15%  |
|                    |         | 26   | 外皮用薬              | 0. 41%  |
|                    |         | 27   | 歯科口腔用薬            | 0. 05%  |
| 3 代謝性医薬品           | 11. 03% | 31   | ビタミン剤             | 0. 07%  |
|                    |         | 32   | 滋養強壮薬             | 0. 93%  |
|                    |         | 33   | 血液・体液用薬           | 5. 76%  |
|                    |         | 34   | 人工透析用薬            | 0. 07%  |
|                    |         | 39   | その他の代謝性医薬品        | 4. 19%  |
| 4 組織細胞機能用医薬品       | 51. 41% | 42   | 腫瘍用薬              | 48. 56% |
|                    |         | 43   | 放射性医薬品            | 2. 78%  |
|                    |         | 44   | アレルギー用薬           | 0. 07%  |
| 5 生薬および漢方処方に基づく医薬品 | 0. 04%  | 51   | 生薬                | 0. 00%  |
|                    |         | 52   | 漢方製剤              | 0. 04%  |
| 6 病原生物に対する医薬品      | 16. 75% | 61   | 抗生物質製剤            | 2. 39%  |
|                    |         | 62   | 化学療法剤             | 4. 99%  |
|                    |         | 63   | 生物学的製剤            | 9. 34%  |
|                    |         | 64   | 寄生動物用薬            | 0. 02%  |
| 7 治療を主目的としない医薬品    | 3. 79%  | 71   | 調剤用薬              | 0. 07%  |
|                    |         | 72   | 診断用薬(体外診断用医薬品を除く) | 3. 10%  |
|                    |         | 73   | 公衆衛生用薬            | 0. 01%  |
|                    |         | 79   | その他の治療を主目的としない医薬品 | 0. 62%  |
| 8 麻薬               | 1. 26%  | 81   | アルカロイド系麻薬(天然麻薬)   | 0. 24%  |
|                    |         | 82   | 非アルカロイド系麻薬        | 1. 02%  |
| 9 不明               | 0. 06%  | 99   | 不明                | 0. 06%  |

## (ス) 科別血液及び血液成分製剤の使用本数

(単位：本)

| 科          | 区分 | 自己血 | MAP   | FFP | PC    | HLAPC | 人全血 | WRC | 計     | 前年度   |
|------------|----|-----|-------|-----|-------|-------|-----|-----|-------|-------|
| 内科         |    | 0   | 1,988 | 176 | 4,495 | 40    | 0   | 6   | 6,705 | 6,474 |
| 一般内科       |    | 0   | 62    | 0   | 70    | 0     | 0   | 0   | 132   | 234   |
| 血液内科       |    | 0   | 876   | 50  | 4,180 | 40    | 0   | 6   | 5,152 | 5,387 |
| 消化器内科      |    | 0   | 628   | 48  | 85    | 0     | 0   | 0   | 761   | 682   |
| 循環器内科      |    | 0   | 422   | 78  | 160   | 0     | 0   | 0   | 660   | 171   |
| 腫瘍内科       |    | 0   | 0     | 0   | 0     | 0     | 0   | 0   | 0     | 0     |
| 外科         |    | 0   | 438   | 146 | 165   | 0     | 0   | 0   | 749   | 556   |
| 一般外科       |    | 0   | 328   | 132 | 120   | 0     | 0   | 0   | 580   | 446   |
| 呼吸器外科      |    | 0   | 110   | 14  | 45    | 0     | 0   | 0   | 169   | 110   |
| 乳腺外科       |    | 0   | 0     | 0   | 0     | 0     | 0   | 0   | 0     | 0     |
| 脳神経外科      |    | 0   | 16    | 4   | 10    | 0     | 0   | 0   | 30    | 74    |
| 整形外科       |    | 12  | 94    | 0   | 15    | 0     | 0   | 0   | 121   | 122   |
| 形成外科       |    | 0   | 60    | 4   | 0     | 0     | 0   | 0   | 64    | 16    |
| 産婦人科       |    | 39  | 142   | 110 | 95    | 0     | 0   | 0   | 386   | 203   |
| 小児科        |    | 0   | 4     | 0   | 0     | 0     | 0   | 0   | 4     | 20    |
| 眼科         |    | 0   | 0     | 0   | 0     | 0     | 0   | 0   | 0     | 0     |
| 耳鼻咽喉科      |    | 0   | 6     | 0   | 0     | 0     | 0   | 0   | 6     | 12    |
| 泌尿器科       |    | 30  | 180   | 12  | 50    | 0     | 0   | 0   | 272   | 405   |
| 皮膚科        |    | 0   | 0     | 0   | 0     | 0     | 0   | 0   | 0     | 0     |
| リハビリテーション科 |    | 0   | 0     | 0   | 0     | 0     | 0   | 0   | 0     | 0     |
| 麻酔科        |    | 0   | 0     | 0   | 0     | 0     | 0   | 0   | 0     | 0     |
| 放射線科       |    | 0   | 0     | 0   | 0     | 0     | 0   | 0   | 0     | 0     |
| 歯科口腔外科     |    | 4   | 4     | 0   | 0     | 0     | 0   | 0   | 8     | 2     |
| 救急総合診療科    |    | 0   | 178   | 10  | 35    | 0     | 0   | 0   | 223   | 162   |
| 合計         |    | 85  | 3,110 | 462 | 4,865 | 40    | 0   | 6   | 8,568 | 8,046 |

※1単位＝200ml 献血由来相当分で、上記本数は1単位分の本数

※集計対象日は検査依頼日（輸血予定日）

## (セ) 通院治療センター業務件数

|     | 平成27年度          |                      |                    | 平成28年度          |                      |                    | 平成29年度          |                      |                    |
|-----|-----------------|----------------------|--------------------|-----------------|----------------------|--------------------|-----------------|----------------------|--------------------|
|     | オリエンテーション<br>件数 | 通院治療<br>センター<br>指導件数 | がん患者<br>指導管理料<br>Ⅲ | オリエンテーション<br>件数 | 通院治療<br>センター<br>指導件数 | がん患者<br>指導管理料<br>Ⅲ | オリエンテーション<br>件数 | 通院治療<br>センター<br>指導件数 | がん患者<br>指導管理料<br>Ⅲ |
| 4月  | 7               | 27                   |                    | 14              | 64                   | 6                  | 14              | 65                   | 7                  |
| 5月  | 8               | 24                   |                    | 11              | 66                   | 6                  | 13              | 57                   | 3                  |
| 6月  | 7               | 43                   |                    | 8               | 63                   | 2                  | 10              | 63                   | 8                  |
| 7月  | 13              | 38                   |                    | 14              | 41                   | 3                  | 11              | 47                   | 3                  |
| 8月  | 5               | 32                   |                    | 15              | 35                   | 4                  | 10              | 65                   | 5                  |
| 9月  | 6               | 38                   |                    | 13              | 37                   | 3                  | 4               | 45                   | 2                  |
| 10月 | 11              | 34                   |                    | 12              | 41                   | 4                  | 6               | 55                   | 2                  |
| 11月 | 16              | 47                   |                    | 14              | 62                   | 3                  | 6               | 56                   | 5                  |
| 12月 | 6               | 55                   | 1                  | 19              | 53                   | 7                  | 11              | 56                   | 5                  |
| 1月  | 9               | 59                   | 2                  | 11              | 52                   | 6                  | 8               | 59                   | 5                  |
| 2月  | 21              | 78                   | 7                  | 5               | 60                   | 2                  | 12              | 63                   | 5                  |
| 3月  | 13              | 65                   | 2                  | 9               | 52                   | 2                  | 12              | 69                   | 2                  |
| 合計  | 122             | 540                  | 12                 | 145             | 626                  | 48                 | 117             | 700                  | 52                 |
| 月平均 | 10.2            | 45                   | 3                  | 12.1            | 52.2                 | 4                  | 9.8             | 58.3                 | 4.3                |

# 臨床研究センターの現況

## 1. スタッフ

センター長 山崎 肇（兼診療局次長・薬剤部長）

センター長補佐 香川 雅一（薬剤師）

センター長以下薬剤師2名、看護師1名

## 2. 業務内容

臨床研究センターでは、治験・調査および臨床研究のすべてを区別せず、一体化した運営を図り、多くの試験・調査に携わることによって、各診療科の医師や院内スタッフとの連携をさらに密にし、円滑な試験の運営を目指している。

平成29年度は、個人情報保護法改正に伴う倫理指針の改訂が行われ、臨床研究審査の審査対象として、学会発表・論文公表の申請に係る倫理面の審査についても行うこととなった。

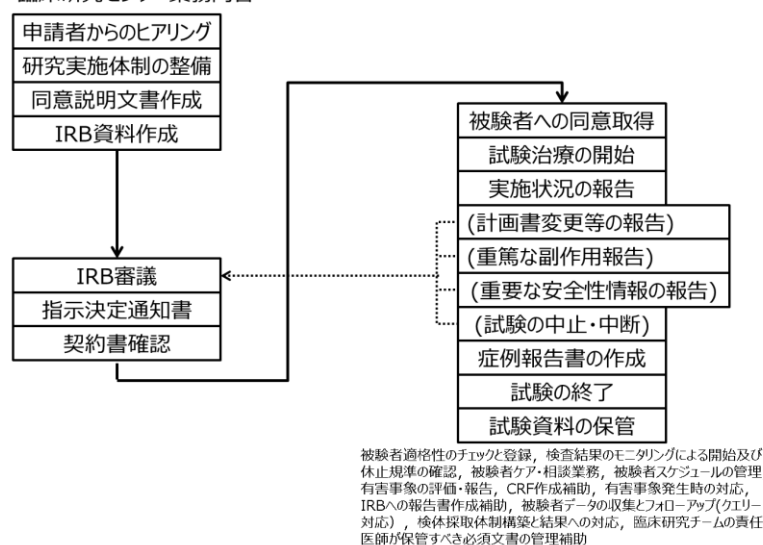
臨床研究センターでは、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の施行以降、研究実施において求められる対応が年々増加しているが、いまだに十分に行えているとは言い難い状況にあるため、下半期より看護師1名の増員を得た。

しかし、平成30年度施行される臨床研究法や医薬品の製造販売後調査及び試験の基準に関する省令（GPSP 省令）改正と倫理審査を取り巻く環境はさらに変化する為、臨床研究に関する人材育成や実施体制整備の更なる充実を図りたいと考えている。

## 3. 業務体制

当センターでの業務は、臨床研究審査委員会事務局業務、治験・臨床研究事務局業務、クリニカルリサーチコーディネーター（データマネージャー含む）業務に大別される。

臨床研究センター業務内容



## 4. 業務実績

### 臨床研究審査委員会業務（フルサポート）

| 研究区分                      | 審議内容                          | 件数 |
|---------------------------|-------------------------------|----|
| 医師主導<br>臨床研究              | 《試験の実施の妥当性・科学性》               | 7  |
|                           | 《安全性情報に伴う試験実施の継続》             | 3  |
|                           | 《迅速審査 実施計画書等の軽微な変更に伴う試験実施の継続》 | 21 |
|                           | 《迅速審査 実施計画書の妥当性・科学性》          | 24 |
|                           | 《学会発表・論文公表申請》                 | 26 |
| 開発治験                      | 《試験の実施の妥当性・科学性》               | 0  |
|                           | 《安全性情報に伴う試験実施の継続》             | 0  |
|                           | 《迅速審査 実施計画書等の軽微な変更に伴う試験実施の継続》 | 0  |
| 製造販売後<br>調査               | 《実施計画書の妥当性・科学性》               | 22 |
|                           | 《副作用報告》                       | 3  |
|                           | 《実施計画書等の軽微な変更に伴う試験実施の継続》      | 9  |
| 未承認医薬品等<br>院内製剤<br>新医療技術等 | 《未承認薬・院内製剤・新規医療技術の実施の倫理性》     | 1  |

### 治験・臨床研究事務局業務

| 診療科      | 対象疾患             | 介入/観察 | 件数 |
|----------|------------------|-------|----|
| 形成外科     | 皮膚付属器悪性腫瘍        | 観察    | 1  |
| 脳神経外科    | グリオーマ            | 観察    | 1  |
|          | 未破裂大型近位部内頸動脈瘤    | 観察    | 1  |
|          | データベース研究事業       | 観察    | 1  |
| 泌尿器科     | 前立腺がん            | 介入    | 1  |
| 耳鼻咽喉科    | 扁桃摘出             | 観察    | 1  |
|          | 歯性上顎洞炎           | 介入    | 1  |
| 口腔外科     | 口腔がん             | 観察    | 1  |
| 呼吸器外科    | 肺がん              | 観察    | 4  |
|          | 婦人科悪性腫瘍肺転移       | 観察    | 1  |
|          | 非拮抗性抗酸菌症         | 観察    | 1  |
| 小児科      | BRCA1/2遺伝子の未確定変異 | 観察    | 1  |
|          | 小児アレルギー          | 観察    | 2  |
|          | 小児慢性疾患           | 観察    | 1  |
|          | 乳幼児突然死           | 観察    | 1  |
|          | 血液凝固異常症          | 観察    | 1  |
|          | 膵膵炎/脳炎           | 観察    | 1  |
| 新生児集中治療部 | 周産期ネットワーク        | 観察    | 1  |
| 産婦人科     | データベース研究事業       | 観察    | 2  |
| 循環器内科    | ST上昇型急性心筋梗塞      | 観察    | 1  |
|          | 心不全              | 観察    | 2  |
|          | 心房細動             | 介入    | 1  |
|          | 心房細動             | 観察    | 2  |
|          | 非弁膜症性心房細動        | 観察    | 1  |
|          | 閉塞性動脈硬化症         | 観察    | 2  |
|          | 症候性の末梢血管疾患       | 観察    | 1  |

| 診療科     | 対象疾患            | 介入/観察 | 件数 |
|---------|-----------------|-------|----|
| 消化器内科   | B型肝炎            | 観察    | 2  |
|         | C型肝炎            | 観察    | 9  |
|         | 非アルコール性脂肪性肝炎    | 観察    | 1  |
|         | 胃がん             | 観察    | 1  |
|         | 肝細胞がん           | 観察    | 2  |
|         | 自己免疫性肝疾患        | 観察    | 1  |
| 内視鏡センター | 胃内視鏡的粘膜下層剥離術後出血 | 介入    | 1  |
| 外科      | GIST            | 観察    | 1  |
|         | 胃がん             | 介入    | 14 |
|         | 胃がん             | 観察    | 6  |
|         | データベース研究        | 観察    | 1  |
|         | 下部消化管手術         | 観察    | 1  |
|         | 下部消化管穿孔手術       | 介入    | 1  |
|         | 高齢者消化器癌         | 介入    | 1  |
|         | 肝細胞癌            | 観察    | 1  |
|         | 食道がん            | 介入    | 2  |
|         | 腹腔鏡下肝切除         | 観察    | 1  |
|         | 腹部外科手術          | 介入    | 1  |
|         | 肝胆膵外科手術         | 介入    | 1  |
| 乳腺外科    | 大腸がん            | 介入    | 21 |
|         | 大腸がん            | 観察    | 6  |
|         | 虫垂癌             | 観察    | 1  |
| 乳がん     | 乳がん             | 介入    | 16 |
|         | 乳がん             | 観察    | 10 |

クリニカルリサーチコーディネーター(データマネージャー含む)業務

| 試験名               | 実施症例数 | 登録症例数 | サポート内容(CRC)                                                                                                                                                                                          |
|-------------------|-------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| POTENT            | 16    | 16    | 被験者適格性のチェックと登録, 検査結果のモニタリングによる開始及び休止規準の確認, 被験者ケア・相談業務<br>被験者スケジュールの管理, 有害事象の評価・報告, CRF作成補助, 有害事象発生時の対応, IRBへの報告書作成補助,<br>被験者データの収集とフォローアップ(クエリー対応), 検体採取体制構築と結果への対応, 臨床研究チームの責任医師が<br>保管すべき必須文書の管理補助 |
| AXEPT             | 2     | 2     |                                                                                                                                                                                                      |
| KBCSG-TR-1315     | 13    | 13    |                                                                                                                                                                                                      |
| KBC-SG1402        | 7     | 7     |                                                                                                                                                                                                      |
| SPOT-TRIAL        | 12    | 12    |                                                                                                                                                                                                      |
| BSI研究             | 3     | 3     |                                                                                                                                                                                                      |
| HORSE-BC          | 1     | 1     |                                                                                                                                                                                                      |
| ABROAD            | 1     | 1     |                                                                                                                                                                                                      |
| JBCRG-M05         | 1     | 1     |                                                                                                                                                                                                      |
| JFMC-46           | 1     | 1     |                                                                                                                                                                                                      |
| OCUU-CRPC(イクスタンジ) | 18    | 18    |                                                                                                                                                                                                      |
| C-Cubed           | 3     | 3     |                                                                                                                                                                                                      |
| Cancer-VTE        | 40    | 44    | 被験者適格性のチェックと登録, 同意説明補助, CRF作成補助, 被験者データの収集とフォローアップ(クエリー対応)                                                                                                                                           |
| JBCRG-C05         | 5     | 5     | CRF作成補助, 被験者データの収集とフォローアップ(クエリー対応)                                                                                                                                                                   |
| JACCRO GC-07      | 18    | 18    |                                                                                                                                                                                                      |
| JFMC-47           | 1     | 1     |                                                                                                                                                                                                      |
| ANAFIE Registry   | 30    | 30    | 被験者適格性のチェックと登録, 同意説明補助, CRF作成補助                                                                                                                                                                      |
| J-ELD AF          | 23    | 23    | 被験者適格性のチェックと登録, 同意説明補助, CRF作成補助, 検体採取体制構築と結果への対応,<br>採血スケジュール管理, 採血管準備, 検体回収                                                                                                                         |
| Nab-Paxlitaxe(観察) | 29    | 29    | 被験者適格性のチェックと登録, CRF作成補助, 被験者データ・患者日誌の収集とフォローアップ(クエリー対応)                                                                                                                                              |
| FN研究              | 45    | 45    |                                                                                                                                                                                                      |
| J-START           | 727   | 727   | CRF作成補助, 被験者データの収集とフォローアップ(クエリー対応)                                                                                                                                                                   |
| ERIS STUDY        | 1     | 1     |                                                                                                                                                                                                      |
| JBCRG-19          | 1     | 1     |                                                                                                                                                                                                      |
| KBCSG-1112        | 60    | 60    |                                                                                                                                                                                                      |
| STAR-ReGISTry     | 2     | 2     |                                                                                                                                                                                                      |
| NY-ESO1抗体研究       | 31    | 61    | 検体採取体制構築と結果への対応, 採血スケジュール管理, 採血管準備, 検体回収                                                                                                                                                             |
| 胃癌術前ステロイドRCT      | 12    | 12    |                                                                                                                                                                                                      |
| DCV_ASV(OLF研究)    | 15    | 25    |                                                                                                                                                                                                      |
| SOE_RBV臨床研究       | 26    | 35    |                                                                                                                                                                                                      |
| SOE_LDVB臨床研究      | 31    | 40    |                                                                                                                                                                                                      |
| PTV_OBV臨床研究       | 10    | 11    |                                                                                                                                                                                                      |
| IFN-Free臨床研究      | 4     | 4     |                                                                                                                                                                                                      |
| タグリッソ EGFR M790無償 | 1     | 1     |                                                                                                                                                                                                      |
| NS5A薬剤耐性変異 無償     | 16    | 157   |                                                                                                                                                                                                      |

| 調査名        | 実施症例数 | 登録症例数 | サポート内容(CRC)                        |
|------------|-------|-------|------------------------------------|
| ダニアレゲン(小児) | 20    | 20    | CRF作成補助, 被験者データの収集とフォローアップ(クエリー対応) |
| キイトルーダ(肺癌) | 5     | 5     |                                    |
| オプジーボ(肺癌)  | 5     | 5     |                                    |
| タグリッソ(肺癌)  | 5     | 5     |                                    |
| ジカディア(肺癌)  | 1     | 1     |                                    |
| ハラヴェン(乳癌)  | 1     | 2     |                                    |

## 5. 教育活動

薬剤部で受け入れている薬学部学生実務実習（11 週間実習）の学生に対して、治験・臨床研究に関する意義、流れ、被験薬管理、被験者からの同意取得などについて、講義およびロールプレイを行っている。

### 【薬学部学生実務実習（11 週間実習）】

|                                 |                                        |
|---------------------------------|----------------------------------------|
| 近畿大学 2 名，同志社女子大学 1 名，京都薬科大学 1 名 | 平成 29 年 6 月 13 日から<br>平成 29 年 6 月 14 日 |
| 近畿大学 2 名，大阪薬科大学 2 名             | 平成 30 年 3 月 13 日から<br>平成 30 年 3 月 15 日 |

### 【研修参加】

|                                           |                                      |     |
|-------------------------------------------|--------------------------------------|-----|
| 平成 29 年度「阪大モニタリング講習」基本習得                  | 平成 29 年 5 月 22 日                     | 大阪  |
| 平成 29 年度「阪大モニタリング講習」専門習得                  | 平成 29 年 6 月 16 日                     | 大阪  |
| 平成 29 年度「阪大モニタリング講習」更新講習                  | 平成 29 年 9 月 12 日                     | 大阪  |
| 第 15 回日本臨床腫瘍学会学術集会                        | 平成 29 年 7 月 27 日から平成 29 年 7 月 29 日   | 兵庫  |
| 第 11 回 CSP－HOR 年会                         | 平成 29 年 7 月 1 日                      | 東京  |
| 第 10 回日本癌治療学会データマネージャー教育集会                | 平成 29 年 8 月 19 日から平成 29 年 8 月 20 日   | 大阪  |
| 第 17 回 CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2017           | 平成 29 年 9 月 1 日から<br>平成 29 年 9 月 2 日 | 愛知  |
| がん臨床試験のブレイクスルー：学びのコツ<br>第 2 回 CRC の明日を考える | 平成 29 年 10 月 7 日                     | 東京  |
| 第 15 回日本癌治療学会学術集会                         | 平成 29 年 10 月 20 日から平成 29 年 10 月 22 日 | 神奈川 |
| 第 21 回治験事務局セミナー 2017                      | 平成 29 年 11 月 18 日                    | 東京  |
| 第 38 回日本臨床薬理学会学術総会                        | 平成 29 年 12 月 7 日から平成 29 年 12 月 9 日   | 神奈川 |
| J-START「2017 年度全国会議」                      | 平成 30 年 1 月 19 日                     | 東京  |

# 地域医療連携室の現況

## 1. スタッフ

室 長 田村 茂行（兼副院長）

看護師長 佐藤 美代子（兼看護部科長・がん相談支援センター看護師長）、尾山 明美

医療ソーシャルワーカー 北村 尚洋、西 麻弥

看護師長以下看護師 5 名

P F I 協力企業職員常勤 5 名、非常勤 3 名、広報担当者 2 名

## 2. 診療内容

### 1) 広報・地域連携調整業務

広報誌の編集・発行や地域医療機関への訪問。地域医師会との連絡調整など。

- ① 「やさしいえがお」：患者や一般向けのミニ広報誌。（平成 16 年 7 月から月 1 回発行）  
900 部発行。

内 容 病院の基本理念

病気や治療についてのわかりやすい話、病院からのお知らせ、  
院内各科の紹介、かかりつけ医の推奨、紹介・逆紹介の説明、  
医療・福祉関連情報

配布場所 院内 外来・病棟

院外 市役所・図書館・出張所・八尾市調剤薬局など

市役所イントラネットの電子書庫および病院ホームページに掲載

- ② 「地域医療連携室だより」：医療機関向けの広報誌。（平成 17 年 2 月に第 1 号発行）  
900 部発行。

内 容 診療体制の他に講座やイベント、地域連携システムなどの情報提供を 2 か月  
に 1 回作成し、地域医療機関に送付。診療時間予定表については、毎月送付  
している。また、登録医に対しては、医薬品情報管理室発行の『D r u g I  
n f o r m a t i o n N e w s』を毎月送付している。

配 布 八尾市と登録医を中心とする周辺地域の医療機関および、大阪府下公立病  
院・大学病院・奈良県の連携医療機関。

- ③ 「地域医療連携室 診療のご案内」：年 1 回改定（平成 16 年 10 月初版作成）

内 容 各科医師の専門分野や当院で可能な検査の説明を、写真を用いて掲載し  
た広報誌。毎年更新している。

活用状況 医療機関訪問ツールとして活用し、当院への紹介がスムーズに行われるよう  
にしている。訪問時は医療機関の意見、要望を伺い、また当院の状況の説明  
を行い、より良い医療連携を目指し活動している。平成 29 年度は発行せず。  
（過去平成 28 年度は 1,000 部・平成 27 年度は 1,000 部）

## 2) 前方支援、後方支援業務および相談業務

看護師の専門性を活かした看護相談と共に医療ソーシャルワーカーによる医療相談を充実させ、外来および入院患者や家族の様々な相談に対応している。

またニーズに沿った転院や退院の支援を目指し、高齢社会にも対応した保健・医療・福祉サービスの支援を行っている。退院後も在宅支援業者や他の医療機関とも連携し適切な療養が継続できるようにしている。

## 3) 連携事務業務

紹介患者の予約受付と窓口対応を一体として行っている。事前予約受付（診察・各種検査）については、午前8時30分から午後8時（夜診のある医療機関対応）までの受入れ体制をとっている。また、FAXは365日24時間稼働しており、FAXによる時間内の予約依頼への返信は、原則15分程度としている（繁忙期においては30分程度）。入院対応においても当日中に予約票を返信している。

事前予約依頼は平均47件／日程度ある。事前予約は当院において最優先で診療される。待ち時間が少なく専門医の診察が受けられるように配慮している。

当日受付の紹介患者来院数は平均68人／日となっている。また、逆紹介の患者数は平均82人／日となっている。

## 3. 紹介率・逆紹介率の状況

近隣医療機関、介護施設などと連携を積極的に行い、地域の先生方に信頼され、患者に満足・安心して医療を受けて頂けるようにしている。地域医療支援病院の承認後、さらに八尾市医師会を始め、地域の医療機関、関係者の連携強化を図り、紹介率が平成27年度52.9%、平成28年度57.5%、平成29年度58.6%となっている。逆紹介率では平成27年度74.0%、平成28年度83.6%、平成29年度85.2%と地域医療支援病院の承認要件をクリアしている。当院が果たすべき医療機能をすすめた成果である。今後も地域の急性期医療を担う中核病院として、医療連携をさらに強固なものとするべく改革していく。

## 4. 登録医制度の開始

平成23年度に八尾市立病院登録医制度を開始した。中河内2次医療圏においては320施設・390名の先生にご登録いただいている。（内訳 八尾市：241施設・298名、柏原市：28施設・34名、東大阪市：51施設・58名）。医療圏外においても120施設・143名の登録をいただいた。全体として、440施設・533名の登録となっている。

各病床に設けた開放型病床は68床あり、登録医からの入院依頼に迅速に対応できる体制を整えた。医療機器の共同利用においては、1,598件の利用があった（上位内訳 CT：666件、MRI：521件、内視鏡：123件）。また、平成27年7月に、登録医の医療機関情報案内ツールとして、メディマップ（タブレット）とサイネージ（案内モニター）を導入し、さらなる連携強化に努めている。



# 診療情報管理室の現況

## 1. スタッフ

室 長 福井 弘幸（兼副院長・消化器内科部長）

P F I 協力企業職員 6 名（うち診療情報管理士3名）

## 2. 業務内容

- 1) 院内がん登録（地域がん登録・全国集計にデータ提出）、予後調査
- 2) 退院サマリ受取管理、同意書等受取管理
- 3) 診療録監査の実施
- 4) D P C 様式 1 の作成
- 5) 病院臨床指標などの統計データの作成
- 6) 大阪府救急搬送支援・情報収集・集計分析システム（O R I O N）への登録

院内がん登録を行い、院内がん登録・全国がん登録 2016 年症例として 1, 101 件のデータを提出した。また、医師との情報共有のために、2015 年症例の提出データを基に 5 大がんに関する分析を行い、結果を H I M n e w s で配布した。大阪府救急搬送支援・情報収集・集計分析システム（O R I O N）への登録を行った（全登録数 4, 015 件、うち搬送困難症例 597 件）。その他、病院臨床指標データ抽出、病院統計の作成を随時行っている。

## 3. 退院患者統計

### ①対象患者

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日の期間に退院（転院）した患者

### ②集計方法

- ・ 計に必要な情報は、退院時要約および入院カルテより抽出
- ・ 1 退院を 1 件として集計
- ・ 疾病分類は、厚生労働省大臣官房調査部編第 10 回修正「疾病、傷害および死因統計分類提要 I C D - 10 準拠」を使用

### ③統計

- ・ I C D - 10 国際疾病分類統計別退院患者数
- ・ 診療科別 上位 3 疾病退院患者数
- ・ 診療科別・男女別・ I C D - 10 国際疾病分類統計別退院患者数
- ・ 年齢別・男女別・ I C D - 10 国際疾病分類統計別退院患者数
- ・ 悪性新生物患者数（部位別・男女別）
- ・ 大分類別・男女別・国際疾病分類統計（死亡統計）
- ・ 年齢別・診療科別・国際疾病分類統計（死亡統計）

| ◆国政疾病分類統計/退院患者数 |          |                                  |        | (単位：人) |        |
|-----------------|----------|----------------------------------|--------|--------|--------|
| 章               | ICD-10分類 | 分 類                              | 退院患者   |        | 総計     |
|                 |          |                                  | 退院     | 死亡     |        |
| I               | A00-B99  | 感染症および寄生虫症                       | 206    | 6      | 212    |
| II              | C00-D48  | 新生物                              | 2,678  | 189    | 2,867  |
| III             | D50-D89  | 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害           | 84     | 6      | 90     |
| IV              | E00-E90  | 内分泌、栄養および代謝疾患                    | 352    | 1      | 353    |
| V               | F00-F99  | 精神および行動の障害                       | 8      | 0      | 8      |
| VI              | G00-G99  | 神経系の疾患                           | 144    | 1      | 145    |
| VII             | H00-H59  | 眼および附属器の疾患                       | 18     | 0      | 18     |
| VIII            | H60-H95  | 耳および乳様突起の疾患                      | 216    | 0      | 216    |
| IX              | I00-I99  | 循環器系の疾患                          | 1,687  | 43     | 1,730  |
| X               | J00-J99  | 呼吸器系の疾患                          | 1,302  | 25     | 1,327  |
| X I             | K00-K93  | 消化器系の疾患                          | 1,179  | 26     | 1,205  |
| X II            | L00-L99  | 皮膚および皮下組織の疾患                     | 79     | 0      | 79     |
| X III           | M00-M99  | 筋骨格系および結合組織の疾患                   | 316    | 1      | 317    |
| X IV            | N00-N99  | 腎尿路生殖器系の疾患                       | 587    | 5      | 592    |
| X V             | O00-O99  | 妊娠、分娩および産褥                       | 949    | 0      | 949    |
| X VI            | P00-P99  | 周産期に発生した病態                       | 193    | 0      | 193    |
| X VII           | Q00-Q99  | 先天奇形、変形および染色体異常                  | 51     | 0      | 51     |
| X VIII          | R00-R99  | 症状、症候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 54     | 3      | 57     |
| X IX            | S00-T98  | 損傷、中毒およびその他の外因の影響                | 863    | 1      | 864    |
| X X             | Z00-Z99  | 健康状態に影響をおよぼす要因 および保険サービスの利用      | 2      | 0      | 2      |
| 総 計             |          |                                  | 10,968 | 307    | 11,275 |

| ◆診療科別 上位3位疾病退院患者数 |        |                                     |     | (単位：人) |        |                       |     |
|-------------------|--------|-------------------------------------|-----|--------|--------|-----------------------|-----|
| 診療科               | ICD-10 | 病 名                                 | 合計  | 診療科    | ICD-10 | 病 名                   | 合計  |
| 全科                | 080    | 単胎自然分娩                              | 506 | 形成外科   | S68    | 手首および手の外傷性切断          | 72  |
|                   | I20    | 狭心症                                 | 482 |        | I83    | 下肢の静脈瘤                | 45  |
|                   | C34    | 気管支および肺の悪性新生物                       | 355 |        | C50    | 乳房の悪性新生物              | 30  |
| 内科                | E11    | インスリン非依存型糖尿病                        | 203 | 産婦人科   | 080    | 単胎自然分娩                | 506 |
|                   | I63    | 脳梗塞                                 | 59  |        | D25    | 子宮平滑筋腫                | 81  |
|                   | J18    | 肺炎、病原体不詳                            | 29  |        | 042    | 前期破水                  | 71  |
| 血液内科              | C83    | びまん性非ホジキンリンパ腫                       | 43  | 小児科    | T78    | 有害作用、他に分類されないもの       | 331 |
|                   | C90    | 多発性骨髄腫および悪性形質細胞性新生物                 | 34  |        | J18    | 肺炎、病原体不詳              | 144 |
|                   | C85    | 非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他および詳細不明の型 | 25  |        | J20    | 急性気管枝炎                | 130 |
| 消化器内科             | C22    | 肝および肝内胆管の悪性新生物                      | 99  | 耳鼻科    | J35    | 扁桃およびアデノイドの慢性疾患       | 149 |
|                   | C16    | 胃の悪性新生物                             | 78  |        | H91    | その他の難聴                | 108 |
|                   | K57    | 腸の憩室性疾患                             | 56  |        | J32    | 慢性副鼻腔炎                | 78  |
| 循環器内科             | I20    | 狭心症                                 | 481 | 泌尿器科   | C61    | 前立腺の悪性新生物             | 211 |
|                   | I70    | アテローム硬化（症）                          | 244 |        | C67    | 膀胱の悪性新生物              | 142 |
|                   | I25    | 慢性虚血性心疾患                            | 178 |        | N20    | 腎結石および尿管結石            | 126 |
| 外科                | C34    | 気管支および肺の悪性新生物                       | 339 | 皮膚科    | B02    | 帯状疱疹                  | 3   |
|                   | C18    | 結腸の悪性新生物                            | 148 |        | L03    | 蜂巣炎                   | 1   |
|                   | C16    | 胃の悪性新生物                             | 123 |        |        |                       |     |
| 乳腺外科              | C50    | 乳房の悪性新生物                            | 253 | 麻酔科    | I46    | 心停止                   | 1   |
|                   | D48    | その他および部位不明の性状不詳または不明の新生物            | 27  |        |        |                       |     |
|                   | C79    | その他の部位の続発性悪性新生物                     | 6   |        |        |                       |     |
| 脳神経外科             | S06    | 頭蓋内損傷                               | 23  | 放射線科   | C34    | 気管支および肺の悪性新生物         | 8   |
|                   | I63    | 脳梗塞                                 | 22  |        | C77    | リンパ節の続発性および部位不明の悪性新生物 | 5   |
|                   | C79    | その他の部位の続発性悪性新生物                     | 12  |        | C79    | その他の部位の続発性悪性新生物       | 4   |
| 整形外科              | S83    | 膝の関節および靱帯の脱臼、捻挫およびストレイン             | 70  | 口腔外科   | K04    | 歯髄および根尖部歯周組織の疾患       | 38  |
|                   | M17    | 膝関節症                                | 53  |        | K01    | 埋伏歯                   | 34  |
|                   | S72    | 大腿骨骨折                               | 51  |        | K09    | 口腔部のう胞、他に分類されないもの     | 25  |

◆診療科別/男女別 国際疾病分類統計

| 章      | ICD-10分類 | 分 類                              | 内科  |     | 血液内科 |     | 消化器内科 |     | 循環器内科 |     | 外科    |     | 乳腺外科 |     | 脳神経外科 |    | 整形外科 |     |
|--------|----------|----------------------------------|-----|-----|------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|------|-----|-------|----|------|-----|
|        |          |                                  | 男性  | 女性  | 男性   | 女性  | 男性    | 女性  | 男性    | 女性  | 男性    | 女性  | 男性   | 女性  | 男性    | 女性 | 男性   | 女性  |
| I      | A00-B99  | 感染症および寄生虫症                       | 10  | 12  | 14   | 6   | 13    | 21  | 5     | 5   | 3     | 4   | 0    | 0   | 0     | 0  | 0    | 0   |
| II     | C00-D48  | 新生物                              | 3   | 4   | 103  | 76  | 234   | 123 | 2     | 5   | 661   | 336 | 0    | 287 | 16    | 8  | 2    | 2   |
| III    | D50-D89  | 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害           | 4   | 1   | 7    | 15  | 13    | 8   | 2     | 10  | 2     | 3   | 0    | 3   | 1     | 0  | 0    | 0   |
| IV     | E00-E90  | 内分泌、栄養および代謝疾患                    | 141 | 110 | 1    | 2   | 8     | 11  | 6     | 6   | 3     | 1   | 0    | 0   | 0     | 1  | 0    | 0   |
| V      | F00-F99  | 精神および行動の障害                       | 0   | 3   | 0    | 0   | 1     | 1   | 0     | 0   | 0     | 0   | 0    | 0   | 0     | 0  | 0    | 0   |
| VI     | G00-G99  | 神経系の疾患                           | 6   | 3   | 0    | 0   | 4     | 1   | 5     | 1   | 0     | 1   | 0    | 0   | 4     | 3  | 6    | 1   |
| VII    | H00-H59  | 眼および付属器の疾患                       | 0   | 0   | 0    | 0   | 0     | 0   | 0     | 0   | 0     | 0   | 0    | 0   | 0     | 0  | 0    | 0   |
| VIII   | H60-H95  | 耳および乳様突起の疾患                      | 0   | 3   | 0    | 0   | 0     | 1   | 0     | 0   | 1     | 0   | 0    | 0   | 0     | 0  | 0    | 0   |
| IX     | I00-I99  | 循環器系の疾患                          | 49  | 25  | 0    | 3   | 17    | 8   | 932   | 543 | 11    | 4   | 0    | 1   | 37    | 21 | 0    | 0   |
| X      | J00-J99  | 呼吸器系の疾患                          | 58  | 49  | 10   | 17  | 32    | 25  | 50    | 27  | 43    | 10  | 0    | 1   | 0     | 0  | 0    | 0   |
| X I    | K00-K93  | 消化器系の疾患                          | 0   | 5   | 0    | 1   | 323   | 261 | 3     | 1   | 265   | 162 | 0    | 0   | 1     | 0  | 0    | 0   |
| X II   | L00-L99  | 皮膚および皮下組織の疾患                     | 2   | 3   | 2    | 0   | 0     | 0   | 3     | 2   | 2     | 1   | 0    | 0   | 1     | 0  | 0    | 1   |
| X III  | M00-M99  | 筋骨格系および結合組織の疾患                   | 3   | 2   | 2    | 0   | 1     | 3   | 2     | 4   | 0     | 0   | 0    | 0   | 2     | 3  | 93   | 118 |
| X IV   | N00-N99  | 腎尿路生殖器官系の疾患                      | 9   | 15  | 3    | 2   | 8     | 18  | 11    | 16  | 9     | 4   | 0    | 4   | 0     | 0  | 0    | 1   |
| X V    | O00-O99  | 妊娠、分娩および産褥                       | 0   | 10  | 0    | 0   | 0     | 0   | 0     | 0   | 0     | 0   | 0    | 0   | 0     | 0  | 0    | 0   |
| X VI   | P00-P99  | 周産期に発生した病態                       | 0   | 0   | 0    | 0   | 0     | 0   | 0     | 0   | 0     | 0   | 0    | 0   | 0     | 0  | 0    | 0   |
| X VII  | Q00-Q99  | 先天奇形、変形および染色体異常                  | 0   | 0   | 0    | 0   | 1     | 0   | 1     | 3   | 0     | 0   | 0    | 0   | 1     | 0  | 0    | 0   |
| X VIII | R00-R99  | 症状、症候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 3   | 1   | 0    | 0   | 2     | 1   | 0     | 1   | 1     | 1   | 0    | 0   | 0     | 0  | 0    | 0   |
| X IX   | S00-T98  | 損傷、中毒およびその他の外因の影響                | 3   | 1   | 2    | 2   | 9     | 6   | 10    | 3   | 12    | 4   | 0    | 0   | 19    | 6  | 151  | 129 |
| X X    | Z00-Z99  | 健康状態に影響をおよぼす要因 および保険サービスの利用      | 0   | 0   | 0    | 0   | 0     | 0   | 0     | 1   | 0     | 0   | 0    | 0   | 0     | 0  | 0    | 0   |
| 総 計    |          |                                  | 291 | 247 | 144  | 124 | 666   | 488 | 1,032 | 628 | 1,013 | 531 | 0    | 296 | 82    | 42 | 252  | 252 |

◆年齢別/男女別 国際疾病分類統計

| 章      | ICD-10分類 | 分 類                              | 6歳未満 |     | 6歳未満合計 | 6歳以上10歳未満 |     | 10歳以上16歳未満合計 | 10歳以上16歳未満 |     | 16歳以上20歳未満合計 | 16歳以上20歳未満 |    | 20歳代 | 20歳代合計 |
|--------|----------|----------------------------------|------|-----|--------|-----------|-----|--------------|------------|-----|--------------|------------|----|------|--------|
|        |          |                                  | 男性   | 女性  |        | 男性        | 女性  |              | 男性         | 女性  |              | 男性         | 女性 | 男性   | 女性     |
| I      | A00-B99  | 感染症および寄生虫症                       | 46   | 30  | 76     | 10        | 7   | 17           | 4          | 5   | 9            | 2          | 4  | 3    | 9      |
| II     | C00-D48  | 新生物                              | 3    | 3   | 6      | 1         | 1   | 2            | 2          | 2   | 4            | 1          | 7  | 4    | 25     |
| III    | D50-D89  | 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害           | 3    | 2   | 5      | 1         | 7   | 8            | 2          | 0   | 2            | 1          | 1  | 1    | 0      |
| IV     | E00-E90  | 内分泌、栄養および代謝疾患                    | 11   | 10  | 21     | 8         | 5   | 13           | 15         | 7   | 22           | 0          | 3  | 3    | 3      |
| V      | F00-F99  | 精神および行動の障害                       | 3    | 0   | 3      | 0         | 0   | 0            | 0          | 0   | 0            | 0          | 0  | 0    | 0      |
| VI     | G00-G99  | 神経系の疾患                           | 21   | 9   | 30     | 4         | 3   | 7            | 3          | 5   | 8            | 2          | 1  | 3    | 5      |
| VII    | H00-H59  | 眼および付属器の疾患                       | 0    | 0   | 0      | 1         | 0   | 1            | 0          | 2   | 2            | 0          | 0  | 0    | 0      |
| VIII   | H60-H95  | 耳および乳様突起の疾患                      | 6    | 2   | 8      | 7         | 5   | 12           | 7          | 3   | 10           | 1          | 0  | 1    | 5      |
| IX     | I00-I99  | 循環器系の疾患                          | 2    | 0   | 2      | 0         | 0   | 0            | 2          | 2   | 4            | 1          | 0  | 1    | 3      |
| X      | J00-J99  | 呼吸器系の疾患                          | 277  | 234 | 511    | 59        | 44  | 103          | 27         | 31  | 58           | 17         | 10 | 27   | 42     |
| X I    | K00-K93  | 消化器系の疾患                          | 5    | 8   | 13     | 5         | 4   | 9            | 13         | 17  | 30           | 14         | 8  | 22   | 27     |
| X II   | L00-L99  | 皮膚および皮下組織の疾患                     | 6    | 9   | 15     | 2         | 3   | 5            | 3          | 4   | 7            | 1          | 0  | 1    | 5      |
| X III  | M00-M99  | 筋骨格系および結合組織の疾患                   | 22   | 37  | 59     | 3         | 2   | 5            | 6          | 4   | 10           | 4          | 2  | 6    | 8      |
| X IV   | N00-N99  | 腎尿路生殖器官系の疾患                      | 15   | 16  | 31     | 3         | 3   | 6            | 1          | 5   | 6            | 0          | 2  | 2    | 13     |
| X V    | O00-O99  | 妊娠、分娩および産褥                       | 1    | 1   | 2      | 0         | 0   | 0            | 0          | 0   | 0            | 0          | 17 | 17   | 0      |
| X VI   | P00-P99  | 周産期に発生した病態                       | 94   | 97  | 191    | 0         | 0   | 0            | 0          | 0   | 0            | 0          | 0  | 0    | 0      |
| X VII  | Q00-Q99  | 先天奇形、変形および染色体異常                  | 8    | 11  | 19     | 2         | 2   | 4            | 3          | 3   | 6            | 1          | 1  | 2    | 1      |
| X VIII | R00-R99  | 症状、症候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 21   | 15  | 36     | 2         | 3   | 5            | 1          | 1   | 2            | 0          | 0  | 0    | 0      |
| X IX   | S00-T98  | 損傷、中毒およびその他の外因の影響                | 161  | 100 | 261    | 56        | 27  | 83           | 36         | 15  | 51           | 30         | 7  | 37   | 49     |
| X X    | Z00-Z99  | 健康状態に影響をおよぼす要因 および保険サービスの利用      | 1    | 0   | 1      | 0         | 0   | 0            | 0          | 0   | 0            | 0          | 0  | 0    | 0      |
| 総 計    |          |                                  | 706  | 584 | 1,290  | 164       | 116 | 280          | 125        | 106 | 231          | 75         | 63 | 138  | 167    |

(単位：人)

| 形成外科 |     | 産婦人科 |       | 小児科 |     | 泌尿器科 |     | 皮膚科 |     | 耳鼻咽喉科 |    | 麻酔科 |    | 放射線科 |    | 歯科口腔外科 |     | 総計     | 男性<br>総計 | 男性<br>比率 | 女性<br>総計 | 女性<br>比率 |
|------|-----|------|-------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-------|----|-----|----|------|----|--------|-----|--------|----------|----------|----------|----------|
| 男性   | 女性  | 男性   | 女性    | 男性  | 女性  | 男性   | 女性  | 男性  | 女性  | 男性    | 女性 | 男性  | 女性 | 男性   | 女性 | 男性     | 女性  |        |          |          |          |          |
| 0    | 0   | 0    | 3     | 60  | 42  | 2    | 7   | 2   | 0   | 1     | 2  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 212    | 110      | 51.89%   | 102      | 48.11%   |
| 19   | 61  | 0    | 317   | 0   | 0   | 36   | 48  | 400 | 59  | 0     | 0  | 0   | 0  | 16   | 8  | 18     | 23  | 2,867  | 1,510    | 52.67%   | 1,357    | 47.33%   |
| 0    | 0   | 0    | 2     | 6   | 9   | 0    | 0   | 4   | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 90     | 39       | 43.33%   | 51       | 56.67%   |
| 2    | 0   | 0    | 2     | 34  | 22  | 0    | 2   | 0   | 1   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 353    | 195      | 55.24%   | 158      | 44.76%   |
| 0    | 0   | 0    | 0     | 3   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 8      | 4        | 50.00%   | 4        | 50.00%   |
| 0    | 0   | 0    | 0     | 17  | 12  | 45   | 36  | 0   | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 145    | 87       | 60.00%   | 58       | 40.00%   |
| 5    | 12  | 0    | 0     | 0   | 0   | 0    | 1   | 0   | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 18     | 5        | 27.78%   | 13       | 72.22%   |
| 0    | 0   | 0    | 0     | 1   | 1   | 98   | 111 | 0   | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 216    | 100      | 46.30%   | 116      | 53.70%   |
| 22   | 48  | 0    | 1     | 3   | 1   | 1    | 0   | 2   | 0   | 0     | 0  | 1   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 1,730  | 1,075    | 62.14%   | 655      | 37.86%   |
| 0    | 0   | 0    | 0     | 291 | 259 | 270  | 180 | 4   | 1   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 1,327  | 758      | 57.12%   | 569      | 42.88%   |
| 1    | 2   | 0    | 4     | 14  | 17  | 4    | 4   | 1   | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 53     | 83  | 1,205  | 665      | 55.19%   | 540      | 44.81%   |
| 10   | 7   | 0    | 1     | 11  | 14  | 3    | 5   | 0   | 1   | 1     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 4      | 5   | 79     | 39       | 49.37%   | 40       | 50.63%   |
| 7    | 4   | 0    | 0     | 29  | 42  | 1    | 0   | 1   | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 317    | 141      | 44.48%   | 176      | 55.52%   |
| 6    | 0   | 0    | 128   | 17  | 24  | 0    | 0   | 199 | 118 | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 592    | 262      | 44.26%   | 330      | 55.74%   |
| 0    | 0   | 0    | 937   | 1   | 1   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 949    | 1        | 0.11%    | 948      | 100%     |
| 0    | 0   | 0    | 2     | 94  | 97  | 0    | 0   | 0   | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 193    | 94       | 48.70%   | 99       | 51.30%   |
| 2    | 6   | 0    | 1     | 5   | 6   | 9    | 9   | 3   | 2   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 1      | 1   | 51     | 23       | 45.10%   | 28       | 54.90%   |
| 1    | 0   | 0    | 0     | 24  | 19  | 2    | 1   | 0   | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 57     | 33       | 57.89%   | 24       | 42.11%   |
| 113  | 23  | 0    | 7     | 215 | 121 | 4    | 2   | 3   | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 10     | 9   | 864    | 551      | 63.77%   | 313      | 36.23%   |
| 0    | 0   | 0    | 0     | 1   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0    | 0  | 0      | 0   | 2      | 1        | 50.00%   | 1        | 50%      |
| 188  | 163 | 0    | 1,405 | 826 | 687 | 475  | 406 | 619 | 182 | 2     | 2  | 1   | 0  | 16   | 8  | 86     | 121 | 11,275 | 5,693    | 50.49%   | 5,582    | 49.51%   |

(単位：人)

| 30歳代 |     | 30歳<br>代<br>合計 | 40歳代 |     | 40歳<br>代<br>合計 | 50歳代 |     | 50歳<br>代<br>合計 | 60歳代 |     | 60歳<br>代<br>合計 | 70歳代  |       | 70歳<br>代<br>合計 | 80歳代 |     | 80歳<br>代<br>合計 | 90歳以上 |     | 90歳<br>以上<br>合計 | 総計     |
|------|-----|----------------|------|-----|----------------|------|-----|----------------|------|-----|----------------|-------|-------|----------------|------|-----|----------------|-------|-----|-----------------|--------|
| 男性   | 女性  |                | 男性   | 女性  |                | 男性   | 女性  |                | 男性   | 女性  |                | 男性    | 女性    |                | 男性   | 女性  |                | 男性    | 女性  |                 |        |
| 1    | 1   | 2              | 1    | 3   | 4              | 4    | 2   | 6              | 6    | 5   | 11             | 17    | 16    | 33             | 15   | 17  | 32             | 1     | 3   | 4               | 212    |
| 6    | 96  | 102            | 34   | 227 | 261            | 134  | 182 | 316            | 375  | 257 | 632            | 635   | 368   | 1,003          | 306  | 181 | 487            | 9     | 8   | 17              | 2,867  |
| 0    | 2   | 2              | 2    | 2   | 4              | 2    | 7   | 9              | 4    | 3   | 7              | 6     | 14    | 20             | 17   | 9   | 26             | 0     | 4   | 4               | 90     |
| 10   | 11  | 21             | 11   | 8   | 19             | 27   | 17  | 44             | 43   | 28  | 71             | 42    | 41    | 83             | 25   | 22  | 47             | 0     | 3   | 3               | 353    |
| 1    | 0   | 1              | 0    | 1   | 1              | 0    | 0   | 0              | 0    | 0   | 0              | 0     | 2     | 2              | 0    | 1   | 1              | 0     | 0   | 0               | 8      |
| 6    | 2   | 8              | 10   | 3   | 13             | 7    | 5   | 12             | 13   | 5   | 18             | 10    | 13    | 23             | 6    | 10  | 16             | 0     | 1   | 1               | 145    |
| 0    | 0   | 0              | 0    | 0   | 0              | 0    | 1   | 1              | 2    | 2   | 4              | 1     | 6     | 7              | 1    | 2   | 3              | 0     | 0   | 0               | 18     |
| 8    | 10  | 18             | 10   | 10  | 20             | 9    | 20  | 29             | 24   | 29  | 53             | 20    | 30    | 50             | 3    | 6   | 9              | 0     | 0   | 0               | 216    |
| 10   | 5   | 15             | 48   | 39  | 87             | 135  | 40  | 175            | 224  | 118 | 342            | 433   | 279   | 712            | 211  | 144 | 355            | 8     | 25  | 33              | 1,730  |
| 39   | 20  | 59             | 40   | 30  | 70             | 30   | 27  | 57             | 57   | 29  | 86             | 83    | 36    | 119            | 75   | 44  | 119            | 12    | 29  | 41              | 1,327  |
| 35   | 24  | 59             | 63   | 61  | 124            | 77   | 56  | 133            | 111  | 100 | 211            | 197   | 110   | 307            | 111  | 112 | 223            | 7     | 17  | 24              | 1,205  |
| 2    | 1   | 3              | 1    | 1   | 2              | 3    | 3   | 6              | 10   | 4   | 14             | 5     | 4     | 9              | 1    | 5   | 6              | 0     | 1   | 1               | 79     |
| 5    | 3   | 8              | 12   | 5   | 17             | 14   | 15  | 29             | 29   | 30  | 59             | 29    | 50    | 79             | 7    | 27  | 34             | 2     | 1   | 3               | 317    |
| 9    | 34  | 43             | 17   | 67  | 84             | 27   | 25  | 52             | 53   | 41  | 94             | 81    | 65    | 146            | 40   | 53  | 93             | 3     | 4   | 7               | 592    |
| 0    | 569 | 569            | 0    | 78  | 78             | 0    | 0   | 0              | 0    | 0   | 0              | 0     | 0     | 0              | 0    | 0   | 0              | 0     | 0   | 0               | 949    |
| 0    | 2   | 2              | 0    | 0   | 0              | 0    | 0   | 0              | 0    | 0   | 0              | 0     | 0     | 0              | 0    | 0   | 0              | 0     | 0   | 0               | 193    |
| 0    | 3   | 3              | 1    | 2   | 3              | 1    | 2   | 3              | 1    | 2   | 3              | 4     | 0     | 4              | 1    | 1   | 2              | 0     | 0   | 0               | 51     |
| 0    | 0   | 0              | 0    | 0   | 0              | 1    | 1   | 2              | 2    | 1   | 3              | 3     | 3     | 6              | 2    | 0   | 2              | 1     | 0   | 1               | 57     |
| 27   | 14  | 41             | 47   | 17  | 64             | 48   | 16  | 64             | 41   | 27  | 68             | 32    | 41    | 73             | 22   | 34  | 56             | 2     | 7   | 9               | 864    |
| 0    | 0   | 0              | 0    | 1   | 1              | 0    | 0   | 0              | 0    | 0   | 0              | 0     | 0     | 0              | 0    | 0   | 0              | 0     | 0   | 0               | 2      |
| 159  | 797 | 956            | 297  | 555 | 852            | 519  | 419 | 938            | 995  | 681 | 1,676          | 1,598 | 1,078 | 2,676          | 843  | 668 | 1,511          | 45    | 103 | 148             | 11,275 |

◆悪性新生物患者数（部位別/男女別）

（単位：人）

| 中分類               | 中分類部位                      | 男 性   |     | 女 性 |    | 合 計   |     | 総計    |
|-------------------|----------------------------|-------|-----|-----|----|-------|-----|-------|
|                   |                            | 退院    | 死亡  | 退院  | 死亡 | 退院    | 死亡  |       |
| 口唇、口腔および咽頭        | C02 舌のその他および部位不明           | 4     | 0   | 4   | 1  | 8     | 1   | 9     |
|                   | C03 歯肉                     | 2     | 0   | 8   | 1  | 10    | 1   | 11    |
|                   | C04 口（腔）底                  | 3     | 0   | 1   | 0  | 4     | 0   | 4     |
|                   | C05 口蓋                     | 0     | 0   | 1   | 0  | 1     | 0   | 1     |
|                   | C06 その他および部位不明の口腔          | 1     | 0   | 2   | 0  | 3     | 0   | 3     |
|                   | C10 中咽頭                    | 1     | 1   | 3   | 0  | 4     | 1   | 5     |
|                   | C13 下咽頭                    | 0     | 1   | 0   | 0  | 0     | 1   | 1     |
| 合 計               |                            | 11    | 2   | 19  | 2  | 30    | 4   | 34    |
| 消化器               | C15 食道                     | 76    | 4   | 12  | 2  | 88    | 6   | 94    |
|                   | C16 胃                      | 113   | 16  | 69  | 5  | 182   | 21  | 203   |
|                   | C17 小腸                     | 3     | 0   | 1   | 1  | 4     | 1   | 5     |
|                   | C18 結腸                     | 102   | 4   | 84  | 3  | 186   | 7   | 193   |
|                   | C19 直腸S状結腸移行部              | 2     | 0   | 1   | 0  | 3     | 0   | 3     |
|                   | C20 直腸                     | 58    | 5   | 35  | 3  | 93    | 8   | 101   |
|                   | C21 肛門および肛門管               | 0     | 0   | 2   | 0  | 2     | 0   | 2     |
|                   | C22 肝および肝内胆管               | 98    | 12  | 32  | 7  | 130   | 19  | 149   |
|                   | C23 胆のう＜嚢＞                 | 4     | 1   | 7   | 2  | 11    | 3   | 14    |
|                   | C24 その他および部位不明の胆道          | 11    | 4   | 6   | 2  | 17    | 6   | 23    |
|                   | C25 膵                      | 25    | 10  | 16  | 7  | 41    | 17  | 58    |
| 合 計               |                            | 492   | 56  | 265 | 32 | 757   | 88  | 845   |
| 呼吸器および胸腔内臓器       | C26 その他および部位不明の消化器         | 0     | 0   | 2   | 0  | 2     | 0   | 2     |
|                   | C31 副鼻腔                    | 0     | 1   | 0   | 0  | 0     | 1   | 1     |
|                   | C32 喉頭                     | 1     | 0   | 1   | 0  | 2     | 0   | 2     |
|                   | C34 気管支および肺                | 243   | 18  | 87  | 7  | 330   | 25  | 355   |
| 合 計               |                            | 244   | 19  | 90  | 7  | 334   | 26  | 360   |
| 皮膚                | C43 皮膚                     | 0     | 0   | 1   | 1  | 1     | 1   | 2     |
|                   | C44 皮膚のその他                 | 3     | 0   | 7   | 0  | 10    | 0   | 10    |
| 合 計               |                            | 3     | 0   | 8   | 1  | 11    | 1   | 12    |
| 中皮および軟部組織         | C45 中皮腫                    | 2     | 2   | 0   | 1  | 2     | 3   | 5     |
|                   | C48 後腹膜および腹膜               | 0     | 0   | 3   | 2  | 3     | 2   | 5     |
| 合 計               |                            | 2     | 2   | 3   | 3  | 5     | 5   | 10    |
| 乳房                | C50 乳房                     | 0     | 0   | 277 | 7  | 277   | 7   | 284   |
| 合 計               |                            | 0     | 0   | 277 | 7  | 277   | 7   | 284   |
| 女性生殖器             | C53 子宮頸部                   | 0     | 0   | 9   | 1  | 9     | 1   | 10    |
|                   | C54 子宮体部                   | 0     | 0   | 69  | 2  | 69    | 2   | 71    |
|                   | C55 子宮                     | 0     | 0   | 1   | 0  | 1     | 0   | 1     |
|                   | C56 卵巣                     | 0     | 0   | 35  | 0  | 35    | 0   | 35    |
|                   | C57 その他および部位不明の女性生殖器       | 0     | 0   | 1   | 0  | 1     | 0   | 1     |
|                   | C58 胎盤                     | 1     | 0   | 18  | 0  | 19    | 0   | 19    |
| 合 計               |                            | 1     | 0   | 133 | 3  | 134   | 3   | 137   |
| 男性生殖器             | C60 陰茎                     | 2     | 0   | 0   | 0  | 2     | 0   | 2     |
|                   | C61 前立腺                    | 209   | 5   | 0   | 0  | 209   | 5   | 214   |
|                   | C62 精巣＜睪丸＞                 | 1     | 0   | 0   | 0  | 1     | 0   | 1     |
| 合 計               |                            | 212   | 5   | 0   | 0  | 212   | 5   | 217   |
| 尿路                | C64 腎盂を除く腎                 | 15    | 0   | 8   | 1  | 23    | 1   | 24    |
|                   | C65 腎盂                     | 23    | 2   | 4   | 0  | 27    | 2   | 29    |
|                   | C66 尿管                     | 7     | 0   | 2   | 0  | 9     | 0   | 9     |
|                   | C67 膀胱                     | 104   | 1   | 37  | 1  | 141   | 2   | 143   |
| 合 計               |                            | 149   | 3   | 51  | 2  | 200   | 5   | 205   |
| 眼、脳および中枢神経その他の部位  | C71 脳                      | 3     | 0   | 1   | 0  | 4     | 0   | 4     |
| 合 計               |                            | 3     | 0   | 1   | 0  | 4     | 0   | 4     |
| 甲状腺およびその他の内分泌腺    | C73 甲状腺                    | 1     | 0   | 1   | 0  | 2     | 0   | 2     |
| 合 計               |                            | 1     | 0   | 1   | 0  | 2     | 0   | 2     |
| 部位不明確、続発部位および部位不明 | C77 リンパ節の続発性および部位不明        | 9     | 1   | 4   | 0  | 13    | 1   | 14    |
|                   | C78 呼吸器および消化器の続発性          | 42    | 8   | 31  | 3  | 73    | 11  | 84    |
|                   | C79 その他の部位の続発性             | 26    | 0   | 13  | 1  | 39    | 1   | 40    |
|                   | C80 部位が明示されていない悪性新生物       | 1     | 1   | 2   | 0  | 3     | 1   | 4     |
| 合 計               |                            | 78    | 10  | 50  | 4  | 128   | 14  | 142   |
| リンパ組織、造血組織および関連組織 | C81 ホジキン病                  | 1     | 0   | 0   | 0  | 1     | 0   | 1     |
|                   | C82 ろ胞性〔結節性〕非ホジキンリンパ腫      | 10    | 4   | 7   | 0  | 17    | 4   | 21    |
|                   | C83 びまん性非ホジキンリンパ腫          | 25    | 6   | 10  | 2  | 35    | 8   | 43    |
|                   | C84 末梢性および皮膚T細胞リンパ腫        | 0     | 0   | 2   | 0  | 2     | 0   | 2     |
|                   | C85 非ホジキンリンパ腫のその他および部位不明の型 | 17    | 1   | 22  | 2  | 39    | 3   | 42    |
|                   | C88 悪性免疫増殖性疾患              | 1     | 0   | 0   | 0  | 1     | 0   | 1     |
|                   | C90 多発性骨髄腫および悪性形質細胞性新生物    | 15    | 3   | 14  | 2  | 29    | 5   | 34    |
|                   | C91 リンパ性白血病                | 5     | 3   | 3   | 1  | 8     | 4   | 12    |
|                   | C92 骨髄性白血病                 | 5     | 3   | 5   | 2  | 10    | 5   | 15    |
|                   | C95 細胞型不明の白血病              | 1     | 0   | 0   | 0  | 1     | 0   | 1     |
| 合 計               |                            | 80    | 20  | 63  | 9  | 143   | 29  | 172   |
| 上皮内新生物            | D01 その他および部位不明の消化器の上皮内癌    | 0     | 0   | 2   | 0  | 2     | 0   | 2     |
|                   | D06 子宮頸（部）の上皮内癌            | 0     | 0   | 8   | 0  | 8     | 0   | 8     |
|                   | D09 その他及び部位不明の上皮内癌         | 7     | 0   | 0   | 0  | 7     | 0   | 7     |
| 合 計               |                            | 7     | 0   | 10  | 0  | 17    | 0   | 17    |
| 総 計               |                            | 1,283 | 117 | 971 | 67 | 2,254 | 184 | 2,438 |

## ◆大分類別/診療科別 国際疾病分類統計（死亡統計）

(単位：人)

| 章          | 分類                                       | 分類<br>コード | ICD<br>-10 | 内科                         |         | 血液内科 |    | 消化器内科 |    | 循環器内科 |    | 外科 |    | 乳癌外科 |   | 脳神経外科 |   | 産婦人科 |   | 形成外科 |   | 耳鼻咽喉科 |   | 泌尿器科 |   | 麻酔科 |   | 放射線治療科 |   | 歯科口腔外科 |   | 総計  |    |    |
|------------|------------------------------------------|-----------|------------|----------------------------|---------|------|----|-------|----|-------|----|----|----|------|---|-------|---|------|---|------|---|-------|---|------|---|-----|---|--------|---|--------|---|-----|----|----|
|            |                                          |           |            | 男                          | 女       | 男    | 女  | 男     | 女  | 男     | 女  | 男  | 女  | 男    | 女 | 男     | 女 | 男    | 女 | 男    | 女 | 男     | 女 | 男    | 女 | 男   | 女 | 男      | 女 | 男      | 女 |     |    |    |
| I          | 感染症および<br>寄生虫症                           | A00-B99   | A4         | 0                          | 0       | 1    | 0  | 0     | 0  | 1     | 1  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 3   |    |    |
|            |                                          |           | B1         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 1     | 2  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 3   |    |    |
| II         | 新生物                                      | C00-D48   | C0         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 2   |    |    |
|            |                                          |           | C1         | 0                          | 0       | 1    | 0  | 3     | 7  | 0     | 1  | 20 | 3  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 2     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 37 |    |
|            |                                          |           | C2         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 25    | 14 | 0     | 0  | 7  | 7  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 53 |    |
|            |                                          |           | C3         | 0                          | 0       | 0    | 1  | 0     | 0  | 1     | 0  | 17 | 6  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 1     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 26 |    |
|            |                                          |           | C4         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 1  | 0     | 0  | 2  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 3  |    |
|            |                                          |           | C5         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 7 | 0     | 0 | 0    | 3 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 10 |    |
|            |                                          |           | C6         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 7    | 2 | 0   | 0 | 1      | 0 | 0      | 0 | 10  |    |    |
|            |                                          |           | C7         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 1     | 0  | 0     | 0  | 6  | 2  | 0    | 2 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 1    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 1      | 0 | 0   | 13 |    |
|            |                                          |           | C8         | 0                          | 0       | 11   | 3  | 0     | 1  | 0     | 0  | 1  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 0  | 16 |
|            |                                          |           | C9         | 0                          | 0       | 9    | 5  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 0  | 14 |
|            |                                          |           | D4         | 0                          | 0       | 4    | 1  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 0  | 5  |
|            |                                          |           | III        | 血液および造血系の疾患<br>ならびに免疫機構の障害 | D50-D89 | D6   | 0  | 1     | 0  | 1     | 2  | 1  | 1  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 0  | 0  |
| IV         | 内分泌、栄養およ<br>び代謝疾患                        | E00-E90   | E8         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 1 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 1   |    |    |
| V          | 神経系の疾患                                   | G00-G99   | G4         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 0  | 1     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 1   |    |    |
| VI         | 循環器系の疾患                                  | I00-I99   | I2         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 0  | 3     | 2  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 5   |    |    |
|            |                                          |           | I4         | 2                          | 2       | 0    | 0  | 1     | 0  | 5     | 0  | 0  | 1  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 1   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 12  |    |    |
|            |                                          |           | I5         | 0                          | 0       | 0    | 1  | 1     | 0  | 6     | 5  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 13 |    |
|            |                                          |           | I6         | 1                          | 1       | 0    | 0  | 0     | 0  | 0     | 1  | 1  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 4  |    |
|            |                                          |           | I7         | 0                          | 1       | 0    | 0  | 0     | 0  | 2     | 1  | 0  | 1  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 2 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 7  |    |
|            |                                          |           | I8         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 1     | 1  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 2  |    |
|            |                                          |           | J1         | 0                          | 0       | 1    | 2  | 0     | 2  | 0     | 2  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 1 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 8  |    |
| X          | 呼吸器系の疾患                                  | J00-J99   | J6         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 2     | 1  | 4     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 7   |    |    |
|            |                                          |           | J8         | 1                          | 1       | 1    | 1  | 1     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 5   |    |    |
|            |                                          |           | J9         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 1     | 0  | 1     | 1  | 1  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 1 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 5  |    |
| X II       | 消化器系の疾患                                  | K00-K93   | K5         | 0                          | 1       | 0    | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 1  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 2   |    |    |
|            |                                          |           | K6         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 1  | 2  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 3   |    |    |
|            |                                          |           | K7         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 7     | 4  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 11 |    |
|            |                                          |           | K8         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 3     | 3  | 0     | 0  | 3  | 1  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 10 |    |
| X III      | 筋骨格系および結<br>合組織の疾患                       | M00-M99   | M6         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 1     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 1   |    |    |
| X IV       | 腎尿路生殖器<br>系の疾患                           | N00-N99   | N1         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 1     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 2     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 3   |    |    |
|            |                                          |           | N3         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 0  | 1     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 1 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 2  |    |
| X VIII     | 症状、症候および異常臨<br>床所見・異常検査所見で<br>他に分類されないもの | R00-R99   | R0         | 1                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 1   |    |    |
|            |                                          |           | R5         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 1  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 1  |    |
|            |                                          |           | R6         | 1                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0   | 1  |    |
| X IX       | 損傷、中毒および<br>その他の外因の影響                    | S00-T98   | S0         | 0                          | 0       | 0    | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 1 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 1   |    |    |
| 診療科別/男女別合計 |                                          |           |            | 6                          | 7       | 28   | 15 | 51    | 38 | 26    | 14 | 59 | 24 | 0    | 9 | 1     | 0 | 0    | 3 | 0    | 2 | 5     | 0 | 9    | 5 | 1   | 0 | 1      | 0 | 1      | 2 | 307 |    |    |
| 総計         |                                          |           |            | 13                         | 43      | 89   | 40 | 83    | 9  | 1     | 3  | 2  | 5  | 14   | 1 | 1     | 3 |      |   |      |   |       |   |      |   |     |   |        |   |        |   |     |    |    |

## ◆年齢別/診療科別 国際疾病分類統計（死亡統計）

(単位：人)

| 年代別        |  | 内科 |   | 血液内科 |    | 消化器内科 |    | 循環器内科 |    | 外科 |    | 乳腺外科 |   | 脳神経外科 |   | 産婦人科 |   | 形成外科 |   | 耳鼻咽喉科 |   | 泌尿器科 |   | 麻酔科 |   | 放射線治療科 |   | 歯科口腔外科 |   | 総計 |     |
|------------|--|----|---|------|----|-------|----|-------|----|----|----|------|---|-------|---|------|---|------|---|-------|---|------|---|-----|---|--------|---|--------|---|----|-----|
|            |  | 男  | 女 | 男    | 女  | 男     | 女  | 男     | 女  | 男  | 女  | 男    | 女 | 男     | 女 | 男    | 女 | 男    | 女 | 男     | 女 | 男    | 女 | 男   | 女 | 男      | 女 | 男      | 女 |    |     |
| 30歳代       |  | 0  | 0 | 0    | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0  | 0  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0  | 0   |
| 40歳代       |  | 0  | 0 | 1    | 1  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0  | 1  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 1 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 1  | 5   |
| 50歳代       |  | 2  | 0 | 2    | 0  | 5     | 1  | 1     | 1  | 7  | 1  | 0    | 3 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 1 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0  | 24  |
| 60歳代       |  | 0  | 2 | 4    | 4  | 14    | 4  | 1     | 0  | 19 | 7  | 0    | 5 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 0 | 1     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 1 | 1  | 63  |
| 70歳代       |  | 1  | 1 | 14   | 3  | 12    | 14 | 6     | 4  | 18 | 7  | 0    | 0 | 1     | 0 | 0    | 1 | 0    | 0 | 1     | 0 | 4    | 2 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0  | 89  |
| 80歳代       |  | 2  | 1 | 6    | 6  | 19    | 19 | 16    | 5  | 15 | 7  | 0    | 1 | 0     | 0 | 0    | 1 | 0    | 1 | 3     | 0 | 4    | 3 | 1   | 0 | 1      | 0 | 0      | 0 | 0  | 111 |
| 90歳以上      |  | 1  | 3 | 1    | 1  | 1     | 0  | 2     | 4  | 0  | 1  | 0    | 0 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0    | 1 | 0     | 0 | 0    | 0 | 0   | 0 | 0      | 0 | 0      | 0 | 0  | 15  |
| 診療科別/男女別合計 |  | 6  | 7 | 28   | 15 | 51    | 38 | 26    | 14 | 59 | 24 | 0    | 9 | 1     | 0 | 0    | 3 | 0    | 2 | 5     | 0 | 9    | 5 | 1   | 0 | 1      | 0 | 1      | 2 |    | 307 |
| 総計         |  | 13 |   | 43   |    | 89    |    | 40    |    | 83 |    | 9    |   | 1     |   | 3    |   | 2    |   | 5     |   | 14   |   | 1   |   | 1      |   | 3      |   |    |     |

# 医療安全管理室の現況

## 1. スタッフ

室長 池本 慎一（兼診療局次長・泌尿器科部長）

医療安全管理者 山中 トモエ（兼看護部次長・医療安全管理室看護師長）

## 2. 活動内容

医療安全全体統括のため、医療安全管理室内の会議を定期的に行い、以下のとおり医療安全に関する活動に取り組んだ。

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| ①インシデント事例報告の収集・分析・評価 | ⑥医療事故のサポート         |
| ②アクシデント報告の収集・分析・評価   | ⑦セーフティマネージャーの統括・指導 |
| ③医療事故防止対策の具体的内容の検討   | ⑧医療安全推進部院内ラウンド     |
| ④委員会決定事項の伝達          | ⑨患者サポート相談窓口の充実     |
| ⑤医療事故防止の教育・啓発        | ⑩教育活動への参加          |

## 3. 活動実績

### 1) インシデント/アクシデントの分析

インシデント/アクシデントについては、医療安全管理委員会（毎月第2月曜日開催）や医療安全推進部会（毎月第4月曜日開催）を通じ情報の提供・改善内容の周知を図っている。

- ①月報（インシデント・アクシデントの集計や傾向） ②研修会の内容報告

#### ③インシデント事例から

- |              |               |             |
|--------------|---------------|-------------|
| ・転倒・転落に対する対策 | ・口頭指示受け時の対応対策 | ・患者誤認に対する対策 |
| ・針刺し事故防止対策   | ・誤薬防止対策       |             |

### 2) 医療安全推進部会による院内ラウンドとラウンド後のカンファレンス実施

6月から2月（第4月曜日／月）医療安全に必要な項目（注射点滴手順チェック、麻薬の取扱い、環境、物品・薬剤、器械・器材、基準遵守状況）を院内ラウンドによりチェックし改善対応策を検討するとともに、改善方針の院内周知を図った。

### 3) 所属別セーフティカンファレンスの実施（1回以上／月）

院内で発生したインシデントを分析し、発生所属においてセーフティカンファレンスを行い、改善を図るとともに再発防止に努めた。

### 4) 周術期血栓対策部会の活動

- ①周術期血栓対策部会（7回／年）を開催し血栓予防対策に関する周知を図った。

### 5) 教育・研修の実施

- ①臨床研修医および新規採用者・中途採用者（看護師）・看護補助者・医療事務作業補助者・実施指導者を対象にセーフティ研修を実施した。

- ②学研ナースングサポート（eラーニング）を活用し、医療安全関連テーマの視聴学習を啓蒙し

看護師の安全に対する意識向上を図った。

③全職員を対象としたセーフティ研修（3回／年 補正研修各2回／年）

年間計画を策定し、様々な視点から、安全な医療への意識向上を目的に研修を実施した。

テーマ ・サイバー犯罪について (受講率 75.6%)

・医薬品の安全管理に関連する情報システムについて (受講率 80.4%)

・VTEに対する予防の現状と対策～正確な評価を行うために～ (受講率 79.7%)

※年間平均受講率は78.5%であり、平成28年度と比較すると2.8%上昇した。

6) 医療事故防止対策標語の設定 (12回発行)

7) 院内医療安全情報の発行 (7号発行) とインシデント発生によりトピックス情報を発信し注意喚起を図った。

8) 大阪府看護協会府東支部医療安全管理者交流会への参加 (4回/年) と研修会の実施

平成29年12月8日(金)18時から20時に八尾市立病院北館5階会議室にて、北浜法律事務所の弁護士・医師の長谷部圭司先生を講師に迎え「転倒・転落等訴訟に負けない記録について」の医療安全講演会を開催した。府東支部内の医療施設などより看護師やコメディカル、事務職を含む137人の参加があった。講演後のアンケート結果では、転倒・転落の事例をもとに講演していただき分かりやすく、記録の記載方法や事実に基づいた記録の重要性を再認識したと全体評価も良く、医療安全に対する意識向上を図ることができた。



# 感染対策管理室の現況

## 1. スタッフ

室 長 児玉 憲（兼特命院長）

感染管理者 甲斐 幸代（兼看護師長室看護師長・感染対策管理室看護係長）

## 2. 活動内容

医療関連感染を防止し、アウトブレイクの発生時には、すみやかに対応し、感染対策防止に努めている。

- 1) 抗菌薬適正使用
  - ①ME P Mの適正使用
  - ②広域抗菌薬の長期投与の把握
- 2) 手指消毒剤の使用
  - ①毎月の手指消毒剤の使用量の把握
- 3) 環境ラウンド
- 4) アウトブレイク 0 を目指して
  - ①毎月の耐性菌などの検出の把握
- 5) 感染対策地域加算連携

## 3. 活動実績

- 1) 抗菌薬の適正使用
  - ①ME P Mの適正使用：平成 28 年度 11 月から毎週火曜日に全科のME P E使用患者を把握し、テンプレートを作成し、入院経過から、抗菌薬の適正使用について検討を行った。テンプレートに検討内容を記載し、抗菌薬の変更など提案した。  
平成 30 年 4 月からはA S T（抗菌薬適正使用支援）チームとして、活動予定である。
  - ②広域抗菌薬の 14 日間以上の使用を把握  
入院経過から、介入が必要な症例をピックアップし、抗菌薬の適正使用に関する提案をし、症例検討案を施行してきたが、今後は、A S Tチームでの活動としていく。
  - ③無菌検体の感染制御内科医師の介入  
無菌検体の陽性者の介入を平成 29 年度 7 月から開始。グラム染色で陽性の場合と、菌名の結果が出た場合と、2 回の介入を施行。その為、抗MR S A薬の使用割合を減らすことができた。
- 2) 手指衛生の徹底  
手指消毒剤の使用量が少ない現状があり、平成 29 年度は手指消毒剤の切り替えを検討した。4 病棟でサンプリングし、3 種類の消毒剤から評価の良かったジェルタイプに変更した。  
平成 29 年 11 月より、随時変更し、各部門の手指消毒の使用回数が徐々に増加できた。

### 3) 環境ラウンドの強化

平成 28 年 4 月から、4 職種による院内ラウンドを開始した。

毎月火曜日に各部門を決めてラウンドを施行した。

水回りを中心にチェックリストを用いて評価した。評価は、各部署へフィードバックした。

平成 29 年 4 月からは、チェックリストを見直し、フィードバックも写真で悪い箇所を指摘した。前回と比べ改善出来ている場合も、写真にて評価した。

### 4) アウトブレイク 0 を目指して

日々の耐性菌の検出状況を把握して、各部署でアウトブレイクしていないか判断し、平成 29 年度は、耐性菌によるアウトブレイクを起こすことはなかった。来年度も引き続きアウトブレイク 0 を目指して活動を行う。

### 5) 感染対策地域加算

平成 29 年度は、加算 1・2 連携のカンファレンスを 8 回開催した。ラウンドも施行し、加算 2 の施設の 1 施設を施行した。毎月の加算 1・2 連携の施設では、耐性菌の検出状況や抗菌薬の使用状況を報告した。

# 看護部の現況

# 看護部の現況

## 看護部理念

1. 患者家族の価値観やニーズを尊重し、満足していただける心ある看護を提供します。
2. 高度な医療に伴った質の高い看護を提供します。
3. 健全な病院経営の一端を担います。

## 平成 29 年度看護部目標

1. 看護の専門性を高めるために、計画的な人材育成を実践する。
2. 構造、過程、成果の視点で業務改善に取り組み、安全な医療と看護の質を向上する。
3. 広い視野と看護の視点で病院経営に貢献する。
4. 品格ある看護部の確立に向け、接遇教育を充実する。

## 看護体制

平成 29 年度は常勤看護職員 314 名と非常勤看護職員 52 名の合計 366 名でスタートした。29 年度の看護師の離職率は昨年と比較すると新卒で 12.5%から 6.7%に看護師全体でも正規職員では 7.1%から 4.7%に減少した。

人材育成の面では、クリニカルラダーの段階に応じた教育計画を提供し、研修への参加率を上げる取り組みを行った。学研ナーシングのWeb研修は各委員会から受講目的を明確にし聴講を促したことで、研修の聴講率も年々上昇している。専門性を高めるために、糖尿病療養指導士や循環器専門ナース、呼吸療法認定士やNCPR（新生児蘇生法）や認知症ケア専門士など専門分野の資格取得を目指すスタッフも増加している。また、認定看護師は地域で専門性を発揮できる人材として期待されているため、効率的に人材を活用できる仕組み作りは課題である。そして、特殊な技術が必要とする透析業務に携われる人材不足から計画的に育成に取り組んだ。結果的に透析業務に対応できる看護師を 6 名から 15 名に増やすことができ、透析技術認定試験にも 1 名が合格した。

災害看護として、大阪府看護協会が企画する災害支援ナース育成研修に参加し、今年度は 4 名が災害支援ナースとして登録し地域の災害拠点病院としての活動に貢献できると考える。しかし、実際の災害発生時には、マニュアルはあるが、実践に役立つか疑問もある。マニュアルの見直しやアクションカードの作成など、より具体的な対策が必要である。

今後の看護職の働き方として、多様な勤務形態を提供し、構造、過程、成果の視点で業務改善等に取り組むたいと考える。また、経営の視点では、適正なベットコントロールを実践し、入院前、退院前支援の充実が課題である。そのためにも医師、薬剤師、医療ソーシャルワーカーなどの多職種との連携は不可欠である。

看護部は病院の基本方針に沿った医療・看護の提供のために、診療局や事務局、SPCなどの多職種と連携を強化し、看護体制のさらなる構築に向け邁進したい。

## 1. 看護部委員会活動状況

| 委 員 会 名     | 目 的                                                                              |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 業 務 委 員 会   | 看護部理念に基づき、患者・家族が安心できる看護を提供するために、看護業務が安全かつ効果的に遂行できるように、看護の標準化と質の向上を図る。            |
| 教 育 委 員 会   | 看護部理念に基づき、看護職員の資質の向上を図り、専門職業人として質の高い看護が提供できる看護師を育成する。                            |
| 接 遇 委 員 会   | 接遇マナーの向上を図り、質の高い看護を提供する。                                                         |
| 臨 床 指 導 者 会 | 看護部の看護に対する理念や考え・技術を土台とし、実習病院として対象の生活場面を通して疾病および健康への援助を学習させると共に、社会に貢献し得る看護師を育成する。 |
| 研究推進委員会     | 看護研究の取り組みを推進し、研究課程の実践を通し、看護の専門性を高め看護実践に活かす。                                      |
| 倫 理 委 員 会   | 看護部において人としての倫理が守られ、患者の権利を尊重した看護活動ができる体制の整備を図る。                                   |

### 業務委員会

今年度は、安全性を踏まえた看護基準・手順の整備と助勤体制や職種間での協働を図り、業務の効率化を目標に取り組んだ。手順は、インシデントの要因となる事項や問題点を抽出し、現場に即した方法を検証し、末梢ルートの固定方法、輸血、与薬に関する手順を見直すとともに、日常生活援助技術、終末期に関する手順、合わせて9項目の業務手順を改訂した。また転棟時、内視鏡センター、血管造影室へ出棟時のチェックリストを作成し、出棟前の準備確認と申し送りの短縮を図った。

院内の手順と同様にナースングメソッド（Web手順）の視聴を推進し、新人の事前学習に活用した結果、全体で1,030回の視聴があったが部署により活用頻度に差異があった。次年度は、院内手順と同様に活用できるよう教育委員会と協働し取り組んでいきたい。

助勤体制や他職種間の協働では、退院処方への渡し忘れを防ぐため、各病棟の退院時チェックシートを病棟薬剤師と共有して使用できるように改善した。助勤業務は、助勤を出す側と受ける側が協働し、安全に看護実践が行えるよう、注意点を記載したリーフレットを作成した。また助勤看護師と受ける側の担当看護師を明確にし、ウエルカムボードを作成したことで助勤看護師が他病棟で勤務する事に対する不安の軽減に繋がった。

### 教育委員会

専門職業人としての知識・技術の習得を目指し、質の高い看護実践能力を開発できるよう段階的にステップ別教育計画に基づき計32の研修を実施し532名が受講した。キャリア開発コースとして緩和ケア研修、退院支援研修、管理者を対象とした倫理研修を開催し、個々の課題解決につながる機会となった。

課題の1つであったe-ラーニングの活用は医療安全推進部会、看護研究推進部会が積極的な活用を実践しており、この取り組みを活用推進のモデルとし各部署への浸透を図りたい。

医療の高度化が進む中、安全なケアを提供するために集合研修とOJTが効果的につながる工夫と共に業務委員会と協働しナーシングメソッド（Web手順）の活用を推進することでさらなる看護実践能力の向上に努めたい。

また今年度は地域の訪問看護ステーション対象研修や研修協力など看護部教育委員会として地域医療に貢献できた1年であった。

## 接遇委員会

---

接遇委員会は、接遇マナーの向上を図り、質の高い看護を提供することを目的に取り組み活動した。接遇マナーの実践力を高めるために、接遇目標を設定し、マナー向上にむけてスタッフ全員で取り組んだ結果、目標達成度は総合的に毎月80%を超えた。

八尾市立病院看護師基本スタイルを徹底するために、接遇強化月間の設定、院内チェックラウンドを実施した。院内全体で10月を接遇強化月間とし、アンケート調査やポスター掲示による啓蒙活動を実施し意識向上に努めた。6月は、看護師スタイルの徹底を図るため、身だしなみチェックを行い10月は、身だしなみチェックに加えて接遇マナーに関するチェックを行い基本遵守されていない時は、現場での指導を行った。

接遇に関する啓蒙活動への取り組みを計画し、実践的な理解ができるように勉強会の開催と接遇便りの発信を行った。接遇マナーに関する題材で毎月の委員会時間内で勉強会を開催し各部署への伝達を行った。また、接遇場面でのアドバイスを兼ねた接遇便りを発信することにより接遇マナー向上への意識付けを行った。

## 臨床指導者会

---

臨床指導者会では、年間を通して8病棟に12校の実習施設が振り分けられ、看護実践を学ぶ学生の育成に携わった。今年度年間受け入れ延人数は3,294人で、実人数は369人であった。1年を通じて学生が来ない日がない程受け入れを行っており、各部署では実習指導者や講習会修了者を配置し実習の充実を図った。実習指導者講習会の参加者から教育に当たって学んだことをもとに研修会を開催し、指導者の知識の向上も図った。

各学校から要請で、病院案内や施設見学、オリエンテーションなども行った。学生がそれぞれ受け持ち患者を通して学びを得られるよう実習担当教員と共に指導に当たり、お互いに意見交換を行ったことでたくさんの気づきを与えて実習を終了することができた。各学校の実習担当教員からスタッフの指導が行き届いているとの評価もあり、学生が就職を希望して入職するという実績も得られ、指導の実績が実感できた。

看護部と協力体制で4校の就職説明会に参加した。学生が就職先として興味を持てる病院として選んでもらえるよう病院紹介にDVDや、パワーポイントを使用して説明を行ったため、病院見学者や実習生以外の就職希望者も増えている。

オリエンテーションを行うことは、基礎看護では「病院を知る」ために不可欠であるが、内容を見直しパワーポイントを作り変えたことで、公立病院としての役割や、病院機能がどのような組織や方法によって実現されているか、一看護師として知らなければいけないことや本院の取り組みが分かりやすくなった。

各部署で実習する学生の成長が理解できるよう、委員会では学生の到達度等について申し送りをを行い、次へつなげられるように報告会を開催した。実習中に生じた問題は確実に伝達できているが、学生に対して具体的に良いアプローチができたかの評価には至っていないため、次年度の課題とした。

## 研究推進委員会

---

今年度は5部署が看護研究に取り組み、2018年3月に発表会を開催し、95名の看護師が参加した。認定看護師やNST・循環器看護・がん看護など専門性に特化した学会や研究会での発表もあり、11題を院外で発表することができた。研究に取り組むことで、看護の専門性を高め、看護実践に活かすことで看護の質向上に繋がった。また、研究計画書や論文の書式を見直し、研究の流れが分かりやすいよう、フローチャートの作成に取り組むとともに、学研ナースिंगサポートの視聴を推奨し、看護研究の基礎から論文作成までの知識を習得することで研究内容の充実に繋げることができた。引き続き、看護実践・看護技術の改善のため研究を継続し、研究の成果を臨床現場で活かし、看護の質向上に繋げていきたい。

## 倫理委員会

---

今年度は新人研修を始めとする倫理研修を6回開催した。ステップⅡおよびステップⅢでは、主に倫理原則や意思決定支援などの講義を行った。ステップⅣ研修、師長係長研修においては、外部講師を招いての研修を行い、倫理に関する意識向上と倫理的感性を高める事が出来た。また、ナースिंगサポート視聴による研修も行い、30名の参加があった。各部署において、毎月倫理カンファレンスを開催する事ができたので、症例を通して倫理的感性を高める事ができたと評価する。今後も引き続き、各病棟での倫理カンファレンスを実践しスタッフ1人ひとりの倫理感向上につなげていく取り組みが課題である。

## 2. 認定看護師の活動報告

| 分野 | 皮膚・排泄ケア                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 認定看護師 横山 敬子 |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 実践 | 認定分野とともに創傷管理特定看護師となり、褥瘡管理時に特定行為や創部ケア等の処置を行い、早期に褥瘡の対策を行う事ができた。褥瘡管理については、年間で有病率は0.9%、褥瘡発生率は0.47%（STAGEⅠ：3件・Ⅱ：9件・Ⅲ8件・Ⅳ：3件）で年度初めに深い褥瘡発生となり、病棟スタッフとともに連携し、ケア実践とカンファレンスの充実に努め、ポジショニングが行えるよう不足しているクッション類の増加を行い予防対策に努めた。また褥瘡の講義に関しては、全体に2回/年、新人に3回/年、中堅に1回/年実施し知識を深めてもらい、各病棟の予防対策に努めた。                                                               |             |
| 指導 | 患者および家族、看護師や訪問看護師、ヘルパーなどに向けて、失禁・創傷（褥瘡および難治性創傷）・オストミーの指導を院内・外来通院時に行い、ケアの協力を得て、指導内容を実践に役立ててもらった。<br>今年度は、STAGEⅢⅣの院内発生褥瘡件数が増加し、病棟単位でのカンファレンスおよび問題点等についてリンクスと調整を適宜行った。<br>ストーマに関しては、スタッフの専門的な技術に対する不安の声が多かったために、院内スタッフ向けに（7東病棟・8東病棟、他希望者に関して）講習会を8回実施し疑問および対策方法の指導を行った。現状把握をし、的確に返信できるよう自身の研鑽も行い、対象に合わせて、理論的にまたは、極力かみ砕き必要な内容を限定し短時間に指導を行うように努めた。 |             |
| 相談 | 専門分野に関して医師からの相談、医療ソーシャルワーカーや訪問看護師などからの相談件数が以前より多くなってきている。適宜、褥瘡・オストミー・失禁の相談を受け、各スタッフが考え自主的に行動できるように配慮しながら、ともに対策および評価も行うように努めた。                                                                                                                                                                                                                |             |

| 分野 | 乳がん看護                                                                                                                                                                                                                                                            | 認定看護師 吉野 知子 |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 実践 | 乳腺看護外来で乳がんと診断され術式選択に悩む患者や術後の治療選択に悩む患者への支援を行った。またその際には、治療のメリット・デメリットを説明し、患者がどこに困難を感じているのか患者の意向を確認しながらサポートした。治療に伴うボディイメージ受容、心理・社会的問題に対する支援として、アピアランスケアミニ講座を年4回、乳房再建勉強会を年2回行った。<br>Meet The expert 「当院におけるリンパ浮腫外来の現状」、がん看護学会「がん看護実践能力の向上を目指した緩和ケア研修の評価と今後の課題」を発表した。 |             |
| 指導 | 院内・院外の医療者向けに乳がんに関する勉強会を4回シリーズで行った。その中で、乳がん看護や、術後ケアについての術後観察のポイントなどを指導した。院内看護師向けに症状マネジメントについて2回シリーズで講義とグループワークを行った。                                                                                                                                               |             |



|    |                                                                                                                                 |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | 看護師へ緩和ケア研修（がん看護ベーシックコース）のフォローアップ研修を行い、受講者への支援を継続した。                                                                             |
| 相談 | 看護師より連絡があった事例は、「術後の創部が見られない」「補整下着について」であった。状況を確認し、相談した看護師がどのように対応してなぜ困っているのかを確認し、相談した看護師が実践できるようにサポートした。また、その後の結果についても必ず確認を行った。 |

| 分野 | 救急看護                                                                                                                                                              | 認定看護師 松川 麻由美 |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 実践 | 集中治療部師長、中央手術部師長として救急看護に携わり、あらゆる状況で救命処置ができるように指導実践してきた。危機的な状況の家族に対し介入した。また体験学習に來ている中学生や高校生にBLSを体験してもらい一般市民に向けてのBLS普及活動を行った。<br>八尾市薬剤師会の依頼で薬剤師を対象にバイタルサインの研修などを行った。 |              |
| 指導 | 病棟や外来で発生する急変症例を想定し、シミュレーション形式の研修を年間通じて6回施行した。                                                                                                                     |              |
| 相談 | 教育委員会と協働し、新規採用職員のBLS研修や、大阪府医師会ACLS大阪の協力のもとで院内研修の立案に賛同した。                                                                                                          |              |

| 分野 | 手術看護                                                                                                                                                                                                                                                            | 認定看護師 青木 ひとみ |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 実践 | 手術介助（外回り、器械出し）を約50件/年行い、手術看護を提供した。<br>術中褥瘡予防への取り組みで術中の褥瘡発生をなくすために、褥瘡管理者と連携し、勉強会等を開催した。ポジショニングのマットや、褥瘡発生しやすい部位のドレープを使用し、術中の褥瘡発生0を目指して看護を行った。その結果2017年度は、褥瘡発生0件であった。今後も継続して、褥瘡発生0を目指して継続看護を行っていききたい。また、ラテックスアレルギーの症例も多く、当日入院の症例も増えていることから、外来の入院前支援の看護師と連携し対応を行った。 |              |
| 指導 | 新人看護師のローテーション研修で12名の指導に携わった。<br>手術室配属看護師5名の指導および手術実践においてスタッフへ指導した。                                                                                                                                                                                              |              |
| 相談 | 新人指導者へのコンサルテーションを行った。<br>患者の皮膚状態など術前に相談依頼があり、術中の対応をした。                                                                                                                                                                                                          |              |

| 分野 | 緩和ケア（外来）                                                                                                                                                                            | 認定看護師 本多 紀子 |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 実践 | 入院・外来（放射線・化学療法を受ける患者）での対象患者に対して、苦痛のスクリーニングを行うことで少しでも苦痛に寄り添えるよう、緩和ケアリンクナースへの情報共有を図り、支援方法について検討していった。<br>また、研修会や地域の緩和ケアに関するカンファレンスに参加することで、新しい情報の提供を行う事が出来た。婦人科・泌尿器科の手術後の患者に対してリンパ浮腫指 |             |

|    |                                                                                                                                                                                                             |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | 導を行う際、退院後の日常生活の変化の有無を確認することで、苦痛の軽減に努めた。                                                                                                                                                                     |
| 指導 | リンパ郭清を行った患者の術後リンパ浮腫発症までの対応、発症した患者へむけて日常生活（保湿ケア、体重コントロール、衣服の調整など）や避けてほしいことなどについて指導を行った。<br>疼痛コントロール中の評価方法についての指導や薬剤の自己調整を行う際の自記式記録などについて指導を行った。                                                              |
| 相談 | リンパ浮腫を発症した患者がリンパ管吻合術を行う際、術前から術後管理について弾性着衣の使用などを一緒に検討した。<br>疼痛コントロールに関して、一般的な薬剤や新しく採用された薬剤の情報提供や使用方法などについての相談があった。<br>在宅医療と必要な時に入院治療を繰り返している患者に対しての、日常生活や疼痛コントロール・ケアなどを主治医と連携を図りながら、診察前の意思決定支援などへの対応依頼に協力した。 |

| 分野 | 緩和ケア（病棟）                                                                                                                                                                                     | 認定看護師 小林 啓子 |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 実践 | 緩和ケアチーム介入中の患者の苦痛症状についてアセスメントを行い、主治医、病棟看護師、緩和ケアチームメンバーと情報共有し症状緩和に努めた。<br>苦痛のスクリーニング陽性で緩和ケアチームへの依頼を希望しない患者には病棟看護師が中心となって症状緩和を行い、間接的な支援を行った。また、院外の活動としては、八尾地域医療合同研究会や、中河内緩和ケアカンファレンスに参加し交流を図った。 |             |
| 指導 | 緩和ケアリンクナース委員会でリンクナースを対象に、緩和ケアチーム介入中の患者症例について勉強会を行った。<br>院内看護師対象に、疼痛評価方法の勉強会を行った。その他、病棟看護師には緩和ケアチーム介入中の患者疼痛評価方法およびケアや、せん妄症状のケアについて指導を行った。                                                     |             |
| 相談 | タイムリーな相談を心がけた。相談内容として多かったのは、オピオイド変更時の注意点に関することや、精神症状については不安や抑うつ、せん妄、悲嘆などの内容であった。今後も身近な相談役として、病棟看護師と関わっていきたい。                                                                                 |             |

| 分野 | 感染管理                                                                                                                                                                                                      | 認定看護師 甲斐 幸代 |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 実践 | 今年度は、手指消毒剤の使用回数が少ないことから、普段の手指衛生の状況を把握した。そこで手指消毒剤の使用具合も悪いことから、手指消毒剤の見直しを図った。消毒剤を I C T チームで協議し、3 種類に絞り、手指消毒を重要とする部門で使用し、1 種類ごとにアンケート調査した結果から、ジェルタイプの消毒剤にした。<br>2017 年 11 月から入れ替えを開始するとともに、ラウンドで新たに手指消毒剤の設置 |             |

|    |                                                                                                                                                                                                   |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | の必要な箇所へは、新設を行った。徐々に手指消毒の回数も増えてきており、入れ替えが終了した時点で、再度、手指消毒剤の使用回数が増えたのか評価する。                                                                                                                          |
| 指導 | 今年度は、感染経路別の対策に各部門でも差があることから、各部門の弱い部分について病棟ごとに指導を行った。今年度は、空気感染対策を施行する機会が多かった。空気感染対策と飛沫感染対策が混在していた現状から、「飛沫感染と空気感染の感染経路の違い」と「必要な防護用具や防護用具の正しい取り扱い」について病棟での勉強会を行った。来年度も、知識不足な部分は、部門ごとでミニ勉強会などを実施していく。 |
| 相談 | インフルエンザなどの流行時期など、相談も多く、特に今年度は、予定入院でのインフルエンザの持ち込みも多かった。そのため、接触者の予防投与の相談も多かった。対応など、マニュアルには記載してあるが、再度、マニュアルの整備も来年度の目標である。                                                                            |

| 分野 | がん化学療法看護（外来）                                                                                                                                                                                                                                             | 認定看護師 島田 敏江 |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 実践 | がん化学療法薬を投与する際、患者に投与されるレジメン内容から、出現する副作用の予測とともに、患者の全体像をとらえ、個別性を踏まえた看護計画を立案した。そして、それぞれの副作用症状に対し、患者ができるだけ主体となって取り組めるよう、症状マネジメントについて所属スタッフ間で話し合い、看護実践を行った。また、外見変化においては、アピアランスケアとして個別対応、患者向けの勉強会を行った。<br>第 15 回日本臨床腫瘍学会学術集会で、「当院のがん患者サロンの現状と課題」についてポスター発表を行った。 |             |
| 指導 | 医療スタッフに向けた勉強会や講演として、院外では、市民公開講座と中河内大腸癌研究会でアピアランスケアに関する講演を行った。院内では、病棟からの依頼で、抗がん剤曝露対策についての勉強会、スキルアップ研修：症状マネジメント事例編を行い、化学療法部会からの依頼でアピアランスケアを考える～それぞれの立場から～というテーマでシンポジウムを行い、院内研修のステップⅣを行った。                                                                  |             |
| 相談 | 病棟・他部門スタッフより、がん化学療法薬の曝露対策に関すること、投与時の薬剤の注意点（投与管理のポイント、投与時の急性の副作用症状への対処など）に関すること、外見変化（爪障害、脱毛時のケアなど）に関することについて相談依頼があり対応した。                                                                                                                                  |             |

| 分野 | 糖尿病看護                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 認定看護師 平山 美紀 |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 実践 | <p>医師と外来・病棟看護師が参加する、糖尿病療養指導に関する症例検討会を毎週開催し、医師と外来と病棟看護師間の連携強化と情報共有を行った。</p> <p>第 22 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会での学会発表や、第 21 回八尾地区糖尿病連携会「糖尿病教育入院における療養指導の現状～八尾市立病院 5 階東病棟での取り組み～」などで講師を 5 回実施した。</p> <p>院内では、院内医師・看護師・薬剤師・栄養士を対象とした勉強会の企画と講演を 4 回実施した。</p> <p>心理・社会・身体面から包括的にアセスメントし、問題解決のための療養支援の実践と、多職種協働で作成した糖尿病のしおりを作り替え、活用することで療養指導の充実を図った。</p> |             |
| 指導 | <p>糖尿病に関する知識向上の為に、病棟の糖尿病療養指導士と協働し看護師教育を実施した。医師・薬剤師・医療安全担当看護師と協働し、院内コメディカルへの教育として、インスリンと糖尿病教育入院業務について第 2 回糖尿病勉強会を開催した。</p> <p>地域施設の C D E J 看護師間の連携強化と療養支援知識と技術向上の為に、八尾地区看護師を中心とした糖尿病勉強会「やお糖尿病看護スキルアップセミナー」の立ち上げと、八尾地区の糖尿病療養指導に携わるコメディカルへ、療養指導知識と技術向上を目的としたセミナーを開催した。</p>                                                                 |             |
| 相談 | <p>糖尿病看護実践を通して、役割モデルを示し看護職者への指導を実施し、血糖測定とインスリン自己注射指導、療養指導、フットケアに関する相談を受けた。相談者へ、必要時参考資料を提供し、今後 1 人で療養指導が出来るような対応を行った。</p>                                                                                                                                                                                                                 |             |

| 分野 | 栄養サポートチーム                                                                                                                                                                                                                                                                  | 専従看護師 中谷 摩利子 |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 実践 | <p>栄養療法を要する症例の抽出強化を実践した。Alb3.0 mg/dl 以下の症例、がん化学療法施行症例、口腔外科領域症例を主に栄養アプローチを行い、必要な関連部署との連携、調整を行った。N S T サポート加算件数 528 件（昨年度 510 件）新規介入件数 128 件（昨年度 126 件）と昨年度を上回る結果となった。演題発表は、関西がんチーム医療研究会で 1 題、日本静脈経腸栄養学会で 1 題行った。</p> <p>日本静脈経腸栄養学会認定資格「N S T 専門療法士」の教育実習の受け入れにて講義を担当した。</p> |              |
| 指導 | <p>適切かつ安全な栄養管理が行われることを目標に、看護部新人研修において「S T E P 1 栄養管理について」を実施した。</p> <p>在宅腸瘻栄養管理を実践可能なものにするため、職員教育を行い共通の指導ツールを作成した。</p>                                                                                                                                                     |              |
| 相談 | <p>個々に応じた症例の栄養療法を通じたクリニカルクエストに対して迅速に対応した。</p>                                                                                                                                                                                                                              |              |

### 3. 院外活動状況

| 項目     | 内 容                                                                                                        | 関 係 職 員                        |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|
| OGCS   | 周産期医療のシステム化のための研究員（10回/年）                                                                                  | 助産師                            |
| ママパパ教室 | お産の経過と呼吸法・妊婦体操（12回/年）                                                                                      | 助産師 14名                        |
| 救護     | 八尾市少年軟式野球大会                                                                                                | 9名                             |
|        | 八尾市こども会親善ソフトボール大会                                                                                          | 6名                             |
|        | 八尾まつり（ギネス挑戦盆踊り）2日間                                                                                         | 23名                            |
|        | 大阪マラソン                                                                                                     | 2名                             |
| 出前講座   | 『出前講座』ナースのお仕事                                                                                              | 山田智子 玄和                        |
|        | 『出前講座』バイタルサイン測定のやり方                                                                                        | 松川麻由美 中西千賀子 石田弘美               |
| 看護相談   | 公開講座                                                                                                       | 4名                             |
|        | 公開講座                                                                                                       | 4名                             |
|        | 志紀コミュニティセンター健康まつり                                                                                          | 4名                             |
|        | 公開講座                                                                                                       | 4名                             |
|        | 龍華コミュニティセンター健康まつり                                                                                          | 3名                             |
|        | 生涯学習センター公開講座                                                                                               | 3名                             |
|        | 公開講座                                                                                                       | 5名                             |
|        | 八尾ブリズムホール公開講座                                                                                              | 4名                             |
|        | 公開講座                                                                                                       | 4名                             |
| 執筆     | 当院のアピアランスケアの取り組みについて                                                                                       | 島田敏江                           |
|        | 病棟運営がうまくいく！<br>師長・主任それぞれの役割と行動<br>「二人三脚の看護管理－65 場面－」（日総研出版）<br>・適時調査<br>・看護時間数の確保<br>・超過勤務<br>・臨機応変なスタッフ指導 | 千種保子<br>山田智子<br>青木美加子<br>佐藤美代子 |
| 就職説明会  | 大阪府医師会看護専門学校就職説明会                                                                                          | 千種保子 井澤初美                      |
|        | 園田学園女子大学卒業生就職説明会                                                                                           | 千種保子 井澤初美                      |
|        | 太成学院大学就職説明会                                                                                                | 千種保子 井澤初美                      |
|        | 森ノ宮学園就職説明会                                                                                                 | 千種保子 井澤初美                      |
| その他    | 「仕事調べ」龍華小学校生 7名 インタビュー対応                                                                                   | 山田智子                           |
|        | MODSカンファレンス世話人会                                                                                            | 平山美紀                           |
|        | 大阪糖尿病協会顧問看護師委員会委員                                                                                          | 平山美紀                           |

|     |                                              |                 |
|-----|----------------------------------------------|-----------------|
| その他 | 和歌山労災病院 アピアランスケア視察対応                         | 島田敏江            |
|     | メディキュアニュースのインタビュー                            | 横山敬子 吉野知子 島田敏江  |
|     | 「近畿地区重症心身障害看護師研修会」講師 3回／年                    | 佐藤美代子           |
|     | 八尾地区糖尿病連携会                                   | 平山美紀            |
|     | 大阪糖尿病患者教育担当者研修会                              | 平山美紀            |
|     | 大阪府看護協会災害支援ナース育成研修                           | 山田智子            |
|     | MODSカンファレンス 研究会ファシリテーター                      | 平山美紀            |
|     | 手術体位固定セミナー インストラクター                          | 青木ひとみ           |
|     | 心臓CT見学 貴島病院本院から看護師3名<br>「外来看護師と放射線科看護師の患者対応」 | 畑中邦子 藤原美智代      |
|     | 山口県立総合医療センター視察対応7名                           | 千種保子 山下春美 各病棟対応 |
|     | 災害支援ナース指導者育成研修コーディネーター                       | 山田智子            |
|     | 大阪府看護協会 防災・災害看護委員会委員                         | 山田智子            |
|     | 大阪府看護協会 選挙管理委員会委員                            | 柏山康江            |
|     | 大阪府看護協会 学会委員会委員                              | 青木美加子           |
|     | 大阪糖尿病協会顧問看護師委員会委員                            | 平山美紀            |
|     | 大阪がん化学療法看護認定看護師研究会                           | 島田敏江            |
|     | 大阪府看護協会 府東支部委員                               | 安田幸代            |
|     | 大阪府看護協会 府東支部委員                               | 畑中邦子            |

## 4. 体験学習受け入れ

---

- 1) 高校生 7名 (1日)
- 2) 中学生 23名 (2日)
- 3) 小学生 17名 (2日)

高校生と中学生にはBLSを体験学習に組み込み毎年好評である。

# 事務局の現況

# 事務局企画運営課の現況

## 1. スタッフ

事務局長 植野 茂明  
次 長 山内 雅之（兼企業出納員）、菱井 義則  
課 長 朴井 晃  
参 事 小枝 伸行  
課長補佐 葛原 秀明、宮田 克爾、吉田 正雄（嘱託員）  
係 長 植村 佳子、高草 恒平、大和 篤史、中田 亮太  
職 員 14 名

## 2. 業務内容

事務局企画運営課は3つの係で病院事務業務を行っている。各係の業務内容は以下のとおり。

### 1) 企画運営係

病院事業の企画運営および事業計画に関する業務、P F I 事業に関する業務、医療法その他関係法令に基づく諸手続きに関する業務、医療事故および医事紛争ならびに医事業務の総括に関する業務、医療情報開示に関する業務、総合医療情報システムの総括に関する業務、施設の管理の総括に関する業務、公印の管理および文書事務に関する業務、調査・統計に関する業務、その他病院の庶務に関する業務

### 2) 経理係

病院事業の経営分析および財政計画に関する業務、予算・決算および出納検査等企業会計に関する業務、資金計画に関する業務、資産および物品等の会計事務の検査および指導連絡に関する業務、収入および支出の審査に関する業務、現金出納その他会計事務に係る企業出納員所管事務の補助に関する業務、その他病院の経理に関する業務

### 3) 人事係

職員の人事および給与に関する業務、職員の服務・研修および福利厚生に関する業務、労働組合との連絡に関する業務、臨床研修に関する業務

## 3. 主な事務事業

平成 29 年度の主な事業として以下のことを行った。

- ・八尾市立病院経営計画（Ver. II）に基づく経営健全の取り組み
- ・八尾市立病院経営計画（Ver. III）の策定
- ・病院・診療所・薬局連携ネットワークシステムの運用と利用対象職種の拡大調整
- ・P F I 事業のモニタリング
- ・P F I 契約期間終了後の八尾市立病院維持管理・運営事業の事業者募集に向けた対応
- ・国の地域がん診療連携拠点病院としてのがん診療体制の充実
- ・緊急メール配信訓練（7月）・トリアージ訓練（7月）・衛星電話訓練（9月）
- ・診療報酬改定対応の要件整備
- ・機能評価期中確認の対応
- ・院内クリニカルパスの整備
- ・臨床研修医対象の合同説明会へ参加



- ・採用試験の実施
- ・辞令交付式の実施
- ・職員健康診断の実施
- ・中河内地域感染防止対策協議会の運営
- ・八尾地域医療合同研究会の運営サポート
- ・八尾保健所地域職域連携推進連絡会議糖尿病重症化予防事業へ参加
- ・八尾保健所アルコール健康障がい対策事業のサポート

- ・がん教育事業の実施
- ・中河内保健医療協議会へ参加
- ・中河内脳卒中等地域連携クリニカルパス連絡会へ参加
- ・全国自治体病院協議会医療の質事業へ参加
- ・市立病院出前講座の開催
- ・在宅医療講習会の開催
- ・大阪大学広域ネットワーク事業へ参加

## 4. 会議

- ・大阪府公立病院協議会理事・理事病院事務（局）長合同会議
- ・全国病院事業管理者・事務責任者会議
- ・全国公立病院連盟総会・事務長会
- ・大阪府がん診療連携協議会 緩和ケア部会
- ・全国自治体病院協議会事務長部会幹事会
- ・中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会
- ・病院P F I 連絡協議会
- ・全国自治体病院協議会近畿・東海地方会議
- ・電子カルテユーザー会
- ・全国公立病院連盟 近畿・中国・四国支部総会
- ・地域医療ネットワーク研究会総会
- ・地域医療支援委員会
- ・医療情報システム研究会
- ・八尾地域薬薬連携協議会
- ・八尾市病院事務長会

## 5. 研修

- ・全国自治体病院協議会事務長部会研修会
- ・大阪府公立病院ベンチマーク勉強会
- ・三府県公立病院事務（局）長合同研修会
- ・大阪府がん教育研修会
- ・大阪府公立病院協議会研修会
- ・医療情報学連合大会
- ・日本P F I・P P P 協会セミナー
- ・クリニカルパス研修会
- ・C Q I 研究会
- ・近畿弁護士会連合会研修会
- ・診療報酬改定セミナー
- ・マッセO S A K A研修
- ・大阪府災害医療研修
- ・大阪府結核研修
- ・管理職研修
- ・中堅職員研修
- ・行政職員手話講習会
- ・メンタルヘルス研修会
- ・大阪労働局セミナー
- ・危機管理研修会
- ・日本経営協会研修会
- ・病院経営管理士講習会
- ・衛生工学衛生管理者講習会

# P F I 事業の現況

# 八尾医療PFI株式会社（SPC）の現況

## 1. スタッフ

|                 |                    |                 |       |
|-----------------|--------------------|-----------------|-------|
| 代表取締役           | 門井 洋二（兼ゼネラルマネージャー） |                 |       |
| ゼネラルマネージャー補佐    | 橋本 将延              |                 |       |
| メディカルサポートマネージャー | 山本 恵郎              | メディカルサポートマネージャー | 廣瀬 淳  |
| メディカルサポートマネージャー | 大坪 久美子             | ITマネージャー        | 竹内 良平 |
| ファシリティマネージャー    | 四ツ井 敦              | 財務マネージャー        | 木元 陽子 |
| 常勤監査役           | 古東 文夫              | 他職員 2 名         |       |

## 2. 事業内容

八尾市立病院の維持管理・運営事業をPFI方式で運営している。事業内容は以下のとおり。

- 1) 病院施設等の一部整備業務、専らSPC業務の用途となる設備などの整備業務  
病院施設・設備の一部整備に対する改善提案業務
- 2) 建設・設備維持管理（ファシリティ・マネジメント）業務  
設備管理、外構施設保守管理、警備、環境衛生管理、植栽管理
- 3) 病院運営業務（医療法に基づく政令8業務）  
検体検査、滅菌消毒、食事の提供、医療機器の保守点検、医療ガスの供給設備の保守点検、洗濯、清掃
- 4) その他病院運営業務  
医療事務、物品管理・物流管理（SPD）、医療機器類の整備・管理、医療機器類の更新、総合医療情報システムの運営・保守管理、利便施設運営管理（食堂、売店など）、一般管理（経営改善提案含む）、廃棄物処理関連、その他（危機管理、健診センター、電話交換、図書室運営、会議室管理、院内保育、その他サービス）

## 3. 事業総括・実績

平成 29 年度は、「病院の一部署・一職員として機能する」「八尾市立病院経営計画の達成」「各企業において提供業務の品質管理を定着させ継続実施する」「業務成果・課題の把握と院内発信・プレゼンテーション」を具体的な目標として取り組んだ。

- 1) 病院の一部署・一職員として機能する

毎月開催のSPC全体会議等を通じてPFI事業者全体に方針の浸透を図るとともに、病院運営会議内容の報告を通じ病院の一員として必要な情報の共有に努めた。また、ロビーコンサートや市民ギャラリー等、地域住民との交流イベントの企画・運営や、TQM活動などの病院イベントにも積極的に参画した。

- 2) 八尾市立病院経営計画（平成 27 年度からの 3 か年計画）の達成

市立病院の運営パートナーとして経営計画の達成はSPCの課題でもあり、PFI事業者が関与する項目について、積極的・自主的な取り組みを行った。主な取り組みは以下に記述する。

- ① 地域の医療機関との連携の強化

地域医療支援病院の紹介・逆紹介率の基準を維持するために、地域医療機関向けの情報誌

の発行や、地域医療連携室の広報担当者による訪問活動に積極的に取り組んだ。地域医療機関への訪問件数は年間 2,531 件となり、紹介率 50%以上、逆紹介率 70%以上の地域医療支援病院の要件の維持に貢献した。

② 地域住民、関係機関に対する情報発信

毎月患者向け広報誌を作成し院内配置するとともに、市政だより平成 30 年 1 月号と 3 月号に「市立病院だより」を掲載し病院機能・診療体制のアピールに努めた。また、年 6 回開催した八尾市立病院公開講座においては、運営サポート及び広報宣伝に努めた。

③ 市災害医療センターの機能強化

7 月実施の国主催の南海トラフ地震発生を想定した患者受け入れ・DMA T との連携訓練をサポートした。また、2 月実施の消防訓練（地震総合訓練）については企画・シナリオ作成等、防火管理者をサポートした。

④ チーム医療の強化

「八尾市立病院チーム」の一員として T Q M 活動実行委員会に参画するとともに、P F I 事業者から 10 チームが活動に参加した。

⑤ 医療安全対策

医療安全管理委員会の一員として、医療安全マニュアルの改訂版の発行や院内セーフティラウンドへの参画等、安全な業務提供の実践に努めた。

⑥ 患者満足度の向上

患者アンケートを 12 月に実施した。結果は接遇改善委員会に報告し、改善策等を検討したうえで、院内掲示とホームページへの掲載を行った。また、8 月と 2 月には食事アンケートも実施し、栄養委員会に結果報告を行った。

⑦ 診療単価向上・医業収益の確保

幹部会議及び運営会議で医事統計報告を行い、病院運営状況について医事統計指標の面からの現状把握と課題の共有化に努めた。D P C ・コーディング委員会においてベンチマークデータ等を活用した増収提案等を積極的に行った。

⑧ 病床機能のあり方の検討

6 階病棟の効率的な病床運用を目的とした改修工事について、ワーキンググループに参画し改善提案を行った。

⑨ 診療材料の適正管理

診療材料費削減活動、共同購入の推進を通じ、診療材料費の適正管理に努めた。削減に関する活動結果については毎月開催の診療材料検討委員会で報告した。

⑩ 医療機器の整備更新

新病院開院時に整備した大型医療機器が更新時期を迎え、平成 29 年度はガンマカメラ、X 線テレビシステム、手術室无影灯の更新を行った。

3) 各企業において提供業務の品質管理を定着させ継続実施する

現場スタッフだけでは解決しない問題、見過ごしがちな課題の発見・改善と、年度計画の進捗確認を含め、協力企業による品質管理を重要視している。そのため、担当マネージャーと協力企業担当者、現場責任者で定例会を開催し、都度課題の確認・検討を行っている。

4) 業務成果・課題の把握と院内発信・プレゼンテーション

インセンティブでの業務表彰制度を念頭に、各業務における年度計画策定・実行・評価の P D C A サイクルの遂行に努めた。また、P F I 事業ベストパートナーズアワードにおいては優秀 3 業務のプレゼンテーションによる個別業務の院内アピールを行った。

# 経 営 状 況

# 1. 収益費用明細書（税抜）

（1）収益の部

（単位：円）

| 款      | 項         | 目               | 節               | 金 額            | 備 考 |
|--------|-----------|-----------------|-----------------|----------------|-----|
| 病院事業収益 | 医 業 収 益   |                 |                 | 13,872,992,206 |     |
|        |           |                 |                 | 12,639,770,912 |     |
|        |           | 入 院 収 益         |                 | 8,411,544,024  |     |
|        |           |                 | 入 院 収 益         | 8,411,544,024  |     |
|        |           | 外 来 収 益         |                 | 3,589,916,672  |     |
|        |           |                 | 外 来 収 益         | 3,589,916,672  |     |
|        |           | そ の 他 医 業 収 益   |                 | 638,310,216    |     |
|        |           |                 | 室 料 差 額 収 益     | 185,683,500    |     |
|        |           |                 | 公衆衛生活動収益        | 12,343,268     |     |
|        |           |                 | 医 療 相 談 収 益     | 130,175,727    |     |
|        |           |                 | 一 般 会 計 負 担 金   | 265,139,000    |     |
|        |           |                 | そ の 他 医 業 収 益   | 44,968,721     |     |
|        | 医 業 外 収 益 |                 |                 | 1,227,177,507  |     |
|        |           | 受取利息及び配当金       |                 | 14,285,416     |     |
|        |           |                 | 預 金 利 息         | 14,285,416     |     |
|        |           | 他 会 計 補 助 金     |                 | 95,232,000     |     |
|        |           |                 | 一 般 会 計 補 助 金   | 95,232,000     |     |
|        |           | 他 会 計 負 担 金     |                 | 482,678,000    |     |
|        |           |                 | 一 般 会 計 負 担 金   | 482,678,000    |     |
|        |           | 補 助 金           |                 | 5,654,000      |     |
|        |           |                 | 国 庫 補 助 金       | 4,361,000      |     |
|        |           |                 | 府 補 助 金         | 1,293,000      |     |
|        |           | 長 期 前 受 金 戻 入   |                 | 551,968,842    |     |
|        |           |                 | 長 期 前 受 金 戻 入   | 551,968,842    |     |
|        |           | そ の 他 医 業 外 収 益 |                 | 77,359,249     |     |
|        |           |                 | 不 用 品 売 却 収 益   | 2,905          |     |
|        |           |                 | そ の 他 医 業 外 収 益 | 77,356,344     |     |
|        | 特 別 利 益   |                 |                 | 6,043,787      |     |
|        |           | 過 年 度 損 益 修 正 益 |                 | 6,043,787      |     |
|        |           |                 | 過 年 度 損 益 修 正 益 | 6,043,787      |     |

## (2) 費用の部

(単位：円)

| 款      | 項         | 目               | 節                 | 金 額            | 備 考         |
|--------|-----------|-----------------|-------------------|----------------|-------------|
| 病院事業費用 | 医 業 費 用   |                 |                   | 13,740,596,535 |             |
|        |           |                 |                   | 12,934,920,695 |             |
|        |           | 給 与 費           |                   | 6,238,931,270  |             |
|        |           |                 | 給 料               | 1,851,278,669  |             |
|        |           |                 | 手 当               | 2,011,357,811  |             |
|        |           |                 | 賃 金               | 305,132,823    |             |
|        |           |                 | 報 酬               | 620,214,365    |             |
|        |           |                 | 法 定 福 利 費         | 802,692,602    |             |
|        |           |                 | 退 職 給 付 費         | 278,219,000    |             |
|        |           |                 | 賞 与 引 当 金 繰 入 額   | 311,237,000    |             |
|        |           |                 | 法 定 福 利 費         | 58,799,000     |             |
|        |           |                 | 引 当 金 繰 入 額       |                |             |
|        |           | 材 料 費           |                   | 3,269,387,483  |             |
|        |           |                 | 薬 品 費             | 1,771,661,510  |             |
|        |           |                 | 診 療 材 料 費         | 1,497,725,973  |             |
|        |           | 経 費             |                   | 2,204,468,292  |             |
|        |           |                 | 厚 生 福 利 費         | 9,916,987      |             |
|        |           |                 | 報 償 費             | 1,787,107      |             |
|        |           |                 | 旅 費 交 通 費         | 692,019        |             |
|        |           |                 | 消 耗 品 費           | 606,555        |             |
|        |           |                 | 光 熱 水 費           | 258,726,936    |             |
|        |           |                 | 燃 料 費             | 146,283        |             |
|        |           |                 | 食 料 費             | 193,921        |             |
|        |           |                 | 印 刷 製 本 費         | 14,199,481     |             |
|        |           |                 | 保 険 料             | 22,833,266     |             |
|        |           |                 | 賃 借 料             | 16,676,141     |             |
|        |           |                 | 委 託 料             | 1,854,667,269  |             |
|        |           |                 | 通 信 運 搬 費         | 4,165,451      |             |
|        |           |                 | 諸 会 費             | 2,322,586      |             |
|        |           |                 | 手 数 料             | 7,662,197      |             |
|        |           |                 | 負 担 金             | 3,585,834      |             |
|        |           |                 | 交 際 費             | 38,889         |             |
|        |           |                 | 貸 倒 引 当 金 繰 入 額   | 5,280,814      |             |
|        |           |                 | 雑 費               | 966,556        |             |
|        |           | 減 価 償 却 費       |                   | 1,127,358,229  |             |
|        |           |                 | 建 物 減 価 償 却 費     | 256,807,205    |             |
|        |           |                 | 建 物 附 帯 設 備       |                |             |
|        |           |                 | 減 価 償 却 費         | 438,434,611    |             |
|        |           |                 | 構 築 物 減 価 償 却 費   | 18,693,998     |             |
|        |           |                 | 器 械 備 品 減 価 償 却 費 | 413,422,415    |             |
|        |           | 資 産 減 耗 費       |                   | 58,963,205     |             |
|        |           |                 | た な 卸 資 産 減 耗 費   | 6,225,923      |             |
|        |           |                 | 固 定 資 産 除 却 費     | 52,737,282     |             |
|        |           | 研 究 研 修 費       |                   | 35,812,216     |             |
|        |           |                 | 研 究 材 料 費         | 436,196        |             |
|        |           |                 | 謝 金               | 101,852        |             |
|        |           |                 | 図 書 費             | 8,848,330      |             |
|        |           |                 | 旅 費               | 16,174,726     |             |
|        |           |                 | 研 究 雑 費           | 10,251,112     |             |
|        | 医 業 外 費 用 |                 |                   | 782,796,848    |             |
|        |           | 支 払 利 息 及 び     |                   | 240,717,529    |             |
|        |           | 企 業 債 取 扱 諸 費   | 企 業 債 利 息         | 240,717,529    |             |
|        |           | 長 期 前 払 消 費 税   |                   | 54,495,696     |             |
|        |           | 償 却             | 長 期 前 払 消 費 税 償 却 | 54,495,696     |             |
|        |           | 雑 支 出           |                   | 487,583,623    |             |
|        |           |                 | 雑 費               | 487,583,623    | (消費税雑支出計上分) |
|        | 特 別 損 失   |                 |                   | 22,878,992     |             |
|        |           | 過 年 度 損 益 修 正 損 |                   | 22,878,992     |             |
|        |           | 過 年 度 損 益 修 正 損 |                   | 22,878,992     |             |

## 2. 資本的収入及び支出明細書（税抜）

（1）資本的収入の部

（単位：円）

| 款     | 項     | 目           | 節             | 金 額           | 備 考 |
|-------|-------|-------------|---------------|---------------|-----|
| 資本的収入 | 企 業 債 |             |               | 1,149,765,000 |     |
|       |       |             |               | 600,000,000   |     |
|       |       | 企 業 債       |               | 600,000,000   |     |
|       | 負 担 金 |             | 企 業 債         | 600,000,000   |     |
|       |       |             |               | 549,765,000   |     |
|       |       | 他 会 計 負 担 金 |               | 549,765,000   |     |
|       |       |             | 一 般 会 計 負 担 金 | 549,765,000   |     |

（2）資本的支出の部

（単位：円）

| 款     | 項           | 目           | 節           | 金 額           | 備 考 |
|-------|-------------|-------------|-------------|---------------|-----|
| 資本的支出 | 建 設 改 良 費   |             |             | 1,776,197,272 |     |
|       |             |             |             | 777,833,380   |     |
|       |             | 資 産 購 入 費   |             | 762,585,380   |     |
|       |             |             | 器 械 備 品     | 762,585,380   |     |
|       |             | 工 事 費       |             | 15,248,000    |     |
|       |             |             | 工 事 請 負 費   | 15,248,000    |     |
|       | 企 業 債 償 還 金 |             |             | 998,363,892   |     |
|       |             | 企 業 債 償 還 金 |             | 998,363,892   |     |
|       |             |             | 企 業 債 償 還 金 | 998,363,892   |     |

## 3. 比較貸借対照表（税抜）

（単位：円）

| 項 目         |                       | 平成 30 年 3 月 31 日 | 平成 29 年 3 月 31 日 | 増 減           |
|-------------|-----------------------|------------------|------------------|---------------|
| 有 形 固 定 資 産 |                       | 14,887,552,337   | 15,289,814,468   | △ 402,262,131 |
|             | 土 地                   | 3,465,722,244    | 3,465,722,244    | 0             |
|             | 償 却 資 産               | 24,711,427,369   | 24,598,478,981   | 112,948,388   |
|             | 減 価 償 却 累 計 額         | △ 13,289,597,276 | △ 12,774,386,757 | △ 515,210,519 |
|             | 無 形 固 定 資 産           | 141,800          | 141,800          | 0             |
|             | 投 資 そ の 他 の 資 産       | 302,254,861      | 356,750,557      | △ 54,495,696  |
|             | 流 動 資 産               | 7,131,647,710    | 6,714,436,843    | 417,210,867   |
|             | 現 金 預 金               | 4,936,357,836    | 4,592,742,434    | 343,615,402   |
|             | 未 収 金                 | 2,132,060,086    | 2,059,677,176    | 72,382,910    |
|             | 貯 蔵 品                 | 54,321,617       | 53,070,268       | 1,251,349     |
| 資 産 合 計     | 前 払 費 用               | 8,908,171        | 8,946,965        | △ 38,794      |
|             |                       | 22,321,596,708   | 22,361,143,668   | △ 39,546,960  |
| 固 定 負 債     |                       | 14,401,561,766   | 14,742,836,100   | △ 341,274,334 |
|             | 企 業 債                 | 13,159,273,326   | 13,638,176,980   | △ 478,903,654 |
|             | 引 当 金                 | 1,128,895,172    | 991,265,852      | 137,629,320   |
|             | そ の 他 固 定 負 債         | 113,393,268      | 113,393,268      | 0             |
|             | 流 動 負 債               | 3,489,450,459    | 3,317,914,914    | 171,535,545   |
|             | 企 業 債                 | 1,078,903,654    | 998,363,892      | 80,539,762    |
|             | 未 払 金                 | 1,992,325,320    | 1,943,305,486    | 49,019,834    |
|             | 引 当 金                 | 370,036,000      | 335,154,000      | 34,882,000    |
|             | そ の 他 流 動 負 債         | 48,185,485       | 41,091,536       | 7,093,949     |
|             | 繰 延 収 益               | 814,431,126      | 816,634,968      | △ 2,203,842   |
| 資 本 剰 余 金   | 長 期 前 受 金             | 3,103,624,078    | 2,647,909,326    | 455,714,752   |
|             | 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 | △ 2,289,192,952  | △ 1,831,274,358  | △ 457,918,594 |
|             | 本 剰 余 金               | 2,497,285,457    | 2,497,285,457    | 0             |
|             | 資 本 剰 余 金             | 1,118,867,900    | 986,472,229      | 132,395,671   |
|             | 利 益 剰 余 金             | 18,025,000       | 18,025,000       | 0             |
|             | 利 益 剰 余 金             | 1,100,842,900    | 968,447,229      | 132,395,671   |
|             | 前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金   | 916,447,229      | 755,691,438      | 160,755,791   |
|             | 減 債 積 立 金             | 52,000,000       | 43,000,000       | 9,000,000     |
|             | 当 年 度 純 利 益           | 132,395,671      | 169,755,791      | △ 37,360,120  |
|             |                       | 22,321,596,708   | 22,361,143,668   | △ 39,546,960  |



## 4. 経営分析表

| 項 目                                | 算 式                                                                                                                                                                  | 29年度     | 28年度     |
|------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|
| 病 床 利 用 率                          | $\frac{\text{年延入院患者数 (124,731 人)}}{\text{年延病床数 (138,700 床)}} \times 100$                                                                                             | 89.9 %   | 86.3 %   |
| 外 来 入 院<br>患 者 比 率                 | $\frac{\text{年延外来患者数 (205,519 人)}}{\text{年延入院患者数 (124,731 人)}} \times 100$                                                                                           | 164.8 %  | 167.7 %  |
| 平 均 在 院 日 数                        | $\frac{\text{年延在院患者数 (113,456 人)}}{\{(\text{新入院数 11,239 人}) + (\text{退院数 11,275 人})\} \times 1/2}$                                                                   | 10.1 日   | 10.3 日   |
| 平 均 外 来 1 人<br>当 り 通 院 回 数         | $\frac{\text{年延外来患者数 (205,519 人)}}{\text{年延新来患者数 (36,229 人)}}$                                                                                                       | 5.7 回    | 5.7 回    |
| 職員 1 人 1 日 当 り<br>患 者 数            | 入 院 $\frac{\text{年延入院患者数 (124,731 人)}}{\text{年延職員数 (162,425 人)}}$                                                                                                    | 0.8 人    | 0.8 人    |
|                                    | 外 来 $\frac{\text{年延外来患者数 (205,519 人)}}{\text{年延職員数 (162,425 人)}}$                                                                                                    | 1.2 人    | 1.3 人    |
|                                    | 合 計 $\frac{\text{年延入院、外来患者数 (330,250 人)}}{\text{年延職員数 (162,425 人)}}$                                                                                                 | 2.0 人    | 2.1 人    |
| 患者 1 人 1 日 当 り<br>診 療 収 入          | 入 院 $\frac{\text{入院収益 (8,411,544 千円)}}{\text{年延入院患者数 (124,731 人)}}$                                                                                                  | 67,437 円 | 64,664 円 |
|                                    | 外 来 $\frac{\text{外来収益 (3,589,917 千円)}}{\text{年延外来患者数 (205,519 人)}}$                                                                                                  | 17,468 円 | 17,810 円 |
|                                    | 合 計 $\frac{\text{入院、外来収益 (12,001,461 千円)}}{\text{年延入院、外来患者数 (330,250 人)}}$                                                                                           | 36,341 円 | 35,315 円 |
| 職員 1 人 1 日 当 り<br>診 療 収 入          | $\frac{\text{入院、外来収益 (12,001,461 千円)}}{\text{年延職員数 (162,425 人)}}$                                                                                                    | 73,889 円 | 72,612 円 |
| 患者 1 人 1 日 当 り<br>薬 品 費            | 投 薬 $\frac{\text{投薬薬品費 (176,012 千円)}}{\text{年延入院、外来患者数 (330,250 人)}}$                                                                                                | 533 円    | 607 円    |
|                                    | 注 射 $\frac{\text{注射薬品費 (1,385,842 千円)}}{\text{年延入院、外来患者数 (330,250 人)}}$                                                                                              | 4,196 円  | 4,568 円  |
|                                    | その他 $\frac{\text{その他薬品費 (209,808 千円)}}{\text{年延入院、外来患者数 (330,250 人)}}$                                                                                               | 635 円    | 682 円    |
|                                    | 合 計 $\frac{\text{薬品費 (1,771,662 千円)}}{\text{年延入院、外来患者数 (330,250 人)}}$                                                                                                | 5,364 円  | 5,857 円  |
| 薬 品 使 用 効 率                        | $\frac{\text{薬品収入 (1,850,013 千円)}}{\text{薬品払出原価 (1,561,854 千円)}} \times 100$                                                                                         | 118.4 %  | 115.6 %  |
| 医 療 材 料 消 費 率                      | $\frac{\text{医療材料費 (3,269,388 千円)}}{\text{入院、外来収益 (12,001,461 千円)}} \times 100$                                                                                      | 27.2 %   | 27.5 %   |
| 医 業 収 益 に 対 す る<br>医 療 材 料 費 の 割 合 | $\frac{\text{医療材料費 (3,269,388 千円)}}{\text{医業収益 (12,639,771 千円)}} \times 100$                                                                                         | 25.9 %   | 26.0 %   |
| 医 業 収 益 に 対 す る<br>給 与 費 の 割 合     | $\frac{\text{給与費 (6,238,931 千円)}}{\text{医業収益 (12,639,771 千円)}} \times 100$                                                                                           | 49.4 %   | 49.0 %   |
| 病 床 100 床 当 り<br>職 員 数             | $\frac{\text{年度末職員数 (602.4 人)}}{\text{年度末病床数 (380 床)}} \times 100$                                                                                                   | 158.5 人  | 152.0 人  |
| 累 積 欠 損 金 比 率                      | $\frac{\text{累積欠損金 (0 千円)}}{\text{医業収益 (12,639,771 千円)}} \times 100$                                                                                                 | - %      | - %      |
| 不 良 債 務 比 率                        | $\frac{\{\text{流動負債 (3,489,450 千円)} - \text{企業債 (1,078,904 千円)}\} - \{\text{流動資産 (7,131,648 千円)} - \text{翌年度繰越財源 (0 千円)}\}}{\text{医業収益 (12,639,771 千円)}} \times 100$ | - %      | - %      |

## 5. 財務分析表

| 項 目                             | 算 式                                                                                                                                                  | 29年度    | 28年度    |
|---------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------|
| 固 定 資 産<br>構 成 比 率              | $\frac{\text{固定資産 ( 15,189,949 千円 )}}{\text{資産合計 ( 22,321,597 千円 )}} \times 100$                                                                     | 68.1 %  | 70.0 %  |
| 固 定 負 債<br>構 成 比 率              | $\frac{\text{固定負債 ( 14,401,562 千円 )}}{\text{負債・資本合計 ( 22,321,597 千円 )}} \times 100$                                                                  | 64.5 %  | 65.9 %  |
| 固 定 比 率                         | $\frac{\text{固定資産 ( 15,189,949 千円 )}}{\text{資本金 ( 2,497,286 千円 ) + 剰余金 ( 1,118,868 千円 ) + 繰延収益 ( 814,431 千円 )}} \times 100$                          | 342.8 % | 363.8 % |
| 固 定 資 産 対<br>長 期 資 本<br>比 率     | $\frac{\text{固定資産 ( 15,189,949 千円 )}}{\text{資本金 ( 2,497,286 千円 ) + 剰余金 ( 1,118,868 千円 ) + 固定負債 ( 14,401,562 千円 ) + 繰延収益 ( 814,431 千円 )}} \times 100$ | 80.7 %  | 82.2 %  |
| 固 定 資 産<br>回 転 率                | $\frac{\text{医業収益 ( 12,639,771 千円 )}}{\{ \text{期首固定資産 ( 15,646,707 千円 )} + \text{期末固定資産 ( 15,189,949 千円 )} \} \times 1/2}$                           | 0.8 回   | 0.7 回   |
| 自 己 資 本<br>構 成 比 率              | $\frac{\text{資本金 ( 2,497,286 千円 ) + 剰余金 ( 1,118,868 千円 ) + 繰延収益 ( 814,431 千円 )}}{\text{負債・資本合計 ( 22,321,597 千円 )}} \times 100$                       | 19.8 %  | 19.2 %  |
| 流 動 比 率                         | $\frac{\text{流動資産 ( 7,131,648 千円 )}}{\text{流動負債 ( 3,489,450 千円 )}} \times 100$                                                                       | 204.4 % | 202.4 % |
| 現 金 比 率                         | $\frac{\text{現金預金 ( 4,936,358 千円 )}}{\text{流動負債 ( 3,489,450 千円 )}} \times 100$                                                                       | 141.5 % | 138.4 % |
| 流 動 資 産<br>回 転 率                | $\frac{\text{医業収益 ( 12,639,771 千円 )}}{\{ \text{期首流動資産 ( 6,714,437 千円 )} + \text{期末流動資産 ( 7,131,648 千円 )} \} \times 1/2}$                             | 1.8 回   | 1.9 回   |
| 未 収 金<br>回 転 率                  | $\frac{\text{医業収益 ( 12,639,771 千円 )}}{\{ \text{期首未収金 ( 2,065,109 千円 )} + \text{期末未収金 ( 2,137,358 千円 )} \} \times 1/2}$                               | 6.0 回   | 5.9 回   |
| 総 資 本<br>利 益 率                  | $\frac{\text{当年度経常利益 ( 149,231 千円 )}}{\{ \text{期首総資本 ( 22,361,144 千円 )} + \text{期末総資本 ( 22,321,597 千円 )} \} \times 1/2} \times 100$                  | 0.7 %   | 0.8 %   |
| 総 収 益 対<br>総 費 用 比 率            | $\frac{\text{総収益 ( 13,872,992 千円 )}}{\text{総費用 ( 13,740,596 千円 )}} \times 100$                                                                       | 101.0 % | 101.3 % |
| 経 常 収 益 対<br>経 常 費 用 比 率        | $\frac{\text{経常収益 ( 13,866,948 千円 )}}{\text{経常費用 ( 13,717,717 千円 )}} \times 100$                                                                     | 101.1 % | 101.5 % |
| 医 業 収 益 対<br>医 業 費 用 比 率        | $\frac{\text{医業収益 ( 12,639,771 千円 )}}{\text{医業費用 ( 12,934,920 千円 )}} \times 100$                                                                     | 97.7 %  | 97.8 %  |
| 企業債償還額対<br>減価償却費比率              | $\frac{\text{企業債償還額 ( 998,364 千円 )}}{\text{減価償却費(1,127,358千円) - 長期前受金戻入(551,969千円)}} \times 100$                                                     | 173.5 % | 199.7 % |
| 企業債償還額対<br>料金収入比率               | $\frac{\text{企業債償還額 ( 998,364 千円 )}}{\text{料金収入 ( 12,001,461 千円 )}} \times 100$                                                                      | 8.3 %   | 9.4 %   |
| 企業債利息対<br>料金収入比率                | $\frac{\text{企業債利息 ( 240,717 千円 )}}{\text{料金収入 ( 12,001,461 千円 )}} \times 100$                                                                       | 2.0 %   | 2.3 %   |
| 企業債元利<br>償 還 額 対<br>料 金 収 入 比 率 | $\frac{\text{企業債元利償還額 ( 1,239,081 千円 )}}{\text{料金収入 ( 12,001,461 千円 )}} \times 100$                                                                  | 10.3 %  | 11.7 %  |
| 利 子 負 担 率                       | $\frac{\text{支払利息 ( 240,717 千円 )}}{\text{企業債 ( 14,238,178 千円 )}} \times 100$                                                                         | 1.7 %   | 1.7 %   |
| 減 価 償 却 率                       | $\frac{\text{当年度減価償却費 ( 0 千円 )}}{\text{償却資産 ( 24,711,428 千円 )}} \times 100$                                                                          | 4.6 %   | 4.4 %   |

# 業 務 状 況

# 1. 患者状況

## (1) 外来患者数

### ◆診療科別外来患者数

|            | ①28年度    | ②29年度    | 差異②－①  | 対前年増減率  |
|------------|----------|----------|--------|---------|
| 内 科        | 20,025人  | 20,289人  | 264人   | 1.32%   |
| 血 液 内 科    | 3,773人   | 4,228人   | 455人   | 12.06%  |
| 消 化 器 内 科  | 16,276人  | 16,175人  | △101人  | △0.62%  |
| 循 環 器 内 科  | 7,212人   | 8,397人   | 1,185人 | 16.43%  |
| 外 科        | 14,376人  | 15,066人  | 690人   | 4.80%   |
| 乳 腺 外 科    | 9,332人   | 9,589人   | 257人   | 2.75%   |
| 脳 神 経 外 科  | 3,136人   | 3,178人   | 42人    | 1.34%   |
| 整 形 外 科    | 7,184人   | 8,589人   | 1,405人 | 19.56%  |
| 形 成 外 科    | 8,327人   | 8,752人   | 425人   | 5.10%   |
| 産 婦 人 科    | 19,973人  | 20,821人  | 848人   | 4.25%   |
| 小 児 科      | 21,055人  | 21,706人  | 651人   | 3.09%   |
| 眼 科        | 973人     | 742人     | △231人  | △23.74% |
| 耳 鼻 咽 喉 科  | 14,339人  | 14,321人  | △18人   | △0.13%  |
| 泌 尿 器 科    | 16,814人  | 17,049人  | 235人   | 1.40%   |
| 皮 膚 科      | 3,347人   | 2,943人   | △404人  | △12.07% |
| リハビリテーション科 | 1,730人   | 1,403人   | △327人  | △18.9%  |
| 麻 酔 科      | 3,060人   | 2,367人   | △693人  | △22.65% |
| 放 射 線 科    | 9,392人   | 9,376人   | △16人   | △0.17%  |
| 歯科口腔外科     | 9,281人   | 9,057人   | △224人  | △2.41%  |
| 救 急 診 療 科  | 10,965人  | 11,471人  | 506人   | 4.61%   |
| 合 計        | 200,570人 | 205,519人 | 4,949人 | 2.47%   |

※救急診療科については、救急外来で対応した患者を表記している。

## (2) 入院患者数

### ◆診療科別入院患者数

|           | ①28年度    | ②29年度    | 差異②－①  | 対前年増減率  |
|-----------|----------|----------|--------|---------|
| 内 科       | 9,260人   | 9,031人   | △229人  | △2.47%  |
| 血 液 内 科   | 8,965人   | 9,020人   | 55人    | 0.61%   |
| 消 化 器 内 科 | 13,778人  | 15,034人  | 1,256人 | 9.12%   |
| 循 環 器 内 科 | 12,106人  | 15,719人  | 3,613人 | 29.84%  |
| 外 科       | 22,046人  | 22,407人  | 361人   | 1.64%   |
| 乳 腺 外 科   | 2,861人   | 2,986人   | 125人   | 4.37%   |
| 脳 神 経 外 科 | 2,322人   | 2,299人   | △23人   | △0.99%  |
| 整 形 外 科   | 9,676人   | 9,480人   | △196人  | △2.03%  |
| 形 成 外 科   | 2,722人   | 3,621人   | 899人   | 33.03%  |
| 産 婦 人 科   | 10,215人  | 10,726人  | 511人   | 5.00%   |
| 小 児 科     | 9,788人   | 8,958人   | △830人  | △8.48%  |
| 耳 鼻 咽 喉 科 | 6,553人   | 6,556人   | 3人     | 0.05%   |
| 泌 尿 器 科   | 7,212人   | 6,357人   | △855人  | △11.86% |
| 皮 膚 科     | 145人     | 46人      | △99人   | △68.28% |
| 麻 酔 科     | 57人      | 4人       | △53人   | △92.98% |
| 放 射 線 科   | 572人     | 693人     | 121人   | 21.15%  |
| 歯科口腔外科    | 1,355人   | 1,794人   | 439人   | 32.40%  |
| 合 計       | 119,633人 | 124,731人 | 5,098人 | 4.26%   |

### ◆1日平均外来患者数（対前年度比較）

|          | ①28年度  | ②29年度  | 差異②－① | 増減率  |
|----------|--------|--------|-------|------|
| 4-3月累計実績 | 825.4人 | 842.3人 | 16.9人 | 2.0% |

### ◆初診外来患者数

|          | ①28年度   | ②29年度   | 差異②－① | 増減率  |
|----------|---------|---------|-------|------|
| 4-3月累計実績 | 35,405人 | 36,229人 | 824人  | 2.3% |

### ◆1日平均初診外来患者数

|          | ①28年度  | ②29年度  | 差異②－① | 増減率  |
|----------|--------|--------|-------|------|
| 4-3月累計実績 | 145.7人 | 148.5人 | 2.8人  | 1.9% |

### ◆初診率（初診外来患者数÷外来患者数）

|          | ①28年度 | ②29年度 | 差異②－① |
|----------|-------|-------|-------|
| 4-3月累計実績 | 17.7% | 17.6% | △0.1% |

### ◆病棟別 病床利用率

（単位：％）

|       | 4月    | 5月   | 6月   | 7月   | 8月    | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月    | 累計   |
|-------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|-------|------|
| 5階東   | 100.8 | 95.0 | 98.2 | 97.8 | 98.7  | 96.6 | 98.0 | 99.2 | 90.9 | 89.2 | 96.2 | 98.1  | 96.5 |
| 5階西   | 85.4  | 81.6 | 87.8 | 84.6 | 83.9  | 74.3 | 88.6 | 78.6 | 86.4 | 74.9 | 79.5 | 80.9  | 82.2 |
| 6階東   | 100.7 | 96.1 | 99.3 | 98.8 | 99.6  | 93.9 | 94.4 | 96.4 | 93.0 | 90.7 | 96.0 | 100.3 | 96.6 |
| 6階西   | 57.7  | 67.3 | 65.0 | 64.4 | 78.4  | 59.6 | 68.2 | 60.2 | 66.6 | 52.4 | 57.0 | 60.4  | 63.2 |
| NICU  | 61.1  | 45.2 | 50.0 | 73.7 | 79.6  | 68.3 | 60.8 | 41.1 | 62.4 | 61.3 | 80.4 | 63.4  | 62.2 |
| 7階東   | 97.8  | 90.9 | 93.8 | 94.7 | 95.6  | 90.6 | 91.9 | 96.0 | 91.7 | 86.0 | 92.9 | 95.8  | 93.1 |
| 7階西   | 99.2  | 94.4 | 96.1 | 94.5 | 100.0 | 92.9 | 94.8 | 96.7 | 96.6 | 93.5 | 98.9 | 98.8  | 96.3 |
| 8階東   | 98.3  | 91.2 | 93.1 | 95.0 | 96.8  | 95.7 | 94.5 | 96.1 | 86.8 | 86.7 | 96.5 | 98.6  | 94.1 |
| 8階西   | 97.5  | 93.8 | 9.5  | 96.6 | 94.8  | 95.3 | 97.3 | 96.7 | 86.8 | 90.4 | 93.4 | 97.4  | 94.5 |
| I C U | 87.8  | 73.7 | 65.0 | 79.6 | 74.2  | 92.8 | 85.5 | 85.6 | 90.3 | 91.9 | 86.3 | 73.7  | 82.1 |
| 合計    | 92.7  | 88.6 | 90.7 | 91.2 | 93.6  | 88.2 | 91.1 | 90.3 | 87.6 | 83.8 | 89.7 | 91.7  | 89.9 |

(3) 外来・入院別、診療科別、月別患者数

| 区分 | 科          | 4月         | 5月         | 6月         | 7月         | 8月         | 9月         | 10月        |
|----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 外来 | 内 科        | 人<br>1,688 | 人<br>1,706 | 人<br>1,965 | 人<br>1,658 | 人<br>1,802 | 人<br>1,596 | 人<br>1,661 |
|    | 血 液 内 科    | 340        | 337        | 401        | 360        | 386        | 320        | 387        |
|    | 消化器内科      | 1,291      | 1,383      | 1,456      | 1,375      | 1,391      | 1,262      | 1,492      |
|    | 循環器内科      | 639        | 648        | 729        | 606        | 714        | 688        | 726        |
|    | 外 科        | 1,225      | 1,141      | 1,352      | 1,251      | 1,189      | 1,340      | 1,306      |
|    | 乳 腺 外 科    | 771        | 742        | 867        | 735        | 920        | 814        | 951        |
|    | 脳神経外科      | 279        | 280        | 283        | 274        | 264        | 252        | 277        |
|    | 整 形 外 科    | 633        | 730        | 720        | 668        | 735        | 647        | 758        |
|    | 形 成 外 科    | 697        | 762        | 712        | 738        | 841        | 753        | 744        |
|    | 産 婦 人 科    | 1,629      | 1,699      | 1,833      | 1,762      | 1,851      | 1,752      | 1,801      |
|    | 小 児 科      | 1,751      | 1,769      | 1,941      | 1,986      | 2,013      | 1,589      | 1,679      |
|    | 眼 科        | 65         | 58         | 80         | 58         | 56         | 55         | 53         |
|    | 耳鼻咽喉科      | 1,133      | 1,061      | 1,196      | 1,190      | 1,341      | 1,175      | 1,275      |
|    | 泌 尿 器 科    | 1,411      | 1,306      | 1,474      | 1,384      | 1,511      | 1,381      | 1,512      |
|    | 皮 膚 科      | 189        | 271        | 245        | 261        | 306        | 227        | 292        |
|    | リハビリテーション科 | 163        | 141        | 133        | 114        | 101        | 97         | 48         |
|    | 麻 酔 科      | 222        | 211        | 227        | 205        | 217        | 179        | 224        |
|    | 放 射 線 科    | 848        | 893        | 803        | 713        | 901        | 795        | 983        |
|    | 歯科口腔外科     | 807        | 774        | 858        | 807        | 787        | 714        | 816        |
|    | 救急診療科      | 833        | 919        | 802        | 963        | 915        | 822        | 738        |
|    | 合 計        | 16,614     | 16,831     | 18,077     | 17,108     | 18,241     | 16,458     | 17,723     |

診療日数＝ 244 日(内科・血液内科・消化器内科・循環器内科・外科・乳腺外科・脳神経外科・整形外科)  
(形成外科・産婦人科・小児科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・皮膚科・麻酔科・放射線科・歯科口腔外科)

| 区分 | 科       | 4月       | 5月       | 6月       | 7月         | 8月       | 9月       | 10月      |
|----|---------|----------|----------|----------|------------|----------|----------|----------|
| 入院 | 内 科     | 人<br>896 | 人<br>735 | 人<br>715 | 人<br>1,009 | 人<br>570 | 人<br>657 | 人<br>904 |
|    | 血 液 内 科 | 779      | 645      | 726      | 848        | 975      | 854      | 697      |
|    | 消化器内科   | 1,129    | 1,336    | 1,333    | 1,390      | 1,127    | 1,277    | 1,434    |
|    | 循環器内科   | 1,439    | 1,425    | 1,074    | 963        | 1,021    | 1,031    | 1,296    |
|    | 外 科     | 1,835    | 1,903    | 1,786    | 1,849      | 2,174    | 2,075    | 1,880    |
|    | 乳 腺 外 科 | 230      | 286      | 334      | 312        | 307      | 212      | 307      |
|    | 脳神経外科   | 204      | 124      | 185      | 209        | 249      | 251      | 143      |
|    | 整 形 外 科 | 846      | 837      | 831      | 916        | 983      | 716      | 721      |
|    | 形 成 外 科 | 258      | 231      | 306      | 265        | 345      | 243      | 284      |
|    | 産 婦 人 科 | 833      | 894      | 972      | 935        | 961      | 825      | 1,012    |
|    | 小 児 科   | 621      | 746      | 729      | 745        | 956      | 741      | 855      |
|    | 耳鼻咽喉科   | 685      | 529      | 541      | 596        | 562      | 522      | 520      |
|    | 泌 尿 器 科 | 594      | 510      | 523      | 404        | 525      | 460      | 522      |
|    | 皮 膚 科   | 0        | 0        | 13       | 15         | 10       | 0        | 8        |
|    | 麻 酔 科   | 0        | 0        | 1        | 0          | 0        | 0        | 2        |
|    | 放 射 線 科 | 31       | 59       | 106      | 150        | 174      | 67       | 4        |
|    | 歯科口腔外科  | 190      | 179      | 160      | 137        | 86       | 128      | 141      |
|    | 合 計     | 10,570   | 10,439   | 10,335   | 10,743     | 11,025   | 10,059   | 10,730   |

| 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 合 計     |         |
|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|
|        |        |        |        |        | 延患者数    | 1日平均患者数 |
| 人      | 人      | 人      | 人      | 人      | 人       | 人       |
| 1,539  | 1,637  | 1,658  | 1,650  | 1,729  | 20,289  | 83.2    |
| 317    | 370    | 322    | 319    | 369    | 4,228   | 17.3    |
| 1,348  | 1,308  | 1,239  | 1,212  | 1,418  | 16,175  | 66.3    |
| 740    | 762    | 714    | 740    | 691    | 8,397   | 34.4    |
| 1,316  | 1,255  | 1,162  | 1,170  | 1,359  | 15,066  | 61.7    |
| 801    | 849    | 724    | 754    | 661    | 9,589   | 39.3    |
| 279    | 234    | 238    | 229    | 289    | 3,178   | 13.0    |
| 704    | 719    | 701    | 689    | 885    | 8,589   | 35.2    |
| 757    | 745    | 718    | 601    | 684    | 8,752   | 35.9    |
| 1,748  | 1,723  | 1,702  | 1,635  | 1,686  | 20,821  | 85.3    |
| 1,463  | 1,889  | 2,054  | 1,742  | 1,830  | 21,706  | 89.0    |
| 58     | 71     | 71     | 63     | 54     | 742     | 3.8     |
| 1,127  | 1,208  | 1,195  | 1,097  | 1,323  | 14,321  | 58.7    |
| 1,424  | 1,512  | 1,360  | 1,294  | 1,480  | 17,049  | 69.9    |
| 197    | 222    | 226    | 227    | 280    | 2,943   | 12.1    |
| 100    | 129    | 134    | 97     | 146    | 1,403   | 28.6    |
| 221    | 190    | 165    | 163    | 143    | 2,367   | 9.7     |
| 881    | 624    | 614    | 649    | 672    | 9,376   | 38.4    |
| 768    | 655    | 627    | 663    | 781    | 9,057   | 37.1    |
| 685    | 1,065  | 1,780  | 1,129  | 820    | 11,471  | 31.4    |
| 16,473 | 17,167 | 17,404 | 16,123 | 17,300 | 205,519 | 842.3   |

365 日(救急診療科) 49 日(リハビリテーション科)  
194 日(眼科)

※1日平均患者数の合計欄は、延患者数を  
244日で除した数値を表記している。

| 11月    | 12月    | 1月    | 2月    | 3月     | 合 計     |         |        |
|--------|--------|-------|-------|--------|---------|---------|--------|
|        |        |       |       |        | 延患者数    | 1日平均患者数 | 平均在院日数 |
| 人      | 人      | 人     | 人     | 人      | 人       | 人       | 日      |
| 717    | 648    | 827   | 626   | 727    | 9,031   | 24.7    | 12.1   |
| 642    | 671    | 742   | 684   | 757    | 9,020   | 24.7    | 34.9   |
| 1,220  | 1,099  | 1,159 | 1,177 | 1,353  | 15,034  | 41.2    | 13.2   |
| 1,450  | 1,584  | 1,492 | 1,456 | 1,488  | 15,719  | 43.1    | 8.7    |
| 1,969  | 1,724  | 1,609 | 1,685 | 1,918  | 22,407  | 61.4    | 13.5   |
| 246    | 186    | 175   | 212   | 179    | 2,986   | 8.2     | 9.2    |
| 194    | 209    | 186   | 170   | 175    | 2,299   | 6.3     | 18.0   |
| 712    | 749    | 651   | 603   | 915    | 9,480   | 26.0    | 17.7   |
| 296    | 354    | 331   | 366   | 342    | 3,621   | 9.9     | 9.3    |
| 830    | 941    | 812   | 813   | 898    | 10,726  | 29.4    | 6.6    |
| 711    | 815    | 685   | 684   | 670    | 8,958   | 24.5    | 4.9    |
| 553    | 560    | 571   | 422   | 495    | 6,556   | 18.0    | 6.5    |
| 572    | 546    | 489   | 524   | 688    | 6,357   | 17.4    | 7.1    |
| 0      | 0      | 0     | 0     | 0      | 46      | 0.1     | —      |
| 0      | 0      | 0     | 0     | 1      | 4       | 0.0     | 1.5    |
| 0      | 0      | 31    | 27    | 44     | 693     | 1.9     | 26.8   |
| 178    | 230    | 114   | 100   | 151    | 1,794   | 4.9     | 7.8    |
| 10,290 | 10,316 | 9,874 | 9,549 | 10,801 | 124,731 | 341.7   | 10.1   |

年間日数＝ 365 日

#### (4) 地域別患者数

##### ◆外来患者数

| 年 度<br>地 域 |           | 28年度     |          | 29年度     |          | 対前年度増減  |          |
|------------|-----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|
|            |           | 延患<br>者数 | 構成<br>比率 | 延患<br>者数 | 構成<br>比率 | 増減<br>数 | 増減<br>比率 |
|            |           | 人        | %        | 人        | %        | 人       | %        |
| 八尾市        | 本 庁 地 区   | 23,102   | 11.5     | 24,273   | 11.8     | 1,171   | 5.1      |
|            | 龍 華 地 区   | 33,393   | 16.7     | 33,813   | 16.4     | 420     | 1.3      |
|            | 久宝寺地区     | 8,256    | 4.1      | 8,861    | 4.3      | 605     | 7.3      |
|            | 西 郡 地 区   | 2,019    | 1.0      | 2,186    | 1.1      | 167     | 8.3      |
|            | 大 正 地 区   | 10,662   | 5.3      | 11,037   | 5.4      | 375     | 3.5      |
|            | 山 本 地 区   | 18,304   | 9.1      | 18,534   | 9.0      | 230     | 1.3      |
|            | 竹 湊 地 区   | 4,788    | 2.4      | 4,677    | 2.3      | △ 111   | △ 2.3    |
|            | 南高安地区     | 5,001    | 2.5      | 4,939    | 2.4      | △ 62    | △ 1.2    |
|            | 高 安 地 区   | 2,963    | 1.5      | 3,207    | 1.6      | 244     | 8.2      |
|            | 曙 川 地 区   | 11,442   | 5.7      | 11,398   | 5.5      | △ 44    | △ 0.4    |
|            | 志 紀 地 区   | 11,436   | 5.7      | 11,953   | 5.8      | 517     | 4.5      |
|            | ( 小 計 )   | 131,366  | 65.5     | 134,878  | 65.6     | 3,512   | 2.7      |
| 大阪市        | 平 野 区     | 31,851   | 15.9     | 32,498   | 15.8     | 647     | 2.0      |
|            | 他 の 大 阪 市 | 4,486    | 2.2      | 4,372    | 2.1      | △ 114   | △ 2.5    |
|            | ( 小 計 )   | 36,337   | 18.1     | 36,870   | 17.9     | 533     | 1.5      |
| 府下市町村      | 柏 原 市     | 8,762    | 4.4      | 8,920    | 4.3      | 158     | 1.8      |
|            | 藤 井 寺 市   | 2,763    | 1.4      | 2,661    | 1.3      | △ 102   | △ 3.7    |
|            | 東 大 阪 市   | 11,145   | 5.5      | 11,818   | 5.8      | 673     | 6.0      |
|            | 松 原 市     | 787      | 0.4      | 815      | 0.4      | 28      | 3.6      |
|            | 羽 曳 野 市   | 1,562    | 0.8      | 1,590    | 0.8      | 28      | 1.8      |
|            | 富 田 林 市   | 207      | 0.1      | 248      | 0.1      | 41      | 19.8     |
|            | 堺 市       | 886      | 0.4      | 936      | 0.5      | 50      | 5.6      |
|            | 府下その他     | 2,370    | 1.2      | 2,475    | 1.2      | 105     | 4.4      |
|            | ( 小 計 )   | 28,482   | 14.2     | 29,463   | 14.4     | 981     | 3.4      |
| 他府県        | 奈 良 県     | 2,469    | 1.2      | 2,391    | 1.1      | △ 78    | △ 3.2    |
|            | 和 歌 山 県   | 172      | 0.1      | 198      | 0.1      | 26      | 15.1     |
|            | 兵 庫 県     | 680      | 0.4      | 570      | 0.3      | △ 110   | △ 16.2   |
|            | そ の 他 府 県 | 1,064    | 0.5      | 1,149    | 0.6      | 85      | 8.0      |
|            | ( 小 計 )   | 4,385    | 2.2      | 4,308    | 2.1      | △ 77    | △ 1.8    |
| 合 計        |           | 200,570  | 100.0    | 205,519  | 100.0    | 4,949   | 2.5      |

##### ◆入院患者数

| 年 度<br>地 域 |           | 28年度     |          | 29年度     |          | 対前年度増減  |          |
|------------|-----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|
|            |           | 延患<br>者数 | 構成<br>比率 | 延患<br>者数 | 構成<br>比率 | 増減<br>数 | 増減<br>比率 |
|            |           | 人        | %        | 人        | %        | 人       | %        |
| 八尾市        | 本 庁 地 区   | 13,726   | 11.4     | 14,477   | 11.6     | 751     | 5.5      |
|            | 龍 華 地 区   | 18,625   | 15.6     | 18,576   | 15.0     | △ 49    | △ 0.3    |
|            | 久宝寺地区     | 5,583    | 4.7      | 5,407    | 4.3      | △ 176   | △ 3.2    |
|            | 西 郡 地 区   | 1,038    | 0.9      | 1,592    | 1.3      | 554     | 53.4     |
|            | 大 正 地 区   | 5,774    | 4.8      | 6,507    | 5.2      | 733     | 12.7     |
|            | 山 本 地 区   | 10,842   | 9.1      | 11,342   | 9.1      | 500     | 4.6      |
|            | 竹 湊 地 区   | 3,339    | 2.8      | 3,177    | 2.5      | △ 162   | △ 4.9    |
|            | 南高安地区     | 2,639    | 2.2      | 2,081    | 1.7      | △ 558   | △ 21.1   |
|            | 高 安 地 区   | 1,937    | 1.6      | 1,894    | 1.5      | △ 43    | △ 2.2    |
|            | 曙 川 地 区   | 6,075    | 5.1      | 7,168    | 5.7      | 1,093   | 18.0     |
|            | 志 紀 地 区   | 5,973    | 5.0      | 7,292    | 5.8      | 1,319   | 22.1     |
|            | ( 小 計 )   | 75,551   | 63.2     | 79,513   | 63.7     | 3,962   | 5.2      |
| 大阪市        | 平 野 区     | 20,103   | 16.8     | 22,272   | 17.8     | 2,169   | 10.8     |
|            | 他 の 大 阪 市 | 2,872    | 2.4      | 2,818    | 2.3      | △ 54    | △ 1.9    |
|            | ( 小 計 )   | 22,975   | 19.2     | 25,090   | 20.1     | 2,115   | 9.2      |
| 府下市町村      | 柏 原 市     | 5,429    | 4.5      | 4,139    | 3.3      | △ 1,290 | △ 23.8   |
|            | 藤 井 寺 市   | 1,535    | 1.3      | 1,430    | 1.2      | △ 105   | △ 6.8    |
|            | 東 大 阪 市   | 8,140    | 6.8      | 7,232    | 5.8      | △ 908   | △ 11.2   |
|            | 松 原 市     | 442      | 0.4      | 650      | 0.5      | 208     | 47.1     |
|            | 羽 曳 野 市   | 715      | 0.6      | 851      | 0.7      | 136     | 19.0     |
|            | 富 田 林 市   | 92       | 0.1      | 232      | 0.2      | 140     | 152.2    |
|            | 堺 市       | 643      | 0.5      | 1,117    | 0.9      | 474     | 73.7     |
|            | 府下その他     | 1,410    | 1.1      | 1,610    | 1.3      | 200     | 14.2     |
|            | ( 小 計 )   | 18,406   | 15.3     | 17,261   | 13.9     | △ 1,145 | △ 6.2    |
| 他府県        | 奈 良 県     | 1,311    | 1.1      | 1,284    | 1.0      | △ 27    | △ 2.1    |
|            | 和 歌 山 県   | 64       | 0.1      | 126      | 0.1      | 62      | 96.9     |
|            | 兵 庫 県     | 427      | 0.4      | 399      | 0.3      | △ 28    | △ 6.6    |
|            | そ の 他 府 県 | 899      | 0.7      | 1,058    | 0.9      | 159     | 17.7     |
|            | ( 小 計 )   | 2,701    | 2.3      | 2,867    | 2.3      | 166     | 6.1      |
| 合 計        |           | 119,633  | 100.0    | 124,731  | 100.0    | 5,098   | 4.3      |

## (5) 診療科別救急取扱患者数

(単位：人)

|       |                                                  | 29年     |    |    |    |    |    |     |     |     |    | 30年 |    |    | 合計  |   |
|-------|--------------------------------------------------|---------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|-----|----|----|-----|---|
|       |                                                  | 4月      | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月  | 3月 |    |     |   |
| 内科    | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) | 患者数     | 1  | 1  | 1  | 0  | 1  | 1   | 0   | 0   | 0  | 4   | 1  | 2  | 12  |   |
|       |                                                  | 平日      | 0  | 1  | 1  | 0  | 1  | 1   | 0   | 0   | 0  | 1   | 1  | 2  | 8   |   |
|       |                                                  | 時間外     | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 2   | 0  | 0  | 3   |   |
|       |                                                  | 休日      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 1   | 0  | 0  | 1   |   |
|       |                                                  | 深夜      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | (内搬送患者) | 0  | 1  | 0  | 0  | 1  | 1   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 1  | 4   |   |
|       |                                                  | (内入院)   | 0  | 1  | 0  | 0  | 1  | 1   | 0   | 0   | 0  | 1   | 0  | 0  | 4   |   |
| 血液内科  | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) | 患者数     | 1  | 1  | 0  | 0  | 1  | 2   | 2   | 0   | 0  | 1   | 0  | 1  | 9   |   |
|       |                                                  | 平日      | 1  | 1  | 0  | 0  | 1  | 2   | 2   | 0   | 0  | 1   | 0  | 1  | 9   |   |
|       |                                                  | 時間外     | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | 休日      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | 深夜      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | (内搬送患者) | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 1   | 2   | 0  | 0   | 1  | 0  | 1   | 6 |
|       |                                                  | (内入院)   | 1  | 1  | 0  | 0  | 1  | 1   | 2   | 0   | 0  | 0   | 0  | 1  | 7   |   |
| 消化器内科 | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) | 患者数     | 5  | 3  | 2  | 7  | 2  | 4   | 2   | 3   | 2  | 5   | 2  | 2  | 39  |   |
|       |                                                  | 平日      | 4  | 3  | 2  | 7  | 2  | 4   | 2   | 3   | 2  | 5   | 2  | 2  | 38  |   |
|       |                                                  | 時間外     | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | 休日      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | 深夜      | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 1   |   |
|       |                                                  | (内搬送患者) | 1  | 1  | 0  | 1  | 0  | 2   | 0   | 0   | 0  | 1   | 0  | 0  | 6   |   |
|       |                                                  | (内入院)   | 5  | 2  | 1  | 6  | 2  | 4   | 1   | 3   | 1  | 5   | 0  | 1  | 31  |   |
| 循環器内科 | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) | 患者数     | 19 | 14 | 11 | 4  | 10 | 10  | 10  | 13  | 9  | 16  | 18 | 11 | 145 |   |
|       |                                                  | 平日      | 19 | 13 | 11 | 3  | 10 | 10  | 10  | 13  | 9  | 16  | 17 | 11 | 142 |   |
|       |                                                  | 時間外     | 0  | 0  | 0  | 1  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 1  | 0  | 2   |   |
|       |                                                  | 休日      | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 1   |   |
|       |                                                  | 深夜      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | (内搬送患者) | 6  | 5  | 3  | 2  | 4  | 7   | 4   | 3   | 3  | 6   | 8  | 1  | 52  |   |
|       |                                                  | (内入院)   | 12 | 9  | 3  | 1  | 4  | 8   | 8   | 6   | 5  | 9   | 9  | 2  | 76  |   |
| 腫瘍内科  | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) | 患者数     | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | 平日      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | 時間外     | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | 休日      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | 深夜      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | (内搬送患者) | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | (内入院)   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
| 外科    | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) | 患者数     | 5  | 5  | 3  | 4  | 6  | 9   | 6   | 2   | 7  | 4   | 1  | 7  | 59  |   |
|       |                                                  | 平日      | 4  | 5  | 2  | 3  | 5  | 4   | 5   | 1   | 6  | 4   | 0  | 5  | 44  |   |
|       |                                                  | 時間外     | 1  | 0  | 1  | 1  | 1  | 2   | 1   | 0   | 1  | 0   | 1  | 2  | 11  |   |
|       |                                                  | 休日      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 3   | 0   | 1   | 0  | 0   | 0  | 0  | 4   |   |
|       |                                                  | 深夜      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | (内搬送患者) | 0  | 1  | 1  | 0  | 1  | 1   | 2   | 0   | 3  | 0   | 0  | 0  | 9   |   |
|       |                                                  | (内入院)   | 3  | 4  | 1  | 1  | 5  | 3   | 4   | 1   | 4  | 1   | 0  | 0  | 27  |   |
| 乳腺外科  | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) | 患者数     | 1  | 9  | 5  | 0  | 3  | 3   | 2   | 0   | 3  | 1   | 2  | 2  | 31  |   |
|       |                                                  | 平日      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 2  | 0   | 0  | 0  | 2   |   |
|       |                                                  | 時間外     | 1  | 1  | 3  | 0  | 3  | 2   | 1   | 0   | 1  | 1   | 1  | 1  | 15  |   |
|       |                                                  | 休日      | 0  | 8  | 2  | 0  | 0  | 1   | 1   | 0   | 0  | 0   | 1  | 1  | 14  |   |
|       |                                                  | 深夜      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | (内搬送患者) | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 2  | 0   | 0  | 0  | 2   |   |
|       |                                                  | (内入院)   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 2  | 0   | 0  | 0  | 2   |   |
| 脳神経外科 | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) | 患者数     | 2  | 3  | 6  | 4  | 1  | 3   | 2   | 2   | 1  | 5   | 2  | 7  | 38  |   |
|       |                                                  | 平日      | 1  | 2  | 6  | 4  | 1  | 3   | 2   | 2   | 1  | 5   | 2  | 7  | 36  |   |
|       |                                                  | 時間外     | 1  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 2   |   |
|       |                                                  | 休日      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | 深夜      | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |   |
|       |                                                  | (内搬送患者) | 1  | 3  | 2  | 4  | 0  | 1   | 0   | 0   | 0  | 1   | 0  | 2  | 14  |   |
|       |                                                  | (内入院)   | 1  | 1  | 2  | 1  | 1  | 1   | 1   | 1   | 0  | 0   | 2  | 3  | 14  |   |
| 整形外科  | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) | 患者数     | 32 | 28 | 23 | 21 | 18 | 20  | 25  | 24  | 31 | 21  | 14 | 22 | 279 |   |
|       |                                                  | 平日      | 22 | 13 | 15 | 11 | 14 | 9   | 12  | 13  | 17 | 12  | 8  | 6  | 152 |   |
|       |                                                  | 時間外     | 1  | 1  | 1  | 0  | 1  | 3   | 1   | 0   | 1  | 2   | 0  | 4  | 15  |   |
|       |                                                  | 休日      | 9  | 14 | 6  | 10 | 3  | 8   | 10  | 11  | 12 | 7   | 5  | 12 | 107 |   |
|       |                                                  | 深夜      | 0  | 0  | 1  | 0  | 0  | 0   | 2   | 0   | 1  | 0   | 1  | 0  | 5   |   |
|       |                                                  | (内搬送患者) | 23 | 17 | 16 | 12 | 15 | 10  | 13  | 14  | 17 | 13  | 8  | 7  | 165 |   |
|       |                                                  | (内入院)   | 6  | 7  | 8  | 3  | 5  | 5   | 5   | 5   | 7  | 3   | 2  | 2  | 58  |   |
| 形成外科  | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) | 患者数     | 10 | 5  | 12 | 6  | 10 | 14  | 14  | 9   | 10 | 12  | 8  | 7  | 117 |   |
|       |                                                  | 平日      | 8  | 3  | 10 | 6  | 8  | 10  | 8   | 7   | 4  | 10  | 6  | 6  | 86  |   |
|       |                                                  | 時間外     | 1  | 1  | 1  | 0  | 0  | 3   | 2   | 0   | 2  | 1   | 2  | 1  | 14  |   |
|       |                                                  | 休日      | 0  | 1  | 1  | 0  | 2  | 1   | 3   | 1   | 4  | 1   | 0  | 0  | 14  |   |
|       |                                                  | 深夜      | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 1   | 1   | 0  | 0   | 0  | 0  | 3   |   |
|       |                                                  | (内搬送患者) | 9  | 2  | 8  | 5  | 9  | 8   | 13  | 9   | 5  | 5   | 4  | 4  | 81  |   |
|       |                                                  | (内入院)   | 7  | 2  | 5  | 3  | 5  | 4   | 10  | 4   | 5  | 7   | 3  | 2  | 57  |   |
| 産婦人科  | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) | 患者数     | 84 | 87 | 76 | 82 | 72 | 78  | 83  | 72  | 82 | 61  | 53 | 65 | 895 |   |
|       |                                                  | 平日      | 11 | 5  | 2  | 5  | 4  | 4   | 5   | 4   | 4  | 4   | 5  | 6  | 59  |   |
|       |                                                  | 時間外     | 21 | 19 | 33 | 28 | 28 | 20  | 32  | 26  | 23 | 14  | 17 | 26 | 287 |   |
|       |                                                  | 休日      | 17 | 26 | 11 | 7  | 8  | 21  | 15  | 9   | 19 | 11  | 9  | 5  | 158 |   |
|       |                                                  | 深夜      | 35 | 37 | 30 | 42 | 32 | 33  | 31  | 33  | 36 | 32  | 22 | 28 | 391 |   |
|       |                                                  | (内搬送患者) | 5  | 4  | 2  | 4  | 2  | 2   | 2   | 1   | 5  | 3   | 3  | 3  | 36  |   |
|       |                                                  | (内入院)   | 47 | 51 | 48 | 49 | 36 | 46  | 49  | 41  | 55 | 46  | 37 | 46 | 551 |   |



|        |                                                  |         | 29年   |       |       |       |       |       |       |       |       |       | 30年   |       |        | 合計 |
|--------|--------------------------------------------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|----|
|        |                                                  |         | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    |        |    |
| 小児科    | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) |         | 594   | 610   | 575   | 713   | 617   | 498   | 414   | 387   | 700   | 866   | 598   | 492   | 7,064  |    |
|        |                                                  | 平日      | 65    | 47    | 62    | 69    | 86    | 48    | 46    | 40    | 76    | 68    | 62    | 42    | 711    |    |
|        |                                                  | 時間外     | 282   | 336   | 304   | 406   | 361   | 267   | 209   | 213   | 213   | 428   | 345   | 287   | 3,651  |    |
|        |                                                  | 休日      | 89    | 48    | 31    | 40    | 32    | 57    | 25    | 14    | 242   | 182   | 48    | 36    | 844    |    |
|        |                                                  | 深夜      | 158   | 179   | 178   | 198   | 138   | 126   | 134   | 120   | 169   | 188   | 143   | 127   | 1,858  |    |
|        |                                                  | (内搬送患者) | 44    | 50    | 64    | 76    | 61    | 44    | 32    | 35    | 62    | 74    | 50    | 53    | 645    |    |
|        |                                                  | (内入院)   | 34    | 33    | 29    | 32    | 35    | 28    | 29    | 33    | 31    | 31    | 29    | 23    | 367    |    |
| 眼科     | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) |         | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 平日      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 時間外     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 休日      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 深夜      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | (内搬送患者) | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | (内入院)   | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
| 耳鼻咽喉科  | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) |         | 66    | 18    | 35    | 43    | 33    | 45    | 26    | 35    | 25    | 40    | 25    | 43    | 434    |    |
|        |                                                  | 平日      | 2     | 3     | 2     | 1     | 0     | 1     | 1     | 4     | 2     | 5     | 1     | 5     | 27     |    |
|        |                                                  | 時間外     | 30    | 8     | 17    | 18    | 14    | 17    | 11    | 13    | 10    | 17    | 12    | 20    | 187    |    |
|        |                                                  | 休日      | 34    | 7     | 16    | 24    | 19    | 25    | 14    | 18    | 11    | 18    | 12    | 17    | 215    |    |
|        |                                                  | 深夜      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 2     | 0     | 0     | 2     | 0     | 0     | 1     | 5      |    |
|        |                                                  | (内搬送患者) | 2     | 3     | 1     | 1     | 0     | 2     | 1     | 1     | 2     | 3     | 1     | 6     | 23     |    |
|        |                                                  | (内入院)   | 1     | 1     | 2     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 1     | 2     | 1     | 1     | 9      |    |
| 泌尿器科   | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) |         | 0     | 1     | 0     | 1     | 0     | 1     | 0     | 1     | 0     | 3     | 7     | 4     | 18     |    |
|        |                                                  | 平日      | 0     | 0     | 0     | 1     | 0     | 1     | 0     | 1     | 0     | 2     | 5     | 2     | 12     |    |
|        |                                                  | 時間外     | 0     | 1     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 2     | 2     | 5      |    |
|        |                                                  | 休日      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 1     | 0     | 0     | 1      |    |
|        |                                                  | 深夜      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | (内搬送患者) | 0     | 0     | 0     | 1     | 0     | 1     | 0     | 1     | 0     | 1     | 4     | 1     | 9      |    |
|        |                                                  | (内入院)   | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 1     | 2     | 0     | 3      |    |
| 皮膚科    | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) |         | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 平日      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 時間外     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 休日      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 深夜      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | (内搬送患者) | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | (内入院)   | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
| 麻酔科    | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) |         | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 平日      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 時間外     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 休日      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 深夜      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | (内搬送患者) | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | (内入院)   | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
| 放射線科   | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) |         | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 平日      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 時間外     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 休日      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | 深夜      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | (内搬送患者) | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
|        |                                                  | (内入院)   | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |    |
| 歯科口腔外科 | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) |         | 11    | 6     | 3     | 8     | 1     | 11    | 1     | 4     | 7     | 2     | 4     | 3     | 61     |    |
|        |                                                  | 平日      | 4     | 1     | 0     | 1     | 0     | 0     | 0     | 2     | 0     | 0     | 0     | 1     | 9      |    |
|        |                                                  | 時間外     | 4     | 0     | 2     | 5     | 0     | 8     | 1     | 2     | 0     | 1     | 3     | 2     | 28     |    |
|        |                                                  | 休日      | 2     | 5     | 1     | 2     | 0     | 3     | 0     | 0     | 7     | 1     | 1     | 0     | 22     |    |
|        |                                                  | 深夜      | 1     | 0     | 0     | 0     | 1     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 2      |    |
|        |                                                  | (内搬送患者) | 1     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 1     | 2      |    |
|        |                                                  | (内入院)   | 0     | 1     | 0     | 2     | 0     | 0     | 0     | 1     | 0     | 0     | 0     | 0     | 4      |    |
| 救急診療科  | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) |         | 917   | 1,027 | 880   | 1,045 | 1,008 | 916   | 825   | 767   | 1,168 | 1,859 | 1,205 | 881   | 12,498 |    |
|        |                                                  | 平日      | 170   | 167   | 157   | 164   | 197   | 185   | 146   | 160   | 157   | 188   | 160   | 150   | 2,001  |    |
|        |                                                  | 時間外     | 299   | 330   | 336   | 357   | 359   | 296   | 296   | 259   | 272   | 524   | 425   | 344   | 4,097  |    |
|        |                                                  | 休日      | 238   | 297   | 145   | 284   | 209   | 227   | 194   | 161   | 492   | 794   | 373   | 197   | 3,611  |    |
|        |                                                  | 深夜      | 210   | 233   | 242   | 240   | 243   | 208   | 189   | 187   | 247   | 353   | 247   | 190   | 2,789  |    |
|        |                                                  | (内搬送患者) | 241   | 253   | 252   | 286   | 283   | 227   | 237   | 205   | 276   | 268   | 230   | 214   | 2,972  |    |
|        |                                                  | (内入院)   | 107   | 137   | 111   | 115   | 119   | 123   | 123   | 117   | 129   | 110   | 112   | 118   | 1,421  |    |
| 合計     | 患者数<br>平日<br>時間外<br>休日<br>深夜<br>(内搬送患者)<br>(内入院) |         | 1,748 | 1,818 | 1,632 | 1,938 | 1,783 | 1,615 | 1,412 | 1,319 | 2,045 | 2,900 | 1,940 | 1,549 | 21,699 |    |
|        |                                                  | 平日      | 311   | 264   | 270   | 275   | 329   | 282   | 239   | 250   | 280   | 321   | 269   | 246   | 3,336  |    |
|        |                                                  | 時間外     | 642   | 698   | 698   | 816   | 767   | 618   | 554   | 513   | 523   | 990   | 809   | 689   | 8,317  |    |
|        |                                                  | 休日      | 389   | 407   | 213   | 367   | 273   | 346   | 262   | 215   | 787   | 1,016 | 449   | 268   | 4,992  |    |
|        |                                                  | 深夜      | 406   | 449   | 451   | 480   | 414   | 369   | 357   | 341   | 455   | 573   | 413   | 346   | 5,054  |    |
|        |                                                  | (内搬送患者) | 334   | 340   | 349   | 392   | 376   | 307   | 306   | 269   | 375   | 376   | 308   | 294   | 4,026  |    |
|        |                                                  | (内入院)   | 224   | 250   | 210   | 213   | 214   | 224   | 232   | 212   | 240   | 216   | 197   | 199   | 2,631  |    |

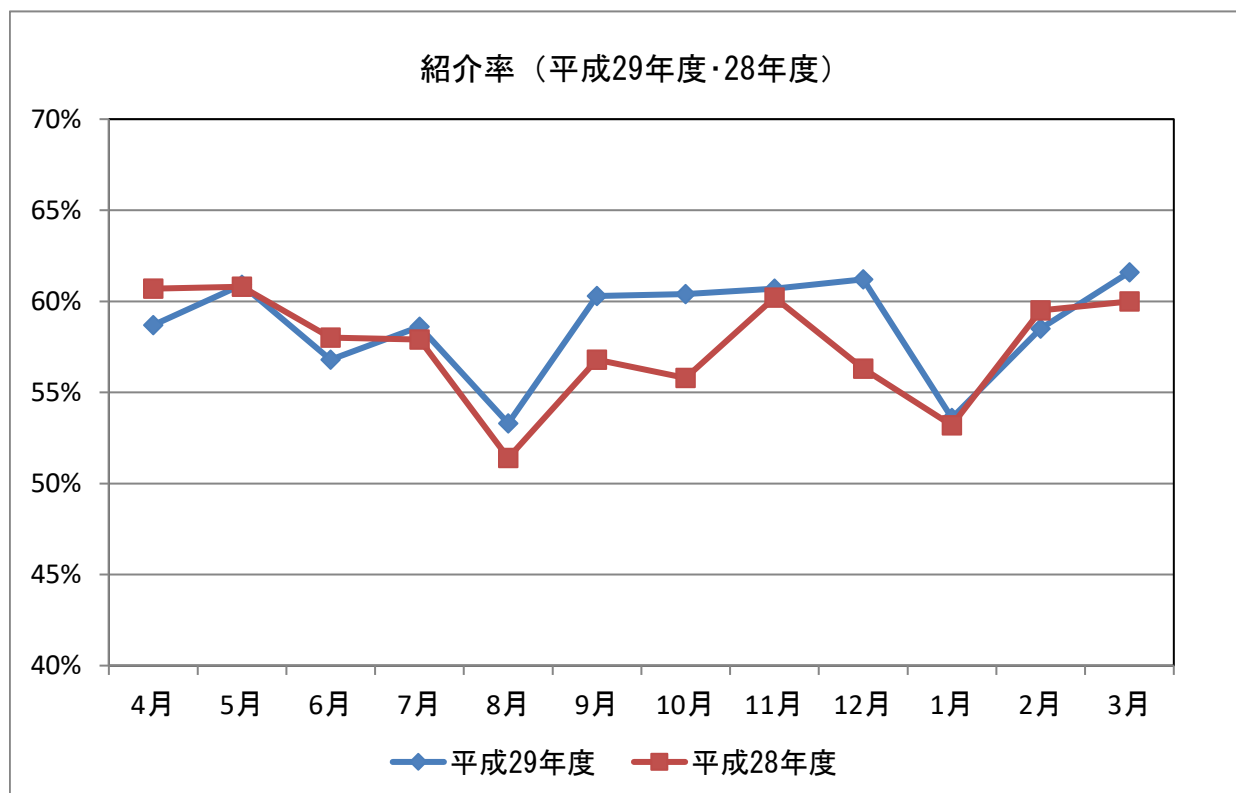
## (6) 紹介率

### ◆紹介率算出式

$$\frac{\text{初診紹介患者数}}{\text{初診患者数} - \text{初診救急搬送患者数} - \text{初診休日夜間救急患者数}} \times 100$$

### ◆紹介率実績推移

|         | 初診患者数(人) | 初診紹介患者数(人) | 初診救急搬送患者数(人) | 初診休日夜間救急患者数(人) | 紹介率    |
|---------|----------|------------|--------------|----------------|--------|
| 29年 4 月 | 2, 893   | 1, 049     | 239          | 868            | 58. 7% |
| 5 月     | 3, 053   | 1, 157     | 218          | 938            | 60. 9% |
| 6 月     | 3, 138   | 1, 198     | 234          | 797            | 56. 8% |
| 7 月     | 3, 228   | 1, 140     | 263          | 1, 020         | 58. 6% |
| 8 月     | 3, 263   | 1, 147     | 254          | 858            | 53. 3% |
| 9 月     | 2, 741   | 1, 091     | 179          | 754            | 60. 3% |
| 10月     | 2, 749   | 1, 171     | 187          | 626            | 60. 4% |
| 11月     | 2, 548   | 1, 065     | 170          | 626            | 60. 7% |
| 12月     | 3, 013   | 1, 004     | 233          | 1, 140         | 61. 2% |
| 30年 1 月 | 3, 793   | 932        | 248          | 1, 808         | 53. 6% |
| 2 月     | 2, 969   | 962        | 199          | 1, 127         | 58. 5% |
| 3 月     | 2, 841   | 1, 176     | 185          | 748            | 61. 6% |
| 年度計     | 36, 229  | 13, 092    | 2, 609       | 11, 310        | 58. 6% |



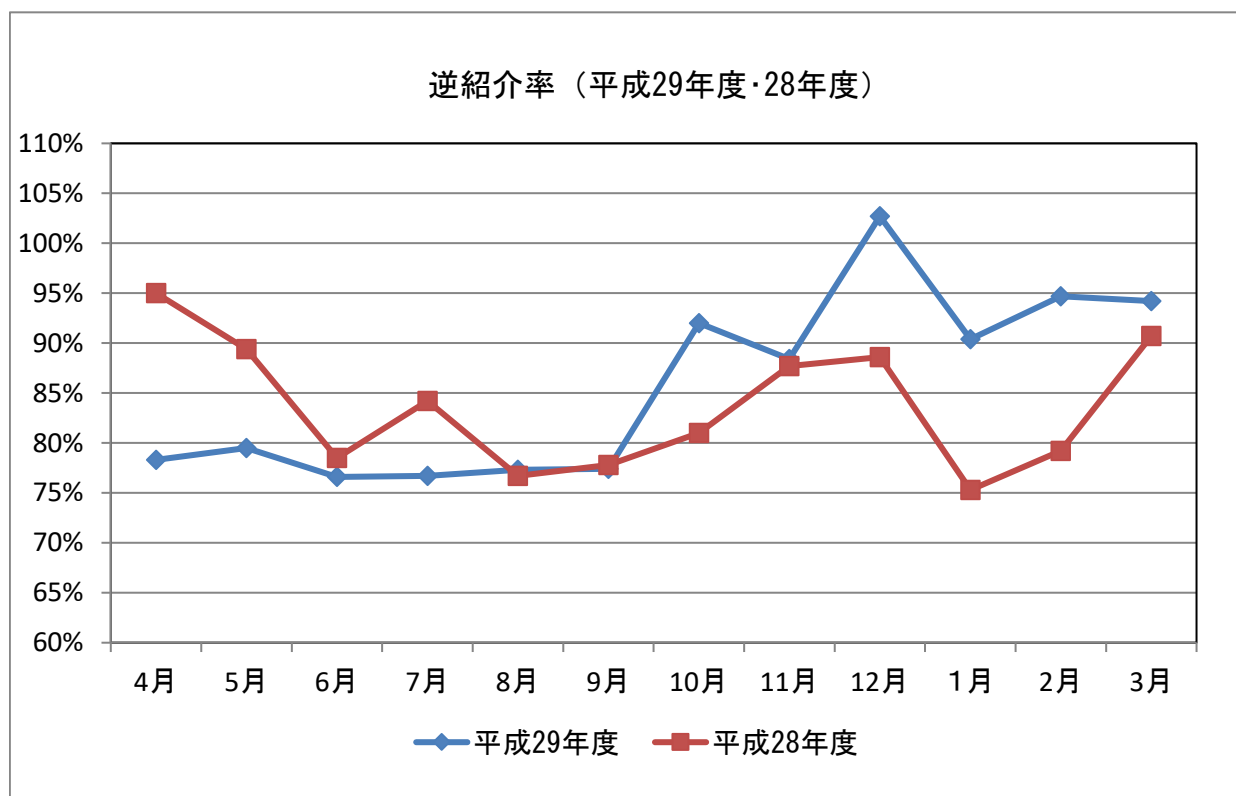
## (7) 逆紹介率

### ◆逆紹介率算出式

$$\frac{\text{診療情報提供書算定患者数}}{\text{初診患者数} - \text{初診救急搬送患者数} - \text{初診休日夜間救急患者数}} \times 100$$

### ◆逆紹介率実績推移

|         | 初診患者数(人) | 診療情報提供料<br>算定患者数(人) | 初診救急搬送<br>患者数(人) | 初診休日夜間救急<br>患者数(人) | 逆紹介率   |
|---------|----------|---------------------|------------------|--------------------|--------|
| 29年 4 月 | 2,893    | 1,399               | 239              | 868                | 78.3%  |
| 5 月     | 3,053    | 1,509               | 218              | 938                | 79.5%  |
| 6 月     | 3,138    | 1,615               | 234              | 797                | 76.6%  |
| 7 月     | 3,228    | 1,493               | 263              | 1,020              | 76.7%  |
| 8 月     | 3,263    | 1,664               | 254              | 858                | 77.3%  |
| 9 月     | 2,741    | 1,400               | 179              | 754                | 77.4%  |
| 10月     | 2,749    | 1,782               | 187              | 626                | 92.0%  |
| 11月     | 2,548    | 1,549               | 170              | 626                | 88.4%  |
| 12月     | 3,013    | 1,685               | 233              | 1,140              | 102.7% |
| 30年 1 月 | 3,793    | 1,571               | 248              | 1,808              | 90.4%  |
| 2 月     | 2,969    | 1,556               | 199              | 1,127              | 94.7%  |
| 3 月     | 2,841    | 1,799               | 185              | 748                | 94.2%  |
| 年度計     | 36,229   | 19,022              | 2,609            | 11,310             | 85.2%  |



(8) 逆紹介時の診療科別月別診療情報提供数

(単位：件)

|           | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 合計     |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 内 科       | 123   | 141   | 154   | 169   | 249   | 114   | 152   | 124   | 136   | 176   | 155   | 138   | 1,831  |
| 血 液 内 科   | 7     | 7     | 20    | 15    | 17    | 17    | 9     | 11    | 11    | 9     | 14    | 18    | 155    |
| 消 化 器 内 科 | 164   | 175   | 187   | 168   | 180   | 130   | 199   | 172   | 186   | 123   | 130   | 181   | 1,995  |
| 循 環 器 内 科 | 139   | 149   | 145   | 100   | 137   | 111   | 143   | 152   | 171   | 136   | 156   | 170   | 1,709  |
| 外 科       | 117   | 116   | 138   | 127   | 113   | 127   | 136   | 146   | 155   | 106   | 111   | 189   | 1,581  |
| 乳 腺 外 科   | 51    | 27    | 37    | 22    | 27    | 16    | 158   | 128   | 183   | 236   | 224   | 165   | 1,274  |
| 脳 神 経 外 科 | 36    | 41    | 52    | 44    | 31    | 33    | 41    | 46    | 41    | 31    | 35    | 40    | 471    |
| 整 形 外 科   | 67    | 97    | 105   | 89    | 96    | 131   | 118   | 108   | 102   | 78    | 77    | 94    | 1,162  |
| 形 成 外 科   | 4     | 10    | 7     | 9     | 12    | 3     | 7     | 5     | 8     | 4     | 8     | 21    | 98     |
| 産 婦 人 科   | 9     | 11    | 16    | 13    | 23    | 12    | 19    | 8     | 9     | 17    | 21    | 13    | 171    |
| 小 児 科     | 154   | 195   | 181   | 208   | 207   | 153   | 172   | 127   | 152   | 145   | 147   | 172   | 2,013  |
| 眼 科       | 15    | 11    | 22    | 15    | 20    | 15    | 11    | 12    | 14    | 11    | 16    | 10    | 172    |
| 耳 鼻 咽 喉 科 | 118   | 132   | 146   | 136   | 186   | 171   | 205   | 147   | 152   | 158   | 137   | 184   | 1,872  |
| 泌 尿 器 科   | 47    | 45    | 56    | 41    | 44    | 55    | 50    | 34    | 54    | 56    | 41    | 56    | 579    |
| 皮 膚 科     | 13    | 11    | 8     | 5     | 12    | 9     | 11    | 6     | 4     | 4     | 8     | 3     | 94     |
| 麻 酔 科     | 0     | 1     | 0     | 0     | 1     | 1     | 0     | 2     | 1     | 3     | 3     | 2     | 14     |
| 放 射 線 科   | 164   | 150   | 183   | 158   | 162   | 147   | 190   | 177   | 129   | 121   | 114   | 159   | 1,854  |
| 歯科口腔外科    | 159   | 176   | 146   | 147   | 133   | 130   | 148   | 125   | 153   | 117   | 134   | 170   | 1,738  |
| 救 急 診 療 科 | 12    | 14    | 12    | 27    | 14    | 25    | 13    | 19    | 24    | 40    | 25    | 14    | 239    |
| 合 計       | 1,399 | 1,509 | 1,615 | 1,493 | 1,664 | 1,400 | 1,782 | 1,549 | 1,685 | 1,571 | 1,556 | 1,799 | 19,022 |

## 2. 診療収益状況（税抜）

### （1）医業収益（外来）

#### ◆診療科別 外来収益・患者数・単価（4-3月累計）

|            | 外来収益<br>(円)   | 占有率<br>(%) | 患者数<br>(人) | 占有率<br>(%) | 1人1日<br>単価(円) |
|------------|---------------|------------|------------|------------|---------------|
| 内 科        | 329,834,045   | 9.2        | 20,289     | 9.8        | 16,257        |
| 血 液 内 科    | 222,064,340   | 6.2        | 4,228      | 2.1        | 52,522        |
| 消化器内科      | 260,880,282   | 7.3        | 16,175     | 7.9        | 16,129        |
| 循環器内科      | 112,173,990   | 3.1        | 8,397      | 4.1        | 13,359        |
| 外 科        | 640,681,922   | 17.9       | 15,066     | 7.3        | 42,525        |
| 乳 腺 外 科    | 385,247,129   | 10.7       | 9,589      | 4.7        | 40,176        |
| 脳神経外科      | 47,125,633    | 1.3        | 3,178      | 1.5        | 14,829        |
| 整 形 外 科    | 78,543,321    | 2.2        | 8,589      | 4.2        | 9,145         |
| 形 成 外 科    | 54,724,560    | 1.5        | 8,752      | 4.3        | 6,253         |
| 産 婦 人 科    | 140,721,556   | 3.9        | 20,821     | 10.1       | 6,759         |
| 小 児 科      | 396,444,826   | 11.0       | 21,706     | 10.5       | 18,264        |
| 眼 科        | 3,350,555     | 0.1        | 742        | 0.4        | 4,516         |
| 耳鼻咽喉科      | 109,304,100   | 3.0        | 14,321     | 7.0        | 7,632         |
| 泌 尿 器 科    | 300,989,668   | 8.4        | 17,049     | 8.2        | 17,654        |
| 皮 膚 科      | 9,579,587     | 0.3        | 2,943      | 1.4        | 3,255         |
| リハビリテーション科 | 8,501,223     | 0.2        | 1,403      | 0.7        | 6,059         |
| 麻 酔 科      | 5,629,842     | 0.2        | 2,367      | 1.2        | 2,378         |
| 放 射 線 科    | 250,357,540   | 7.0        | 9,376      | 4.6        | 26,702        |
| 歯科口腔外科     | 78,548,574    | 2.2        | 9,057      | 4.4        | 8,673         |
| 救急診療科      | 155,213,979   | 4.3        | 11,471     | 5.6        | 13,531        |
| 合 計        | 3,589,916,672 | 100.0      | 205,519    | 100.0      | 17,468        |

### （2）医業収益（入院）

#### ◆診療科別 入院収益・患者数・単価（4-3月累計）

|         | 入院収益<br>(円)   | 占有率<br>(%) | 患者数<br>(人) | 占有率<br>(%) | 1人1日<br>単価(円) |
|---------|---------------|------------|------------|------------|---------------|
| 内 科     | 383,493,969   | 4.6        | 9,031      | 7.2        | 42,464        |
| 血 液 内 科 | 443,472,007   | 5.3        | 9,020      | 7.2        | 49,165        |
| 消化器内科   | 678,574,205   | 8.1        | 15,034     | 12.1       | 45,136        |
| 循環器内科   | 1,767,094,414 | 21.0       | 15,719     | 12.6       | 112,418       |
| 外 科     | 1,525,763,333 | 18.2       | 22,407     | 18.0       | 68,093        |
| 乳 腺 外 科 | 212,250,421   | 2.5        | 2,986      | 2.4        | 71,082        |
| 脳神経外科   | 172,641,434   | 2.1        | 2,299      | 1.8        | 75,094        |
| 整 形 外 科 | 612,987,962   | 7.3        | 9,480      | 7.6        | 64,661        |
| 形 成 外 科 | 322,082,165   | 3.8        | 3,621      | 2.9        | 88,948        |
| 産 婦 人 科 | 759,830,767   | 9.0        | 10,726     | 8.6        | 70,840        |
| 小 児 科   | 580,833,489   | 6.9        | 8,958      | 7.2        | 64,840        |
| 耳鼻咽喉科   | 407,744,247   | 4.8        | 6,556      | 5.3        | 62,194        |
| 泌 尿 器 科 | 414,947,628   | 4.9        | 6,357      | 5.1        | 65,274        |
| 皮 膚 科   | 1,572,614     | 0.0        | 46         | 0.0        | 34,187        |
| 麻 酔 科   | 296,441       | 0.0        | 4          | 0.0        | 74,110        |
| 放 射 線 科 | 37,404,335    | 0.4        | 693        | 0.6        | 53,975        |
| 歯科口腔外科  | 90,554,593    | 1.1        | 1,794      | 1.4        | 50,476        |
| 合 計     | 8,411,544,024 | 100.0      | 124,731    | 100.0      | 67,437        |

#### ◆外来収益（対前年度比較）

（単位：円）

|          | ①28年度         | ②29年度         | 差異(②-①)    | 増減率  |
|----------|---------------|---------------|------------|------|
| 4-3月累計実績 | 3,572,057,820 | 3,589,916,672 | 17,858,852 | 0.5% |

#### ◆入院収益（対前年度比較）

（単位：円）

|          | ①28年度         | ②29年度         | 差異(②-①)     | 増減率  |
|----------|---------------|---------------|-------------|------|
| 4-3月累計実績 | 7,735,898,510 | 8,411,544,024 | 675,645,514 | 8.7% |

#### ◆外来患者数（対前年度比較）

（単位：人）

|          | ①28年度   | ②29年度   | 差異(②-①) | 増減率  |
|----------|---------|---------|---------|------|
| 4-3月累計実績 | 200,570 | 205,519 | 4,949   | 2.5% |

#### ◆入院患者数（対前年度比較）

（単位：人）

|          | ①28年度   | ②29年度   | 差異(②-①) | 増減率  |
|----------|---------|---------|---------|------|
| 4-3月累計実績 | 119,633 | 124,731 | 5,098   | 4.3% |

#### ◆外来1日1人単価（対前年度比較）

（単位：円）

|          | ①28年度  | ②29年度  | 差異(②-①) | 増減率    |
|----------|--------|--------|---------|--------|
| 4-3月累計実績 | 17,810 | 17,468 | △ 342   | △ 1.9% |

#### ◆入院1日1人単価（対前年度比較）

（単位：円）

|          | ①28年度  | ②29年度  | 差異(②-①) | 増減率  |
|----------|--------|--------|---------|------|
| 4-3月累計実績 | 64,664 | 67,437 | 2,773   | 4.3% |

### 3. T Q M活動

#### ◆目 的

当院では、平成 21 年度より T Q M活動を実施しており、今回で9回目となる。今年度の T Q M活動は、外部講師指導による活動から自主的な改善活動へと大きなシフトチェンジを行った。

今年度の特徴は、看護部は部署単位ではなく重点テーマについて組織横断的なチーム編成で取り組んだ。また、P F I 事業者の企業から多数のチームが参加した。

#### ◆発表チーム

|   | 発表チーム                          |
|---|--------------------------------|
| 1 | 関電ファシリティーズ（防災センター・警備）          |
| 2 | S P C                          |
| 3 | 薬 剤 部・I C U                    |
| 4 | 日本医学臨床検査研究所（中央検査部・病理診断科・検体検査室） |
| 5 | ミツウロコプロビジョンズ（売店）               |
| 6 | 看 護 部 B                        |
| 7 | シダックスフードサービス（食事提供）             |

|    | 発表チーム                 |
|----|-----------------------|
| 8  | 鴻池メディカル（滅菌消毒）         |
| 9  | 総合メディカル（TVカードサービス）    |
| 10 | ヒューマンライフケア（院内保育）      |
| 11 | ニチイ学館（医事課）            |
| 12 | エムシーヘルスケア（SPD・MEセンター） |
| 13 | 看 護 部 A               |

#### ◆活動状況

- 【平成 29 年 8 月 18 日】 T Q M活動計画書の提出
- 【平成 29 年 11 月 14 日】 T Q M活動中間報告の提出
- 【平成 29 年 12 月】 チーム毎にヒアリングを実施
- 【平成 30 年 2 月 20 日】 T Q M活動発表会を開催

今回の平成 2 9 年度 T Q M活動

発表会では、

- 1 位 : 日本医学臨床検査研究所（中央検査部・病理診断科・検体検査室）
- 2 位 : ニチイ学館（医事課）
- 3 位 : 看護部 A
- 病院長特別賞 : ヒューマンライフケア（院内保育）

がそれぞれ受賞した。



1 位：日本医学臨床検査研究所（中央検査部・病理診断科・検体）



T Q M活動発表会



2 位：ニチイ学館（医事課）



3 位：看護部 A



病院長特別賞：ヒューマンライフケア（院内保育）

## 4. チーム医療活動

### ◆目 的

現在の医療は多くの職種が関わりながら進めるチーム医療が重要となっており、当院としては、チーム医療の推進を要としてとらえ、推進を図ってきた。その取り組みは最新の医療環境では重要であり、積極的に取り組むことにより、医療の質の向上、さらには経営の改善にもつながると考えている。

### ◆推進チーム

八尾市立病院チーム医療推進委員会（委員長：佐々木洋総長）がチーム医療の推進を図り、平成 29 年度は 7 チームにて活動を行った。

- ・院内感染対策チーム（I C T）
- ・緩和ケアチーム
- ・栄養管理チーム（N S T）
- ・周術期血栓対策部会
- ・呼吸器ケアチーム
- ・化学療法部会
- ・褥瘡対策チーム

### ◆活動状況

【平成 29 年 6 月 13 日】 平成 29 年度の各チームの活動の目標設定について報告があった。

【平成 29 年 10 月 30 日】 各チームが設定した目標に対する活動状況の確認を行った。

【平成 30 年 3 月 12 日】 平成 29 年度チーム医療発表会を開催した。

3 月 12 日チーム医療発表会はチーム医療推進委員会委員長の佐々木洋総長のあいさつに始まり、17 時 30 分から 19 時 25 分まで各チームとも熱心な発表が行われた。

| チーム名             | 主な取り組み結果                                                                                                                                             |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 院内感染対策チーム（I C T） | MEPM使用状況は、AUD16.10（目標 17）、DOT15.86（目標 17）。緑膿菌のMEPMに対する感受性率 89%（目標 90%）。ABHR使用回数（ICU、NICU除く）1.79 回。                                                   |
| 栄養管理チーム（N S T）   | 栄養回診件数：11.3 件/回（目標 15 件以上/回）、新規介入件数：128 件（目標 130 件）、NSTサポート加算：528（目標 400 件）、学会発表数：3 題（目標 4 題）。                                                       |
| 呼吸器ケアチーム         | 病棟ラウンド人数：40 名（目標 20 名）、ラウンドのべ回数：88 回（目標 55 回）、院内研修会：1 回（目標年 3 回実施）。                                                                                  |
| 褥瘡対策チーム          | 褥瘡発生率：0.47%（目標 0.25%）、褥瘡有病率：0.9%、院内研修：5 回（目標 5 回）。地域医療支援病院として、平成 30 年 4 月より認定看護師による訪問看護ケアの同行訪問を行う。                                                   |
| 緩和ケアチーム          | 院内研修：4 回（目標 4 回）、スクリーニング陰性化率：入院 48.6%（目標 20%）、外来 14.3%（目標 20%）、がん患者カウンセリング件数：224 件（目標 250 件）、臨床心理士介入件数：186 件（目標 165 件）。                              |
| 周術期血栓対策部会        | 医療安全講演会を実施。麻酔申込時のリスク評価義務化の継続。静脈エコー件数と DVT 検出件数 152 件中 20 件（検出率 13%）。術前最高リスク患者数と DVT 検出件数 193 件中 20 件（検出率 10%）。                                       |
| 化学療法部会           | 外来化学療法件数：4,757 件（目標 4,700 件以上）、オリエンテーション実施率：98.7%（目標 98%）、がん患者指導管理料 1：212 件（目標 100 件）、管理料 2：383 件（目標 400 件）、管理料 3：53 件（目標 80 件）、学会発表数：4 題（目標 3 題以上）。 |



## 5. 大規模災害発生時のトリアージ応急救護訓練

平成 29 年 7 月 29 日（土）12 時より、南海トラフ地震を想定とした国主催の『平成 29 年度 大規模地震時医療活動訓練』（以下、訓練）があり、八尾市立病院も参加し、あわせてトリアージ訓練を実施した。今回で 8 回目となる本訓練では、『南海トラフ地震』のような大規模地震などの災害時を想定し、『災害対策本部』および『トリアージセンター』などの立ち上げに重点を置いた訓練を行った。

いつ発生するかわからない大規模災害が発生した場合、市災害医療センターである当院が担うべき役割は大きく、災害発生後すぐに被災者の対応ができるように、日々の準備が重要になる。八尾市立病院では大規模災害発生からすぐに、指揮系統の構築、被災者の受け入れ準備、そして被災者への対応ができるように、本番を想定した訓練を実施した。今回の訓練では初めての試みとして、DMAT との合同訓練を行った。



今回は山梨県、埼玉県のDMATの方々の参加があった。



災害対策本部



トリアージセンター



軽症者応急救護所



中症者応急救護所



重症者応急救護所

## 6. 消防総合訓練

平成 30 年 2 月 22 日（木）、7 階西病棟洗濯室から火災発生という設定で、消防総合訓練を実施した。

夜間を想定した大型地震の発生に伴う初動対応の確認と本建物の不時の出火、その他の災害に備え、職員のとるべき処置について 119 番通報、院内通報、初期消火、避難誘導など実質的な訓練を行い、防火防災意識を高めている。



歩行困難な患者の避難



消火栓による初期消火



放水による初期消火



患者の避難誘導



## 7. 八尾市立病院公開講座

八尾市立病院公開講座は平成 18 年から開催しており、平成 25 年からは、『看護師による健康相談』、平成 26 年からは、『薬剤師によるお薬相談』も同時開催している。



公開講座



看護師による健康相談



薬剤師によるお薬相談

|        | 開催日                  | テーマ                                                                                    | 演 者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 開催場所                | 参加人数    |
|--------|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|---------|
| 第 48 回 | 平成 29 年<br>5 月 27 日  | 歯科口腔外科<br>による公開講<br>座                                                                  | 1. 口腔外科でどんなことをしているの？<br>歯科口腔外科部長 濱口 裕弘<br>2. 口腔粘膜疾患について<br>歯科口腔外科副医長 山本 奈穂<br>3. 周術期口腔機能管理について<br>歯科口腔外科歯科衛生士 山本 かおり                                                                                                                                                                                                                   | 院内                  | 69 名    |
| 第 49 回 | 平成 29 年<br>6 月 24 日  | 「日常的にみ<br>られる皮膚疾<br>患」<br>「知っておき<br>たい抗菌薬（抗<br>生物質）の話」                                 | 1. 日常的にみられる皮膚疾患<br>皮膚科部長 高木 圭一<br>2. 知っておきたい抗菌薬（抗生物質）の話<br>内科（感染制御内科）副医長 福盛 達也                                                                                                                                                                                                                                                         | 院内                  | 71 名    |
| 第 50 回 | 平成 29 年<br>7 月 22 日  | 消化器内科<br>C 型肝炎は治<br>る！肝炎・肝<br>がん治療の最前<br>線                                             | 1. ここまで進んだ肝がんの診断と治療<br>消化器内科医長 木津 崇<br>2. 肝炎ウィルスを撃退！B 型・C 型肝炎治療の最前線<br>消化器内科医長 小倉 智志<br>3. 肝炎・肝がんを予防する！～がん検診の話題も～<br>副院長 福井 弘幸                                                                                                                                                                                                         | 院内                  | 65 名    |
|        | 平成 29 年<br>9 月 2 日   | ～ 知ってお<br>きたいがんの<br>知識 ～<br>(中外製薬と共催)                                                  | 1. 八尾市立病院におけるこの 1 年間のがん診療の取り組み<br>八尾市立病院 総長 佐々木 洋<br>[座長]八尾市立病院 院長 星田 四朗<br>2. 臓器癌ってどんな病気？<br>八尾市立病院 消化器外科部長 久保田 勝<br>3. 当院のがん化学療法におけるアビランスケアへの取り組み<br>八尾市立病院 がん化学療法看護認定看護師 島田 敏江<br>4. 患者サロンさらさら若ごぼうの会の紹介と今後の課題<br>八尾市立病院 看護部次長 千種 保子<br>[座長]八尾市立病院 総長 佐々木 洋<br>5. 大腸がん化学療法と自分らしい生活の両立<br>大阪大学大学院医学系研究科<br>先進癌薬物療法開発学寄附講座<br>助教 工藤 敏啓 | プリズム<br>ホール<br>小ホール | 約 200 名 |
| 第 51 回 | 平成 29 年<br>10 月 15 日 | Take! ABI in<br>YAO 2017<br>足の血圧でわ<br>かる脳や心筋<br>梗塞の危険度                                 | 1. Take! ABI の目的とは<br>松尾クリニック理事長 松尾 汎<br>2. 血圧脈波・エコー検査で判ること<br>中央検査部技師長 浅岡 伸光<br>3. 動脈硬化予防のための食事<br>栄養科係長 黒田 昇平<br>4. 末梢血管疾患とカテーテル治療<br>循環器内科副医長 植野 啓介                                                                                                                                                                                 | 院内                  | 78 名    |
| 第 52 回 | 平成 30 年<br>3 月 10 日  | 小児科<br>知らないで損<br>をする！子ど<br>ものアレルギー<br>ン免疫療法<br>～ぜん息・スギ<br>花粉症・鼻炎<br>(ダニ) の根治<br>を目指して～ | 1. 知らないで損をする！ 子どものアレルギー免<br>疫療法」<br>～ぜん息・スギ花粉症・鼻炎（ダニ）の根治を<br>目指して～<br>小児科医長 濱田 匡章                                                                                                                                                                                                                                                      | 院内                  | 58 名    |

## 8. 八尾地域医療合同研究会

『八尾地域医療合同研究会』は平成22年度に発足し、八尾市と近隣の柏原市、東大阪市、大阪市平野区などの医師・医療関係者を対象に年2回開催している。

### 第15回八尾地域医療合同研究会

平成29年5月20日（土）シェラトン都ホテル大阪において、『第15回八尾地域医療合同研究会』を開催した。参加者は165名であった。



#### 特別講演 『がん免疫療法の最前線』



開会の辞  
特別講演座長  
総長 佐々木 洋 先生



大阪大学大学院医学系研究科  
先進癌薬物療法  
開発学専攻講座  
教授 佐藤 太郎 先生

『がん免疫療法の最前線』を演題に、最新の治療戦略などについて、詳しくご講演いただいた。講演終了後のフロアからの質問コーナーでは、数多くのご質問をいただき、時間を調整するほどだった。

#### 一般講演



座長  
特命院長  
兒玉 憲 先生



開会の辞  
病院長  
星田 四朗 先生

一般演題として、呼吸器外科 医長 木村 幸男 先生は『肺癌に対するオプジーボの使用経験』について、また、血液内科 部長 服部 英喜 先生は『オプジーボに再寛解維持を図った再発難治性ホジキンリンパ腫の一例』について、それぞれ実症例を交えた講演を行った。さらに、今年度から八尾市立病院に着任した副院長 田村 茂行 先生は『食道癌の集学的治療』について、講演を行った。



演者  
呼吸器外科 医長  
木村 幸男 先生



演者  
血液内科 部長  
服部 英喜 先生



演者  
副院長・地域医療  
連携室 室長  
田村 茂行 先生

## 第16回八尾地域医療合同研究会



開会の辞  
総長  
佐々木 洋 先生

平成 29 年 10 月 28 日（土）ホテルモントレグラスミア大阪において、『第 16 回八尾地域医療合同研究会』を開催した。参加者は 126 名であった。今回の研究会は、多くの医療機関の医師をはじめ、調剤薬局の薬剤師などの方々が出席した。



岡山大学大学院  
医歯薬学総合研究科  
循環器内科学教授  
伊藤 浩 先生

### 特別講演

#### 『第 3 の死因、thromboembolism、を考える』

講演では血栓塞栓症について、画像などを利用して詳しく解説してくださった。がんが引き起こす血栓の影響など、がんと循環器内科の関係性を述べられた。



閉会の辞  
病院長  
星田 四朗 先生

## 八尾市立病院からのTopics



座長  
副院長  
田村 茂行 先生



演者  
整形外科 医長  
立石 耕介 先生



演者  
循環器内科 部長  
渡部 徹也 先生



閉会の辞  
特命院長  
兒玉 憲 先生

はじめに立石 耕介 整形外科 医長が「日常よく見る腰痛『様子みましょう』でいいですか？」という演題で、腰痛が大きな病いの可能性がある」と説明した。次に渡部 徹也 循環器内科 部長が「当院における狭心症、下肢閉塞性動脈硬化症、心房細動に対する診断・治療に対する取り組み」という演題で、当院で新しく取り入れた治療法や医療器具の紹介をはじめ、循環器ドクターコールについても紹介し、みなさんの関心を集めていた。

## 9. 業績集

### (1) 刊行論文、著書

| 題名                                                                                                                                                                                                       | 著者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 雑誌名、巻号                                                                                   |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| Reconstruction of Three Prefectural Hospitals in Iwate: Six Years after the Great East Japan Earthquake                                                                                                  | Yosuke Ooe                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | Japan Hospitals No. 36 39-42 2017                                                        |
| ARDS Complicated by Lung Cancer after Chemotherapy Managing                                                                                                                                              | Etsuo Fujita, Yosuke Ooe, Masaaki Motomura, Maki Kuwayama, Hideki Hattori, Kan Takahashi, Shiro Hoshida, Toshiyuki Yamagata, Yuji Tohda, Shotarou Yoneda                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | Unconsciousness Level Improved by Care and Music 19-20, 2017 Lambert Academic Publishing |
| 葉酸欠乏により血栓性血小板減少性紫斑病様の病態を呈した症例                                                                                                                                                                            | 服部英喜、桑山真輝、福井弘幸                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 診断と治療、105(8) ; 1089-1092,2017                                                            |
| Epoetin $\beta$ pegol (continuous erythropoietin receptor activator, CREA) is another choice for the treatment of anemia in myelodysplastic syndrome ; a case report                                     | T.ikenoue, H.Naito, T.Kitamura, H.Hattori                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | Journal of Medical Case Report Oct 19;11(1):296,2017                                     |
| Pathophysiological Significance of Velocity-Based Microvascular Resistance at Maximal Hyperemia in Peripheral Artery Disease.                                                                            | Ikeoka K, Hoshida S, Watanabe T, Shinoda Y, Minamisaka T, Fukuoka H, Inui H, Ueno K, Sakata Y                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | J Atheroscler Thromb. Feb 28,2018                                                        |
| A case of successful bystander cardiopulmonary resuscitation of an adult with Bland-White-Garland syndrome                                                                                               | Fukuoka H, Watanabe T, Shinoda Y, Ikeoka K, Minamisaka T, Inui H, Ueno K, Inoue S, Mine K, Toda K, Sawa Y, Hoshida S                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | Clin Case Rep. Sep 20;5(11):1797-1801,2017                                               |
| Dabigatran Therapy Resulting in the Resolution of Rivaroxaban-resistant Left Atrial Appendage Thrombi in Patients with Atrial Fibrillation.                                                              | Watanabe T, Shinoda Y, Ikeoka K, Minamisaka T, Fukuoka H, Inui H, Hoshida S                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | Intern Med.;56(15):1977-1980,2017                                                        |
| Outcomes for Atrial Fibrillation Patients with Silent Left Atrial Thrombi Detected by Transesophageal Echocardiography.                                                                                  | Watanabe T, et al.                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | Am J Cardiol. Sep 15;120(6):940-946,2017                                                 |
| 直腸癌に対する集学的治療中に膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)の癌化を疑われた異時性四重複癌の1例                                                                                                                                                         | 野間貴之、廣瀬 創、井出義人、今村宏輝、八木悠理子、李谷友香子、橋本安司、永井健一、松山 仁、久保田 勝、福島幸男、田村茂行、佐々木 洋                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 癌と化学療法、44巻、12号,2017                                                                      |
| 放射線治療後に会陰部膿瘍を併発した腫瘍局所再発に対し骨盤内臓全摘術を施行した1例                                                                                                                                                                 | 今村宏輝、村田幸平、賀川義規、大久保理恵子、野瀬陽平、森 良太、大根田康雄、石田 智、桑原隆一、秋山泰樹、阪本卓也、内藤 敦、村上剛平、桂 宜輝、大村仁昭、竹野 淳、中塚伸一、伊藤公彦、武田 裕、加藤健志、田村茂行                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 癌と化学療法、44巻、12号.2017                                                                      |
| Utility of Laparoscopic Surgery for Multiple Synchronous Colorectal Cancers With Two Anastomotic Sites                                                                                                   | Takeda M, Ide Y, Tokuoka M, Hirose H, Sasaki Y                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | Ann Thorac Surg, 103, 13-15,2017                                                         |
| Short-term outcomes following single-port laparoscopic surgery in elderly patients with colon cancer compared with younger patients                                                                      | Takeda M, Tokuoka M, Hirose H, Ide Y, Hashimoto Y, Matsuyama J, Yokoyama S, Morimoto T, Fukushima Y, Nomura T, Kodama K, Sasaki Y                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | Oncology letters, 14, 1595-1601,2017                                                     |
| Comparison of bleeding risks related to venous thromboembolism prophylaxis in laparoscopic vs open colorectal cancer surgery: a multicenter study in Japanese patients                                   | Yasui M, Ikeda M, Miyake M, Ide Y, Okuyama M, Shingai T, Kitani K, Ikenaga M, Hasegawa J, Akamatsu H, Murata K, Takemasa I, Mizushima T, Yamamoto H, Sekimoto M, Nezu R, Doki Y, Mori M                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | The American J of Surg, 213, 43-49,2017                                                  |
| Interim analysis of a phase II trial evaluating the safety and efficacy of capecitabine plus oxaliplatin (XELOX) as adjuvant therapy in Japanese patients with operated stage III colon cancer           | Danno K, Hata T, Tamai K, Fujie Y, Ide Y, Kim HM, Ohnishi T, Morita S, Yoshioka S, Kudo T, Nishimura J, Matsuda C, Akamatsu H, Mizushima T, Nezu R, Doki Y, Mori M                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | Cancer Chemother Pharmacol, 80, 777-785,2017                                             |
| P-REX1 amplification promotes progression of cutaneous melanoma via the PAK1/P38/MMP-2 pathway.                                                                                                          | Wang J, Hirose H, Du G, Chong K, Kiyohara E, Witz IP, Hoon DSB.                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | Cancer Lett., 28(407), 66-75,2017                                                        |
| Surgical resection of advanced non-small cell lung cancer after a response to EGFR-TKI: presentation of two cases and a literature review                                                                | Yamamoto Y, Kodama K, Maniwa T, Takeda M                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | J Cardiothorac Surg 2017; 12 (DOI:10.1186/s13019-017-0668-3)                             |
| Primary malignant melanoma of the lung: a case report                                                                                                                                                    | Yamamoto Y, Kodama K, Maniwa T, Takeda M, Tanaka Y, Ozawa K, Isei T                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | Molecular and Clinical Oncology 2017;6 (DOI: 10.3892/mco.2017.1256,2017)                 |
| Overview of the BioBank Japan Project: Study design and profile                                                                                                                                          | Nagai A, Hirata M, Kamatani Y, Muto K, Matsuda K, Kiyohara Y, Ninomiya T, Tamakoshi A, Yamagata Z, Mushihiro T, Murakami Y, Yuji K, Furukawa Y, Zembutsu, T. Tanaka H, Ohnishi Y, Nakamura Y, Kubo M, Shiono M, Misumi K, Kaieda R, Harada H, Minami S, Emi M, Emoto N, Daida H, Miyauchi K, Murakami A, Asai S, Moriyama M, Takahashi M, Fujioka T, Obara W, Mori S, Ito H, Nagayama S, Miki Y, Masumoto A, Yamada A, Nishizawa Y, Kodama K, Kutsumi H, Sugimoto Y, Koretsune Y, Kusuoka H, Yanai H | J Epidemiology ;27:S2-S8,2017                                                            |
| Impact of in vitro chemosensitivity test-guided platinum-based adjuvant chemotherapy in the surgical outcomes of patients with p-stage IIIA non-small cell lung cancer that underwent complete resection | Akazawa Y, Higashiyama M, Nishino K, Uchida J, Kumagai T, Inoue T, Fujiwara A, Tokunaga T, Okami J, Imamura F, Kodama K, Kobayashi H                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | Molecular and Clinical Oncology 2017;7 (DOI: 10.3892/mco.2017.1340)                      |
| 乳がん薬物療法副作用マネジメント                                                                                                                                                                                         | 森本 卓、他                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 乳がん薬物療法副作用マネジメント                                                                         |

| 題名                                                                                                                                                                                                        | 著者                                                                                                                                                                                                                | 雑誌名、巻号                                                                                                                              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Contact area between femoral tunnel and interference screw in anatomic rectangular tunnel ACL reconstruction: a comparison of outside-in and trans-portal inside-out techniques                           | Hiramatsu K                                                                                                                                                                                                       | Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc                                                                                                 |
| Correlation of 3D shift and 3D tilt of the patella in patients with recurrent dislocation of the patella and healthy volunteers                                                                           | Yuzo Yamada                                                                                                                                                                                                       | American Journal of Sports Medicine45,13                                                                                            |
| Therapeutic potential of TAS-115 via c-MET and PDGFR $\alpha$ signal inhibition for synovial sarcoma                                                                                                      | Yamada S                                                                                                                                                                                                          | BMC cancer 17.1                                                                                                                     |
| 自分好みにカスタマイズ! 集めて楽しい疾患・手術ポケットカード<br>疾患:頸椎症性脊髄症 手術:頸椎椎弓形成術                                                                                                                                                  | 立石耕介                                                                                                                                                                                                              | 整形外科看護22巻8号                                                                                                                         |
| 子宮筋腫に対する腹腔鏡視下子宮全摘術後に左下腹部に生じた悪性軟部腫瘍の1例                                                                                                                                                                     | 島田俊樹                                                                                                                                                                                                              | 中部日本整形外科災害外科学会雑誌60巻3号                                                                                                               |
| 脊髄損傷患者に生じた肛門周囲瘻瘻の人工肛門造設による創閉鎖と管理                                                                                                                                                                          | 仲野雅之、三宅ヨシカズ、福田 智、白澤保子、楠本健司                                                                                                                                                                                        | 日本瘻瘻学会誌 19(2):131-136,2017                                                                                                          |
| 妊娠第3半期に子宮静脈からの腹腔内出血を発症した母児ともに救命できた2症例                                                                                                                                                                     | 中野和俊、山田嘉彦、山田弘次、山口永子、佐々木高綱、吉澤順子、水田裕久                                                                                                                                                                               | 産婦人科の進歩 :69(2):151-155,2017                                                                                                         |
| 進行子宮頸癌患者の子宮留膿腫・子宮穿孔に対し穿孔部ドレーンチューブ留置が奏功した1例                                                                                                                                                                | 中野和俊、山田嘉彦、山田弘次、松浦美幸、佐々木高綱、吉澤順子、水田裕久                                                                                                                                                                               | 産科と婦人科 :84(5)620-624,2017                                                                                                           |
| 付属器茎捻転を生じた卵巣広汎性浮腫に対し腹腔鏡下に卵巣温存を試みた1例                                                                                                                                                                       | 松浦美幸、佐々木高綱                                                                                                                                                                                                        | 日本産科婦人科内視鏡学会雑誌 33(2):239-242,2017                                                                                                   |
| 貧血                                                                                                                                                                                                        | 田中一郎                                                                                                                                                                                                              | 小児科診断・治療指針(改訂第2版) 850-856, 2017,中山書店                                                                                                |
| ミゾリビンの併用が奏功したtubulo-interstitial nephritis and uveitis syndromeの2例                                                                                                                                        | 橋本直樹、濱田匡章、遠藤友子、上田 卓、田中一郎、石川智朗、中島 充                                                                                                                                                                                | 日本小児腎臓学会雑誌 30(1):73-79, 2017                                                                                                        |
| 純化ダニアレルゲンによるアレルギー性鼻炎の免疫療法                                                                                                                                                                                 | 濱田匡章                                                                                                                                                                                                              | 喘息・アレルギー 30(1):107-111, 2017                                                                                                        |
| ヒトパピローマウイルスワクチン接種後に高熱を繰り返す1女児例                                                                                                                                                                            | 濱田匡章、櫻井嘉彦、高橋幸利、田中一郎                                                                                                                                                                                               | 小児科臨床 70(7):1146-1152, 2017                                                                                                         |
| 食物依存性運動誘発アナフィラキシーとの鑑別を要したコリン性蕁麻疹の1例                                                                                                                                                                       | 川口達也、濱田匡章、能村賀子、井崎和史、上田 卓、道之前八重、田中一郎                                                                                                                                                                               | 小児科臨床 70(9):1436-1440, 2017                                                                                                         |
| Tumor size and proliferative marker geminin rather than Ki67 expression levels significantly associated with maximum uptake of 18F-deoxyglucose levels on positron emission tomography for breast cancers | Arisa Nishimukai, Natsuko Inoue, Ayako Kir1, Masashi Takeda, Koji Morimoto,Kazuhiro Araki, Kazuhiro Kitajima, Takahiro Watanabe, Seiichi Hirota, Toyomasa Katagiri, Shoji Nakamori, Kouhei Akazawa, Yasuo Miyoshi | PLOS ONE, <a href="https://doi.org/10.1371/journal.pone.0184508">https://doi.org/10.1371/journal.pone.0184508</a> September 8, 2017 |
| 腎動脈病変におけるエコーの活かし方                                                                                                                                                                                         | 寺西ふみ子                                                                                                                                                                                                             | 日本超音波検査技術 2(5):564-565,2017                                                                                                         |
| 地域医療連携システムの現状と課題                                                                                                                                                                                          | 小枝伸行                                                                                                                                                                                                              | 日本病院薬剤師会雑誌 53(5):.529-531,2017                                                                                                      |
| なぜPFIで維持管理・運営を行うのかー八尾市立病院の取り組みから                                                                                                                                                                          | 朴井 晃                                                                                                                                                                                                              | 月刊地方財務 9(759):89-100,2017                                                                                                           |

## (2)学会発表

| 演題名                                                                                                                                                  | 発表者                                                              | 学会名、日時、会場(都市)                     |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| がん拠点病院における担当脳梗塞患者の検討                                                                                                                                 | 大江洋介、都築 貴、有田都史香、クー ウィ ミン                                         | 第59回日本老年医学会学術集会 2017/6/15 名古屋市    |
| 当院における大腸がんイレウスに対して内視鏡的SEMS留置術の有用性と安全性の検討                                                                                                             | 前川祐樹、上田高志、岡本正幸、伊藤資世、中村昌司、木津 崇、巽 理、福井弘幸、井出義人                      | 第93回日本消化器内視鏡学会総会 2017/5/11 大阪市    |
| EUS-FNAが診断に有用であった異所性膵癌の1例                                                                                                                            | 中村宗晴、中村昌司、長岡達郎、李 恵利佳、岡本正幸、前川祐樹、瀬川朋美、小倉智志、木津 崇、巽 理、上田高志、福井弘幸、竹田雅司 | 第107回日本消化器病学会近畿支部例会 2017/9/23 大阪市 |
| C型慢性肝炎に対するOBV/r/PTV療法の治療効果と安全性の検討-多施設共同研究-                                                                                                           | 山田涼子、坂森亮太郎、福井弘幸、竹原徹郎 他                                           | 第21回日本肝臓学会大会 2017/10/12 福岡市       |
| 肝腫瘍での鑑別に苦慮したトキシカラ感染症の2症例                                                                                                                             | 長岡達郎、中村昌司、岡本正幸、伊藤資世、前川祐樹、木津 崇、巽 理、上田高志、福井弘幸                      | 第59回日本消化器病学会大会 2017/10/14 福岡市     |
| 腹膜播種、肝転移より診断しえた異所性膵癌の1例                                                                                                                              | 松島央和、中村宗晴、中村昌司、瀬川朋美、小倉智志、木津 崇、巽 理、上田高志、福井弘幸、竹田雅司                 | 第218回日本内科学会近畿地方会 2017/12/2 神戸市    |
| Elevated Thrombomodulin Levels are Associated with Recurrence after Radiofrequency catheter Ablation in Patients with Persistent Atrial Fibrillation | 渡部徹也                                                             | 第82回日本循環器学会学術集会 2018/3/24 大阪市     |
| Hyperemic Stenosis Resistance is a Novel Physiological Index to Stenotic Severity in Superficial Femoral Artery                                      | 池岡邦泰                                                             | 第82回日本循環器学会学術集会 2018/3/23 大阪市     |
| Sex-Related Differences in Indices Regarding Diastolic Function during Association in Patients with Heart Failure with Preserved Ejection Fraction   | 南坂朋子                                                             | 第82回日本循環器学会学術集会 2018/3/23 大阪市     |
| Transient Progression of Left Ventricular Dyastolic Dysfunction Following Cryoballoon Ablation in Patients with Paroxysmal Atrial Fibrillation       | 南坂朋子                                                             | 第82回日本循環器学会学術集会 2018/3/24 大阪市     |



| 演題名                                                                                                                                              | 発表者                                                                                                                                                                                             | 学会名、日時、会場(都市)                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| Arrival Time Ratio of Below the Ankle as a Determinant Factor for Limb Salvage                                                                   | 池岡邦泰                                                                                                                                                                                            | 第82回日本循環器学会学術集会<br>2018/3/23 大阪市          |
| 肝癌治療・温故知新(肝局所療法から肝切除まで)                                                                                                                          | 佐々木 洋                                                                                                                                                                                           | 筑後肝胆膵外科フォーラム<br>2017/6/2 久留米市             |
| 胆管腫瘍栓を来した肝細胞癌の一例                                                                                                                                 | 久保田勝、橋本安司、李谷友香子、永井健一、廣瀬 創、井出義人、松山 仁、佐々木 洋                                                                                                                                                       | 第39回日本癌局所療法研究会<br>2017/6/23 京都市           |
| 胆嚢空腸吻合術後50年目に発症した胆嚢癌の1例                                                                                                                          | 久保田勝、橋本安司、李谷友香子、永井健一、廣瀬 創、井出義人、松山 仁、佐々木 洋                                                                                                                                                       | 第39回日本癌局所療法研究会<br>2017/6/23 京都市           |
| 腎細胞癌異時性膝転移切除後の再膝転移に対して膝部分温存再切除した一例                                                                                                               | 久保田勝、橋本安司、李谷友香子、永井健一、廣瀬 創、井出義人、松山 仁、福島幸男、藤谷和正、佐々木 洋                                                                                                                                             | 第79回日本臨床外科学会総会<br>2017/11/23-25 東京都       |
| 術前経口補水療法の段階的導入～開始後5年間の取り組み～                                                                                                                      | 松山 仁、今村宏輝、八木悠理子、李谷友香子、橋本安司、馬庭知弘、永井健一、廣瀬 創、井出義人、久保田 勝、木村幸男、福島幸男、田村茂行、兒玉 憲、佐々木 洋                                                                                                                  | 第55回日本癌治療学会学術集会<br>2017/10/20-22 横浜市      |
| Phase II feasibility study of adjuvant S-1 plus Docetaxel for stage III gastric cancer patients after curative D2 gastrectomy (OGSG 1002).       | 松山 仁、田村茂行、藤谷和正、木村 豊、今村博司、藤田淳也、川端良平、坂井大介、黒川幸典、下川敏雄、佐藤太郎                                                                                                                                          | 第72回日本消化器外科学会総会<br>2017/7/19-21 金沢市       |
| 食道癌に対する化学放射線療法(CRT)後の食道ステント留置についての検討                                                                                                             | 松山 仁、永井健一、野間貴之、李谷友香子、橋本安司、馬庭知弘、廣瀬 創、井出義人、久保田 勝、木村幸男、福島幸男、兒玉 憲、佐々木 洋                                                                                                                             | 第71回日本食道学会学術集会<br>2017/6/15-16 軽井沢市       |
| 十二指腸NET(G1)に対するLECS(腹腔鏡・内視鏡合同手術)2例の経験                                                                                                            | 松山 仁、今村宏輝、八木悠理子、李谷友香子、橋本安司、馬庭知弘、永井健一、廣瀬 創、井出義人、久保田 勝、木村幸男、福島幸男、田村茂行、兒玉 憲、佐々木 洋                                                                                                                  | 第79回日本臨床外科学会総会<br>2017/11/23-25 東京都       |
| Randomized phase II study to compare docetaxel plus S-1 with cisplatin plus S-1 in advanced gastric cancer without measurable lesions (HERBIS-3) | Jin Matsuyama, Yukinori Kurokawa, Kazuhiro Nishikawa, Yutaka Kimura, Atsushi Takeno, Junji Kawada, Ryohei Kawabata, Youichi Makari, Yuichiro Doki, Daisuke Sakai, Toshio Shimokawa, Taroh Satoh | ASCO GI<br>2018/1/18-20 San Francisco     |
| シンポジウム10食道癌・胃癌術後腸瘻栄養における地域連携の役割                                                                                                                  | 松山 仁、中谷摩利子、早川祐紀子、岸本幸次、比嘉和歌子、木村直美、森本 卓                                                                                                                                                           | 第33回日本静脈経腸栄養学会学術集会<br>2018/2/21-23 横浜市    |
| HER2 reassessment in advanced GC with initially HER2 positive tumor treated by trastuzumab                                                       | Jin Matsuyama, Shigeyuki Tamura, Kenichi Nagai, Hiroki Imamura, Yasuji Hashimoto, Yukako Mokutani, Hajime Hirose, Yoshihito Ide, Masaru Kubota, Yukio Fukushima, Yo Sasaki, Masashi Takeda      | 第90回日本胃癌学会総会<br>2018/3/7-9 横浜市            |
| 当院における横行結腸癌に対する腹腔鏡下手術の定型化                                                                                                                        | 井出義人、李谷友香子、廣瀬 創、野間貴之、橋本安司、永井健一、松山 仁、久保田 勝、福島幸男、佐々木 洋                                                                                                                                            | 第72回日本消化器外科学会総会<br>2017/7/19-21 金沢市       |
| 切除不能進行大腸癌に対するBevacizumab+TAS102療法の有効性                                                                                                            | 井出義人                                                                                                                                                                                            | 第15回日本臨床腫瘍学会学術集会<br>2017/7/27-29 神戸市      |
| 切除可能進行直腸癌に対する術前補助化学療法の現状と問題点                                                                                                                     | 井出義人、李谷友香子、廣瀬 創、今村宏輝、八木悠理子、野間貴之、橋本安司、永井健一、松山 仁、久保田勝、福島幸男、田村茂行、佐々木 洋                                                                                                                             | 第55回日本癌治療学会学術集会<br>2017/10/20-22 横浜市      |
| 下行結腸癌に対する腹腔鏡手術の定型化                                                                                                                               | 井出義人、李谷友香子、廣瀬 創、今村宏輝、八木悠理子、野間貴之、橋本安司、永井健一、松山 仁、久保田 勝、福島幸男、田村茂行、佐々木 洋                                                                                                                            | 第79回日本臨床外科学会総会<br>2017/11/23-25 東京都       |
| 他臓器浸潤を伴う大腸癌に対する腹腔鏡下手術                                                                                                                            | 井出義人、李谷友香子、廣瀬 創、今村宏輝、八木悠理子、野間貴之、橋本安司、永井健一、松山 仁、久保田 勝、福島幸男、田村茂行、佐々木 洋                                                                                                                            | 第72回日本大腸肛門病学会学術集会<br>2017/11/10-11 福岡市    |
| 閉塞性大腸癌に対する腹腔鏡手術のための減圧法の検討                                                                                                                        | 井出義人、李谷友香子、廣瀬 創、橋本安司、永井健一、松山 仁、久保田 勝、田村茂行                                                                                                                                                       | 第30回日本内視鏡外科学会総会<br>2017/12/7-9 京都市        |
| 回腸一時ストーマ造設後における術後補助化学療法の実践と問題点                                                                                                                   | 井出義人                                                                                                                                                                                            | 第35回日本ストーマ・リハビリテーション学会総会 2018/2/23-24 札幌市 |
| EMR後の追加切除を施行後、肺転移をきたした大腸sm癌の1例                                                                                                                   | 廣瀬 創、井出義人、今村宏輝、八木悠理子、李谷友香子、橋本安司、永井健一、松山 仁、久保田 勝、福島 幸男、田村茂行、佐々木 洋                                                                                                                                | JDDW2017<br>2017/10/12-15 福岡市             |
| 腹腔鏡下切除を施行した腹膜炎を伴う大腸癌穿孔の3例                                                                                                                        | 廣瀬 創、井出義人、今村宏輝、八木悠理子、李谷友香子、橋本安司、永井健一、松山 仁、久保田 勝、福島 幸男、田村茂行、佐々木 洋                                                                                                                                | 第72回日本大腸肛門病学会学術集会<br>2017/11/10-11 福岡市    |
| 胃切除術後20年目に肝転移再発を認めた十二指腸神経内分泌腫瘍の一例                                                                                                                | 橋本安司、佐々木 洋、久保田 勝                                                                                                                                                                                | 第29回日本肝胆膵外科学会<br>2017/6/7-10 横浜市          |
| 大腸癌異時性肝転移の予後因子に関する検討                                                                                                                             | 橋本安司、佐々木 洋、久保田 勝、今村宏輝、八木悠理子、李谷友香子、廣瀬 創、永井健一、井出義人、松山 仁、福島幸男、田村茂行                                                                                                                                 | 第79回日本臨床外科学会総会<br>2017/11/23-25 東京都       |
| 当院の直腸癌手術における一時的回腸人工肛門の成績と展望                                                                                                                      | 李谷友香子、井出義人、廣瀬 創、野間貴之、橋本安司、永井健一、松山 仁、久保田 勝、佐々木 洋                                                                                                                                                 | 第72回日本消化器外科学会総会<br>2017/7/19-21 金沢市       |
| 直腸癌に対する集学的治療中に膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)の癌化を疑われた異時性四重複癌の1例                                                                                                 | 野間貴之、廣瀬 創、井出義人、今村宏輝、八木悠理子、李谷友香子、橋本安司、永井健一、松山 仁、久保田 勝、福島幸男、田村茂行、佐々木 洋                                                                                                                            | 第39回日本癌局所療法研究会<br>2017/6/23 京都市           |
| S状結腸穿孔に対し開腹ハルトマン術後に 腹腔鏡を用いた人工肛門閉鎖に関する考察                                                                                                          | 野間貴之、井出義人、李谷友香子、廣瀬 創、今村宏輝、八木悠理子、橋本安司、永井健一、松山 仁、久保田 勝、福島幸男、田村茂行、佐々木 洋                                                                                                                            | 第79回日本臨床外科学会総会<br>2017/11/23-25 東京都       |
| 放射線治療後に会陰部膿瘍を併発した肛瘻局所再発に対し骨盤内臓全摘術を施行した1例                                                                                                         | 今村宏輝、村田幸平、賀川義規、大久保理恵子、野瀬陽平、森 良太、大根田康雄、石田 智、桑原隆一、秋山泰樹、阪本卓也、内藤 敦、村上剛平、桂 宜輝、大村仁昭、竹野 淳、中塚伸一、伊藤公彦、武田 裕、加藤健志、田村茂行                                                                                     | 第39回日本癌局所療法研究会<br>2017/6/23 京都市           |

| 演題名                                                                                                                                              | 発表者                                                                                                                                                                                                                 | 学会名、日時、会場(都市)                                                      |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| Four cases of Colon Cancer with Ventilatory Impairments Operated Under Spinal and Epidural Anesthesia                                            | 今村宏輝、村田幸平、賀川義規、加藤 健、内藤 敦、村上剛平、桂 宜輝、大村仁昭、竹野 淳、武田 裕、加藤健志、田村茂行                                                                                                                                                         | 第72回日本消化器外科学会総会<br>2017/7/19-21 金沢市                                |
| Initial surgery in patients with clinical N2 non-small cell lung cancer: a multi-institutionretrospective study                                  | Maniwa T, Shintani Y, Okami J, Ohta M, Takeuchi K, Takami K, Yokouchi H, Kurokawa E, Kanzaki R, Sakamaki Y, Shiono H, Iwasaki T, Nishioka K, Kodama K, Okumura M                                                    | IASLC 18th World Conference on Lung Cancer, 2017/10/15-18 Yokohama |
| 多発肺転移における腫瘍径のheterogeneity (D max-min)の意義 -新しい予後因子としての可能性-                                                                                       | 馬庭知弘、八木悠理子、木村幸男、貴島弘樹、児玉 憲                                                                                                                                                                                           | 第34回日本呼吸器外科学会総会<br>2017/5/18-19 福岡市                                |
| 肺腺癌術後の肺葉転移に対しニボルマブ治療後に切除し治療効果を判定した1例                                                                                                             | 八木悠理子、馬庭知弘、木村幸男、児玉 憲、竹田雅司、貴島弘樹                                                                                                                                                                                      | 第107回日本肺癌学会関西支部学術集会<br>2018/2/17 大阪市                               |
| Eribulin/S-1 combination therapy for advanced/recurrent breast cancer                                                                            | T Iwasa, J Tsurutani, Y Mizuno, Y Kojima, T Takashima, N Matsunami, T Morimoto, J Yamamura, S Ohtani, Y Tanabe, S Watanabe, R Kato, H Tanino, S Tokunaga, H Abe, S Tsuyuki, F Hara, T Takano, Y Komoike, K Nakagawa | ESMOasia 17-19 NOV 2017 Singapore                                  |
| Usefulness of response-guided neoadjuvant chemo/endocrine therapy for hormone-sensitive breast cancer in postmenopausal patients                 | N Masuda, N Sato, T Morimoto, T Ueno, C Kanbayashi, K Kaneko, H Yasojima, S Saji, H Sasano, S Morita, S Ohno, M Toi                                                                                                 | San Antonio Breast Cancer Symposium 5-7 DEC 2017 Texas USA         |
| Nanoparticle albumin-bound paclitaxel-induced peripheral neuropathy in patients receiving neoadjuvant or adjuvant chemotherapy for breast cancer | K Yoshidome, T Morimoto, N Matsunami, R Tsunashima,, F Tsukamoto, T Ryo, Y Nishida, T Shimo, K Anno, M Shimada, M Kagawa, H Morishima, N Oda                                                                        | San Antonio Breast Cancer Symposium 5-7 DEC 2017 Texas USA         |
| PER+HER維持療法後再燃に対するDTX再投与例                                                                                                                        | 森本 卓、道下新太郎、竹田雅司、吉野知子                                                                                                                                                                                                | 第25回日本乳癌学会<br>2017/7/13-15 福岡市                                     |
| 閉経後ホルモン感受性乳癌における術前Exemestane (EXE) 療法とEXE療法効果不十分例に対するEXE + 低用量CPA併用療法有用性確認試験 (JBCRG-11CPA)                                                       | 森本 卓、佐藤信昭、増田慎三、上野貴之、佐藤友威、新宮聖士、田邊 匡、尾崎慎治、笹野公伸、森田智視、大野真司、戸井雅和                                                                                                                                                         | 第55回日本癌治療学会<br>2017/10/20-22 横浜市                                   |
| HER2陰性進行あるいは再発乳癌1st/2nd lineにおけるエリブリンの検討(第II相臨床試験)                                                                                               | 木村光誠、田中寛、岩本充彦、山本大悟、吉留克英、小倉廣之、寺沢理沙、松並展輝、高橋優子、新田敏勝、森本 卓、藤岡大也、川口佳奈子、松田純奈、内山和久                                                                                                                                          | 第25回日本乳癌学会<br>2017/7/13-15 福岡市                                     |
| 化学療法開始時に内臓転移のあるHER2陰性進行再発乳癌に対するエリブリンの有効性(多施設共同後方観察研究)                                                                                            | 西田幸弘、吉留克英、岩本充彦、松並展輝、森本 卓、山口正秀、中内千暁、重里昌子、下 登志朗、安野佳奈、森島宏隆、小田直文                                                                                                                                                        | 第25回日本乳癌学会<br>2017/7/13-15 福岡市                                     |
| マンモグラフィで腫瘍像として描出され、超音波検査では描出されないためST-VABを施行した症例の検討                                                                                               | 野村 孝、道下新太郎、森本 卓、竹田雅司、藤田倫子、井口千景、青野豊一、芝 英一                                                                                                                                                                            | 第25回日本乳癌学会<br>2017/7/13-15 福岡市                                     |
| STAグラフト血管異常からangiolymphoid hyperplasia with eosinophilia(ALHE)の診断がなされた1例                                                                         | 有田都史香、都築 貴                                                                                                                                                                                                          | STROKE2018 第47回 日本脳卒中の外科学会学術集会 2018/3/17 福岡市                       |
| 頸部放射線治療治療後の頸動脈狭窄に対して血栓内膜剥離術を施行した2症例                                                                                                              | 都築 貴、有田都史香                                                                                                                                                                                                          | STROKE2018 第47回 日本脳卒中の外科学会学術集会 2018/3/16 福岡市                       |
| 当院でのバス改善の取り組み～標準レベルのバス運用を目指して～                                                                                                                   | 都築 貴、山下春美、小枝伸行、田村茂行、山本恵郎                                                                                                                                                                                            | 第18回日本クリニカルバス学会学術集会<br>2017/12/1 大阪市                               |
| 高位病変に対しても安全に施行可能な整容性に配慮した血栓内膜剥離術                                                                                                                 | 都築 貴、有田都史香、クー ウィ ミン、谷口理章、大森一美                                                                                                                                                                                       | 日本脳神経外科学会第76回学術総会<br>2017/10/12 名古屋市                               |
| 手術中に局所のヘモジデリン沈着を認めた未破裂脳動脈瘤の2例                                                                                                                    | 有田都史香、都築 貴                                                                                                                                                                                                          | 日本脳神経外科学会第76回学術総会<br>2017/10/14 名古屋市                               |
| 頸椎前方固定術後に自然消退を認めた頸椎facet cystの1例                                                                                                                 | 有田都史香、都築 貴、二宮貢士、岩月幸一                                                                                                                                                                                                | 第32回日本脊髄外科学会<br>2017/6/9 大阪市                                       |
| 当院における大腿骨内顆骨壊死に対するopening wedge HTO (OWHTO)の治療成績                                                                                                 | 平松久仁彦                                                                                                                                                                                                               | 第9回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会(JOSKAS) 2017/6/22-24 札幌市                     |
| 膝蓋骨軟骨欠損に対して自家骨髄由来間葉系幹細胞移植後17年経過した2症例                                                                                                             | 辻井 聡                                                                                                                                                                                                                | 第9回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会(JOSKAS) 2017/6/22-24 札幌市                     |
| Establishment of a small round cell sarcoma cell line (Kitra-SRS) harboring a novel variant of CIC-DUX4 fusion gene                              | 山田修太郎                                                                                                                                                                                                               | 第76回日本癌学会総会<br>2017/9/28-30 横浜市                                    |
| 新規Ewing-like sarcoma細胞株、Kitra-SRSにおけるCIC-DUX4融合遺伝子の解析                                                                                            | 山田修太郎                                                                                                                                                                                                               | 第32回日本整形外科学会基礎学術集会<br>2017/10/26-27 沖縄市                            |
| JOABPEQと患者満足度の関連について ～多椎間固定術後3年での検討～                                                                                                             | 立石耕介                                                                                                                                                                                                                | 第46回日本脊椎脊髄病学会<br>2017/4/13-15 札幌市                                  |
| 小児の足趾溶骨性病変に対してランゲルハンス細胞組織球症を疑った2例                                                                                                                | 島田俊樹                                                                                                                                                                                                                | 第129回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会 2017/10/6-7 富山市                           |
| 腰椎術後に隣接椎間高位での血腫形成により麻痺をきたした一例                                                                                                                    | 立石耕介                                                                                                                                                                                                                | 第52回日本脊髄障害医学会<br>2017/11/16-17 千葉市                                 |
| 手指外傷に対する前腕からの遊離静脈皮弁による治療について                                                                                                                     | 仲野雅之、三宅ヨシカズ、松岡祐貴、楠本健司                                                                                                                                                                                               | 第44回日本マイクロサージャリー学会学術集会 2017/12/8 宮崎市                               |
| 妊娠第3半期に子宮出血を発症したが母児ともに救命できた2症例                                                                                                                   | 中野和俊、山田弘次、山口永子、佐々木高綱、吉澤順子、水田裕久、山田嘉彦                                                                                                                                                                                 | 第69回日本産科婦人科学会学術講演会<br>2017/4/15 広島市                                |
| 予定帝王切開症例に対する術前経口補水療法の検討                                                                                                                          | 山田弘次、中野和俊、山口永子、佐々木高綱、吉澤順子、水田裕久、山田嘉彦                                                                                                                                                                                 | 第69回日本産科婦人科学会学術講演会<br>2017/4/16 広島市                                |
| 急速な進行経過をたどった卵巣類内膜腺癌の1例                                                                                                                           | 中野和俊、山田嘉彦、山田弘次、山口永子、佐々木高綱、吉澤順子、水田裕久                                                                                                                                                                                 | 第136回近畿産科婦人科学会学術集会<br>2017/6/17 大阪市                                |
| 腹腔鏡下に診断治療可能であったダグラス窩腹膜妊娠の1例                                                                                                                      | 松浦美幸、佐々木高綱、山田弘次、重光愛子、吉澤順子、水田裕久、棚瀬康仁、山田嘉彦                                                                                                                                                                            | 第57回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 2017/9/7 岡山市                                 |

| 演題名                                                                                                                  | 発表者                                                                                                                                                                                                                        | 学会名、日時、会場(都市)                                      |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 当科で経験した嚢胞性子宮腺筋症の2例                                                                                                   | 佐々木高綱、松浦美幸、山田弘次、重光愛子、吉澤順子、水田裕久、棚瀬康仁、山田嘉彦                                                                                                                                                                                   | 第57回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 2017/9/8 岡山市                 |
| 標準化ダニ抗原急速皮下免疫療法中の全身性副反応の検討                                                                                           | 濱田匡章、田中一郎                                                                                                                                                                                                                  | 第66回日本アレルギー学会 2017/6/16-18 東京都                     |
| 小豆、インゲン豆、白花豆、大豆アレルギーの交差抗原の解析                                                                                         | 佐藤奈由、濱田匡章、中村政志、下條尚志、小島 淳、矢上晶子、近藤康人、松永佳世子                                                                                                                                                                                   | 第66回日本アレルギー学会 2017/6/16-18 東京都                     |
| インドメタシンの投与を契機に高インスリン性低血糖を認めた早産児の一例                                                                                   | 道之前八重、吉川侑子、西川宏樹、近藤由佳、能村賀子、中野智巳、田中一郎                                                                                                                                                                                        | 第53回日本周産期・新生児医学会学術集会 2017/7/16-18 横浜市              |
| 5歳未満を対象とした標準化ダニ皮下免疫療法の安全性の検討                                                                                         | 濱田匡章、田中一郎、田中裕也、岡藤郁夫、鶴田 悟                                                                                                                                                                                                   | 第54回日本小児アレルギー学会 2017/11/18-19 宇都宮市                 |
| 花粉-食物アレルギー症候群に対するシラカバ花粉エキスを急速皮下免疫療法の検討                                                                               | 濱田匡章、中野智巳、道之前八重、近藤由佳、裁本仁美、桐村章大、田中一郎                                                                                                                                                                                        | 第31回近畿小児科学会 2018/3/11 大阪市                          |
| 大阪大学耳鼻咽喉科関連多施設での耳科手術成績—慢性中耳炎・穿孔閉鎖率—                                                                                  | 川島貴之                                                                                                                                                                                                                       | 日本耳鼻咽喉科学会総会 2017/5/18 広島市                          |
| 海綿静脈洞血栓症をきたした蝶形骨洞真菌症の1例                                                                                              | 川島貴之                                                                                                                                                                                                                       | 耳鼻臨床科学会 2017/7/6 下関市                               |
| 鼻出血を契機に発見された巨大脳動脈瘤の1症例                                                                                               | 天野雄太                                                                                                                                                                                                                       | 日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会 2017/9/3 大阪市                      |
| 両側真珠種を合併したターナー症候群の1例                                                                                                 | 川島貴之                                                                                                                                                                                                                       | 日本耳科学会総会 2017/11/23 横浜市                            |
| 緊張部型真珠種の骨導閾値の検討                                                                                                      | 日尾祥子                                                                                                                                                                                                                       | 日本耳科学会総会 2017/11/23 横浜市                            |
| 片側性蝸牛神経低形成の1例                                                                                                        | 野之口由華                                                                                                                                                                                                                      | 日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会 2017/12/2 大阪市                     |
| 当院における腹腔鏡下腎尿管全摘除術(pure laparoscopic procedure)の経験                                                                    | 町田裕一、山本匠真、村尾昌輝、上水流雅人、池本慎一、仲谷達也                                                                                                                                                                                             | 第105回日本泌尿器科学会総会 2017/4/21 鹿児島市                     |
| 当院における腹腔鏡下膀胱全摘除術の初期経験                                                                                                | 町田裕一、山本匠真、村尾昌輝、上水流雅人、池本慎一、山崎健史、仲谷達也                                                                                                                                                                                        | 第31回日本泌尿器科内視鏡学会 2017/11/17 徳島市                     |
| 腹腔鏡下尿管尿管吻合術を施行した下大静脈後尿管の1例                                                                                           | 山本匠真、村尾昌輝、町田裕一、上水流雅人、池本慎一、仲谷達也                                                                                                                                                                                             | 第31回日本泌尿器科内視鏡学会 2017/11/17 徳島市                     |
| ワイヤレスFPDを用いた回診撮影における再撮影率に関する検討                                                                                       | 難波昭典、平井良介                                                                                                                                                                                                                  | 第33回日本診療放射線技師学術大会 2017/9/23 函館市                    |
| 手術支援におけるより良い肝臓解析を                                                                                                    | 柏木謙吾、西川一期、難波昭典、平井良介                                                                                                                                                                                                        | 第56回全国自治体病院学会 2017/10/20 千葉市                       |
| FPD挿入済みワンショット長尺システムの運用について                                                                                           | 難波昭典、平井良介                                                                                                                                                                                                                  | 第27回大阪府診療放射線技師会学術大会 2017/11/3 大阪市                  |
| ポータブルシステム導入による患者誤認防止について                                                                                             | 松村圭司、平井良介                                                                                                                                                                                                                  | 第19回大阪病院学会 2017/11/12 大阪市                          |
| Expression pattern of glucose transporter-1 significantly associated with SUVmax levels of FDG-PET in breast cancers | Natsuko Inoue, Arisa Nishimukai, Masashi Takeda, Koji Morimoto, Tomoko Higuchi, Yukie Fujimoto, Yoshimasa Miyagawa, Kazuhiro Araki, Kazuhiro Kitajima, Takahiro Watanabe, Seiichi Hirota, Toyomasa Katagiri, Yasuo Miyoshi | 第76回日本癌学会学術総会 2017/9/28-30 横浜市                     |
| 85歳以上の糖尿病症例における血糖コントロールについての検討                                                                                       | 吉田朋世                                                                                                                                                                                                                       | 第60回日本糖尿病学会年次学術集会 2017/5/19 名古屋市                   |
| 下肢動脈エコー検査を契機に発見された成人型大動脈縮窄症の一例                                                                                       | 寺西ふみ子                                                                                                                                                                                                                      | 日本心エコー図学会第28回学術集会 2017/4/21-23 名古屋市                |
| 運動器・パネルディスカッション<br>当院の運動器超音波におけるソノグラファーの役割                                                                           | 細井亮二                                                                                                                                                                                                                       | 第42回日本超音波検査学会学術集会 2017/6/16-18 福岡市                 |
| 肺癌の胸膜、肋骨浸潤による激痛に使用している高容量オビオイドが、放射線治療により半減できた1例                                                                      | 義間友佳子、蔵 昌宏、木村幸男、小林啓子、本多紀子、陶山由希子、長谷圭吾                                                                                                                                                                                       | 第22回日本緩和医療学会学術大会 2017/6/23 横浜市                     |
| 生きたい思いに寄り添い、複数科が協働した治療にあったことで患者のADLが改善した1例                                                                           | 義間友佳子、蔵 昌宏、木村幸男、小林啓子、本多紀子、陶山由希子、長谷圭吾                                                                                                                                                                                       | 第22回日本緩和医療学会学術大会 2017/6/23 横浜市                     |
| 胃全摘後2型糖尿病患者に6分割食を導入し血糖変動をCGMで確認し得た1例                                                                                 | 高瀬由香利                                                                                                                                                                                                                      | 日本病態栄養学会 2018/1/14 京都市                             |
| 外来診療における「お薬手帳」の持参率向上を目指した取り組み                                                                                        | 小川充恵                                                                                                                                                                                                                       | 医療薬学フォーラム2017／第25回クリニカルファーマシーシンポジウム 2017/6/30 鹿児島市 |
| 多職種参加型糖尿病教室への取り組み ～糖尿病教室参加者へのアンケート調査を実施して～                                                                           | 中谷成美                                                                                                                                                                                                                       | 第60回日本糖尿病学会年次学術集会 2017/5/18 名古屋市                   |
| 薬剤部内の抗がん剤暴露調査について                                                                                                    | 佐藤浩二                                                                                                                                                                                                                       | 医療薬学フォーラム2017／第25回クリニカルファーマシーシンポジウム 2017/7/1 鹿児島市  |
| 散薬調剤ロボット導入による 業務の効率化と有用性                                                                                             | 岸本幸次                                                                                                                                                                                                                       | 第27回日本医療薬学会年会 2017/11/3-5 千葉市                      |
| 地域医療連携システムにより退院時の患者情報を共有し、継続した服薬指導を行うことが可能となった一症例                                                                    | 小川充恵                                                                                                                                                                                                                       | 第27回日本医療薬学会年会 2017/11/3 千葉市                        |
| クリニカルパス使用薬剤の後発医薬品切り替えによる影響調査                                                                                         | 佐藤浩二                                                                                                                                                                                                                       | 第18回日本クリニカルパス学会学術集会 2017/12/1 大阪市                  |
| TQM活動を通して作成した「薬剤運用マニュアル」「お薬行方不明マニュアル」の活用による効果                                                                        | 植田真理                                                                                                                                                                                                                       | 医療薬学フォーラム2017／第25回クリニカルファーマシーシンポジウム 2017/7/1 鹿児島市  |



| 演題名                                                                                                                                              | 発表者                                                                                                                                                | 学会名、日時、会場(都市)                                                      |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 地域包括ケアにおける病院薬剤師と保険薬局薬剤師の連携のアクションプラン ～在宅緩和ケアに向けて、薬剤師の退院前カンファレンス介入の一考察～                                                                            | 長谷圭悟                                                                                                                                               | 第11回日本緩和医療薬学会学術大会<br>2017/6/3 札幌市                                  |
| 薬剤部内の環境中及び排気ダクト内における抗がん剤曝露調査                                                                                                                     | 佐藤浩二                                                                                                                                               | 第55回日本癌治療学会学術集会<br>2017/10/19 横浜市                                  |
| 病薬連携における服薬情報提供システム(トレーシングレポートシステム)の構築                                                                                                            | 小川充恵                                                                                                                                               | 第67回日本病院学会<br>2017/7/20 神戸市                                        |
| 診療報酬改定に伴う処方せん様式の変更による当院での残薬調整の実態調査について                                                                                                           | 小川充恵                                                                                                                                               | 医療薬学フォーラム2017／第25回クリニカルファーマシーシンポジウム<br>2017/7/1 鹿児島市               |
| 八尾市立病院での持参麻薬の廃棄状況調査                                                                                                                              | 山崎 肇                                                                                                                                               | 日本薬学会第138年会<br>2018/3/28 金沢市                                       |
| Nanoparticle albumin-bound paclitaxel-induced peripheral neuropathy in patients receiving neoadjuvant or adjuvant chemotherapy for breast cancer | K Yoshidome, T Morimoto, N Matsunami, R Tsunashima, F Tsukamoto, T Ryo, Y Nishida, T Shimo, K Anno, M Shimada, M Udo, M Kagawa, Y Morishima, N Oda | the 40th Annual San Antonio Breast Cancer Symposium Dec. 5-9, 2017 |
| 当院のがん患者サロンの現状と課題                                                                                                                                 | 島田敏江                                                                                                                                               | 日本臨床腫瘍学会<br>2017/7/19-21 神戸市                                       |
| 患者さんにしてあげたい！が邪魔する！自分をj知ることjで療養支援につなげよう                                                                                                           | 平山美紀                                                                                                                                               | 第22回日本糖尿病教育・看護学会学術集会 2017/9/16-17 福岡市                              |
| 「心臓カテーテル検査・治療」を受ける患者の出棟待機時間に関する取り組みと実態調査 ー心理的負担軽減に向けた取り組みー                                                                                       | 垣内千恵美                                                                                                                                              | 第65回日本心臓病学会学術集会<br>2017/9/29-10/1 大阪市                              |
| 動脈カテーテルの異常波形出現予防のためにー固定方法の検討ー                                                                                                                    | 吉井里美                                                                                                                                               | 第56回全国自治体病院学会<br>2017/10/19-20 千葉市                                 |
| 鎮痛剤使用時の内視鏡検査後の帰宅基準実用化に向けた取り組み                                                                                                                    | 吉本弘深                                                                                                                                               | 第19回大阪病院学会<br>2017/11/12 大阪市                                       |
| 胃切除を受けた患者の関りを通して                                                                                                                                 | 中原朱里                                                                                                                                               | 第19回大阪病院学会<br>2017/11/12 大阪市                                       |
| 看護研究における意識調査                                                                                                                                     | 浅田 瞳                                                                                                                                               | 大阪府看護学会<br>2017/12/9 大阪市                                           |
| 乳がんで手術を受けた患者への生活指導の現状                                                                                                                            | 須川和楓                                                                                                                                               | 大阪府看護学会<br>2017/12/9 大阪市                                           |
| がん看護実践能力向上を目指した緩和ケア研修の評価と今後の課題                                                                                                                   | 吉野知子                                                                                                                                               | 第32回日本がん看護学会<br>2017/2/3-4 千葉市                                     |
| 摂食嚥下障害患者の栄養療法の現状                                                                                                                                 | 中谷摩利子                                                                                                                                              | 第33回日本静脈経腸栄養学会<br>2018/2/23 横浜市                                    |
| 立ち合い分娩に臨む夫への分娩前教育                                                                                                                                | 高井美保                                                                                                                                               | 日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会2017/2/24 大阪市                                  |
| アンケート結果からみるモニタリング・ペナルティへの現場の意識についてー八尾市立病院のPFI事業の事例からー                                                                                            | 朴井 晃                                                                                                                                               | 近畿都市学会2017年度春季大会<br>2017/6/24 奈良市                                  |
| 診療報酬改定に伴う処方せん様式の変更による当院での残薬調整の実態調査について                                                                                                           | 小川充恵、植田真理、山崎 肇、小枝伸行                                                                                                                                | 医療薬学フォーラム2017・第25回クリニカルファーマシーシンポジウム<br>2017/7/1 鹿児島市               |
| 地域における糖尿病重症化予防の取り組み                                                                                                                              | 小枝伸行                                                                                                                                               | 第19回日本医療マネジメント学会学術総会<br>2017/7/7 仙台市                               |
| Development of Observation Support System Using Integrated Nursing Practice                                                                      | Seto R, Inoue T, Koeda N, Yamashita S, Komino K, Yasoshima T.Author information                                                                    | Stud Health Technol Inform. 2017<br>2017/8/24 中国(杭州)               |
| 地域医療連携システムの情報共有により 服薬指導を行い、保険薬局から病院へ患者情報の提供が行われた症例                                                                                               | 小枝伸行、小川充恵、篠原裕子、山村万里子、中野道夫                                                                                                                          | 第50回日本薬剤師学会学術大会<br>2017/10/7 東京都                                   |
| 薬学教育実務実習アドバンスプログラム 八尾ユニット(連携)について                                                                                                                | 南 雅子、篠原裕子、奥村隆司、小川充恵、小枝伸行、大里恭章、豊口雅子、潮田龍一郎、中野道雄                                                                                                      | 第50回日本薬剤師学会学術大会<br>2017/10/7 東京都                                   |
| 地域保健所 地域医師会と連携した 糖尿病による眼合併症予防の取り組み                                                                                                               | 山下章子、井上正代、廣 幸智子、元村正明、宮澤浩之、白岩俊彦、小枝伸行、木戸里佳、吉本宏一、中野道雄、豊口雅子                                                                                            | 第50回日本薬剤師学会学術大会<br>2017/10/8 東京都                                   |
| 八尾市立病院における次期PFI導入決定～現PFI事業期間終了にあたって～                                                                                                             | 朴井 晃、西井綾乃、端山直樹、大和篤史、高草恒平、植村佳子、小枝伸行、菱井義則、植野茂明                                                                                                       | 第56回全国自治体病院学会<br>2017/10/20 千葉市                                    |

| 演題名                                                             | 発表者                                                                                  | 学会名、日時、会場(都市)                                     |
|-----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 地域医療連携システムにより退院時の患者情報を共有し、継続した服薬指導を行うことが可能となった一症例               | 小川充恵、山崎 肇、篠原裕子、中野道雄、小枝伸行                                                             | 第27回日本医療薬学会年会<br>2017/11/3 千葉市                    |
| 個人情報保護法の改正に伴う薬剤師の医療情報の取り扱いに関する調査・研究                             | 池田和之、岡橋孝侍、小枝伸行、高田敦史、関谷泰明、青柳吉博、黒田知宏                                                   | 平成29年度 日本病院薬剤師会病院薬局協議会／学術フォーラム<br>2017/11/4 千葉市   |
| DPC データと大阪府の地域がん登録の統合データベース研究- がん診断時のDPC データによる生命予後の予測能の検証 -    | 森島敏隆、松本吉史、小枝伸行、島田裕子、丸濱 勉、松木大作、中田佳世、宮代 勲                                              | 第37回医療情報学連合大会(第18回日本医療情報学会学術大会)<br>2017/11/21 大阪市 |
| クリニカルパス使用薬剤の後発医薬品切り替えによる影響調査                                    | 佐藤浩二、小川充恵、山崎 肇、小枝伸行                                                                  | 第18回日本クリニカルパス学会学術集会<br>2017/12/1 大阪市              |
| がん診断後の就労状況を医療保険の切り替え割合から評価する                                    | 宮代 勲、森島敏隆、中田佳世、松本吉史、松木大作、丸濱 勉、小枝伸行、島田裕子                                              | 第28回日本疫学会学術総会<br>2018/2/3 福島市                     |
| がん診療連携拠点病院におけるレジメンオーダシステムの実装機能調査                                | 山口健太郎、和田敦、川澄賢司、小枝伸行                                                                  | 日本臨床腫瘍学会2018<br>2018/3/15 横浜市                     |
| 「地域チーム医療を担う薬剤師養成プログラム」における病院実務実習の地域医療連携実習について                   | 藤本美弥、伊藤麻祐、小川充恵、小枝伸行、山崎 肇、篠原裕子、奥村隆司、中野道雄、安原智久、河野武幸、村岡未彩、西野隆雄、平田收正、井上知美、伊藤栄次、西田升三、小竹 武 | 第138回日本薬学会<br>2018/3/28 金沢市                       |
| 「地域チーム医療を担う薬剤師養成プログラム」における薬局実務実習の地域医療連携実習について-薬学部実習生の視点および評価から- | 伊藤麻祐、藤本美弥、小川充恵、小枝伸行、山崎 肇、篠原裕子、奥村隆司、中野道雄、安原智久、河野武幸、村岡未彩、西野隆雄、平田收正、井上知美、伊藤栄次、西田升三、小竹 武 | 第138回日本薬学会<br>2018/3/28 金沢市                       |

### (3) 研究会発表

| 演題名                                                | 発表者                                                | 研究会名、日時、会場(都市)                                               |
|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 長期末診断であった肺炎患の一例                                    | 福盛達也                                               | Infection Summer Seminar 2017 in Osaka<br>2017/8/5 グランフロント大阪 |
| 急性発症の敗血症の一例                                        | 福盛達也                                               | TENoG<br>2017/8/20 大阪市立大学                                    |
| 急性肝炎様の発症を呈したびまん性大細胞型B細胞リンパ腫の症例経験                   | 岡本正幸                                               | 中河内地域連携消化器病フォーラム<br>2017/6/10 大阪市                            |
| 抗凝固療法・抗血小板療法の功罪                                    | 渡部徹也                                               | ブラザキサ講演会<br>2017/11/8 大阪市                                    |
| 日常診療で間違えやすい心電図                                     | 渡部徹也                                               | 中河内循環器病診連携<br>2018/2/24 大阪市                                  |
| 胃癌に対するNivolumabの使用経験                               | 松山 仁                                               | 消化器がん免疫療法検討会<br>2018/2/16 大阪市                                |
| 急激な経過をたどった胃癌症例                                     | 今村宏輝、松山 仁、田村茂行                                     | 中河内消化器病研究会<br>2018/2/17 東大阪市                                 |
| 食道がん術後症例の在宅腸瘻栄養管理支援                                | 中谷摩利子、松山 仁                                         | 関西癌チーム医療研究会<br>2018/2/3 大阪市                                  |
| 胃癌術後の腸瘻栄養管理症例における地域連携の役割                           | 松山 仁                                               | 第12回大阪NST研究会<br>2017/9/16 大阪市                                |
| 胃癌術後患者に対する成分栄養剤早期介入の有効性に関する多施設前向き無作為化比較試験(KSES001) | 松山 仁、西川和宏、木村 豊、岸健太郎、井上健太郎、赤丸祐介、田村茂行、川端良平、今村博司、下川敏雄 | 第21回関西がんチーム医療研究会<br>2017/9/16 大阪市                            |
| 腹腔鏡下ヘルニア修復術の現状と展望                                  | 井出義人                                               | 第12回関西ヘルニア研究会<br>2017/12/2 大阪市                               |
| 脳卒中診療 ～復習と予習～                                      | 都築 貴                                               | 第3回大阪東血栓治療研究会<br>2017/7/22 大阪市                               |
| 広範囲・全周性石灰化病変に対する頸動脈内膜剥離術における工夫                     | 有田都史香、都築 貴                                         | 第83回大阪大学脳神経外科関連施設臨床懇話会 2017/7/15 大阪市                         |
| 成長とともに大腿骨骨孔が移動したと考えられた小児ACL再建術症例                   | 平松久仁彦                                              | スポーツ障害症例検討会<br>2017/12/20 吹田市                                |
| 脊髄損傷患者に生じた肛門周囲瘻瘻の人工肛門造設による創閉鎖と管理                   | 仲野雅之、三宅ヨシカズ、松岡祐貴                                   | SDM 2018/3/28 大阪市                                            |
| 当院における食物経口緩徐免疫療法の検討                                | 濱田匡章                                               | 第34回大阪食物アレルギー懇話会<br>2017/5/20 大阪市                            |
| 当院の環境アレルゲン(ダニ、スギ、Birch)急速皮下免疫療法の現状と課題              | 濱田匡章                                               | 第9回八尾小児科医会懇話会<br>2017/9/9 八尾市                                |
| 標準化ダニ抗原急速皮下免疫療法における増量法、疼痛緩和の検討                     | 濱田匡章、田中一郎                                          | 第80回臨床アレルギー研究会(関西)<br>2017/11/4 大阪市                          |

| 演題名                                           | 発表者                       | 研究会名、日時、会場(都市)                         |
|-----------------------------------------------|---------------------------|----------------------------------------|
| 無熱性けいれん精査のため施行した頭部MRI検査で診断に至った巨大脳動静脈奇形の1例     | 藪本仁美                      | 第58回中河内小児科談話会<br>2017/11/25 大阪市        |
| HALSが有用であった大動脈近傍の腎静脈内腫瘍血栓を伴う左腎癌に対する根治的腎摘除術の経験 | 町田裕一、山本匠真、村尾昌輝、上水流雅人、池本慎一 | 第30回近畿内視鏡外科研究会<br>2017/9/30 大阪市        |
| 当院における腹腔鏡下膀胱全摘～女性膀胱全摘を中心に～                    | 町田裕一、山本匠真、村尾昌輝、上水流雅人、池本慎一 | 第42回大阪手術手技研究会<br>2017/10/28 大阪市        |
| 膿腎症に対する腹腔鏡下腎摘除術                               | 町田裕一、山本匠真、村尾昌輝、上水流雅人、池本慎一 | 第43回大阪手術手技研究会<br>2018/3/3 大阪市          |
| 薬剤性急性腎不全の2例                                   | 村尾昌輝、山本匠真、町田裕一、上水流雅人、池本慎一 | 阿倍野腎不全フォーラム<br>2017/7/4 大阪市            |
| 若年女性の巨大乳腺腫瘍                                   | 竹田雅司                      | 第1回奈良胸部(肺・乳)疾患研究会<br>2017/9/23 橿原市     |
| 当院での85歳以上糖尿病患者の血糖コントロール                       | 吉田朋世                      | 第11回大阪糖尿病臨床カンファレンス<br>2017/4/29 大阪市    |
| 腹部大動脈血栓症の一例                                   | 寺西ふみ子                     | 第187回大阪腹部超音波研究会<br>2017/7/13 大阪市       |
| 症例検討                                          | 寺西ふみ子                     | 京都循環器検査研究会<br>2017/12/22 京都市           |
| 症例提示                                          | 寺西ふみ子                     | 心血管エコーセミナー<br>2018/1/19 大阪市            |
| 血管エコー時に発見できる整形疾患                              | 細井亮二                      | 2017年度 第2回 大阪血管エコー研究会<br>2017/7/28 大阪市 |
| 間歇性跛行を主訴に発見された大動脈狭窄症の一例                       | 木原可南子                     | 2017年度 第2回 大阪血管エコー研究会<br>2017/7/28 大阪市 |
| 胃がん術後の腸瘻栄養管理<br>症例における地域連携の役割                 | 比嘉和歌子                     | 第12回大阪NST研究会<br>2017/9/16 大阪市          |
| がん患者支援への取り組み<br>ー自記式手帳の活用ー                    | 山田智子                      | 関西がんチーム医療研究会<br>2017/9/16 大阪市          |
| オムツ着用患者の皮膚トラブル予防介助                            | 日根比加里                     | 大阪府看護協会府東支部研究発表会<br>2018/2/24 八尾市      |
| 食道がん術後症例の在宅腸瘻栄養管理                             | 中谷摩利子                     | 第20回関西がんチーム医療研究会<br>2018/3/4 大阪市       |

## (4)講演

| 演題名                                | 発表者    | 講演会名、日時、会場(都市)                           |
|------------------------------------|--------|------------------------------------------|
| 知っておきたい抗菌薬(抗生物質)の話                 | 福盛達也   | 八尾市立病院公開講座<br>2017/6/24 八尾市立病院           |
| オブジーボによる再寛解維持を図った再発難治性ホジキンリンパ腫の一例  | 服部英喜   | 第15回八尾地域医療合同研究会<br>2017/5/20 大阪市         |
| 当院におけるC型慢性肝炎に対するDAA治療の現状           | 小倉智志   | 第2回中河内肝炎病診連携講演会<br>2017/7/29 大阪市         |
| 肝炎ウィルスを撃退！<br>B型・C型肝炎治療の最前線        | 小倉智志   | 八尾市立病院公開講座<br>2017/7/22 八尾市立病院           |
| ここまで進んだ肝がんの診断と治療                   | 木津 崇   | 八尾市立病院公開講座<br>2017/7/22 八尾市立病院           |
| 肝炎・肝がんを予防する！<br>～がん検診の話題も～         | 福井弘幸   | 八尾市立病院公開講座<br>2017/7/22 八尾市立病院           |
| ダビガトランの安全性およびカテーテルアブレーション時の有用性について | 渡部徹也   | 抗凝固療法を考える会<br>2017/4/8 大阪市               |
| Webカンファレンス                         | 渡部徹也   | 心房細動アブレーション患者におけるダビガトランの有用性 2017/5/8 大阪市 |
| ランチョンセミナー14癌治療と栄養サポート              | 松山 仁   | 第33回日本静脈経腸栄養学会学術集会<br>2018/2/21-23 横浜市   |
| 特別講演「多職種で取り組む癌治療と栄養サポート」           | 松山 仁   | 第26回泉州地区NST研究会<br>2018/3/10 りんくう教育研修棟    |
| 胃癌化学療法の実際                          | 松山 仁   | 大阪薬剤師会学術講演会2017<br>2017/12/10 大阪市        |
| OWHTOの実際                           | 山田裕三   | 第5回関西Knee Osteotomy研究会<br>2017/11/18 大阪市 |
| 椎間板性腰痛の診断と治療                       | 立石耕介   | 八尾整形外科懇話会<br>2017/9 大阪市                  |
| 日常よくみる腰痛 『様子見ましょう』でいいですか？          | 立石耕介   | 第16回八尾地域医療合同研究会<br>2017/10/28 大阪市        |
| 八尾市立病院でできる下肢救済治療                   | 三宅ヨシカズ | 大阪下肢救済ミーティング<br>2017/4/19 大阪市            |
| 糖尿病足病変の治療について                      | 仲野雅之   | 八尾市足を学ぶ会<br>2017/12/2 大阪市                |
| 片側性副鼻腔炎の検討                         | 天野雄太   | 八尾耳鼻咽喉科医会研修会<br>2017/11/18 大阪市           |

| 演題名                                   | 発表者                 | 講演会名、日時、会場(都市)                                              |
|---------------------------------------|---------------------|-------------------------------------------------------------|
| 緊張部型真珠種の検討                            | 日尾祥子                | 八尾耳鼻咽喉科医会研修会<br>2017/11/18 大阪市                              |
| 当科での3年間で経験した症例について                    | 佐野 奨                | 八尾耳鼻咽喉科医会研修会<br>2018/11/18 大阪市                              |
| 当科での顔面神経麻痺の検討                         | 川島貴之                | 八尾耳鼻咽喉科医会研修会<br>2018/11/18 大阪市                              |
| 糖尿病とは                                 | 木戸里佳                | 平成29年度第1回八尾市食生活改善推進員研修会<br>2017/5/23 八尾市保健センター              |
| 実地医家セッション2:外来診療に役立つ!血管機能検査の基礎知識       | 浅岡伸光                | 第49回日本動脈硬化学会総会・学術集会<br>2017/07/6-7 グランドプリンスホテル広島            |
| 日常診療で診る 静脈血栓症の診断と治療 実践!下肢静脈エコーライブデモ   | 浅岡伸光                | 超音波セミナー<br>2018/1/13 ザ・リッツ・カールトン大阪                          |
| 第1回心エコー読影講座「収縮能とAsynergy」             | 寺西ふみ子               | 大臨技心エコー読影講座(ベーシックコース)<br>2017/6/6 大阪医療技術学園専門学校              |
| 第2回心エコー読影講座「拡張能」                      | 寺西ふみ子               | 大臨技心エコー読影講座(ベーシックコース)<br>2017/7/4 大阪医療技術学園専門学校              |
| 第3回心エコー読影講座「心不全」                      | 寺西ふみ子               | 大臨技心エコー読影講座(ベーシックコース)<br>2017/8/1 大阪医療技術学園専門学校              |
| 第4回心エコー読影講座「僧帽弁の評価法」                  | 寺西ふみ子               | 大臨技心エコー読影講座(ベーシックコース)<br>2017/9/5 大阪医療技術学園専門学校              |
| 第5回心エコー読影講座「大動脈弁の評価法」                 | 寺西ふみ子               | 大臨技心エコー読影講座(ベーシックコース)<br>2017/10/3大阪医療技術学園専門学校              |
| 第6回心エコー読影講座「心筋症の評価法」                  | 寺西ふみ子               | 大臨技心エコー読影講座(ベーシックコース)<br>2017/11/7大阪医療技術学園専門学校              |
| 第7回心エコー読影講座「症例でおさらい」                  | 寺西ふみ子               | 大臨技心エコー読影講座(ベーシックコース)<br>2017/12/5大阪医療技術学園専門学校              |
| 腎動脈病変におけるエコーの活かし方                     | 寺西ふみ子               | 日本超音波検査学会第27回関西地方会<br>研修会 2017/7/2 ビアザ淡海 滋賀県立<br>県民交流センター   |
| 血管エコーハンズオン講師                          | 寺西ふみ子               | The Echo Live2017<br>2017/7/8-9 大阪国際会議場                     |
| 腎動脈エコー講義・実技講師                         | 寺西ふみ子               | 第17回神戸血管エコーセミナー<br>2017/7/15 宮野医療器 大倉山別館6F                  |
| 血管エコー講演・実技講師                          | 寺西ふみ子               | 大臨技第8回血管エコー実技研修会<br>2017/8/6 大阪府医師共同組合                      |
| 腎・下肢動脈実技指導                            | 寺西ふみ子               | 2017年度第3回血管無侵襲診断セミナー<br>2017/9/24 大阪大学 中之島センター              |
| 実践血管エコー Varix編 講義講師                   | 寺西ふみ子               | 大臨技実践血管エコー 2017/9/29 大阪<br>医療技術学園専門学校                       |
| 心エコー講演・実技講師                           | 寺西ふみ子               | 大臨技第14回心エコー実技研修会<br>2017/10/8-9 大阪府医師協同組合                   |
| 心エコー:基礎及び臨床編講演・実技講師                   | 寺西ふみ子               | CCT2017 2017/10/26-28 神戸国際会議<br>場                           |
| シンポジウム 胸痛の腹部エコー ライブデモ、ハンズオン実技講師       | 寺西ふみ子               | エコー淡路2017 2017/11/18-19 兵庫県<br>立淡路夢舞台国際会議場                  |
| エキスパートから学ぶ専門知識 血管エコー動脈疾患(PAD、腎動脈、大動脈) | 寺西ふみ子               | 平成29年度日臨技近畿支部研修会 第5回<br>近畿支部生理研修会 2017/11/26 京都<br>保健衛生専門学校 |
| 黄疸!原因となる疾患は?USから診る                    | 寺西ふみ子               | 大臨技第7回腹部エコー実技研修会<br>2018/1/7 大阪府医師協同組合                      |
| 下肢動脈・大動脈症例ライブ講師                       | 寺西ふみ子               | 第10回心血管エコーライブハンズオンセッ<br>ション 2018<br>2018/3/4 大阪府医師協同組合      |
| 下肢静脈エコー・実技講師                          | 細井亮二                | 第17回神戸血管エコーセミナー<br>2017/7/15 宮野医療器大倉山別館6F<br>ホール            |
| 腎動脈エコー講演・実技講師                         | 細井亮二                | 大臨技第8回血管エコー実技研修会<br>2017/8/6 大阪府医師共同組合                      |
| 心エコー・実技講師                             | 細井亮二                | 大臨技第14回心エコー実技研修会<br>2017/10/8-9 大阪府医師協同組合                   |
| 在宅地域連携のための情報共有ツール『大阪府がん緩和地域連携パス』のご紹介  | 蔵 昌宏、田村 学、西原承浩、飯島正平 | 第6回大阪府在宅緩和ケア地域連携研修<br>会 2018/11/19 大阪国際がんセン<br>ター           |
| これから求められる 緩和ケア領域における 地域連携とは?          | 蔵 昌宏、城内陽子、仲村繁美、庄野嘉治 | 泉大津緩和ケアミーティング<br>2017/11/30 泉大津市立病院                         |

| 演題名                                       | 発表者   | 講演会名、日時、会場(都市)                                                                 |
|-------------------------------------------|-------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 今日から気を付けたい食生活のポイント                        | 高瀬由香利 | 八尾市立病院出前講座<br>2017/9/5 メガシティタワーズ                                               |
| 動脈硬化予防の食事                                 | 黒田昇平  | 公開講座 Take ABI 2017 in Yao<br>2017/10/15 八尾市立病院                                 |
| 食事バランスと減塩の工夫                              | 黒田昇平  | 八尾市食生活改善推進員養成講座<br>2018/3/6 八尾市保健センター                                          |
| がん治療中の食事と栄養                               | 早川裕起子 | 第29回 がん相談支援センター ミニ勉強会<br>2018/3/22 八尾市立病院                                      |
| ICTツールを使った保険薬局・病院との連携                     | 小川充恵  | 近畿薬剤師合同学術大会2018<br>2018/2/3 京都市                                                |
| 緩和ケア時の便秘対策について                            | 長谷圭悟  | 第9回中河内緩和ケアカンファレンス<br>2017/10/19 八尾徳洲会総合病院                                      |
| 緩和ケアにおける薬剤師の退院前カンファレンスの介入とアクションプラン        | 長谷圭悟  | 緩和医療 up to date<br>2017/8/5 大阪市                                                |
| 薬の正しい使い方                                  | 長谷圭悟  | 八尾市立病院出前講座<br>2017/7/27 八尾市教育サポートセンター                                          |
| 正しい薬の使い方                                  | 長谷圭悟  | 八尾市立病院出前講座<br>2017/7/27 メガシティタワーズ                                              |
| 抗がん剤の内服について                               | 佐藤浩二  | 第27回がん相談支援センター ミニ勉強会<br>2018/8/30 八尾市立病院                                       |
| 「研究倫理 ～審査事務局から研究者に知ってほしいこと～」              | 香川雅一  | 千船病院倫理委員会教育研究委員会合同研修会<br>2018/2/28 社会医療法人愛仁会千船病院                               |
| 乳がん看護認定看護師の乳房再建の取り組み・工夫                   | 吉野知子  | 関西乳房再建看護研究会<br>2017/4/16 大阪市                                                   |
| 糖尿病教育入院における療養指導の現状                        | 平山美紀  | 第21回八尾地区糖尿病連携会<br>2017/6/1 八尾市                                                 |
| 「アピアランスケアの取り組み」                           | 島田敏江  | 第5回中河内大腸がん研究会<br>2017/9/6 大阪市                                                  |
| 患者サロンきらきら若ごぼうの会の紹介と今後の課題                  | 千種保子  | 市民医療公開講座(知っておきたい「がん」の知識) 2017/9/2 八尾市                                          |
| 当院のがん化学療法におけるアピアランスケアへの取り組み               | 島田敏江  | 市民医療公開講座(知っておきたい「がん」の知識) 2017/9/2 八尾市                                          |
| 当院におけるリンパ浮腫治療の現状                          | 吉野知子  | 大阪広域医療情報交換会<br>2017/11/29 八尾市                                                  |
| 当院でのフットケアの関わり                             | 横山敬子  | 八尾市足を学ぶ会<br>2017/12/2 八尾市                                                      |
| CSTによる排泄ケア改善の取り組みと患者様への質の向上               | 横山敬子  | 大阪府コンチネンスケアセミナー<br>2018/3/3 大阪市                                                |
| 地域包括ケア時代の病院薬剤師像の実現に向けて                    | 小枝伸行  | 平成29年度第1回県立病院薬剤師研修会<br>2017/6/3 神戸市                                            |
| 八尾地域における薬薬連携の取り組み                         | 小枝伸行  | 第5回筑紫地区がん治療セミナー<br>2017/8/3 福岡市                                                |
| 病薬連携を目指して～八尾市の取り組みと今後の課題～                 | 小枝伸行  | 第192回広島佐伯薬剤師会集合研修会<br>2017/10/6 広島市                                            |
| 地域医療構想を見据えた病院薬剤師の業務展開                     | 小枝伸行  | 広島県病院薬剤師会病院機能別業務検討委員会 2017/10/7 広島市                                            |
| 医療情報を有効活用するために～ICTを利用した連携を中心に～            | 小枝伸行  | 愛媛地域医療連携講演会<br>2017/10/14 松山市                                                  |
| 電子パス運用の現状と今後の展望 ～八尾市立病院の現状とユーザー会での議論をもとに～ | 小枝伸行  | 山口県立総合医療センターパス講習会<br>2017/11/10 山口市                                            |
| 日本薬剤師会学術大会 学会発表伝達講習会                      | 小枝伸行  | 八尾市薬剤師会<br>2017/12/10 大阪市                                                      |
| 八尾モデルが示す病診薬連携ネットワークの有用性                   | 小枝伸行  | 日本薬学会近畿支部第5回在宅医療推進ワークショップ 2017/12/24 大津市                                       |
| 病院の経営部門から見る薬剤師の業務について                     | 小枝伸行  | Yao Hospital Pharmacist Seminar<br>2018/1/19 大阪市                               |
| 地域医療情報ネットワークを介した医療連携の実践                   | 小枝伸行  | 大阪大学大学院薬学研究科課題解決型高度医療人材養成プログラム 平成29年度第2回多職種連携による在宅療養支援地域医療シンポジウム 2018/3/10 大阪市 |

## (5)院内研修会

| セッション名         | 司会・座長 | 研修会名、日時、会場(都市)                   |
|----------------|-------|----------------------------------|
| 頭痛・意識障害        | 大江洋介  | 臨床研修医レクチャー<br>2018/1/18 1階103会議室 |
| 消化管緊急内視鏡       | 岡本正幸  | 臨床研修医レクチャー<br>2017/6/29 1階102会議室 |
| 消化器フィジカルアセスメント | 福井弘幸  | 看護師勉強会<br>2017/12/6 1階101会議室     |

| セッション名                              | 司会・座長                                                                              | 研修会名、日時、会場(都市)                        |
|-------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 急性冠症候群                              | 渡部徹也                                                                               | 臨床研修医レクチャー<br>2018/2/8 1階101会議室       |
| 看護師対象循環器勉強会                         | 渡部徹也、篠田幸紀、南坂朋子、乾 礼興、福岡秀忠                                                           | 看護師勉強会<br>月2回 院内会議室                   |
| 地域医療従事者研修会                          | 松山 仁                                                                               | 地域医療従事者研修会<br>2018/3/15 北館5階大会議室      |
| 褥瘡を含む難治性創傷の治療                       | 仲野雅之                                                                               | 院内勉強会<br>2017/5/16 北館5階大会議室           |
| 乳房再建の むかし いま みらい                    | 三宅ヨシカズ                                                                             | 乳房再建患者会<br>2017/6/22 北館5階大会議室         |
| 乳房再建                                | 三宅ヨシカズ                                                                             | 乳房再建患者会<br>2017/12/14 北館5階大会議室        |
| 小児科の救急疾患 ～発熱・けいれんを中心に～              | 中野智巳                                                                               | 臨床研修医レクチャー<br>2017/10/19 1階103会議室     |
| 第88回院内CPC                           | 司 会 副院長 福井 弘幸<br>症例提示 循環器内科 井上 創輝<br>病理解説 循環器内科 篠田 幸紀<br>病理診断科 西岡 陽介               | 2017/4/12 101会議室                      |
| 第89回院内CPC                           | 司 会 副院長 福井 弘幸<br>症例提示 脳神経外科 有田 都史香<br>病理解説 脳神経外科 都築 貴<br>病理診断科 西岡 陽介               | 2017/6/23 101会議室                      |
| 第90回院内CPC                           | 司 会 副院長 福井 弘幸<br>症例提示 臨床研修医 山田 佳奈<br>血液内科 服部 英喜<br>病理解説 臨床研修医 柳田 真希<br>病理診断科 西岡 陽介 | 2017/9/6 101会議室                       |
| 第91回院内CPC                           | 司 会 副院長 福井 弘幸<br>症例提示 臨床研修医 角谷 哲基<br>血液内科 桑山 真輝<br>病理解説 臨床研修医 小野 充嗣<br>病理診断科 竹田 雅司 | 2017/10/4 101会議室                      |
| 第92回院内CPC                           | 司 会 副院長 福井 弘幸<br>症例提示 臨床研修医 阪本 有紀<br>血液内科 服部 英喜<br>病理解説 臨床研修医 松島 央和<br>病理診断科 西岡 陽介 | 2017/11/1 101会議室                      |
| 第93回院内CPC                           | 司 会 副院長 福井 弘幸<br>症例提示 消化器内科 長岡 達朗<br>病理解説 病理診断科 竹田 雅司                              | 2017/12/6 101会議室                      |
| 入院中の血糖管理について                        | 木戸里佳                                                                               | 院内勉強会(看護部)<br>2018/2/26 北館5F大会議室      |
| 院内研修 心臓超音波検査のハンズオン                  | 浅岡伸光                                                                               | 臨床研修医超音波研修<br>2017/6/1 超音波検査室         |
| 院内研修 腹部超音波検査の基礎講演とハンズオン             | 寺西ふみ子                                                                              | 臨床研修医超音波研修<br>2017/5/26 超音波検査室        |
| 院内研修 腹部超音波検査のハンズオン                  | 細井亮二                                                                               | 臨床研修医超音波研修<br>2017/5/26 超音波検査室        |
| 院内研修 心臓超音波検査の基礎講演とハンズオン             | 細井亮二                                                                               | 臨床研修医超音波研修<br>2017/6/1 超音波検査室         |
| 院内研修 腹部超音波検査のハンズオン                  | 駒 美佳子                                                                              | 臨床研修医超音波研修<br>2017/5/26 超音波検査室        |
| 院内研修 心臓超音波検査のハンズオン                  | 駒 美佳子                                                                              | 臨床研修医超音波研修<br>2017/6/1 超音波検査室         |
| 院内研修 心臓超音波検査のハンズオン                  | 木原可南子                                                                              | 臨床研修医超音波研修<br>2017/6/1 超音波検査室         |
| 緩和ケア・緩和ケアチーム                        | 蔵 昌宏                                                                               | 臨床研修医オリエンテーション<br>2017/4/5 1階102会議室   |
| 緩和ケア研修会開催にあたって、がん疼痛事例検討、合同検討会議のお知らせ | 星田四朗、蔵 昌宏、木村幸男                                                                     | PEACE緩和ケア研修会<br>2017/6/10-11 北館5階大会議室 |
| 『リクラスト』製品説明                         | 旭化成ファーマ 時任七海氏                                                                      | 2017/4/4 薬剤部薬務室                       |
| WEBシンポジウム「これからの百日せき対策」              | アステラス 五十嵐 祥氏                                                                       | 2017/5/12 薬剤部薬務室                      |
| 『リンゼス錠』製品説明                         | アステラス 五十嵐 祥氏                                                                       | 2017/5/16 薬剤部薬務室                      |
| 『エムラクリーム』製品説明                       | 佐藤製薬 宮川晃典氏                                                                         | 2017/5/25 薬剤部薬務室                      |
| インターネット講演会「手術室ではこのように麻酔薬が使われている」    | MSD 鈴木孝浩氏                                                                          | 2017/5/30 薬剤部薬務室                      |

| セッション名                                          | 司会・座長              | 研修会名、日時、会場(都市)                       |
|-------------------------------------------------|--------------------|--------------------------------------|
| 『ノバルジン』製品説明                                     | ノーベルファーマ 松生明久氏     | 2017/6/8 薬剤部薬務室                      |
| 『ニンラーロ』製品説明                                     | 武田 佐藤広文氏           | 2017/6/12 薬剤部薬務室                     |
| 呼吸器疾患と吸入薬                                       | グラクソ・スミスクライン 池田宏光氏 | 2017/7/13 薬剤部薬務室                     |
| 『スインブロイク』製品説明                                   | 塩野義 今村慎治氏          | 2017/7/20 薬剤部薬務室                     |
| 『エビベン』の適正使用について                                 | ファイザー 中村誠人氏        | 2017/9/14 薬剤部薬務室                     |
| 『ナルサス』・『ナルラビド』製品説明                              | 第一三共 後藤泰二氏         | 2017/10/19 薬剤部薬務室                    |
| 『リアルダ』製品説明                                      | 持田 神谷真紀子氏          | 2017/11/9 薬剤部薬務室                     |
| 経腸栄養法と半固形化栄養剤                                   | 大塚製薬 荘司一実氏         | 2017/11/16 薬剤部薬務室                    |
| Web講演会「薬剤師から見た がん性疼痛治療薬の現状と今後」                  | 塩野義 岡本禎晃氏          | 2017/12/11 薬剤部薬務室                    |
| セミナー録画放映「PPI抵抗性逆流性食道炎の新しい治療戦略～バリエット1日2回投与の有用性～」 | EAファーマ 木下芳一氏       | 2017/12/13 薬剤部薬務室                    |
| 『ダラザレックス』製品情報                                   | ヤンセン 福井章子氏         | 2017/12/21 薬剤部薬務室                    |
| がん化学療法に伴う悪心嘔吐ガイドラインの流れ                          | 小野 森 義典氏           | 2018/1/16 薬剤部薬務室                     |
| 『イブランス』製品説明                                     | ファイザー 河口裕貴氏        | 2018/1/25 薬剤部薬務室                     |
| 『ピラノア』製品説明                                      | 大鵬 須原宏介氏           | 2018/1/31 薬剤部薬務室                     |
| 『マヴィレット配合錠』製品説明                                 | アッヴィ 池田恭浩氏         | 2018/2/6 薬剤部薬務室                      |
| 『リフキシマ』製品説明                                     | あすか製薬 立石政道氏        | 2018/2/15 薬剤部薬務室                     |
| 成長ホルモン治療に関して                                    | ノボノルディスクファーマ 今井克尚氏 | 2018/2/22 薬剤部薬務室                     |
| 『コバルトトリイ』製品説明                                   | バイエル薬品 口村 徹氏       | 2018/2/28 薬剤部薬務室                     |
| 『デザレックス』製品説明                                    | 杏林 矢ノ口益輝氏          | 2018/3/7 薬剤部薬務室                      |
| 『レンビマ』製品説明                                      | エーザイ 安田 聖氏         | 2018/3/13 薬剤部薬務室                     |
| 骨粗鬆症の薬物療法について                                   | 旭化成ファーマ 時任七海氏      | 2018/3/22 薬剤部薬務室                     |
| 腎機能障害患者におけるリコモジュリンによるDIC治療                      | 旭化成ファーマ 時任七海氏      | 2018/3/27 薬剤部薬務室                     |
| みんなで考える在宅医療話題提供① 地域医療連携システムでの医療・介護情報共有について      | 小枝伸行               | みんなで考える在宅医療研修会<br>2018/3/24 北館5階大会議室 |

## (6)学会等司会・座長

| セッション名                                            | 司会・座長     | 日時、会場(都市)                           |
|---------------------------------------------------|-----------|-------------------------------------|
| Thromboembolism/Antithrombotic Therapy/Thrombosis | 渡部徹也      | 第82回日本循環器学会学術集会<br>2018/3/25 大阪市    |
| ビデオシンプodiumー開腹手術での起死回生の一手(肝)                      | 佐々木 洋     | 第79回日本臨床外科学会総会<br>2017/11/23-25 東京都 |
| Video 15 Liver 5                                  | Yo Sasaki | 第29回日本肝胆膵外科学会<br>2017/6/7-10 横浜市    |
| ワークショップ「一般・地域における食道癌診療の現状と課題」                     | 田村茂行      | 第71回日本食道学会学術集会<br>2017/6/15-16 軽井沢市 |
| Case presentation award 18 食道                     | 田村茂行      | 第60回関西胸部外科学会<br>2017/6/22 大阪市       |
| 食道癌治療における周術期管理の重要性                                | 田村茂行      | 第20回阪神消化器外科チーム医療研究会<br>2017/8/3 尼崎市 |
| 敗血症ガイドラインから見た敗血症の治療                               | 田村茂行      | 阪神感染症セミナー<br>2017/9/7 西宮市           |
| 大阪府のがん対策                                          | 田村茂行      | 第21回関西がんチーム医療研究会<br>2017/9/16 大阪市   |
| パネルディスカッション「バリアンス分析によるパス 改定ーみんなで回そうPDCAー」         | 田村茂行      | 第19回日本クリニカルパス学会<br>2017/12/1 大阪市    |
| 周術期                                               | 田村茂行      | 第90回日本胃癌学会<br>2018/3/9 横浜市          |
| パス・登録・情報                                          | 田村茂行      | 第22回関西がんチーム医療研究会<br>2018/3/3 大阪市    |
| 総合座長                                              | 田村茂行      | 消化器がん免疫療法検討会in中河内<br>2018/2/16 大阪市  |
| シンポジウム2胃の手術と栄養 ～臨床データに基づいた適切な栄養サポートとは？～           | 松山 仁      | 第21回関西がんチーム医療研究会<br>2017/9/16 大阪市   |
| 大腸良性17                                            | 井出義人      | 第30回日本内視鏡外科学会総会<br>2017/12/7-9 京都市  |

| セッション名                                                          | 司会・座長                                           | 日時、会場(都市)                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 穿通枝皮弁を用いた胸部再建のあれこれ                                              | 三宅ヨシカズ                                          | SDM 2018/3/28 大阪市                                                                             |
| 興味ある症例 3                                                        | 木戸里佳                                            | 第54回日本糖尿病学会近畿地方会<br>2017/11/11 大阪市                                                            |
| 「当院での管理栄養士の役割と取り組み」「糖尿病教育入院における療養指導の現状」「Once-weekly時代の糖尿病治療」    | 木戸里佳                                            | 第21回八尾地区糖尿病連携会<br>2017/6/1 八尾市文化会館ブリズムホール                                                     |
| 糖尿病:私たちの未来を守ろうーProtect our futureー                              | 木戸里佳                                            | 第8回いきいき!糖尿病健康フォーラム<br>2017/9/16 八尾市文化会館ブリズムホール                                                |
| 「最近の糖尿病治療について～SGLT2阻害薬の有用性を含む～」                                 | 木戸里佳                                            | 糖尿病・循環器疾患セミナー<br>2017/9/21 大阪市                                                                |
| 合併症の集積した患者さんへのチーム医療                                             | 木戸里佳                                            | 第3回MODSカンファレンス<br>2017/9/30 大阪市                                                               |
| 「高齢者糖尿病の診かたーフレイル外来から学ぶことー」                                      | 木戸里佳                                            | 中河内糖尿病セミナー<br>2017/10/21 大阪市                                                                  |
| 外来でのインスリン、GLP-1受容体作動薬導入の具体的な方法                                  | 木戸里佳                                            | 糖尿病スキルアップセミナー<br>2017/10/28 大阪市                                                               |
| 患者さんのやる気と元気を引き出す糖尿病コーチングの会話術                                    | 木戸里佳                                            | 第1回やお糖尿病スキルアップセミナー<br>2017/11/18 八尾徳洲会総合病院                                                    |
| 「糖尿病足病変の治療について」「当院でのフットケアの関わり」「フットケアの実際」                        | 木戸里佳                                            | 八尾市足を学ぶ会<br>2017/12/2 八尾市文化会館ブリズムホール                                                          |
| 日常診療における骨粗鬆症治療について                                              | 木戸里佳                                            | 臨床医のための代謝内分泌セミナー<br>2018/2/17 大阪市                                                             |
| 「フレイルを考慮した高齢者糖尿病の治療」<br>～高齢者糖尿病診療ガイドライン2017をふまえて～               | 木戸里佳                                            | 第4回中河内糖尿病治療フォーラム<br>2018/3/24 大阪市                                                             |
| メディカルスタッフセッション2:「この所見わかりますか?得られた画像から病態を推測する」                    | 浅岡伸光                                            | 第18回診断技術向上セミナー<br>2017/07/6 広島市                                                               |
| IV部～運動領域～「関節領域」ライブ講演 講演:渡邊 恒夫 先生                                | 細井亮二                                            | JSS関西 第29回地方学術集会<br>2017/9/24 大阪市                                                             |
| 緩和ケアを中心とした介護施設における医療・介護の連携                                      | 進藤喜予、蔵 昌宏、井上博之、中尾ナス子、大川由美子、栗岡宏彰、松本奈穂子、塚田弘子、倉田温美 | 第7回中河内緩和ケアカンファレンス<br>2017/4/20 八尾市立病院                                                         |
| オピオイドを開始するとき                                                    | 蔵 昌宏                                            | PEACE緩和ケア研修会<br>2017/5/20-21 高槻赤十字病院                                                          |
| 『大阪府がん緩和地域連携パス』ご報告と活動予定                                         | 蔵 昌宏                                            | 大阪府がん診療連携協議会平成29年度第1階緩和ケア部会 2017/6/27 大阪国際がんセンター                                              |
| PCAポンプを用いたオキファスト注の使い方                                           | 相木佐代、蔵 昌宏、浦田哲平、藤村哲史、井上正一、村上将大                   | 第8回中河内緩和ケアカンファレンス<br>2017/8/10 市立東大阪医療センター                                                    |
| がん疼痛の治療と評価、オピオイドを開始するとき                                         | 蔵 昌宏                                            | PEACE緩和ケア研修会<br>2017/9/2-3 関西電力病院                                                             |
| オピオイドを開始するとき                                                    | 蔵 昌宏                                            | PEACE緩和ケア研修会<br>2017/9/23-24 八尾徳洲会総合病院                                                        |
| 緩和ケア時の便秘対策について                                                  | 長谷圭悟、蔵 昌宏                                       | 第9回中河内緩和ケアカンファレンス<br>2017/10/19 八尾徳洲会総合病院                                                     |
| 帰宅後1週間以内の死亡事例を振り返る～仕方のないこと?改善できること?～                            | 原 聡、蔵 昌宏                                        | 第10回中河内緩和ケアカンファレンス<br>2017/12/21 市立東大阪医療センター                                                  |
| 『大阪府がん緩和地域連携パス』の評価                                              | 蔵 昌宏、飯島正平                                       | 大阪府がん診療連携協議会平成29年度第2回緩和ケア部会 2018/2/7 大阪国際がんセンター                                               |
| 大阪府がん緩和地域連携パス～緩和ケア領域におけるよりよい地域連携構築のために～                         | 蔵 昌宏                                            | 第11回中河内緩和ケアカンファレンス<br>2018/2/15 市立柏原病院                                                        |
| 子宮内膜症と腺筋症の実践的薬物療法<br>～疾患基礎から薬剤の使い分け～<br>八尾市立病院 産婦人科 部長 山田 嘉彦 先生 | 山崎 肇                                            | 八尾ファーマシーセミナー<br>2017/6/21 八尾市文化会館ブリズムホール                                                      |
| 「高齢者心房細動のアドヒアランスについて薬剤師の視点から考える」 愛知学院大学 薬学部 臨床薬剤学 教授 山村 恵子 先生   | 山崎 肇                                            | Yao Hospital Pharmacist Seminar<br>2018/1/19 ザ・リッツ・カールトン大阪                                    |
| 看護                                                              | 森明富美子                                           | 第19回大阪病院学会<br>2017/11/12 大阪市                                                                  |
| シンポジウム 4 薬剤師の未来を考える ～地域医療構想によって変革する医療現場の先にある薬剤師の姿～              | 小枝伸行(オーガナイザー/座長)                                | 医療薬学フォーラム<br>2017/6/30 鹿児島市                                                                   |
| シンポジウム2 今さら聞けない 医師が知らないこと、薬剤師が知らないこと                            | 小枝伸行(シンポジスト)                                    | 第8回日本アブライド・セラピューティクス学会学術大会 第2回日本臨床薬理学会関東・甲信越地方会 2017/9/8 横浜市                                  |
| ～メディカルスタッフの主張～                                                  | 小枝伸行(ファシリテーター)                                  | 第13回 電子カルテフォーラム「利用の達人」& 地域医療ネットワーク研究会合同企画 導入/運用/ノウハウ事例発表会:【チーム医療間・多職種間の情報共有】<br>2017/9/22 東京都 |



| セッション名                                                              | 司会・座長            | 日時、会場(都市)                                              |
|---------------------------------------------------------------------|------------------|--------------------------------------------------------|
| シンポジウム14 地域包括ケアシステムの中で目指す<br>病院薬剤師のカタチ～へき地・在宅・地域医療に病院<br>薬剤師力を結集する～ | 小枝伸行(座長)         | 第 27 回日本医療薬学会年会<br>2017/11/4 千葉市                       |
| シンポジウム48 地域包括ケアを支える医療と介護の<br>連携「情報共有システム活用による急性期病床にお<br>ける医療・介護の連携」 | 小枝伸行(シンポジスト)     | 第 27 回日本医療薬学会年会<br>2017/11/4 千葉市                       |
| シンポジウム12 患者を守る薬剤情報の伝達・共有<br>“医薬品適正使用のための現況と今後の展望”                   | 小枝伸行(シンポジスト)     | 第37回医療情報学連合大会(第18回日本<br>医療情報学会学術大会) 2017/11/22 大<br>阪市 |
| シンポジウム12 八尾市における病院と薬局における<br>地域連携システムの現状と課題                         | 小枝伸行(オーガナイザー)    | 第37回医療情報学連合大会(第18回日本<br>医療情報学会学術大会) 2017/11/22 大<br>阪市 |
| シンポジウム14 医療ITにおけるリスクコミュニケーショ<br>ンツールの活用とは                           | 小枝伸行(オーガナイザー/座長) | 第37回医療情報学連合大会(第18回日本<br>医療情報学会学術大会) 2017/11/22 大<br>阪市 |
| 病院マネジメント・患者用パス                                                      | 小枝伸行(座長)         | 第18回日本クリニカルパス学会学術集会<br>2017/11/30 大阪市                  |
| パネルディスカッション5 科学的根拠のあるパス作成                                           | 小枝伸行(オーガナイザー/座長) | 第18回日本クリニカルパス学会学術集会<br>2017/12/2 大阪市                   |
| シンポジウム2 薬剤師の未来像と医療情報システム                                            | 小枝伸行(座長)         | 近畿薬剤師合同学術大会2018<br>2018/2/3 京都市                        |
| シンポジウム 薬学教育における医療情報リテラシー<br>を考える                                    | 小枝伸行(座長)         | 第138回日本薬学会<br>2018/3/26 金沢市                            |

## 編集後記

平成 29 年度は 2 月に平昌で冬季オリンピックが開催され、日本は金メダル 4 個を含む過去最多の 13 個のメダルを獲得しました。フィギュアスケート男子シングルで 2 大会連続の金メダルを獲得した羽生結弦選手、窮地に追い込まれながらも最後の最後で銅メダルを獲得したカーリング女子の面々、スキージャンプ女子ノーマルヒルで待ちに待ったメダルを獲得した高梨沙羅選手、スノーボード男子ハーフパイプで米国のショーン・ホワイト選手に惜しくも敗れはしたものの素晴らしい演技を見せてくれた平野歩夢選手など、われわれに勇気と感動を与えてくれました。なかでもスピードスケート女子 500 メートルで優勝した小平奈緒選手がレース後に韓国のイ・サンファ選手に言葉をかけ、互いに肩を抱き合って健闘をたたえあった姿はとても印象的でした。2020 年の東京オリンピックではどんな感動を与えてくれるのか今から楽しみです。

さて、今年もみなさまに八尾市立病院年報（平成 29 年度、第 30 号）をお届けいたします。平成 29 年度は、佐々木総長・星田病院長体制の 3 年目にあたります。この一年間は様々な課題に直面しましたが、職員一丸となった取り組みによりそれらを乗り越え、今年度も最終的に黒字を達成することができました。病院としてまだまだ成長途上であり、現状に甘んじることなく、さらなる診療の質の向上に取り組んでいきたいと思えます。

末尾にはなりますが、今回も年報発行にあたり院内の各部署のみなさま方の多大なご協力をいただきました。編集委員一同、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

編集委員長 田中 一郎

### 年 報 編 集 委 員 会

|         |         |                |
|---------|---------|----------------|
| 編集 委員長  | 田 中 一 郎 | 副院長            |
| 編集 副委員長 | 葛 原 秀 明 | 企画運営課課長補佐      |
| 編集 委 員  | 大 江 洋 介 | 内科部長           |
|         | 上水流 雅 人 | 中央手術部部長兼泌尿器科医長 |
|         | 長 谷 圭 悟 | 薬剤部長補佐         |
|         | 平 井 良 介 | 放射線科技師長        |
|         | 青 木 美加子 | 看護部次長          |
|         | 山 本 恵 郎 | S P C (MS)     |
|         | 原 田 美永子 | S P C (協力企業)   |
|         | 宮 副 え み | 企画運営課主査        |
| 編集事務担当  | 宮 副 え み | 企画運営課主査        |
|         | 山 本 恵 郎 | S P C (MS)     |



病院年報（第30号）  
平成31年（2019年）1月発行

- 
- 編集・発行      八尾市立病院      年報編集委員会  
                         〒581-0069      八尾市龍華町 1-3-1  
                         TEL      (072)922-0881(代)
  - ホームページ:<http://www.hospital.yao.osaka.jp/>  
                         刊行物番号      H30—52
-